

平成30年度当初予算

事業説明シート

一般会計目次

	通番号頁		通番号頁
総務部		建設部	
総務課	1	管理計画課	172
防災安全課	9	建設課	179
職員課	18	下水道課	187
財政課	23	建築住宅課	190
税務課	31	教育委員会事務局	
市民課	35	教育総務課	194
関金支所	39	学校教育課	199
企画振興部		生涯学習課	217
総合政策課	44	文化財課	226
地域づくり支援課	51	図書館	232
観光交流課	58	博物館	236
人権局	69	給食センター	246
福祉保健部		会計課	248
福祉課	75	議会事務局	250
子ども家庭課	88	監査委員事務局	252
保険年金課	99	選挙管理委員会事務局	254
長寿社会課	103	公平委員会	258
保健センター	109	農業委員会事務局	260
産業環境部			
農林課	120		
商工課	150		
環境課	161		

平成30年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
歳 入								
1				税務課	【歳入】市税	5,652,313	5,652,313	32
9	1	1	-	財政課	地方特例交付金	16,934	16,934	24
10	1	1	-	財政課	地方交付税	7,260,000	7,260,000	24
18	1	-	-	財政課	基金繰入金	987,392	63,352	25
21	1	6	-	財政課	臨時財政対策債	722,175	722,175	25
歳 出								
1	1	1	1	議会事務局	議会事務局費	167,981	167,981	251
2	1	1	2	総務課	庁舎等管理	50,285	47,812	2
2	1	1	3	総務課	車両業務	4,422	4,422	2
2	1	1	4	職員課	職員管理	68,722	68,722	21
2	1	1	5	総務課	行政改革懇談会	113	113	3
2	1	1	7	関金支所	支所管理	17,224	16,581	40
2	1	1	8	総合政策課	秘書	8,753	8,753	45
2	1	1	9	総務課	電算業務	69,967	69,967	3
2	1	1	10	総務課	争訟事務	1,398	1,398	4
2	1	1	12	関金支所	情報通信設備維持管理	8,554	303	40
2	1	1	15	総務課	行政情報システム管理	38,440	38,440	4
2	1	1	17	職員課	人件費(特別職)	30,952	30,952	19
2	1	1	18	職員課	人件費(再任用)	33,768	33,768	20
2	1	1	19	職員課	人件費(任期付)	19,701	19,701	21
2	1	1	20	関金支所	関金エリアトイレ・公園管理	4,075	4,075	41
2	1	1	20	関金支所	関金公園等管理	3,195	3,195	42
2	1	1	20	関金支所	大山池ふれあい広場等維持管理	2,671	2,671	41
2	1	1	26	総務課	【震災関連】庁舎整備等事業	26,774	26,774	5
2	1	2	1	職員課	人事管理	27,136	22,358	22
2	1	3	1	総務課	文書広報	19,055	18,005	5
2	1	3	2	総合政策課	広報公聴	18,318	15,187	45
2	1	4	1	財政課	財政事務	2,608	2,608	26
2	1	5	1	会計課	出納事務	2,695	2,695	249
2	1	6	1	財政課	財政調整基金積立金	499	0	26
2	1	6	2	財政課	財産管理	21,813	21,742	27
2	1	6	3	財政課	減債基金積立金	75,378	75,000	27
2	1	6	6	職員課	退職手当基金積立	77	0	22
2	1	6	7	財政課	公共施設等建設基金積立金	9	0	28
2	1	6	9	地域づくり支援課	若者の定住化促進基金積立金	529	0	52
2	1	6	10	観光交流課	文化基金積立金	4	0	59
2	1	6	11	地域づくり支援課	緑を守り育てる基金積立金	14	0	52

平成30年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
2	1	6	13	農林課	ふるさと農村活性化基金	6	0	122
2	1	6	14	下水道課	集落排水事業推進基金積立金	60	0	188
2	1	6	15	教育総務課	教育振興基金積立金	461	0	195
2	1	6	16	博物館	博物館資料整備基金	2	0	237
2	1	6	17	会計課	用品調達基金	2,450	50	249
2	1	6	18	観光交流課	遙かなまち倉吉ふるさと基金積立金	2	0	59
2	1	6	26	商工課	企業立地推進基金積立金	31	0	151
2	1	6	31	観光交流課	ふるさと納税	289,824	0	60
2	1	6	32	商工課	地域産業振興基金積立金	30	0	151
2	1	6	33	観光交流課	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金	540,141	0	60
2	1	7	1	総合政策課	企画政策推進	6,289	5,289	46
2	1	7	3	地域づくり支援課	元気の出る地域づくり支援	19,827	19,827	53
2	1	7	4	観光交流課	韓国姉妹都市等交流	2,077	1,297	61
2	1	7	5	観光交流課	国際交流	3,236	2,966	61
2	1	7	7	地域づくり支援課	緑を守り育てる	1,346	0	53
2	1	7	8	観光交流課	倉吉未来中心管理運営委託	82,311	74,978	62
2	1	7	11	観光交流課	文化芸術活動振興	2,495	2,495	62
2	1	7	12	地域づくり支援課	協働のまちづくり	8,089	8,089	54
2	1	7	18	観光交流課	国内交流	1,009	969	63
2	1	7	29	地域づくり支援課	定住対策事業	8,454	566	54
2	1	7	30	地域づくり支援課	若者定住・IJUターン事業	6,565	565	55
2	1	7	32	総合政策課	定住自立圏構想推進事業	471	471	46
2	1	7	33	観光交流課	里見ブランド化推進事業	1,156	1,156	63
2	1	7	39	総合政策課	イメージキャラクター作製事業	1,444	1,444	47
2	1	7	42	地域づくり支援課	集落支援員活用事業	11,555	11,555	55
2	1	7	43	観光交流課	文化活動センター	6,275	6,275	64
2	1	7	45	総合政策課	中心市街地活性化推進事業	10,367	10,367	47
2	1	8	1	公平委員会	公平委員会	1,105	1,105	259
2	1	9	1	防災安全課	交通安全対策	4,420	4,420	10
2	1	9	4	財政課	駐車場事業特別会計繰出金	9,592	9,592	28
2	1	9	5	関金支所	総合交通対策(支所)	3,000	3,000	42
2	1	9	6	総合政策課	総合交通対策(企画)	123,643	108,343	48
2	1	9	8	総合政策課	総合交通対策(定住自立圏)	952	952	48
2	1	10	1	総務課	行政区域整備	220	220	6
2	1	10	3	財政課	地域振興交付金	1,300	0	29
2	1	10	4	防災安全課	自衛官募集	100	0	10
2	1	10	6	総務課	表彰式・叙勲・褒章	1,425	1,425	6
2	1	10	7	総務課	負担金・補助金	27	27	7

平成30年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
2	1	10	10	税務課	還付金	95,272	95,272	32
2	1	10	11	総務課	広域連合負担金	57,071	57,071	7
2	1	10	13	地域づくり支援課	自治公民館活動推進	24,935	24,926	56
2	1	10	15	総務課	社会福祉事業団体助成	516	516	8
2	1	10	16	総務課	社会を明るくする運動	62	62	8
2	1	10	17	地域づくり支援課	交通災害共済加入促進	3,729	0	56
2	1	10	18	地域づくり支援課	コミュニティ推進事業	40,300	0	57
2	1	10	19	地域づくり支援課	消費者行政推進事業	3,011	2,177	57
2	1	10	23	防災安全課	団体活動費負担金	154	154	11
2	1	10	24	防災安全課	防犯活動	734	734	11
2	2	1	2	税務課	税務総務	16,830	16,830	33
2	2	2	1	税務課	賦課徴収	49,738	0	33
2	3	1	2	市民課	戸籍住民登録事務(市民)	26,574	0	36
2	3	1	4	関金支所	戸籍住民登録事務(支所)	157	0	43
2	3	1	6	市民課	中長期在留者住居地届出等事務	1	0	36
2	4	1	2	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会費	2,115	2,101	255
2	4	2	1	選挙管理委員会事務局	選挙啓発費	641	641	255
2	4	3	1	選挙管理委員会事務局	鳥取県知事選挙費	6,042	0	256
2	4	4	1	選挙管理委員会事務局	鳥取県議会議員一般選挙費	1,849	0	256
2	4	5	1	選挙管理委員会事務局	市長選挙費	1,845	1,845	257
2	4	6	1	選挙管理委員会事務局	土地改良区総代選挙費	128	0	257
2	5	1	2	総合政策課	統計業務	115	115	49
2	5	2	1	市民課	人口動態調査	65	0	37
2	5	1	2	市民課	人口移動調査	36	0	37
2	5	3	-	総合政策課	経済統計調査	6,917	0	49
2	5	4	1	総合政策課	学校基本調査	16	0	50
2	6	1	2	監査委員事務局	監査事務	2,445	2,445	253
3	1	1	2	福祉課	社会福祉総務	12,428	12,427	76
3	1	1	3	福祉課	民生委員	2,987	2,977	76
3	1	1	4	福祉課	社会福祉事業団体助成	56,048	54,422	77
3	1	1	5	福祉課	遺族援護関係	528	515	77
3	1	1	6	福祉課	行旅病人等取扱	1,017	0	78
3	1	1	7	福祉課	法外扶助	4,325	1,631	78
3	1	1	8	福祉課	特別障害者手当等給付	24,311	6,120	79
3	1	1	12	福祉課	自立支援制度管理	8,420	8,420	79
3	1	1	24	長寿社会課	伯耆しあわせの郷管理運営委託	51,075	50,954	104
3	1	1	25	保険年金課	国民健康保険特別会計繰出	460,555	241,867	100
3	1	1	41	福祉課	地域支え愛活動支援事業	5,568	3,568	80

平成30年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
3	1	1	42	福祉課	生活困窮者自立支援	24,937	10,171	80
3	1	2	2	保険年金課	国民年金	1,512	36	100
3	1	3	6	福祉課	障害支援区分認定審査	4,855	4,855	81
3	1	3	7	福祉課	自立支援給付事業	1,240,716	310,180	81
3	1	3	8	福祉課	地域生活支援事業	104,609	50,061	82
3	1	3	17	福祉課	障がい児・者在宅生活支援事業	2,590	886	82
3	1	3	32	福祉課	身体障がい者福祉運営対策	290	290	83
3	1	3	33	福祉課	身体障害者更生医療・補装具給付事業	86,414	21,606	83
3	1	3	34	福祉課	障がい者福祉一般単独	1,578	1,578	84
3	1	3	37	福祉課	障がい者グループホーム設置運営支援	1,650	826	84
3	1	3	40	福祉課	障がい者等交通費助成	13,456	13,456	85
3	1	3	44	福祉課	障がい児・者地域生活体験事業	103	52	85
3	1	3	53	福祉課	重度障がい児者支援事業	7,200	3,600	86
3	1	4	1	長寿社会課	老人福祉一般	748,119	738,205	104
3	1	4	2	長寿社会課	措置	150,666	118,796	105
3	1	4	3	長寿社会課	在宅福祉(間接補助)	4,625	1,451	105
3	1	4	4	長寿社会課	敬老会及び敬老の日記念	14,759	14,759	106
3	1	4	6	長寿社会課	シルバー人材センター補助	9,360	9,360	106
3	1	4	7	長寿社会課	老人憩の家管理	1,590	1,509	107
3	1	4	8	長寿社会課	在宅福祉(単県補助)	1,899	1,779	107
3	1	4	10	長寿社会課	高齢者生活福祉センター管理運営委託	9,100	8,887	108
3	1	4	15	保険年金課	高齢者医療一般	788,915	674,007	101
3	1	4	21	長寿社会課	認知症にかかる支援体制整備事業(定住自立圏)	1,966	1,966	108
3	1	5	1	保険年金課	特別医療	317,760	147,132	101
3	1	5	2	保険年金課	未熟児養育医療	3,523	796	102
3	1	6	1	子ども家庭課	婦人保護	2,482	2,037	89
3	1	7	2	人権局	人権文化センター運営	15,266	5,273	70
3	1	7	7	人権局	やまびこ人権文化センター運営	10,553	2,085	70
3	1	7	8	人権局	さわやか人権文化センター運営	9,679	4,446	71
3	1	7	9	人権局	はばたき人権文化センター運営	10,683	3,647	71
3	1	7	10	人権局	あたごふれあい人権文化センター運営	10,154	2,636	72
3	1	8	1	人権局	同和対策	2,044	2,044	72
3	1	8	3	人権局	男女共同参画の推進	639	639	73
3	1	8	4	人権局	部落解放研究倉吉市集会・文化祭	697	697	73
3	1	8	6	人権局	人権啓発推進	7,672	6,607	74
3	2	1	2	子ども家庭課	児童福祉総務	132,281	55,609	89
3	2	1	3	子ども家庭課	児童委員	2,039	2,039	90
3	2	1	4	子ども家庭課	児童手当給付	731,308	112,587	90

平成30年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
3	2	1	5	子ども家庭課	災害遺児手当給付	360	180	91
3	2	1	6	子ども家庭課	児童扶養手当	303,963	202,470	91
3	2	1	8	子ども家庭課	児童健全育成	93,352	2,122	92
3	2	1	16	子ども家庭課	障がい児支援給付事業	79,832	27,107	92
3	2	1	17	市民課	出産手当金支給	1,800	1,800	38
3	2	1	18	子ども家庭課	子育て支援事業	14,458	1,607	93
3	2	1	27	子ども家庭課	子どもの発達支援体制整備	1,061	539	93
3	2	1	28	子ども家庭課	ファミリーサポートセンター事業	2,849	983	94
3	2	1	35	子ども家庭課	公立放課後児童クラブ運営	66,647	20,435	95
3	2	1	36	子ども家庭課	【新規】放課後児童クラブ整備事業	4,167	867	95
3	2	2	2	子ども家庭課	【一部新規】保育所運営	1,880,042	579,077	96
3	2	2	9	子ども家庭課	病児保育事業	16,100	2,832	96
3	2	3	11	子ども家庭課	公立児童館運営	63,064	63,039	97
3	2	4	1	子ども家庭課	母子福祉事務	8,841	4,262	97
3	2	5	1	子ども家庭課	児童集会所管理	673	673	98
3	2	6	1	子ども家庭課	家庭児童相談室運営	6,719	2,812	98
3	3	2	1	福祉課	生活保護	1,153,907	267,476	86
3	3	2	2	福祉課	中国残留邦人等支援給付	524	0	87
4	1	1	3	保健センター	保健衛生一般	21,548	21,548	110
4	1	1	4	保健センター	1歳6か月児健康診査	1,430	1,430	110
4	1	1	5	保健センター	矢櫃保健指導所	9,438	7,965	111
4	1	1	6	保健センター	妊産婦新生児等訪問指導	353	353	111
4	1	1	7	保健センター	6か月児健康診査	601	601	112
4	1	1	8	保健センター	5歳児発達相談	108	108	112
4	1	1	9	保健センター	3歳児健康診査	3,601	3,601	113
4	1	1	10	保健センター	妊産婦・乳幼児健康診査	41,646	41,474	113
4	1	1	11	保健センター	母子健康教室	3,235	2,935	114
4	1	1	12	保健センター	保健センター運営	10,883	10,829	114
4	1	1	13	環境課	衛生総務	235	235	162
4	1	1	17	環境課	動物愛護事業	1,450	50	162
4	1	1	18	保健センター	妊娠・出産包括支援事業	4,953	1,773	115
4	1	2	1	保健センター	感染症予防	78	78	115
4	1	3	1	環境課	狂犬病予防	490	0	163
4	1	3	4	保健センター	個別予防接種	143,590	143,590	116
4	1	3	8	保健センター	風しんワクチン接種費助成事業	510	259	116
4	1	4	1	環境課	環境衛生	26,583	26,583	163
4	1	4	2	環境課	公衆浴場確保対策	700	450	164
4	1	4	3	環境課	市民町内清掃支援	9,586	9,586	164

平成30年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
4	1	4	4	環境課	市有墓地維持管理	320	320	165
4	1	4	5	下水道課	合併処理浄化槽設置推進	7,518	4,327	188
4	1	4	6	環境課	こどもエコクラブ事業	1,190	595	165
4	1	4	7	環境課	住宅用太陽光発電システム導入促進	6,000	3,000	166
4	1	4	9	環境課	E V導入推進	1,110	1,110	166
4	1	4	10	環境課	家庭用燃料電池導入促進	360	180	167
4	1	5	2	保健センター	がん検診	76,252	75,752	117
4	1	5	3	保健センター	健康教育	856	728	117
4	1	5	4	保健センター	健康相談	413	319	118
4	1	5	5	保健センター	健康診査	2,596	1,253	118
4	1	5	6	保健センター	訪問指導	675	641	119
4	1	5	8	保健センター	こころの健康づくり事業	286	150	119
4	1	6	1	環境課	公害対策	4,378	3,127	167
4	2	1	2	環境課	清掃総務	1,111	1,051	168
4	2	2	1	環境課	塵芥処理	425,527	374,527	168
4	2	2	2	環境課	川をきれいにする運動	230	230	169
4	2	2	3	環境課	廃棄物減量等推進	45,294	42,894	169
4	2	2	4	環境課	環境美化促進対策	2,040	1,040	170
4	2	3	1	環境課	し尿処理	73,520	50,071	170
4	3	1	1	環境課	簡易水道の上水道統合	9,360	9,360	171
4	3	2	1	環境課	簡易水道・小規模水道等整備	100,290	97,426	171
5	1	1	1	商工課	勤労者福祉	10	10	152
6	1	1	2	農業委員会事務局	農業委員会	14,955	10,637	261
6	1	1	3	農業委員会事務局	農地法に基づく許認可・利用調整	115	115	261
6	1	1	4	農業委員会事務局	農業者年金業務	405	0	262
6	1	1	5	農業委員会事務局	農地中間管理機構特例事業	24	0	262
6	1	1	6	農業委員会事務局	国有農地の管理・処分	29	0	263
6	1	1	7	農業委員会事務局	農用地利用権設定等促進事業	1,359	1,359	263
6	1	1	8	農業委員会事務局	農地調整事務処理	15	0	264
6	1	2	2	農林課	農林行政対策	1,885	897	122
6	1	2	4	農林課	久米農村広場維持管理	148	148	123
6	1	2	6	農林課	農村環境改善センター管理	5,461	5,461	123
6	1	3	3	農林課	特定野菜等価格安定対策	826	826	124
6	1	3	7	農林課	健康農園維持管理	704	353	124
6	1	3	9	農林課	担い手規模拡大促進事業	12,000	12,000	125
6	1	3	11	農林課	農業経営基盤強化資金利子補助事業	9	5	125
6	1	3	12	農林課	果樹等経営安定資金利子補助	5	5	126
6	1	3	14	農林課	農地を守る直接支払	100,451	28,596	126

平成30年度予算 一般会計事業一覽表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
6	1	3	15	農林課	地産地消推進	918	918	127
6	1	3	19	農林課	特産品生産振興対策事業	754	754	127
6	1	3	23	農林課	鳥取梨生産振興事業	1,928	101	128
6	1	3	31	農林課	小規模零細地域営農確立促進対策	597	0	128
6	1	3	33	農林課	就農条件整備事業	11,938	3,980	129
6	1	3	35	農林課	就農応援交付金事業	2,550	850	129
6	1	3	38	農林課	鳥獣被害総合対策事業	23,472	9,165	130
6	1	3	40	農林課	米価格低下緊急融資利子補助事業	73	73	131
6	1	3	42	農林課	経営所得安定対策事業	6,300	0	131
6	1	3	45	農林課	農業次世代人材投資事業	19,500	0	132
6	1	3	49	農林課	がんばる農家プラン事業	8,199	2,410	132
6	1	3	56	農林課	農地集積・集約化対策事業	13,709	0	133
6	1	3	58	農林課	親元就農促進支援交付金事業	2,600	867	133
6	1	3	59	農林課	人・農地問題解決加速化支援事業	140	70	134
6	1	3	62	農林課	薬用作物産地確立支援事業	1,151	751	134
6	1	3	64	農林課	園芸産地活力増進事業	1,100	367	135
6	1	3	65	農林課	農業経営力向上支援事業	600	0	135
6	1	3	66	農林課	定年帰農者等支援事業	300	300	136
6	1	3	71	農林課	荒廃農地等利活用促進事業	5,446	1,362	136
6	1	3	75	農林課	雪害農業施設等復旧支援資金利子補助	19	10	137
6	1	4	1	農林課	畜産経営改善	244	244	137
6	1	4	2	農林課	畜産振興対策事業	2,015	2,015	138
6	1	4	4	農林課	優良雌子牛購入資金貸付	2,420	1,820	139
6	1	4	13	農林課	鳥取和牛振興総合対策事業	24,000	0	139
6	1	5	1	農林課	土地改良	144,304	24,529	140
6	1	5	3	税務課	地籍調査	49,412	14,198	34
6	1	5	12	下水道課	集落排水事業特別会計繰出金	349,784	305,229	189
6	1	5	13	農林課	農業農村整備事業	21,000	8,180	140
6	1	5	19	農林課	環境保全型農業直接支援対策事業	5,390	1,273	141
6	1	5	20	農林課	多面的機能支払交付金事業	131,614	32,679	141
6	1	6	1	農林課	農道維持管理	38,934	37,434	142
6	2	1	2	農林課	林業行政対策	115	115	142
6	2	2	1	農林課	林業経営改善	395	395	143
6	2	2	2	農林課	林道維持管理	12,378	8,378	143
6	2	2	3	農林課	森林基幹道整備	12,197	1,297	144
6	2	2	4	農林課	森林整備担い手育成対策	705	353	144
6	2	2	5	農林課	林業労働者福祉向上推進	680	680	145
6	2	2	8	農林課	造林	7,409	360	145

平成30年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
6	2	2	9	農林課	森林病虫害等防除	12,981	804	146
6	2	2	10	農林課	森林整備地域活動支援交付金	100	0	146
6	2	2	12	農林課	緊急間伐	3,000	3,000	147
6	2	2	30	農林課	林地台帳整備事業	162	162	147
6	2	3	1	農林課	市行造林	4,500	0	148
6	3	1	4	農林課	漁業研修事業	4,664	304	148
7	1	1	2	商工課	商工総括事業	1,388	1,372	152
7	1	2	1	商工課	同和対策	413	413	153
7	1	2	2	商工課	商工業振興	264	264	153
7	1	2	3	商工課	企業誘致	18,652	13,270	154
7	1	2	5	商工課	地場産業振興	885	885	154
7	1	2	6	商工課	金融対策	1,553,615	4,406	155
7	1	2	7	商工課	商店街等活性化	6,630	5,885	155
7	1	2	8	商工課	関西事務所運営費	1,299	1,299	156
7	1	2	13	商工課	倉吉市くらしよし産業元気条例推進	437	437	156
7	1	2	16	商工課	市場開拓支援事業	1,096	1,096	157
7	1	2	17	商工課	起業家育成事業	334	334	157
7	1	2	26	商工課	大谷工業団地再整備事業	79,790	79,790	158
7	1	2	29	商工課	就職情報提供事業	2,012	2,012	158
7	1	2	31	商工課	【震災関連】特別金融支援事業	1,060,326	0	159
7	1	2	34	商工課	災害等緊急対策資金利子補助(台風関連)	1,317	659	159
7	1	3	1	観光交流課	観光一般	10,625	10,226	64
7	1	3	4	商工課	まちかどステーション管理	1,700	1,700	160
7	1	3	7	商工課	飲食・物販施設管理	14,299	0	160
7	1	3	8	観光交流課	観光施設維持管理事業(関金地区)	13,807	12,507	65
7	1	3	24	観光交流課	観光関連団体助成事業	53,501	13,572	65
7	1	3	25	観光交流課	地域資源観光活用事業(関金地区)	6,104	3,119	66
7	1	3	26	観光交流課	琴桜記念館運営事業	5,974	5,974	66
7	1	3	27	観光交流課	観光施設維持管理事業	5,402	4,653	67
7	1	3	28	観光交流課	地域おこし協力隊による関金活性化事業	2,766	2,766	67
7	1	3	29	観光交流課	ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業	4,500	500	68
8	1	1	2	建設課	土木総務(建設)	331	266	180
8	1	2	1	建築住宅課	建築指導	61,157	15,194	191
8	1	2	3	建築住宅課	営繕	1,112	1,112	191
8	1	2	4	建築住宅課	空き家対策	9,325	3,325	192
8	2	1	1	管理計画課	道路橋梁総務(管理)	17,758	17,757	173
8	2	1	2	建設課	道路橋梁総務(建設)	10,650	10,329	180
8	2	1	3	建設課	除雪対策	56,538	52,338	181

平成30年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
8	2	1	4	市民課	自動車臨時運行許可	14	0	38
8	2	2	1	管理計画課	境界確定	959	959	173
8	2	2	2	建設課	道路維持(建設)	99,770	73,770	181
8	2	3	3	建設課	地方道路整備事業(地域活力基盤創造交付金)	83,800	3,798	182
8	2	3	9	建設課	一般道路新設改良(緊急防災・減災事業)	43,320	520	182
8	2	3	11	建設課	安全・安心生活空間の整備(社会資本整備総合交付金)	306,000	34,183	183
8	2	4	1	建設課	橋梁維持補修	1,000	1,000	183
8	3	1	1	建設課	河川総務及び維持	5,972	3,806	184
8	3	2	2	建設課	小規模急傾斜地崩壊対策	500	500	184
8	3	2	3	建設課	【新規】自然災害防止対策	3,500	0	185
8	4	1	2	下水道課	下水道繰出	1,139,848	1,139,848	189
8	4	1	3	管理計画課	都市計画総務費(景観)	292	0	174
8	4	1	4	管理計画課	倉吉打吹地区街なみ環境整備	14,854	12,854	174
8	4	1	6	管理計画課	都市計画総務(管理)	446	406	175
8	4	1	8	管理計画課	県道改良事業費地元負担金(街路事業)	16,951	1,751	175
8	4	2	1	管理計画課	打吹公園管理	29,596	24,686	176
8	4	2	2	管理計画課	トイレ管理	3,853	3,853	176
8	4	2	3	管理計画課	まちづくり管理	2,025	2,025	177
8	4	2	4	管理計画課	公園管理事業	11,074	7,074	177
8	4	2	5	管理計画課	都市公園管理	9,325	9,325	178
8	5	1	2	建築住宅課	市営住宅維持管理	30,039	2,143	192
8	5	1	7	建築住宅課	県営住宅維持管理	2,945	0	193
8	5	1	10	建築住宅課	【震災関連】鳥取県中部地震被災者向け民間賃貸住宅家賃補助事業	944	472	193
8	5	2	3	防災安全課	【震災関連】被災者住宅再建支援事業	306,921	35,691	12
8	5	2	5	管理計画課	【震災関連】被災宅地擁壁等復旧事業	16,370	8,185	178
9	1	1	1	防災安全課	常備消防事業	631,355	631,355	12
9	1	2	1	防災安全課	非常備消防	67,107	45,996	13
9	1	3	1	防災安全課	消防施設整備	12,377	12,377	13
9	1	4	1	防災安全課	水防対策	1,003	768	14
9	1	5	1	防災安全課	災害対策	6,052	4,818	14
9	1	5	2	防災安全課	地域防災力向上対策	4,742	1,686	15
9	1	5	3	防災安全課	総合防災訓練	397	199	15
9	1	5	6	防災安全課	防災行政無線維持管理事業	29,341	27,973	16
9	1	5	7	防災安全課	国民保護対策	50	50	16
9	1	5	10	防災安全課	防災センター管理事業	3,632	2,801	17
10	1	1	1	教育総務課	教育委員会	2,349	2,349	195
10	1	2	2	教育総務課	教育委員会事務局	47,907	44,713	196
10	1	2	3	学校教育課	教育総務	8,671	8,650	200

平成30年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
10	1	2	5	教育総務課	輝く人育成	1,193	0	196
10	1	2	10	学校教育課	児童生徒舞台芸術鑑賞	1,126	1,126	200
10	1	2	15	学校教育課	スクールソーシャルワーカー活用	4,561	1,521	201
10	1	2	18	学校教育課	人権同和教育推進	2,564	2,564	201
10	1	2	19	職員課	人件費(教育長)	12,517	12,517	19
10	1	2	22	学校教育課	元気はつらつプラン	18,658	658	202
10	1	2	23	学校教育課	ふるさと鳥取見学(県学)支援事業	297	0	202
10	1	2	27	学校教育課	土曜授業実施事業	500	0	203
10	1	2	28	学校教育課	適正配置準備	989	989	203
10	1	2	32	学校教育課	幼保小連携推進事業	400	0	204
10	1	2	35	学校教育課	地域学校協働活動推進事業	1,936	646	204
10	1	2	36	学校教育課	地域未来塾事業	1,200	400	205
10	1	2	37	学校教育課	教科指導法研究事業	3,209	0	205
10	1	2	38	学校教育課	特別支援学校通学支援事業	3,854	0	206
10	2	1	2	教育総務課	小学校運営(総務)	114,993	113,443	197
10	2	1	3	学校教育課	小学校運営(学校)	57,037	56,787	206
10	2	1	4	学校教育課	小学校保健	8,879	7,770	207
10	2	2	1	教育総務課	小学校教材整備	54,703	53,663	197
10	2	2	4	学校教育課	小学校遠距離通学費補助	549	549	207
10	2	2	5	学校教育課	小学校給食	226	226	208
10	2	2	6	学校教育課	小学校教育研修	4,137	4,136	208
10	2	2	7	学校教育課	初等教育研究	3,267	3,267	209
10	2	2	8	学校教育課	小学校就学援助	8,641	7,818	209
10	2	2	10	学校教育課	小学校図書館ネットワーク事業	1,509	1,509	210
10	3	1	2	教育総務課	中学校運営(総務)	51,068	50,392	198
10	3	1	3	学校教育課	中学校運営(学校)	23,438	23,438	210
10	3	1	4	学校教育課	中学校保健	3,788	3,258	211
10	3	2	1	教育総務課	中学校教材整備	27,736	27,236	198
10	3	2	4	学校教育課	中学校遠距離通学費補助	4,770	4,770	211
10	3	2	5	学校教育課	中学校給食	82	82	212
10	3	2	6	学校教育課	中学校教育研修	5,961	5,960	212
10	3	2	7	学校教育課	中学校教育研究	7,813	7,813	213
10	3	2	8	学校教育課	中学校就学援助	10,985	10,247	213
10	3	2	10	学校教育課	中学校図書館ネットワーク事業	580	580	214
10	3	2	11	学校教育課	中学校寄宿舎運営	1,103	683	214
10	3	2	12	学校教育課	語学指導等外国青年招致	21,605	19,894	215
10	3	2	13	学校教育課	心の教室相談	4,173	4,173	215
10	3	2	14	学校教育課	運動部活動外部指導者活用	841	421	216

平成30年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
10	4	1	2	生涯学習課	社会教育総務	18,894	18,894	218
10	4	1	3	生涯学習課	成人式	1,552	1,552	218
10	4	2	1	生涯学習課	生涯学習推進	207	207	219
10	4	2	2	生涯学習課	成人教育	544	384	219
10	4	3	1	文化財課	文化財保護	3,459	3,448	227
10	4	3	2	文化財課	市内遺跡分布調査	10,000	2,500	227
10	4	3	3	文化財課	市内埋蔵文化財緊急発掘調査	2,000	0	228
10	4	3	4	文化財課	史跡維持管理	11,710	11,501	228
10	4	3	5	文化財課	伝統的建造物群保存地区保存事業	130,936	3,659	229
10	4	3	6	文化財課	指定文化財保存整備	13,919	3,714	229
10	4	3	12	博物館	市展	1,109	728	237
10	4	3	13	博物館	創作文華展	285	74	238
10	4	3	14	博物館	県展	210	210	238
10	4	3	40	文化財課	【震災関連】指定文化財保存整備事業	3,853	853	230
10	4	3	43	文化財課	両長谷遺跡第2次発掘調査	13,800	0	230
10	4	4	1	生涯学習課	【一部新規】公民館管理	116,539	116,497	220
10	4	4	2	生涯学習課	公民館活動	1,522	1,522	220
10	4	5	2	博物館	博物館維持管理	30,656	30,567	239
10	4	5	3	博物館	博物館普及活動	209	203	239
10	4	5	4	博物館	博物館調査研究活動	257	257	240
10	4	5	5	博物館	博物館資料収集保存活動	2,279	659	240
10	4	5	6	博物館	自然科学	658	658	241
10	4	5	7	博物館	特別展 前田寛治大賞展	12,386	10,654	241
10	4	5	13	博物館	博物館展示活動	1,349	689	242
10	4	5	35	博物館	鳥取県の郷土刀	1,772	967	242
10	4	5	36	博物館	特別展 山本二三展	2,001	2,001	243
10	4	6	1	博物館	資料館維持管理	2,572	2,572	243
10	4	6	2	博物館	資料館展示活動	341	341	244
10	4	6	3	博物館	資料館調査研究活動	60	60	244
10	4	6	4	博物館	資料館資料収集保存活動	10	10	245
10	4	7	2	図書館	図書館運営	52,256	52,162	233
10	4	7	3	図書館	読書活動推進	1,374	1,089	233
10	4	7	4	図書館	パークスクエア管理	13,612	13,451	234
10	4	7	5	図書館	交流プラザ総務管理	28,580	24,765	234
10	4	7	9	図書館	山上憶良短歌募集	1,077	1,077	235
10	4	8	5	生涯学習課	青少年教育	3,322	3,322	221
10	4	8	6	生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	3,623	1,215	221
10	5	1	2	生涯学習課	社会体育総務	740	740	222

平成30年度予算 一般会計事業一覧表目次 (款項目順)

(単位:千円)

款	項	目	事業	担当課	事業名	予算額	一般財源	通番号
10	5	1	3	生涯学習課	学校体育施設開放	1,399	1,399	222
10	5	1	4	生涯学習課	生涯スポーツ振興	520	520	223
10	5	1	5	生涯学習課	くらよし女子駅伝競走大会	5,143	5,143	223
10	5	1	7	生涯学習課	【一部新規】社会体育振興	9,717	9,717	224
10	5	2	1	生涯学習課	【一部新規】体育施設維持管理	11,643	3,817	224
10	5	2	3	生涯学習課	【一部新規】体育施設管理運営	93,123	93,123	225
10	5	2	6	生涯学習課	【一部新規】関金B&G海洋センター管理	4,060	3,654	225
10	5	3	2	学校給食センター	給食センター	393,000	170,482	247
11	1	1	1	農林課	現年度補助災害復旧	30,000	70	149
11	1	2	1	農林課	現年度単独災害復旧	10,000	2,550	149
11	2	1	1	建設課	公共土木補助災害復旧	50,000	50	185
11	2	2	1	建設課	公共土木単独災害復旧	10,000	2,000	186
11	3	1	10	文化財課	【震災関連】くら用心災害復旧	2,305	96	231
12	1	-	-	財政課	公債費(元金、利子)	2,781,651	2,434,905	29
13	1	1	1	防災安全課	小災害り災者見舞金支給事業	100	100	17
14	1	1	1	財政課	予備費	10,000	10,000	30
-	-	-	-	財政課	修繕料等への対応	8,000	8,000	30
				職員課	人件費(一般職)	2,988,605	2,835,297	20

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	1	2	総務課	庁舎等管理	1	50,285	47,812
"	"	2	1	1	3	総務課	車両業務	1	4,422	4,422
"	"	2	1	1	5	総務課	行政改革懇談会	2	113	113
"	"	2	1	1	9	総務課	電算業務	2	69,967	69,967
"	"	2	1	1	10	総務課	争訟事務	3	1,398	1,398
"	"	2	1	1	15	総務課	行政情報システム管理	3	38,440	38,440
"	"	2	1	1	26	総務課	【震災関連】庁舎整備等事業	4	26,774	26,774
"	"	2	1	3	1	総務課	文書広報	4	19,055	18,005
"	"	2	1	10	1	総務課	行政区域整備	5	220	220
"	"	2	1	10	6	総務課	表彰式・叙勲・褒章	5	1,425	1,425
"	"	2	1	10	7	総務課	負担金・補助金	6	27	27
"	"	2	1	10	11	総務課	広域連合負担金	6	57,071	57,071
"	"	2	1	10	15	総務課	社会福祉事業団助成	7	516	516
"	"	2	1	10	16	総務課	社会を明るくする運動	7	62	62
							合計		269,775	266,252

担当課	総務課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	庁舎等管理						予算説明書ページ	35			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
51,306	50,285						2,473	47,812			
事業の目的・意図											
庁舎を常時使用できるよう適切な維持管理を行うもの。(本・東・南・北庁舎、車庫及び周辺)											
事業の概要(積算根拠等)											
1節 報酬：宿日直員5人(代替分含)+運転手 11,417千円 4節 共済費：宿日直員5人+運転手 1,741千円 9節 旅費：普通旅費 730千円 11節 需用費：消耗品、光熱水費、燃料費(庁舎電気・上下水道代・ガス代等) 17,153千円 12節 役務費：通信運搬費(庁舎電話使用料) 5,197千円 手数料(消防用設備点検手数料、北庁舎1～3階エアコン点検等) 2,381千円 13節 委託料：庁舎清掃、エレベーター保守、高圧電気設備保守等 7,909千円 14節 使用料及び賃借料：電話交換機、AED借り上げ等 3,457千円 18節 備品購入費：庁内器具費(LED照明器具買い取り) 300千円											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】 ・行政財産使用料=767千円 ・町名変更証明手数料=3千円 ・公衆電話手数料=1千円 ・庁舎光熱水費使用料=1,462千円 ・庁舎案内板広告料=240千円											

担当課	総務課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	車両業務						予算説明書ページ	35			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,543	4,422							4,422			
事業の目的・意図											
公用車(連絡車両)の配車及びマイクロバスの運行により、行政事務の円滑化を図るもの。											
事業の概要(積算根拠等)											
11節 需用費：燃料費、修繕料、消耗品費 2,887千円 12節 役務費：手数料(バスタイヤ組換え料等) 129千円 14節 使用料及び賃借料 自動車借上料(リース車5台分) 1,197千円 (うち3台新規リース費 648千円) 19節 負担金補助及び交付金：安全運転運行管理者協議会負担金等 112千円 27節 公課費：自動車重量税 97千円											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	総務課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	行政改革懇談会						予算説明書ページ	35			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
98	113								113		
事業の目的・意図											
<p>簡素にして効率的な市政の実現を推進するため、倉吉市行政改革懇談会を置き、倉吉市の行政改革の推進について必要な事項を研究協議する。</p> <p>本市の施策に関して、職員が積極的に改善意見を提案できる機会を与えると同時に、事務能率の向上を図る。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>【行政改革懇談会】 行政改革懇談会を年2回開催する。委員は10人。 報償費 100千円：委員謝金 5,000円×10人×2回=100,000円 需用費 3千円：湯茶代 150円×10人×2回= 3,000円</p> <p>【事務改善提案制度】 職員は随時提案することができるが、制度の周知も兼ねて年に1~2回提案の募集を行う。 採否の結果は公表し、また、採用・趣旨採用となった場合、職員に対し報償金として図書カードを提案1件あたり1,000円分を送る。 報償費 10千円：図書カード 1,000円×10人=10,000円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	【一部新規】電算業務						予算説明書ページ	35			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
88,303	69,967								69,967		
事業の目的・意図											
<p>行政事務の効率化のための電算処理及び運営管理 住民情報システム等の維持管理</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>【対象システム】 住民基本台帳、印鑑登録、宛名管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、国民健康保険、国民年金、保育料、児童手当、児童扶養手当、選挙人名簿、学齢簿、特別医療、学校給食費、健康管理、介護保険料、後期高齢者、上下水道、下水道受益者負担金ほか</p> <p>○報酬・共済費：【新規】電算処理等補助職員1人 2,242千円 ○旅費：普通旅費 21千円 ○需用費：プリンタトナー・バックアップテープほか消耗品等 1,108千円 ○役務費：サーバ関連機器等保守 550千円 【新規】番号連携サーバシステム保守料 1,426千円 ○委託料：基幹業務システムサポート保守 11,016千円 ○使用料及び賃借料：システム・関連機器借上 51,574千円 ○負担金補助及び交付金：社会保障・税番号制度中間サーバ利用負担金 2,030千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	争訟事務						予算説明書ページ	35			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,200	1,398								1,398		
事業の目的・意図											
<p>市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時相談できる体制を構築することにより、当該法律問題の速やかな解決を図り、行政サービスの向上を図るもの。 争訟が提起等された場合に、弁護士等にその事務を委託し、市の事務の軽減を図るもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○需用費：事務消耗品 30千円 ○委託料：弁護士相談料 648千円 法律問題に関する指導及び助言 契約締結に関する指導及び助言 法律文書の作成に関する指導及び助言</p> <p>争訟事務委託料 720千円 争訟に関する法律事務の委託</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	【一部新規】行政情報システム管理						予算説明書ページ	35			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
35,380	38,440								38,440		
事業の目的・意図											
<p>通信手段の高度化による連絡や調査事務等の事務効率の向上 庁舎内ネットワークを中心とした各施設間の情報通信基盤を安定的に運用する。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>◎セキュリティに関する機器やソフトウェアの管理 ◎鳥取情報ハイウェイ、総合行政ネットワーク(LGWAN)、インターネット等への接続 ◎専用線等の借上 ◎ネットワーク機器等の維持管理 ◎職員用パソコンの維持管理</p> <p>○需用費：パソコン用部品ほか消耗品 437千円 職員用パソコン等修繕 500千円 ○役務費：専用線・インターネット回線等通信 2,734千円 【新規】LGWAN接続冗長化FW等 636千円 ネットワーク保守ほか 17,982千円 ○使用料及び賃借料：職員用パソコン・ネットワーク機器借上 9,461千円 ソフトウェア使用料 1,000千円 ○負担金補助及び交付金：鳥取県自治体ICT共同化推進協議会負担金 5,627千円 地方公共団体情報システム機構負担金 63千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	【震災関連】庁舎整備等事業						予算説明書ページ	36			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
	26,774							26,774			
事業の目的・意図											
鳥取県中部地震により被害を受けた庁舎の復旧に関し、未活用の民間施設を改修し活用するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
第2庁舎整備工事実施設計業務 H29：38,233,080円×30%≒11,460千円 H30：38,233,080円－11,460,000円≒26,774千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	文書広報						予算説明書ページ	38			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	3	文書広報費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
19,088	19,055						1,050	18,005			
事業の目的・意図											
郵便の発送事務、全庁的に用いられるシステム（文書管理システム、例規システム等）及び印刷室の管理を行うことにより、事務の効率化を図る。 行政手続の基礎となる仕組みを提供するとともに、不服申立ての公正な審査体制を確保する。 公文書等の管理に関する法律の趣旨に則り、歴史公文書等評価選別委員会の運営及び公文書の適切な管理を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
○報酬：（歴史公文書等評価選別員ほか） 568千円 ○旅費：費用弁償 歴史公文書等評価選別員 4千円 ○需用費：（印刷室関係消耗品ほか） 3,513千円 ○役務費：（通信運搬費ほか） 7,622千円 ○委託料：文書管理システム保守管理委託料 1,187千円 例規システム管理業務委託料 2,538千円 ○材料及び賃借料：複写機・両面印刷機借上料 2,246千円 文書管理システム借上料 985千円 ○負担金補助及び交付金：行政不服審査会共同設置負担金 392千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 コピー使用料 50千円 郵便使用料 1,000千円											

担当課	総務課		施策	27 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める							
事業名	行政区域整備							予算説明書ページ	46		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
220	220								220		
事業の目的・意図											
区画整理事業等で土地の形状に変更が加えられる場合、宅地造成による場合、飛び地の整理や自治会の地域変更等により区域変更の必要性が生じた場合に、審議会を開催して審査を依頼するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
○報酬 審議会委員報酬 審議会 5,000円×17人×1回 85千円 分科会 5,000円×27人 135千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	表彰式・叙勲・褒章							予算説明書ページ	46		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,425	1,425								1,425		
事業の目的・意図											
・叙勲及び褒章受章者に対する表敬と記念品の贈呈をするもの。 ・市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方々を表彰するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
○報償費：報償金 925千円(受賞者記念品 875千円、公演謝金 50千円) ○需用費：消耗品費 218千円(賞状用紙、額縁等) 印刷製本費 126千円(市表彰式パンフレット) ○役務費：通信運搬費等 130千円 ○使用料及び賃借料：会場借上料等 26千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	負担金・補助金						予算説明書ページ	47			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
27	27						27				
事業の目的・意図											
更生保護事業の広報・啓発活動を推進するとともに、事業の充実発展を図ることを目的とし補助金を交付するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
○負担金補助及び交付金：県更生保護観察協会補助金 27千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	広域連合負担金						予算説明書ページ	47			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
57,104	57,071						57,071				
事業の目的・意図											
周辺自治体を含めた、広域的課題の効果的な対応を図るため、広域連合の議会費及び総務費の負担金を交付するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
○負担金補助及び交付金 57,071千円 ・人口割 20% (最近の国勢調査人口による負担割合) ・実績割 80% (前年度の全事務の負担金総額による負担割合) 平成30年度当初予算専任副連合長査定額（鳥取中部ふるさと広域連合）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	社会福祉事業団助成						予算説明書ページ	47			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
515	516						516				
事業の目的・意図											
地域社会の治安の維持と福祉の向上を図るため、非行及び犯罪予防活動等に取り組む倉吉保護区保護司会へ補助金を交付するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○負担金補助及び交付金 516千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉吉保護区保護司会事業補助金 H29年1月1日現在の世帯数×単価25円 20,654世帯×単価25円=516千円(千円未満切り捨て) 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総務課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	社会を明るくする運動						予算説明書ページ	46			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
62	62						62				
事業の目的・意図											
犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くため、毎年7月を強調月間として関係機関・団体と連携して推進委員会や広報活動を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○需用費：(消耗品)啓発用のぼり旗等 50千円</p> <p>○使用料及び賃借料：(借上料)推進委員会・広報活動等会場借上料 12千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	9	1	防災安全課	交通安全対策	1	4,420	4,420
"	"	2	1	10	4	防災安全課	自衛官募集	1	100	0
"	"	2	1	10	23	防災安全課	団体活動費負担金	2	154	154
"	"	2	1	10	24	防災安全課	防犯活動	2	734	734
"	"	8	5	2	3	防災安全課	【震災関連】被災者住宅再建支援事業	3	306,921	35,691
"	"	9	1	1	1	防災安全課	常備消防事業	3	631,355	631,355
"	"	9	1	2	1	防災安全課	非常備消防	4	67,107	45,996
"	"	9	1	3	1	防災安全課	消防施設整備	4	12,377	12,377
"	"	9	1	4	1	防災安全課	水防対策	5	1,003	768
"	"	9	1	5	1	防災安全課	災害対策	5	6,052	4,818
"	"	9	1	5	2	防災安全課	地域防災力向上対策	6	4,742	1,686
"	"	9	1	5	3	防災安全課	総合防災訓練	6	397	199
"	"	9	1	5	6	防災安全課	防災行政無線維持管理事業	7	29,341	27,973
"	"	9	1	5	7	防災安全課	国民保護対策	7	50	50
"	"	9	1	5	10	防災安全課	防災センター管理事業	8	3,632	2,801
"	"	13	1	1	1	防災安全課	小災害り災者見舞金支給事業	8	100	100
							合計		1,068,485	769,122

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	交通安全対策						予算説明書ページ	45			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,505	4,420								4,420		
事業の目的・意図											
交通安全計画に基づき、交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境を構築するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 報酬 交通安全対策会議委員報酬、交通安全指導員報酬：2,780千円 8節 報償費 交通安全啓発パレード謝金等：68千円 9節 旅費 交通安全指導員出動旅費（交通安全パレード、高齢者交通安全啓発活動等）：594千円 11節 需用費 交通安全啓発物品、事務用品等：746千円 12節 役務費 交通安全パレード金管バンド楽器運送手数料等：130千円 19節 負担金補助及び交付金 倉吉市交通安全指導員連絡協議会補助金等：102千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	自衛官募集						予算説明書ページ	46			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
170	100			100					0		
事業の目的・意図											
自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定により、法定受託事務として市が自衛官の募集事務を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 募集チラシ印刷等：61千円 12節 役務費 郵送料等：39千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】自衛官募集事務費委託金：100千円											

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	団体活動費負担金						予算説明書ページ	47			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
888	154								154		
事業の目的・意図											
<p>犯罪被害者支援、核兵器廃絶への推進活動その他社会福祉の向上に取り組む各種団体の活動を推進するため、とっとり被害者支援センターの運営等に要する経費を負担するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>19節 負担金補助及び交付金 とっとり被害者支援センター負担金等：154千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	防犯活動						予算説明書ページ	47			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
0	734								734		
事業の目的・意図											
<p>地域安全活動、非行防止等の防犯活動を推進するため、倉吉地区防犯協議会の運営等に要する経費を負担するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>19節 負担金補助及び交付金 倉吉地区防犯協議会負担金：734千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策		その他（鳥取県中部地震対策）						
事業名	【震災関連】被災者住宅再建支援事業						予算説明書ページ	108			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	2	住宅建設費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
529,588	306,921					271,230			35,691		
事業の目的・意図											
平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震による被災住宅の早期再建を図るため、住宅に被害を受けた被災世帯等に対し、住宅の再建に係る費用を支援するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
4節 共済費 臨時職員社会保険料（2人分）：615千円 7節 賃金 臨時職員事務賃金（2人分）：3,701千円 11節 需用費 事務用品等：322千円 12節 役務費 郵送料等：1,539千円 14節 使用料及び賃借料 コピー機借上料：444千円 19節 負担金補助及び交付金 被災者住宅再建支援金：300,300千円 ・半壊（損害率20%以上40%未満）2人以上世帯：1,000千円限度、1人世帯：750千円限度 ・一部損壊（損害率10%以上20%未満）：300千円限度											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】被災者住宅支援金交付事業費補助金（90%）270,270千円 未修繕家屋の解消等促進支援事業費補助金（100%）960千円											

担当課	防災安全課		施策		36 災害に強いまちをつくる						
事業名	常備消防事業						予算説明書ページ	109			
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	1	常備消防費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
625,588	631,355								631,355		
事業の目的・意図											
常備消防（鳥取中部ふるさと広域連合消防局・消防署）の消防力の維持及び充実強化を図るため、常備消防に係る経費を負担するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19節 負担金補助及び交付金 鳥取中部ふるさと広域連合負担金 ・消防費：553,578千円 ・消防費（交付税措置分）：57,992千円 ・消防庁舎建設費：18,046千円 ・消防庁舎建設費（交付税措置分）：1,739千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	非常備消防						予算説明書ページ	109			
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	2	非常備消防費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
65,796	67,107					24		21,087	45,996		
事業の目的・意図											
火災等の災害から市民を守るため、消防組織法に基づく非常備消防（非常勤消防団）の組織体制の強化並びに消防資機材及び装備の充実を図るとともに、市民に対する防火意識の普及啓発を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 報酬 消防団員報酬（500名分）：19,498千円 5節 災害補償費 療養補償費・休業補償費・障害補償費：4,739千円 8節 報償費 消防団員退職報償金等：15,122千円 9節 旅費 費用弁償（火災・災害出動、訓練出動、広報活動等に係る出動手当）等：9,706千円 11節 需用費 消防用ホース等の消耗品、消防ポンプ用燃料、消防車両車検費用等：5,373千円 12節 役務費 郵送料等：219千円 14節 使用料及び賃借料 消防格納庫土地借上料等：131千円 19節 負担金補助及び交付金 研修会等参加負担金、消防団員等公務災害補償等共済基金負担金等：12,024千円 27節 公課費 自動車重量税：295千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 防災・危機管理対策交付金（50%）：24千円 【その他】 消防団員等公務災害補償等共済基金損害補償費：19,850千円 消防団員安全装備品整備等助成金：237千円、消防車両売却収入：1,000千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	消防施設整備						予算説明書ページ	110			
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	3	消防施設費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14,033	12,377								12,377		
事業の目的・意図											
火災等の災害から市民を守るため、消防水利の基準に基づく消防施設（防火水槽・消火栓）の維持管理を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 消火栓・防火水槽看板、防火水槽修繕等：1,071千円 12節 役務費 防火水槽汚泥撤去手数料：864千円 16節 原材料費 防火水槽、防災センター等敷地整備原材料費：144千円 19節 負担金補助及び交付金 消火栓整備負担金（上水道）：8,960千円 28節 繰出金 消火栓整備繰出金（簡易水道）：1,338千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	水防対策					予算説明書ページ	110				
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	4	水防費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,713	1,003				235				768		
事業の目的・意図											
洪水等の水害による被害の軽減を図るため、水防資機材等の整備、排水用ポンプの維持管理等を行い、消防団等による水防体制の充実強化を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 土のう袋、排水ポンプ用燃料等：644千円 12節 役務費 雨水排水作業：300千円 16節 原材料費 土のう作成用真砂土：59千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 防災・危機管理対策交付金（50%）：235千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	災害対策					予算説明書ページ	111				
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
5,503	6,052				1,233		1	4,818			
事業の目的・意図											
災害に強いまちづくりを推進するため、地域防災計画に基づき、防災施設・設備の整備及び被災者の生活支援体制の整備等を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 報酬 防災会議委員報酬：140千円 9節 旅費 防災協定締結先との協議等に係る旅費：237千円 11節 需用費 備蓄物資、災害応急対策用消耗品等の購入、震災記録誌印刷製本等：3,033千円 12節 役務費 第三級陸上特殊無線技士免許取得講習、避難所用毛布クリーニング・再パック等：663千円 14節 使用料及び賃借料 職員安否確認・参集システム利用料：247千円 18節 備品購入費 福祉避難所事前配置資機材整備：704千円 19節 負担金補助及び交付金 鳥取県地域衛星通信ネットワーク整備事業保守経費負担金等：1,021千円 27節 公課費 防災車（公用車）自動車重量税：7千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 防災・危機管理対策交付金（50%）：891千円 福祉避難所事前配置資機材整備事業費補助金：342千円 【その他】 消防費寄附金（ふるさと納税）：1千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	地域防災力向上対策				予算説明書ページ	111					
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,482	4,742				1,056		2,000	1,686			
事業の目的・意図											
<p>災害に強いまちづくりを推進するため、防災リーダー（防災士）の養成等を行い、自主防災組織の結成及び体制強化を図るもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>8節 報償費 自主防災リーダー研修会講師謝金：30千円 11節 需用費 自主防災組織等訓練用消耗品、防災マップの作成・印刷：742千円 19節 負担金補助及び交付金 防災士養成研修負担金（20名分）、自主防災組織防災資機材整備費補助金、コミュニティ助成事業補助金、地区防災推進モデル事業費補助金等：3,970千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 防災・危機管理対策交付金（50%）：1,056千円 【その他】 コミュニティ助成金：2,000千円</p>											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	総合防災訓練				予算説明書ページ	111					
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
397	397				198			199			
事業の目的・意図											
<p>災害に強いまちづくりを推進するため、総合防災訓練を開催し、住民の防災意識の普及啓発、災害時における防災関係機関、団体等との連携体制の確認等を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○実施予定時期 平成30年10月頃（平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震から2年目） 11節 需用費 訓練用物品、燃料等：377千円 12節 役務費 救出救助訓練用車両搬入撤去手数料（2台分）：20千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 防災・危機管理対策交付金（50%）：198千円</p>											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災行政無線維持管理事業					予算説明書ページ	111				
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
39,109	29,341				108		1,260	27,973			
事業の目的・意図											
災害に強いまちづくりを推進するため、倉吉市防災行政無線を適正に維持管理し、市民等に防災情報等を迅速かつ確実に伝達するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 防災行政無線基地局・中継局等の修繕等：3,467千円 12節 役務費 防災行政無線コミュニティ放送用電話使用料：165千円 13節 委託料 防災行政無線保守点検委託業務：25,003千円 ・システム保守点検、戸別受信機設定、サポートセンター運営、制御サーバー更新等 14節 使用料及び賃借料 防災行政無線基地局土地借上料：330千円 18節 備品購入費 聴覚障がい者用文字放送機：216千円 19節 負担金補助及び交付金 電波利用負担金：160千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 防災・危機管理対策交付金（50%）：108千円 【その他】 防災行政無線損害共済災害共済金：1,240千円、戸別受信機売払収入：20千円											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	国民保護対策					予算説明書ページ	111				
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
54	50							50			
事業の目的・意図											
市民生活の安全を確保するため、国民保護計画の見直し等により、国民保護対策の整備を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 報酬 国民保護協議会委員報酬：50千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	防災センター管理事業						予算説明書ページ	111			
会計・予算科目	会計	一般	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	災害対策費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
5,641	3,632				765		66	2,801			
事業の目的・意図											
<p>災害に強いまちづくりを推進するため、倉吉市防災センターの維持管理を適正に行い、市民・自主防災組織・消防団等を対象とした研修会の開催等による地域防災力の向上を図るもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>1 節 報酬 防災普及指導員報酬（1人分）：1,906千円 4 節 共済費 防災普及指導員社会保険料（1人分）：311千円 11 節 需用費 展示用物品の更新等：200千円 12 節 役務費 防災センター清掃業務等：313千円 14 節 使用料及び賃借料 コピー機借上料：102千円 19 節 負担金補助及び交付金 防災センター管理負担金：800千円 ・電気代、水道・下水道料金、消防用設備点検手数料等 ※広域連合との合築施設であることから、広域連合が支出した施設の維持管理経費のうち、市管理部分の経費を負担するもの。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 防災・危機管理対策交付金（50%）：765千円 【その他】 防災センター使用料：66千円</p>											

担当課	防災安全課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	小災害り災者見舞金支給事業						予算説明書ページ	135			
会計・予算科目	会計	一般	款	13	諸支出金	項	1	災害援護費	目	1	災害援護費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
100	100							100			
事業の目的・意図											
<p>り災者の保護及び再起更生を期するため、倉吉市小災害り災者見舞金給付要綱に基づき、小災害による被災世帯に対し、見舞金を支給するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>20 節 扶助費 小災害り災者見舞金（1世帯あたり10千円）：100千円 ※倉吉市に住民登録を有する者で、災害救助法の適用を受けない災害により、住宅が全壊、半壊又は床上浸水した世帯。</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	1	17	職員課	人件費(特別職)	1	30,952	30,952
"	"	10	1	2	19	職員課	人件費(教育長)	1	12,517	12,517
"	"	-	-	-	-	職員課	人件費(一般職)	2	2,988,605	2,835,297
"	"	2	1	1	18	職員課	人件費(再任用)	2	33,768	33,768
"	"	2	1	1	19	職員課	人件費(任期付)	3	19,701	19,701
"	"	2	1	1	4	職員課	職員管理	3	68,722	68,722
"	"	2	1	2	1	職員課	人事管理	4	27,136	22,358
"	"	2	1	6	6	職員課	退職手当基金積立	4	77	0
合計									3,181,478	3,023,315

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	人件費（特別職）						予算説明書ページ	34			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30,777	30,952								30,952		
事業の目的・意図											
事業の概要（積算根拠 等）											
02節 給料 特別職給 18,888千円 03節 職員手当等 期末手当（特別職） 7,272千円 04節 共済費 共済組合負担金（特別職） 4,792千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	人件費（教育長）						予算説明書ページ	113			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12,467	12,517								12,517		
事業の目的・意図											
事業の概要（積算根拠 等）											
02節 給料 特別職給 7,500千円 03節 職員手当等 期末手当（特別職） 2,888千円 04節 共済費 共済組合負担金（教育長） 2,129千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（一般職）						予算説明書ページ	
会計・予算科目	会計	一般	款		項		目	
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,958,836	2,988,605			7,931			145,377	2,835,297
事業の目的・意図								
事業の概要（積算根拠 等）								
02節 給料 1,457,756千円 03節 職員手当等 1,038,732千円 04節 共済費 492,117千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】職員退職手当基金繰入金 100,000千円								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	人件費（再任用）						予算説明書ページ	34
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
26,008	33,768							33,768
事業の目的・意図								
雇用と年金の接続を図るため、定年等で退職する職員を一定の条件のもと、65歳に達するまでの間、希望する者については再任用するもの。 （制度内容） 週15時間30分から31時間までの短時間勤務で、任期は1年以内、更新も可能。 退職手当・扶養手当・住居手当・単身赴任手当は支給しない。								
事業の概要（積算根拠 等）								
02節 給料 23,376千円 03節 職員手当等 5,864千円 04節 共済費 4,528千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	人件費（任期付）						予算説明書ページ	34			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
32,737	19,701								19,701		
事業の目的・意図											
<p>地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律（平成14年法律第48号）の規定に基づき、市において専門性を必要とする業務、期間が限定される業務等に従事させる職員を任用するもの。</p> <p>（制度内容） 週15時間30分から31時間までの短時間勤務で可能。 任期は、採用の日から3年以内。ただし、採用の日から5年以内まで更新可能。 退職手当、扶養手当、住居手当、単身赴任手当は支給しない。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
02節 給料 10,539千円 03節 職員手当等 6,496千円 04節 共済費 2,666千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	職員管理						予算説明書ページ	35			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
79,378	68,722								68,722		
事業の目的・意図											
産前産後休暇、育児休業、病気休暇等により正職員が長期に渡り執務ができない場合に、できる限り事務に支障をきたさないよう当該正職員の代替として臨時職員を充てるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
04節 共済費 社会保険料 9,775千円 07節 賃金 事務賃金 58,947千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	職員課		施策	41 職員一人ひとりの能力を高める							
事業名	人事管理					予算説明書ページ	37				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	2	人事管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
26,638	27,136						4,778	22,358			
事業の目的・意図											
<p>職員の資質を向上させるため、研修に要する経費を計上するもの。 職員の福利厚生に資するため、厚生事業に要する経費を計上するもの。 職員採用試験に要する経費を計上するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
01節	報酬			839千円							
08節	報償費			64千円							
09節	旅費			714千円							
11節	需用費			555千円							
12節	役務費			9,069千円							
	人事給与・庶務事務システムサポート保守料			3,566千円							
	職員定期健康診断手数料			3,805千円							
13節	委託料	1,334千円		(ストレスチェック・研修業務)							
14節	使用料及び賃借料	3,184千円									
	勤務管理システム利用料			3,047千円							
19節	負担金補助及び交付金	11,377千円									
	人間ドック等負担金			3,258千円							
	児童手当負担金			2,220千円							
	職員研修事務負担金			4,595千円							
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】電算処理業務受託収入 3,032千円											
退職手当負担金 1,712千円											

担当課	職員課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	退職手当基金積立					予算説明書ページ	40				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
77	77						77	0			
事業の目的・意図											
退職手当基金の利息を元本に積み立てるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
25節	積立金	退職手当基金積立金		77千円							
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】退職手当基金利子 77千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳入	9	1	1	-	財政課	地方特例交付金	1	16,934	16,934
"	"	10	1	1	-	財政課	地方交付税	1	7,260,000	7,260,000
"	"	18	1	-	-	財政課	基金繰入金	2	987,392	63,352
"	"	21	1	6	-	財政課	臨時財政対策債	2	722,175	722,175
"	歳出	2	1	4	1	財政課	財政事務	3	2,608	2,608
"	"	2	1	6	1	財政課	財政調整基金積立金	3	499	0
"	"	2	1	6	2	財政課	財産管理	4	21,813	21,742
"	"	2	1	6	3	財政課	減債基金積立金	4	75,378	75,000
"	"	2	1	6	7	財政課	公共施設等建設基金積立金	5	9	0
"	"	2	1	9	4	財政課	駐車場事業特別会計繰出金	5	9,592	9,592
"	"	2	1	10	3	財政課	地域振興交付金	6	1,300	0
"	"	12	1	-	-	財政課	公債費(元金、利子)	6	2,781,651	2,434,905
"	"	14	1	1	1	財政課	予備費	7	10,000	10,000
"	"	-	-	-	-	財政課	修繕料等への対応	7	8,000	8,000
							合計		2,910,850	2,561,847

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】地方特例交付金						予算説明書ページ	6			
会計・予算科目	会計	一般	款	9	地方特例交付金	項	1	地方特例交付金	目	1	地方特例交付金
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
14,471	16,934								16,934		
事業の目的・意図											
減収補てん特例交付金は、住宅借入金等税額控除による個人住民税の減収額を補てんするため、平成20年度に創設されたもの。普通交付税の算定の際、基準財政収入額に75%算入される。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>・16,934千円 地方財政対策における同交付金の過年度比増減率を考慮</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】地方交付税						予算説明書ページ	7			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	地方交付税	項	1	地方交付税	目	1	地方交付税
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
7,160,000	7,260,000								7,260,000		
事業の目的・意図											
普通交付税は、地方公共団体が自主的に行政を運営する機能が損なわれないようにするため、その財政需要額が財政収入額を超える場合に交付されるもので、地方交付税全体の94%。 特別交付税は、災害等の特別な財政需要を考慮して交付されるもので、地方交付税全体の6%。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>・普通交付税 6,410,000千円 地方財政対策における同交付税の過年度比増減率を考慮 ・特別交付税 850,000千円 同様に、過年度比増減率を考慮し、これに震災関係等の経費を加味</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する						
事業名	【歳入】基金繰入金						予算説明書ページ	23		
会計・予算科目	会計	一般	款	18	繰入金	項	1	基金繰入金	目	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源	
1,123,049	987,392							924,040	63,352	
事業の目的・意図										
基金は特定の目的のために設置されたものであり、その目的達成のために必要な金額を一般会計に繰り入れるもの。										
事業の概要（積算根拠 等）										
<p>○主な基金繰入金の額及びその充当先（千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政調整基金繰入金 63,352 収支調整 ・減債基金繰入金 206,792 公債費 ・職員退職手当基金繰入金 100,000 人件費（退職手当） ・若者の定住化促進基金繰入金 39,000 定住対策事業4,000 若者定住・I J Uターン事業5,000 保育所運営30,000 ・地域産業振興基金繰入金 8,000 鳥取和牛振興総合対策事業 ・倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 515,274 ふるさと納税289,824 観光関連団体助成事業35,000 地域観光資源活用事業（関金地区）1,500 ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業2,000 保育所運営70,000 児童健全育成30,000 動物愛護事業950 公園管理事業4,000 道路維持26,000 元気はっらっプラン18,000 伝統的建造物群保存地区保存事業25,000 指定文化財保存整備13,000 										
主な特定財源（名称、金額 等）										

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	【歳入】臨時財政対策債						予算説明書ページ	32			
会計・予算科目	会計	一般	款	21	市債	項	1	市債	目	7	臨時財政対策債
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
809,743	722,175								722,175		
事業の目的・意図											
臨時財政対策債は、国が地方交付税の原資となるべき財源が不足した場合に、地方交付税の交付総額を減らして、その分を地方公共団体に発行させる地方債の一種。償還に要する経費は、後年度の地方交付税で措置される。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・722,175千円 地方財政対策における同地方債の過年度比増減率を考慮 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	財政事務						予算説明書ページ	39			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	4	財政管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,931	2,608								2,608		
事業の目的・意図											
予算編成、公債費償還等の財政に係る事務のためのもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 165千円 参考図書追録代ほか ・ 役務費 51千円 地方債金利支払手数料 ・ 委託料 194千円 財務会計システム保守 ・ 使用料及び賃借料 480千円 財務会計システム改修（新元号対応関係） ・ 使用料及び賃借料 480千円 財務会計システムクラウドサーバ賃貸借料 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	財政調整基金積立金						予算説明書ページ	40			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
75,096	499							499	0		
事業の目的・意図											
災害復旧、地方債の繰上償還その他財源の不足を生じたときの財源となる財政調整基金に運用利子等の積立てを行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 積立金 499千円 繰替運用利子分 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 財政調整基金利子 499千円											

担当課	財政課	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める					
事業名	財産管理					予算説明書ページ	40	
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
22,042	21,813					71	21,742	
事業の目的・意図								
普通財産を適正に管理するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・報酬 10千円 財産評価審議会 ・報償費 5千円 寄付物件評価委員会 ・旅費 5千円 ・需用費 1,174千円 参考図書代、公用車ガソリン代ほか ・役務費 2,576千円 手数料 市有地除草、不動産鑑定ほか 10,037千円 保険料 建物・公営住宅ほか ・使用料及び賃借料 7,467千円 土地借上料 ・原材料費 200千円 ・負担金補助及び交付金 330千円 地震見舞金 ・公課費 9千円 公用車重量税 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】実費弁償金 71千円								

担当課	財政課	施策	43 安定的に自主財源を確保する				
事業名	減債基金積立金					予算説明書ページ	41
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
444	75,378					378	75,000
事業の目的・意図							
市財政の健全な運営に資するため、市債の償還財源の確保及び適正な管理を行うよう、減債基金に運用利子等の積立てを行うもの。							
事業の概要（積算根拠 等）							
<ul style="list-style-type: none"> ・積立金 75,378千円 繰替運用利子分378千円＋繰越金法定積立分75,000千円 							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】減債基金利子 378千円							

担当課	財政課	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	公共施設等建設基金積立金					予算説明書ページ	41
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
9	9					9	0
事業の目的・意図							
市が設置する公共施設等の建設費に充てるため、公共施設等建設基金にその運用利子等の積立てを行うもの。							
事業の概要（積算根拠 等）							
・積立金 9千円 繰替運用利子分							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【その他】公共施設等建設基金利子 9千円							

担当課	財政課	施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する				
事業名	駐車場事業特別会計繰出金					予算説明書ページ	46
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 9	交通対策費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	9,592						9,592
事業の目的・意図							
駐車場事業特別会計に繰出しを行うもの。							
事業の概要（積算根拠 等）							
・駐車場事業特別会計へ繰出 9,592千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							

担当課	財政課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	地域振興交付金						予算説明書ページ	47			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
990	1,300						1,300	0			
事業の目的・意図											
上北条財産区が所在する区域に財政支援をするもの。上北条財産区特別会計から一般会計への繰入金を原資として、同財産区が所在する区域内の自治公民館に交付金を交付する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・負担金補助及び交付金 1,300千円 上北条地域振興交付金 <ul style="list-style-type: none"> (上北条) 運営費 390千円 地区振補助金 50千円 (新田) 地区ふれあい活動費 860千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】上北条財産区繰入金 1,300千円											

担当課	財政課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	公債費（元金、利子）						予算説明書ページ	135			
会計・予算科目	会計	一般	款	12	公債費	項	1	公債費	目		
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,779,206	2,781,651				19,248		327,498	2,434,905			
事業の目的・意図											
一般会計の長期債定期償還元金、同利子及び起債前借利子並びに各繰替運用基金利子の支払いに係るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
○償還金利子及び割引料 <ul style="list-style-type: none"> ・元金 2,552,565千円 長期債利子定期償還元金 ・利子 229,086千円 <ul style="list-style-type: none"> 長期債利子分（H29借入分含む） 223,678千円 繰替運用利子分 1,408千円 一時借入金利子分 4,000千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 工業団地再整備事業費補助金 19,248千円 【その他】 家賃 74,399千円 減債基金繰入金 206,792千円 商工振興資金貸付金元利収入 46,307千円											

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	予備費						予算説明書ページ	135
会計・予算科目	会計	一般	款	14	予備費	項	1	予備費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	10,000							10,000
事業の目的・意図								
<p>予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、地方自治法第217条第1項の規定に基づき、予備費を計上するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・予備費 10,000千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	修繕料等への対応						予算説明書ページ	
会計・予算科目	会計	一般	款			項		目
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,000	8,000							8,000
事業の目的・意図								
<p>各款の事業で修繕料、光熱水費等に不測の需要が生じた場合に備えるためのもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・需用費（修繕料）計 8,000千円 庁舎等管理 1,000千円 社会福祉総務 1,000千円 衛生総務 1,000千円 農林行政対策 1,000千円 企業誘致 1,000千円 道路橋梁総務 1,000千円 水防対策 1,000千円 教育委員会事務局 1,000千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳入	1				税務課	【歳入】市税	1	5,652,313	5,652,313
"	歳出	2	1	10	10	税務課	還付金	1	95,272	95,272
"	"	2	2	1	2	税務課	税務総務	2	16,830	16,830
"	"	2	2	2	1	税務課	賦課徴収	2	49,738	0
"	"	6	1	5	3	税務課	地籍調査	3	49,412	14,198
合計									211,252	126,300

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する					
事業名	【歳入】市税						予算説明書ページ	4	
会計・予算科目	会計	一般	款	1	市税	項		目	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,602,322	5,652,313							5,652,313	
事業の目的・意図									
法令等に基づく適正な賦課徴収を行い、歳入を確保するもの。									
事業の概要（積算根拠 等）									
市税歳入は、29年度に比べ49,991千円の増額（0.89%）を見込む。									
個人市民税	1,861,100千円		(生産年齢人口の減少、震災に係る雑損控除の影響による減 △28,900千円)						
法人市民税	545,600千円		(主要企業の業績回復による増 66,000千円)						
固定資産税	2,718,312千円		(設備投資の持ち直し傾向による増 13,891千円)						
軽自動車税	172,900千円		(現行税率課税台数の増加による増 3,100千円)						
たばこ税	352,000千円		(たばこ消費の減少による減 △4,000千円)						
入湯税	1,901千円		(前年度並み入湯者見込みにより増減なし)						
都市計画税	500千円		(滞納繰越額の減少による減 △100千円)						
主な特定財源（名称、金額 等）									

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	還付金						予算説明書ページ	47			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
98,914	95,272							95,272			
事業の目的・意図											
法令等に基づき、市税等過誤納還付金、還付加算金及び国県補助金等返還金を支出するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
23節 償還金利子及び割引料 95,272千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・市税等還付金 25,633千円 (過去5年間の実績により推計) ・還付加算金 640千円 (過去5年間の実績により推計) ・国県補助金等返還金 68,999千円 (事業所管課の見込により積算) 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	税務総務						予算説明書ページ	48			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	2	徴税费	目	1	税務総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,857	16,830								16,830		
事業の目的・意図											
税負担の公平性を確保し、効率的な行政運営を図るため、固定資産評価審査委員会業務及び市税滞納整理業務を委託している鳥取中部ふるさと広域連合へ負担金を支出するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19節 負担金補助及び交付金 16,830千円											
・固定資産評価審査委員会業務：連合当初予算見込 292千円											
・市税滞納整理業務：連合当初予算見込×H28徴収実績による按分（税53.98%⇔国保46.02%） 30,637千円 × 53.98% = 16,538千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	税務課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	賦課徴収						予算説明書ページ	48			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	2	徴税费	目	2	賦課徴収費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
46,006	49,738					44,718		5,020	0		
事業の目的・意図											
税負担の公平性及び市財源の確保を図るため、法令等に基づき市税の賦課徴収を適正に行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 報酬 1,636千円、4節 共済費 544千円、7節 賃金 1,697千円、8節 報償費 4千円、 9節 旅費 189千円、11節 需用費 5,557千円、12節 役務費 17,950千円、13節 委託料 12,017千円、 14節 使用料及び賃借料 7,265千円、18節 備品購入費 78千円、 19節 負担金補助及び交付金 2,792千円、27節 公課費 9千円											
【事業の概要】 住民税の申告受付及び調査、固定資産の評価、市税の賦課決定及び収納管理、滞納処分等。											
【主な経費】 ・納税通知書等各種帳票の印刷及び発送（印刷製本費及び通信運搬費 12,355千円） ・住民税申告支援システムの運用（使用料及び賃借料 4,421千円） ・GISを用いた固定資産税システムの更新（委託料 10,399千円） ・地価下落に伴い実施する標準宅地時点修正業務（委託料 1,618千円）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 県民税徴収事務費負担金 71,018千円（うち事業充当分44,718千円） 【その他】 徴税手数料（税務証明手数料、督促手数料等） 4,951千円											

担当課	税務課	施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える				
事業名	地籍調査					予算説明書ページ	88
会計・予算科目	会計 一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 5	農地費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
51,394	49,412			35,124		90	14,198
事業の目的・意図							
地籍の明確化を図るため、国土調査法に基づき一筆ごとの土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、精度の高い地図及び簿冊を作成するもの。							
事業の概要（積算根拠 等）							
4節 共済費 923千円、7節 賃金 6,114千円、8節 報償費 28千円、9節 旅費 86千円、 11節 需用費 2,000千円、12節 役務費 1,257千円、13節 委託料 38,489千円、 14節 使用料及び賃借料 376千円、19節 負担金補助及び交付金 139千円 【事業の概要】 地籍調査事業測量業務委託料 37,986千円 ・一筆地調査、測量 H30年度西郷地区（上余戸、大原、広栄町、虹ヶ丘町の各一部） 0.92km ² ・地籍図及び地籍簿の作成、成果の閲覧 H29年度倉吉地区（住吉町、駄経寺町、駄経寺町二丁目、上灘町、新陽町、米田町、米田町二丁目、 下田中町の各一部） 0.71km ²							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 鳥取県国土調査事業補助金 補助対象事業費 46,832千円 × 3/4 = 35,124千円 （負担割合：国1/2，県1/4，市1/4） ※市負担分の経費については、80%が特別交付税措置されるため、 実質負担割合は5%。							

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	3	1	2	市民課	戸籍住民登録事務(市民)	1	26,574	0
〃	〃	2	3	1	6	市民課	中長期在留者住居地届出等事務	1	1	0
〃	〃	2	5	2	1	市民課	人口動態調査	2	65	0
〃	〃	2	5	2	2	市民課	人口移動調査	2	36	0
〃	〃	3	2	1	17	市民課	出産手当金支給	3	1,800	1,800
〃	〃	8	2	1	4	市民課	自動車臨時運行許可	3	14	0
合計									28,490	1,800

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	戸籍住民登録事務（市民）						予算説明書ページ	50			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費	目	1	戸籍住民基本台帳費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
23,169	26,574				6,369			20,205	0		
事業の目的・意図											
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、入力等処理するとともに、正確かつ迅速に証明書の発行をする。マイナンバー制度への対応として、個人番号カード等の交付を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
報酬	5,981千円										
共済費	1,010千円										
賃金	309千円										
旅費	12千円										
需用費	1,527千円										
役務費	579千円										
委託料	5,844千円		戸籍総合システム保守委託料		2,990千円						
			住基ネット保守委託料		2,767千円						
使用料及び賃借料	6,490千円		戸籍コンピュータシステム機器借上料		2,894千円						
			戸籍総合システムソフト使用料		3,111千円						
負担金補助及び交付金	4,822千円		個人番号カード等関連事務費交付金								
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 個人番号カード交付事業費補助金 6,369千円											
【その他】 戸籍手数料等 20,205千円											

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	中長期在留者住居地届出等事務						予算説明書ページ	50			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費	目	1	戸籍住民基本台帳費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1	1				1				0		
事業の目的・意図											
倉吉市に住民登録をしている中長期在留者等の居住関係を正確に把握し、管理する。証明書を発行する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
需用費 1千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 中長期在留者住居地届出等事務委託費 1千円											

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	人口動態調査						予算説明書ページ	54			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	2	人口統計調査費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
63	65				65				0		
事業の目的・意図											
出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の実態を調査し報告するもので、国、県、地方自治体の行政資料として利用される。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>需用費 45千円 役務費 20千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】人口動態調査費委託金 65千円											

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	人口移動調査						予算説明書ページ	54			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	2	人口統計調査費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
36	36				36				0		
事業の目的・意図											
住民基本台帳人口の移動に基づき、国、県が集計、公表し地域人口の現状及び動向を正確に把握するための基礎資料として利用される。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>需用費 20千円 役務費 16千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】人口移動調査費委託金 36千円											

担当課	市民課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	出産手当金支給						予算説明書ページ	67			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,800	1,800								1,800		
事業の目的・意図											
第3子以降を出産した母親に2万円を支給する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
扶助費（出産手当）1,800千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	市民課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	自動車臨時運行許可						予算説明書ページ	101			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
14	14						14	0			
事業の目的・意図											
道路運送車両法の運行要件を満たさない自動車に臨時ナンバーの貸し出しをする。											
事業の概要（積算根拠 等）											
需用費 14千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】自動車臨時運行許可手数料 14千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	1	7	関金支所	支所管理	1	17,224	16,581
〃	〃	2	1	1	12	関金支所	情報通信設備維持管理	1	8,554	303
〃	〃	2	1	1	20	関金支所	大山池ふれあい広場等維持管理	2	2,671	2,671
〃	〃	2	1	1	20	関金支所	関金エリアトイレ・公園管理	2	4,075	4,075
〃	〃	2	1	1	20	関金支所	関金公園等管理	3	3,195	3,195
〃	〃	2	1	9	5	関金支所	総合交通対策(支所)	3	3,000	3,000
〃	〃	2	3	1	4	関金支所	戸籍住民登録事務(支所)	4	157	0
合計									38,876	29,825

担当課	関金支所	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める								
事業名	支所管理					予算説明書ページ	34				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
20,846	17,224						643	16,581			
事業の目的・意図											
関金地域を中心とした住民サービスを提供する施設、設備の維持管理等											
事業の概要（積算根拠 等）											
住民サービスの拠点施設としての関金支所庁舎、総合文化センターの施設、設備等維持管理及び公用車の管理											
【歳出】											
1節 非常勤職員報酬(宿日直等)5,828千円											
4節 非常勤職員社会保険料 951千円											
7節 宿日直等代替職員賃金等 1,028千円											
9節 旅費 普通旅費 10千円											
11節 需用費 6,134千円 消耗品279千円、燃料372千円、光熱水4,383千円、修繕1,100千円											
12節 役務費 1,032千円 通信費576千円、消防用設備保守点検331千円、水槽清掃55千円											
等											
13節 委託料											
エレベーター保守管理 765千円											
庁舎清掃業務 299千円											
自家用電気工作物保安管理 271千円											
電話交換機保守業務 162千円											
14節 使用料及び賃借料 719千円 自動車借上料379千円、コピー機借上料288千円 等											
27節 公課費 重量税 25千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 庁舎使用料 343千円											
コピー・庁舎使用料、公衆電話手数料 300千円											

担当課	関金支所	施策	36 災害に強いまちをつくる								
事業名	情報通信設備維持管理					予算説明書ページ	35				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
10,757	8,554						8,251	303			
事業の目的・意図											
情報格差解消のため整備した情報通信施設を保守、維持管理することにより情報を住民に提供するもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
・情報通信設備の保守、維持管理（修繕等含む）											
・センター機器の保守・点検、通信ケーブル点検・移設、機器修繕											
【歳出】											
11節 需用費											
光熱水費（情報通信設備電気代） 948千円											
修繕料 3,500千円											
12節 役務費											
情報通信設備移転業務等手数料 2,000千円											
13節 委託料											
情報通信設備保守業務 2,106千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 情報通信設備貸付収入（日本海ケーブルほか） 8,251千円											

担当課	関金支所	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる								
事業名	大山池ふれあい広場等維持管理（関金エリア施設維持管理）					予算説明書ページ	34				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
2,724	2,671							2,671			
事業の目的・意図											
施設を維持管理することで、利用者が安全に利用できるようにするもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
大山池ふれあい広場（木の実の里）、大山池遊歩道及び大山池周辺の除草、トイレの清掃、植栽等の維持管理業務をするもの											
【歳出】											
1節 報酬 非常勤職員報酬(作業員) 1,737千円											
4節 共済費 非常勤職員社会保険料 284千円											
11節 需用費 消耗品費 50千円 光熱水費 159千円 修繕料 100千円 燃料費 56千円											
12節 役務費 トイレ保守業務 255千円											
16節 原材料費 30千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	関金支所	施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる								
事業名	関金エリアトイレ・公園管理(関金エリア施設維持管理)					予算説明書ページ	34				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
4,059	4,075							4,075			
事業の目的・意図											
自然歩道及び施設を良好な状態に維持管理することで、利用者の安全を確保するもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ（大山池、大滝山、観光団地、温泉公衆、バス停、亀井公園）の清掃管理 ・延命茶屋足湯の維持管理をするもの ・公園・広場（運動公園子ども広場、鳥越遊歩道、亀井公園）除草、清掃管理 ・展望駐車場（地蔵峠、一向ヶ平、犬狹峠）除草、清掃管理をするもの 											
【主な歳出】											
1節 非常勤職員報酬(作業員) 1,737千円											
4節 非常勤職員社会保険料 284千円											
11節 需用費 1,281千円 消耗品費50千円、燃料費600千円、光熱水費431千円、修繕200千円											
12節 役務費											
トイレ浄化槽清掃等 155千円											
遊具点検 149千円											
草刈業務 216千円											
13節 委託料 浄化槽保守点検 32千円											
14節 使用料及び賃借料 201千円 自動車等借上料											
19節 負担金補助及び交付金 20千円 天神野土地改良区施設利用負担金											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	関金支所	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める								
事業名	関金公園等管理（関金エリア施設維持管理）					予算説明書ページ	34				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
3,150	3,195								3,195		
事業の目的・意図											
市道及び施設を管理することにより、利用者の安全を確保するもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 関金1・2・3号公園の除草、清掃をするもの ・ 市道の除草、清掃及び補修をするもの ・ 親水公園（矢送川、大鳥居、滝川、せせらぎ、滝川砂防ダム）の清掃をするもの 											
【主な歳出】											
1節 報酬											
非常勤職員報酬(作業員) 1,737千円											
4節 共済費											
非常勤職員社会保険料 284千円											
11節 需用費											
消耗品費 67千円											
燃料費 80千円											
光熱水費 31千円											
修繕料 50千円											
12節 役務費											
草刈等手数料 678千円											
14節 使用料及び賃借料											
自動車借上料 208千円											
16節 原材料費 60千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	関金支所	施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する								
事業名	総合交通対策（支所）					予算説明書ページ	46				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
3,000	3,000								3,000		
事業の目的・意図											
国鉄倉吉線廃止に伴い、バスを利用して通学している学生及び生徒の負担の軽減を図るもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧関金町の区域に居住し、高等学校、高等専門学校及び養護学校並びに職業訓練校等に通学する学生及び生徒。 ・ 通学定期乗車券料金の100分の30を乗じた額。 											
【歳出】											
19節 負担金補助及び交付金											
スクールバス事業費補助金 3,000千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	関金支所		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	戸籍住民登録事務（支所）					予算説明書ページ	50	
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	3	戸籍住民基本台帳費
						目	1	戸籍住民基本台帳費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
157	157					157	0	
事業の目的・意図								
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、記載等処理するとともに、正確かつ迅速に証明書の発行をすることにより、住民サービスの向上に資するもの								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、記載等処理するとともに証明書を発行する</p> <p>【歳出】</p> <p>11節 需用費</p> <p> 消耗品費 65千円</p> <p> 印刷製本費 72千円</p> <p> 修繕料 20千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 戸籍手数料420千円、住民票手数料324千円、印鑑証明手数料252千円（事業充当157千円）								

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	1	8	総合政策課	秘書	1	8,753	8,753
〃	〃	2	1	3	2	総合政策課	広報公聴	1	18,318	15,187
〃	〃	2	1	7	1	総合政策課	企画政策推進	2	6,289	5,289
〃	〃	2	1	7	32	総合政策課	定住自立圏構想推進事業	2	471	471
〃	〃	2	1	7	39	総合政策課	イメージキャラクター作製事業	3	1,444	1,444
〃	〃	2	1	7	45	総合政策課	中心市街地活性化推進事業	3	10,367	10,367
〃	〃	2	1	9	6	総合政策課	総合交通対策（企画）	4	123,643	108,343
〃	〃	2	1	9	8	総合政策課	総合交通対策（定住自立圏）	4	952	952
〃	〃	2	5	1	2	総合政策課	統計業務	5	115	115
〃	〃	2	5	3	-	総合政策課	経済統計調査	5	6,917	0
〃	〃	2	5	4	1	総合政策課	学校基本調査	6	16	0
							合計		177,285	150,921

担当課	総合政策課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	秘書			予算説明書ページ	34						
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
7,987	8,753							8,753			
事業の目的・意図											
市長、副市長の職務環境を整え、市政を円滑に運営できるようにするもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節	非常勤職員報酬（運転手）			2,096千円							
4節	非常勤職員社会保険料 等			336千円							
9節	旅費（全国市長会ほか）			1,238千円							
10節	交際費			850千円							
11節	消耗品費（新聞購読料 ほか）			790千円							
	食糧費（来客接待用）			96千円							
	印刷製本費（市長副市長名刺代 ほか）			72千円							
12節	通信運搬費（レタックス ほか）			250千円							
	手数料（クリーニング代）			10千円							
14節	自動車借上料			69千円							
19節	全国市長会負担金			266千円							
	鳥取県市長会負担金			2,392千円							
	山陰都市連携協議会負担金			10千円							
	中国市長会役員会・総会に伴う負担金			278千円							
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	45 双方向型の情報提供を充実させる							
事業名	【一部新規】広報公聴			予算説明書ページ	38						
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	3	文書広報費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
20,244	18,318				2,176		955	15,187			
事業の目的・意図											
市民へ、市政に関する情報などを発信するため、市報発行、ホームページ更新、メール配信、NCN2ch行政放送等の広報活動を行うもの。また、日本広報協会及び鳥取県広報連絡協議会に加入し、主催する研修会に職員が参加し、広報技術を向上させるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節	非常勤職員報酬（記者室事務）			1,496千円							
4節	非常勤職員社会保険料 等			240千円							
8節	市報取材謝礼			6千円							
9節	普通旅費			81千円							
11節	消耗品費			432千円							
	市報印刷費外			10,096千円							
	カメラ等修繕料			33千円							
12節	市報郵送料外			374千円							
	【新規】ドローン操作講習会			54千円							
13節	市報等発送費			2,405千円							
	点字市報作成			605千円							
14節	NCN2ch地域情報番組放送システム借上料 ほか			2,077千円							
	メール配信システム借上料			363千円							
19節	日本広報協会研修会参加者負担金 ほか			56千円							
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】	県政だより配布事務費委託金			1,632千円							
	県議会だより配布事務費委託金			544千円							
【その他】	市報広告掲載料			775千円							
	ホームページ広告掲載料			180千円							

担当課	総合政策課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	企画政策推進						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
4,054	6,289							1,000	5,289		
事業の目的・意図											
市政の政策形成の推進、総合戦略の進捗を図るもの。											
事業の概要（積算根拠等）											
1節	【新規】市民提案型協働プロジェクト 地域おこし協力隊報酬							1,180千円			
4節	【新規】地域おこし協力隊社会保険料							189千円			
8節	【新規】市民提案型協働プロジェクト 住民向け講演会 講師謝金、旅費							181千円			
	総合戦略推進委員会 委員報酬							300千円			
	【新規】旧山守小学校活用事業に係る事業者公募審査委員会 委員報酬							60千円			
9節	【新規】市民提案型協働プロジェクト 地域づくりセミナー 旅費 ほか							219千円			
11節	消耗品費							182千円			
	燃料費							95千円			
	印刷製本費							80千円			
	修繕料							50千円			
12節	通信運搬費							278千円			
13節	青少年の森 管理委託料							401千円			
	【新規】倉吉市小田支障枝伐採作業委託業務 委託料							710千円			
14節	自動車借上料、建物借上料、情報サービス使用料 ほか							1,414千円			
19節	会議等参加負担金、鳥取看護大学コミュニティ師範塾養成事業費等補助金 ほか							950千円			
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】 緑を守り育てる基金 繰入金 1,000千円											

担当課	総合政策課		施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	定住自立圏構想推進事業						予算説明書ページ	42			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
261	471								471		
事業の目的・意図											
定住自立圏の将来像の実現のため、定住自立圏共生ビジョン懇談会による検討、周辺町との協議を継続しながら、定住自立圏形成協定の変更及び定住自立圏共生ビジョンの修正を行い、具体的な事業を実施するもの。											
事業の概要（積算根拠等）											
8節	倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会委員等謝金							350千円			
9節	普通旅費（定住自立圏構想に係る宣言中心市意見交換会 ほか）							81千円			
11節	消耗品費							30千円			
12節	通信運搬費							10千円			
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	総合政策課		施策	【戦略】39 市民参画と協働のまちづくりを支える仕組みを充実させる							
事業名	イメージキャラクター作製事業						予算説明書ページ	42			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,720	1,444								1,444		
事業の目的・意図											
倉吉市イメージキャラクターくらすけくんの積極的なPR活動を行うことにより、住民とのさらなる一体感、親近感の醸成及び本市の認知度向上を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
9節 普通旅費 123千円 11節 消耗品費 50千円 オリジナルグッズ作成費 1,197千円 12節 着ぐるみクリーニング料 ほか 74千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	中心市街地活性化推進事業						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
10,483	10,367								10,367		
事業の目的・意図											
中心市街地活性化に関する施策を総合的かつ一体的に推進するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 地域おこし協力隊報酬 1,770千円 4節 地域おこし協力隊社会保険料 284千円 9節 地域おこし協力隊費用弁償 116千円 職員旅費 332千円 11節 消耗品費 234千円 燃料費 49千円 印刷製本費 5千円 12節 通信運搬費 13千円 地域おこし協力隊動画クリエイター専攻講座受講料 200千円 ドローン研修受講料 54千円 14節 地域おこし協力隊公用車リース 208千円 地域おこし協力隊パソコンリース 188千円 地域おこし協力隊寄宿舎借上げ 480千円 19節 地域おこし協力隊地域づくりセミナー参加負担金 25千円 中心市街地活性化協議会補助金 6,409千円 (タウンマネジャー設置費、中心市街地商業活性化アドバイザー派遣費などへの補助)											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	31 まちなかへの公共交通アクセス機能を強化する							
事業名	総合交通対策（企画）							予算説明書ページ	45		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
112,844	123,643					15,234		66	108,343		
事業の目的・意図											
地域住民の福祉を確保するため必要な公共交通機関の維持・確保を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
8節	交通会議等の委員報酬 （倉吉市公共交通会議委員謝金、倉吉市福祉有償運送運営協議会謝金）							140千円			
11節	消耗品費							100千円			
14節	使用料及び賃借料 （明高バス回し場使用料、横田バス停使用料）							19千円			
19節	JR線・智頭線中部地区利用促進協議会負担金							5千円			
	県鉄道利用促進協議会負担金							50千円			
	山陰本線・福知山線複線電化促進期成同盟会負担金							5千円			
	鳥取空港の利用を促進する懇話会負担金							170千円			
	山陰縦貫・超高速鉄道整備負担金							30千円			
	倉吉市バス運行対策費補助金（乗合バス）							118,553千円	（平成29年度実績額）		
	倉吉市バス運行対策費補助金（乗合タクシー）							3,602千円			
	過疎地有償運送導入・運行支援事業費補助金							569千円			
	住民参画型バス停上屋整備事業費補助金							400千円	（1基分）		
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】											
	広域バス路線維持費補助金							5,886千円			
	生活交通体系構築支援補助金							9,064千円			
	過疎地有償運送導入・運行支援事業費補助金							284千円			
【その他】											
	関金バスセンター使用料							66千円			

担当課	総合政策課		施策	42 周辺4町との連携のもと、より効果的・効率的なまちづくりを進める							
事業名	総合交通対策（定住自立圏）							予算説明書ページ	45		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	9	交通対策費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
696	952								952		
事業の目的・意図											
定住自立圏構想の協定項目である「公共交通に係る効率的な運行体系の確立」を推進するため、平成22年度に鳥取県中部地域公共交通協議会が策定した公共交通総合連携計画を実施するための事業費及び協議会運営費を支出するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節	バス停修繕料							500千円			
19節	鳥取県中部地域公共交通協議会負担金（会議運営費、事務費）							452千円			
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	統計業務						予算説明書ページ	54			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	1	統計調査総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
115	115								115		
事業の目的・意図											
統計業務に関わる事務及び市勢要覧の作成、発行を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
市勢要覧（統計資料編）作成 300部 11節 印刷製本費 114千円 12節 郵送料 1千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	総合政策課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	経済統計調査						予算説明書ページ	54			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	3	経済統計調査費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,795	6,917					6,917			0		
事業の目的・意図											
以下の調査の実施及び準備事務を行うもの。 ・工業統計調査………工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎資料とする。 ・住宅・土地統計調査…居住状況に関する実態や推移を明らかにし、住生活関連施策の基礎資料とする。 ・経済センサス………すべての事業所の経済活動の状態や基本的構造を明らかにし、各種統計調査実施のための事業所及び企業の名簿を作成する。 ・農林業センサス………農林業の生産構造、就業構造を明らかにし、農林行政の企画・立案・推進のための基礎資料を作成する。 ・国勢調査………国内の人口及び世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料とする。 ・統計調査員確保対策事業…調査員を登録し、その資質向上を図り、調査の円滑な実施に資する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
各種調査を行い、行政施策の基礎資料とするもの。 統計調査員等の報酬ほか事務経費 ・工業統計調査 263千円 （1節 215千円、7節 15千円、11節 22千円、12節 7千円、14節 4千円） ・住宅・土地統計調査 6,578千円 （1節 5,872千円、3節 136千円、7節 288千円、11節 148千円、12節 64千円、14節 70千円） ・経済センサス調査区管理 16千円（11節 12千円、12節 4千円） ・経済センサス基礎調査 27千円（11節 21千円、12節 6千円） ・農林業センサス 5千円（11節 3千円、12節 2千円） ・国勢調査 2千円（9節 2千円） 国及び地方公共団体が行う統計調査の円滑な実施を期するため、調査員の登録、管理を行い、登録調査員の確保及びその資質向上を図るもの。 ・統計調査員確保対策事業 26千円（11節 10千円、12節 16千円）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 ・工業統計調査市町村委託費（工業統計調査） 263千円 ・住宅・土地統計調査市町村委託費（住宅・土地統計調査） 6,578千円 ・経済センサス調査区管理市町村委託費（経済センサス調査区管理） 16千円 ・経済センサス基礎調査準備経費市町村委託費（経済センサス基礎調査） 27千円 ・農林業センサス準備経費市町村委託費（農林業センサス） 5千円 ・国勢調査準備経費市町村委託費（国勢調査） 2千円 ・統計調査員確保対策事業委託金 26千円											

担当課	総合政策課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	学校基本調査					予算説明書ページ	54				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	4	教育統計調査費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
20	16					16			0		
事業の目的・意図											
毎年5月1日を調査期日として、学校基本調査（文部科学省）を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>学校の教員数、生徒数、卒業後の状況等の事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料とする。 対象は市内のすべての小・中・高等学校、特別支援学校、幼稚園、専修・各種学校、市町村教育委員会。 ・学校基本調査 16千円（11節 8千円、12節 8千円）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 学校基本調査市町村委託費（学校基本調査） 16千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	6	9	地域づくり支援課	若者の定住化促進基金積立金	1	529	0
〃	〃	2	1	6	11	地域づくり支援課	緑を守り育てる基金積立金	1	14	0
〃	〃	2	1	7	3	地域づくり支援課	元気の出る地域づくり支援	2	19,827	19,827
〃	〃	2	1	7	7	地域づくり支援課	緑を守り育てる	2	1,346	0
〃	〃	2	1	7	12	地域づくり支援課	協働のまちづくり	3	8,089	8,089
〃	〃	2	1	7	29	地域づくり支援課	定住対策事業	3	8,454	566
〃	〃	2	1	7	30	地域づくり支援課	若者定住・IJUターン事業	4	6,565	565
〃	〃	2	1	7	42	地域づくり支援課	集落支援員活用事業	4	11,555	11,555
〃	〃	2	1	10	13	地域づくり支援課	自治公民館活動推進	5	24,935	24,926
〃	〃	2	1	10	17	地域づくり支援課	交通災害共済加入促進	5	3,729	0
〃	〃	2	1	10	18	地域づくり支援課	コミュニティ推進事業	6	40,300	0
〃	〃	2	1	10	19	地域づくり支援課	消費者行政推進事業	6	3,011	2,177
							合計		128,354	67,705

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	若者の定住化促進基金積立金					予算説明書ページ	41				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
272	529						529	0			
事業の目的・意図											
<p>若者の定住化による地域振興を図るため、事業の費用として基金を積み立てるもの。（保育所運営、企業誘致等に活用）</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
若者の定住化促進基金積立金 529千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 若者の定住化促進基金利子 528千円 $914,485千円 \times 0.03\% = 275千円$ $50,000千円 \times 0.506\% = 253千円$ 若者の定住化促進基金寄付金 1千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緑を守り育てる基金積立金					予算説明書ページ	41				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
18	14						14	0			
事業の目的・意図											
<p>緑の保全及び緑化を推進するため、基金を積み立てるもの。（緑を守り育てる事業(市民が身近な自然に親しむ機会の創出や自然を守り増やし後世に伝えていく意識の啓発、保存樹・保存林の保全を行う)や打吹公園管理に活用)</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
緑を守り育てる基金積立金 14千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 緑を守り育てる基金利子 $42,671,052円 \times 0.03\% = 13千円$ 緑を守り育てる基金寄付金 1千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	元気の出る地域づくり支援事業						予算説明書ページ	42			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
19,827	19,827								19,827		
事業の目的・意図											
<p>住民が参画し地域の活性化を図るため、各地区の特色ある取り組み及び安全ですみよい地域社会の実現のため、地区振興協議会へそれぞれ1,524千円を上限として交付金を交付するもの。</p> <p>【平成28年度主な事業内容】 上灘桜並木保存、小嶋花と緑のふれあいロードづくり、上小嶋ふるさと再発見活動、関金伝統文化伝承事業、まつり（各地区）、地域安全活動事業（各地区）等</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>需用費 15千円 負担金補助金及び交付金 19,812千円 元気の出る地域づくり支援事業費交付金 1,524千円×13地区</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緑を守り育てる						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,371	1,346						1,346		0		
事業の目的・意図											
<p>緑化の機運を高め、緑を保全する意識を涵養するため、市民が身近な自然に親しむ機会の創出と今ある自然を守り増やし後世に伝えていく意識の啓発を行うもの。</p> <p>保存樹・保存林の保全を行う。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>報酬 45千円 緑を守り育てる審議会 委員報酬 45千円(5千円×9人×1回)</p> <p>報償費 582千円 緑を守り育てる事業啓発活動講師謝金 12千円(6千円×1人×2回) 保存樹・保存林管理謝金 570千円(保存樹5千円×52件、保存林10千円×31件)</p> <p>需用費 160千円 保存樹・保存林看板修繕(5箇所)</p> <p>役務費 159千円 保存樹・保存林診断手数料(5箇所)</p> <p>負担金補助及び交付金 400千円 保存樹・保存林保全補助金(補助率2/3) 400千円(補助対象保存樹:穴窪のシイ)</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】緑を守り育てる基金繰入金 1,346千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】25 自ら志を持ち、アイデアを実現し地域に貢献できる人財を育成する							
事業名	協働のまちづくり						予算説明書ページ	42			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
8,049	8,089								8,089		
事業の目的・意図											
まちづくり等に関する市民活動団体の活動を支援し、その活動の促進を図ることで市民参画と協働のまちづくりを推進する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
需用費 297千円 役務費 10千円 使用料及び賃借料 522千円 負担金補助及び交付金 7,260千円 地域に飛び出す公務員を応援する首長連合負担金 10千円 倉吉打吹まつり実行委員会補助金 5,000千円 倉吉ばえん祭開催費補助金 2,000千円 倉吉市協働のまちづくり活動助成事業 250千円（100千円×新規2団体 50千円×継続1団体）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】26 移住希望者へ魅力を伝え、あたたかく迎え入れる体制を進める							
事業名	定住対策事業						予算説明書ページ	42			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
7,206	8,454				3,888		4,000	566			
事業の目的・意図											
移住定住希望者に対し、住宅の取得を支援する交付金等の交付や移住者がスムーズに地域へ入っていけるよう地域住民との交流を促進するための活動支援など、移住定住の促進を図る。 移住者のニーズに対応する物件が不足しているため、空き家バンク登録拡大に向けた取り組みを行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
需用費 20千円 役務費 5千円 負担金及び交付金 8,429千円 倉吉市移住定住者住宅取得支援補助金 5,050千円 ・ 県外からの移住者を対象に住宅の新築または購入及び改修に係る経費を支援するもの。 ① 新築住宅の建築費用の5%（2人以上での移住で上限100万円、単身移住上限50万円）100万円×3件 ② 中古住宅を購入費用の5%（上限50万円）500千円×2件 ③ 中古住宅の改修費用の10%（上限35万円）350千円×2件 ④ 店舗兼住宅の店舗改修費用（上限35万円）350千円×1件 移住定住推進活動費補助金 1,929千円 ・ 移住定住推進に取り組む民間団体を支援し、移住者の増加、アフターフォローを図るもの。 倉吉市定住希望者受け入れ支援事業交付金 100千円 ・ 定住希望者を受け入れる地域住民との交流を促進し、定住の円滑化、地域の活性化を図るもの。 20千円×5団体=100千円 倉吉市移住定住促進空き家取得事業支援助成金 600千円 ・ 35歳以下の市民又は市外からの転入者を対象に、空き家バンクから住宅購入をした際に支援するもの。 150千円×4件=600千円 賃貸物件家財処分費助成金 400千円 ・ 空き家バンク登録（賃貸物件）に係る家財処分費 200千円×2件=400千円 賃貸物件家賃等助成金 150千円 ・ 空き家バンク登録の賃貸物件に入居した、県外からの移住者への家賃補助 50千円×3件=150千円 若者移住定住促進事業支援助成金 200千円 ・ 市内の企業見学、会社説明会、就職試験等への旅費の一部助成 20千円×10人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県移住定住推進交付金（1/2）				3,888千円							
【その他】若者の定住化促進基金繰入金				4,000千円							

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】26 移住希望者へ魅力を伝え、あたたかく迎え入れる体制を進める							
事業名	若者定住・IJUターン事業						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
6,401	6,565				1,000		5,000	565			
事業の目的・意図											
交流人口、定住人口の増加を図るため、移住定住を希望する人が円滑に市内に定住できるように支援を行うもの。専任相談員の配置、県外での相談会参加、婚活事業により移住・定住者の増加を目指すもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
報酬 3,519千円 共済費 564千円 ・移住定住相談員（2人） ワンストップの相談窓口及び移住者の増加のため移住定住相談員を雇用 旅費 1,496千円 需用費 322千円 役務費 88千円 ・移住定住相談会等に係る旅費及び事務費 鳥取県主催相談会 15回（大阪・東京：BIG相談会 4回、鳥取来楽暮カフェ 9回、休日相談会 2回） 団体主催相談会 2回（大阪：ふるさと回帰フェア 1回、中国四国ふるさと探しフェア 1回） 大学訪問 5回 移住定住ガイドブック等印刷 負担金補助及び交付金 576千円 ・団体主催の移住定住相談会負担金 76千円 ・広域連携婚活事業費負担金 200千円（1市4町均等割） 中部1市4町が連携し、スケールメリットを生かした婚活事業（ツアー・セミナー）を開催するもの。 ・出会い結び合い事業費補助金 300千円 地域住民が主体となって行う婚活事業への補助 100千円×3団体＝300千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県移住定住推進交付金（1/2） 1,000千円 【その他】若者の定住化促進基金繰入金 5,000千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	集落支援員活用事業						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
8,062	11,555							11,555			
事業の目的・意図											
集落支援員を配置し、集落の巡回・点検を通して地域の現状や課題を把握する。 地域の実情に応じた集落の維持・活性化策を検討し、集落支援策の取り組みを行う。 現在配置している4地区（上北条、灘手、社、小鴨）は継続配置を行い、地域から要望のあった2地区（高城（新規）、関金（再配置））について追加して配置するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
報酬 9,439千円 共済費 1,512千円 継続配置：上北条地区、灘手地区、社地区、小鴨地区 追加配置：高城地区（新規）、関金地区（再配置） 需用費 340千円 役務費 9千円 使用料及び賃借料 136千円 備品購入費 119千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	自治公民館活動推進							予算説明書ページ	46		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
23,817	24,935						9	24,926			
事業の目的・意図											
自治公民館活動を推進するため、自治公民館のコミュニティ活動・施設整備の維持向上を目的として、自治公民館、自治公民館連合会に対する市民協働活動支援報償金の支出、行事災害保険料の補助、自治公民館施設整備費の補助等を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
報償費 19,262千円 自治公民館・地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 行政施策を自治公民館組織を通して行う中で、自治公民館及び地区自治公民館協議会に対し報償金を支払うもの。 ・自治公民館市民協働活動支援金 15,489千円 (世帯割 11,071千円、世帯数別階層区分割 4,418千円) ・地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 3,773千円 (均等割 1,625千円、世帯数別階層区分割 1,623千円、館数割 525千円) 負担金補助及び交付金 5,673千円 自治公民館連合会補助金 3,523千円 自治公民館長で組織する倉吉市自治公民館連合会に対し交付するもの。 ・運営費補助 1,113千円 (自治連が企画し、運営し及び実施する公益的事業の実施に要する経費) ・行事災害保険料補助 2,410千円 (自治連が加入する自治公民館活動行事災害保険に要する経費) 自治公民館施設整備費補助金 2,150千円 地域住民の活動拠点となる自治公民館施設を整備する自治公民館に対し交付するもの。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】認可地縁団体証明書交付手数料 9千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	37 犯罪や事故のないまちをつくる							
事業名	交通災害共済加入促進							予算説明書ページ	46		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,086	3,729						3,729	0			
事業の目的・意図											
交通事故の被害者の負担軽減のため、鳥取中部ふるさと広域連合が所管する交通災害共済の加入促進、加入申し込みの取りまとめ、事故にあった際の共済金請求事務等を行う。 【参考:加入実績】 H29 加入世帯数 17,441世帯 H28 加入世帯数 17,131世帯 加入者数 22,661人 加入者数 23,110人 加入率 47.2% 加入率 47.3%											
事業の概要（積算根拠 等）											
共済費 52千円 社会保険料 25,600円×1人×2月 (H30年4月、H31年3月) ≒52千円 賃金 309千円 事務賃金 154,200円×1人×2月 (H30年4月、H31年3月) ≒309千円 報償費 2,200千円 加入促進報償金 世帯割 20円×18,000世帯=360千円 加入者割 80円×23,000人=1,840千円 需用費 173千円 役務費 246千円 委託料 587千円 交通災害共済加入申込書作成業務委託料 加入申込書等印刷費 587千円 使用料及び賃借料 162千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
(ふるさと広域連合より)											
【その他】交通災害共済加入促進費 5,750千円 (250円×23,000人=5,750千円) 交通災害共済加入者証等印刷代金 587千円 うち3,729千円充当											

担当課	地域づくり支援課		施策	【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる							
事業名	コミュニティ推進事業							予算説明書ページ	47		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,800	40,300							40,300	0		
事業の目的・意図											
<p>自治公民館などのコミュニティ組織が活動の推進を図るために活用する、一般財団法人自治総合センターによるコミュニティ助成事業の申請受付及び助成金の交付事務を行うもの。</p> <p>○一般コミュニティ助成 助成対象事業…コミュニティ活動に必要な備品 助成額…100万円から250万円まで</p> <p>○コミュニティセンター助成 助成対象事業…コミュニティセンターの建設又は修繕に要する経費、それに付随する必要備品 助成額…助成対象事業費の5分の3以内に相当する額。ただし1,500万円を限度</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>負担金補助及び交付金 40,300千円 コミュニティ助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋喜西町自治公民館 13,300千円(集会所建設・公民館備品) ・上北条地区自治公民館協議会 2,500千円(除雪機) ・新田自治公民館 1,600千円(除雪機) ・小田自治公民館 2,500千円(公民館備品) ・中江自治公民館 1,600千円(除雪機) ・下古川自治公民館 1,100千円(除雪機) ・海田南町自治公民館 1,100千円(エアコン・除雪機) ・下田中町自治公民館 1,600千円(公民館備品) ・円谷町自治公民館 1,600千円(除雪機) ・別所自治公民館 1,900千円(除雪機・公民館備品) ・穴田自治公民館 1,800千円(除雪機・公民館備品) ・国府自治公民館 1,700千円(除雪機) ・秋喜新町自治公民館 1,000千円(防犯灯・公民館備品) ・西倉吉町自治公民館 2,300千円(防犯灯LED) ・大宮自治公民館 1,000千円(除雪機) ・福守町自治公民館 1,700千円(除雪機・公民館備品) ・郡家自治公民館 2,500千円(祭用神輿修繕) 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般財団法人自治総合センター助成金（10/10） 40,300千円											

担当課	地域づくり支援課		施策	38 消費生活の安全・安心を守る							
事業名	消費者行政推進事業							予算説明書ページ	46		
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	諸費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,353	3,011					834			2,177		
事業の目的・意図											
<p>消費者の安全確保のため、鳥取中部ふるさと広域連合を窓口、中部1市4町で消費生活相談業務を実施する。あわせて、消費者トラブルの未然防止を図るため、消費者啓発活動にも取り組み、安全な消費生活を営むことができる環境の実現に寄与する。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>旅費 96千円 消費者行政職員研修（2泊3日/神奈川県相模原市） 95,280円×1人×1回≒96千円 需用費 620千円 消費者教育用ハンドブック作製 160千円 160円×1,000部=160千円(小学生4年生・中学生1年生各500部) 消費者啓発用カレンダー作成 450千円 180円×2,500冊=450千円 その他 10千円 役務費 58千円 消費者行政職員研修受講料 3千円 消費者啓発出前講座講師謝金 11千円×5回=55千円 備品購入費 70千円 悪質電話勧誘被害防止装置購入費 13,842円×5台≒70千円 負担金補助及び交付金 2,167千円 消費生活相談業務共同化負担金 (中部ふるさと広域連合負担金：均等割20%、人口割30%、実績割50%)</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県市町村消費者行政推進交付金（10/10） 834千円 対象経費：旅費、需用費、役務費、備品購入費											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	6	10	観光交流課	文化基金積立金	1	4	0
〃	〃	2	1	6	18	観光交流課	遙かなまち倉吉ふるさと基金積立金	1	2	0
〃	〃	2	1	6	31	観光交流課	ふるさと納税	2	289,824	0
〃	〃	2	1	6	33	観光交流課	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金	2	540,141	0
〃	〃	2	1	7	4	観光交流課	韓国姉妹都市等交流	3	2,077	1,297
〃	〃	2	1	7	5	観光交流課	国際交流	3	3,236	2,966
〃	〃	2	1	7	8	観光交流課	倉吉未来中心管理運営委託	4	82,311	74,978
〃	〃	2	1	7	11	観光交流課	文化芸術活動振興	4	2,495	2,495
〃	〃	2	1	7	18	観光交流課	国内交流	5	1,009	969
〃	〃	2	1	7	33	観光交流課	里見ブランド化推進事業	5	1,156	1,156
〃	〃	2	1	7	43	観光交流課	文化活動センター	6	6,275	6,275
〃	〃	7	1	3	1	観光交流課	観光一般	6	10,625	10,226
〃	〃	7	1	3	8	観光交流課	観光施設維持管理事業（関金地区）	7	13,807	12,507
〃	〃	7	1	3	24	観光交流課	観光関連団体助成事業	7	53,501	13,572
〃	〃	7	1	3	25	観光交流課	地域資源観光活用事業（関金地区）	8	6,104	3,119
〃	〃	7	1	3	26	観光交流課	琴桜記念館運営事業	8	5,974	5,974
〃	〃	7	1	3	27	観光交流課	観光施設維持管理事業	9	5,402	4,653
〃	〃	7	1	3	28	観光交流課	地域おこし協力隊による関金活性化事業	9	2,766	2,766
〃	〃	7	1	3	29	観光交流課	ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業	10	4,500	500
							合計		1,031,209	143,453

担当課	観光交流課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	文化基金積立金						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
6	4						4	0			
事業の目的・意図											
市内の文化財保護並びに文化施設の整備・建設資金に充てるほか文化芸術活動事業に充てるため、基金を積み立ててきたもの。その基金の利子を積み立てる。											
事業の概要（積算根拠 等）											
25節 積立金 4千円 ・基金利子ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】文化基金利子 3千円 (6,942,059千円×0.030%) 文化基金寄附金1千円											

担当課	観光交流課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3	2						2	0			
事業の目的・意図											
遥かなまち倉吉ふるさと基金の前年度積立利子を積み立てるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
25節 積立金 2千円 ・基金利子ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】寄附金及び基金利子 2千円											

担当課	観光交流課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	【一部新規】ふるさと納税					予算説明書ページ	40				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
292,397	289,824							289,824	0		
事業の目的・意図											
<p>安定的な財源確保と地域産物も含めて倉吉市を広く全国へ発信するため、ふるさと納税を推進するもの。 【新規】他の自治体との差別化を図り、観光とふるさと納税の2面からPR活動を行うもの。 総務省通知を受けて見直し後の贈呈品も充実させ、地域産品のPRと地域産業活性化を図るもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>4節 共済費 666千円（社会保険料） 7節 賃金 4,010千円（事務補助職員） 8節 報償金 16千円（街頭PR謝礼） 9節 旅費 419千円（セミナー等研修参加） 11節 需用費 225,263千円 ・消耗品費（贈呈品代ほか）223,532千円 ・印刷製本費（パンフレットほか）1,731千円 12節 役務費 42,953千円 ・通信運搬費（寄附金受領証、寄附者へのパンフレット・【新規】PR冊子、等送料）8,390千円 ・広告料（ふるさと納税サイトWEB広告）29,160千円 ・手数料（クレジット払等）5,403千円 13節 委託料 16,160千円 ・【新規】観光及びふるさと納税情報発信業務委託料（電子雑誌・PR冊子・PR動画）15,660千円 14節 使用料及び賃借料 337千円（カラープリンター機械借上料）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 289,824千円											

担当課	観光交流課		施策	43 安定的に自主財源を確保する							
事業名	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金					予算説明書ページ	41				
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
570,093	540,141							540,141	0		
事業の目的・意図											
<p>未来へ向けた個性豊かで活力ある地域づくりを推進するために設置された『倉吉ふるさと未来づくり基金』に、ふるさと納税寄附金を財源とした基金積立を行うもの。 この基金を活用し、『倉吉未来いきいき総合戦略』に掲げた事業を推進し、地方創生の取組を推進するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>25節 積立金 540,141千円 ・平成30年度ふるさと納税基金寄附金 540,000千円（件数 22,000件） ・基金利子 141千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金 540,000千円 倉吉ふるさと未来づくり基金利子 141千円</p>											

担当課	観光交流課		施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める							
事業名	韓国姉妹都市等交流						予算説明書ページ	42			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,122	2,077							780	1,297		
事業の目的・意図											
地方レベルにおける韓国姉妹都市との継続的な日韓親善交流、特に青少年や市民交流団体等の主体的な交流の推進・支援により、国際感覚を身に付けた人材育成を図るとともに、相互交流を通じて自らの地域・文化・歴史の魅力を再認識するもの。また、平成30年度は韓国の行政区「全羅道」が設立して羅州市がその中心地となつてから1000年にあたり、これを記念する記念式典が開催されるため、これに合わせて訪問を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
9節 旅費 782千円											
11節 需用費（消耗品費） 60千円											
12節 役務費（手数料） 1,015千円											
19節 負担金補助及び交付金 220千円（羅州市と交流を行う団体に対して補助）											
<ul style="list-style-type: none"> ・市民交流（中部地区日韓親善協会） 100千円 ・サッカー交流（鳥取県中部サッカー協会） 120千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 青少年日韓交流事業参加者負担金 300千円（@30,000円×10名） 教育振興基金繰入金（青少年日韓交流） 480千円											

担当課	観光交流課		施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める							
事業名	国際交流						予算説明書ページ	42			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,239	3,236							270	2,966		
事業の目的・意図											
韓国国際交流員を雇用することで、韓国姉妹都市との国際交流の推進を図るとともに、市民向けの韓国語講座の開催及び市内小中学校への派遣による異文化理解学習の支援等を行うもの。また、国際感覚を身に付けた人材育成を図るため、諸外国も含め国際理解を深める講座の開催や国際交流活動団体への支援等を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 報酬 2,705千円											
4節 共済費（社会保険料） 434千円											
8節 報償費（講師謝金） 10千円											
9節 旅費（費用弁償） 29千円											
11節 需用費（消耗品費） 50千円											
19節 負担金補助及び交付金 8千円											
<ul style="list-style-type: none"> ・中部日中友好協会 5千円 ・中部地区日韓親善協会 3千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 韓国語講座受講料 240千円（@2,000円×120名） 国際理解講座受講料 30千円（@500円×30名×2回）											

担当課	観光交流課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力創造する							
事業名	倉吉未来中心管理運営委託						予算説明書ページ	42			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
79,522	82,311						7,333	74,978			
事業の目的・意図											
<p>県立倉吉未来中心について、施設の効率的かつ適切な運営を図るため、指定管理者による管理運営を行うもの。その管理運営委託料を県と中部市町が半額ずつ負担することで、中部地域住民の文化振興及び交流の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者：公益財団法人鳥取県文化振興財団 ・指定管理期間：平成26年度～平成30年度（5年間） 											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>13節 委託料 82,311千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉未来中心管理運営委託料 79,522千円 ・【新規】未来中心駐車場区画線等修繕業務委託料 2,789千円 (鳥取県発注5,577,120円×1/2=2,788,560円) 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】倉吉未来中心管理運営負担金 7,333千円 中部市町負担額79,522千円のうち「倉吉未来中心管理運営費の負担に関する協定書」に基づく中部4町負担額合計 7,333,256円</p> <p>(内訳) ・三朝町 985,197円 ・湯梨浜町 2,110,683円 ・琴浦町 2,290,512円 ・北栄町 1,946,864円</p>											

担当課	観光交流課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力創造する							
事業名	文化芸術活動振興						予算説明書ページ	42			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,495	2,495							2,495			
事業の目的・意図											
<p>文化芸術活動団体への支援と協働を通じて、地域の伝統文化の継承、芸術文化の鑑賞機会及び発表機会の提供を行うことで、市民の自主的な文化芸術活動の活性化を図り、心豊かで文化の薫りに満ちたまちづくりにつなげるもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>11節 需用費（消耗品費） 40千円</p> <p>13節 委託料 1,600千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉天女音楽祭委託料 1,600千円 <p>19節 負担金補助及び交付金 855千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉打吹太鼓振興会補助金 660千円 ・関金御幸行列保存会補助金 50千円 ・倉吉文化団体協議会補助金 145千円 (アザレアのまち音楽祭、連合展) 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課			施策	22 異なる国や地域の人たちとの交流を深める						
事業名	国内交流						予算説明書ページ	42			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,290	1,009						40	969			
事業の目的・意図											
国内交流都市・友好都市（千葉県松戸市）との間で、小学生相互交流や各種イベントへの参加を継続的に行いながら地域間交流を推進し、人、モノ、情報などの流れをつくるきっかけづくりを行い、相互交流を通じて自らの地域・文化・歴史の魅力を再認識するもの。また、相互交流を通じて観光・特産品等のPRを行いながら幅広い分野での交流の可能性を探り、交流人口の拡大につなげるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
9節	旅費				239千円						
11節	需用費				87千円						
	・消耗品費		48千円								
	・食料費		39千円								
12節	役務費				561千円						
	・通信運搬費		47千円								
	・手数料		504千円								
13節	委託料				77千円						
	・テント設営委託料		77千円								
14節	使用料及び賃借料（入場料）				45千円						
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】夏休み小学生交流参加者負担金：39千円（@3,000円×13人） 松戸まつり物販実費負担金：1千円											

担当課	観光交流課			施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する						
事業名	里見ブランド化推進事業						予算説明書ページ	42			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,086	1,156							1,156			
事業の目的・意図											
「南総里見八犬伝」ゆかりのまちとして、千葉県館山市等と連携を図りながら全国発信できる本市のブランドとしての素材価値を高めていくもの。また、これまでの取り組みを継続・発展させ、まちの魅力・ブランド力を高めるとともに、市民の地域への誇りや一体感の醸成を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
9節	旅費				156千円						
	・「南総里見まつり」参加				156千円						
19節	負担金補助及び交付金				1,000千円						
	・関金子供歌舞伎保存会補助金				200千円						
	・倉吉せきがね里見まつり実施委員会補助金				800千円						
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	文化活動センター						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,473	6,275								6,275		
事業の目的・意図											
<p>倉吉市文化活動センターについて、施設の効率的かつ適切な運営を図るため指定管理者による管理運営を行い、市民の文化芸術及び市民活動の拠点施設として有効かつ円滑な利用に資するもの。また、利用環境の向上対策のため所要の整備を行うもの。</p> <p>指定管理者：倉吉文化団体協議会 指定管理期間：平成26年度～平成30年度（5年間）</p>											
事業の概要（積算根拠等）											
1節	報酬		50千円								
	・指定管理候補者選定委員会		50千円		(倉吉文化活動センター)						
11節	需用費		300千円								
	・修繕費		300千円								
12節	役務費		75千円								
	・手数料（防火対象物点検料）		75千円								
13節	委託料		5,850千円								
	・倉吉文化活動センター指定管理委託料		5,850千円		（※5年間合計 30,000千円）						
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	観光一般						予算説明書ページ	96			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,989	10,625							399	10,226		
事業の目的・意図											
<p>観光振興、観光誘客によって震災からの継続した復興をめざすため、観光パンフレットや観光PR出展などによる情報発信を積極的に行い、支援を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠等）											
9節	普通旅費		396千円								
11節	需用費		2,696千円								
	・消耗品費		300千円								
	・燃料費		96千円								
	・印刷製本費		2,300千円		(観光パンフレット外)						
12節	役務費		288千円								
	・通信運搬費		248千円								
	・筆耕翻訳料		40千円								
13節	委託料		6,078千円								
	・保守委託料		378千円		(カウントセンサー保守委託料)						
	・倉吉春まつり運営委託料		5,700千円								
	(倉吉春まつり運営委託料2,900千円、清掃業務・警備業務・公園詰所管理業務2,800千円)										
14節	使用料及び賃借料		1,113千円								
	・自動車借上料		591千円								
	・機械借上料		522千円		(コピー機パフォーマンスチャージ料)						
19節	負担金補助及び交付金		54千円		(鳥取空港・米子空港倉吉市観光案内業務)						
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】車両使用料 399千円											

担当課	観光交流課			施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る						
事業名	観光施設維持管理事業（関金地区）						予算説明書ページ	96			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
5,361	13,807						1,300	12,507			
事業の目的・意図											
関金地区観光施設の適正な管理運営のため、指定管理者との協定に基づき修繕等を実施するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節	指定管理候補者選定委員会報酬			150千円（犬挾、湯楽里、湯命館）							
11節	需用費			1,679千円							
	・湯命館ポンプ取替			991千円							
	・湯命館浴室換気扇取替			323千円							
	・湯命館木風呂（水風呂）修繕			365千円							
12節	犬挾水処理機器維持管理手数料			247千円							
13節	湯命館修繕工事設計業務			874千円							
14節	犬挾・湯楽里AEDリース料			96千円							
15節	湯命館給水管漏水修繕工事			8,550千円							
22節	湯命館修繕工事に伴う営業補償			2,211千円							
【その他】指定管理者納付金 1,300千円 ・湯命館 500千円 ・湯楽里 800千円											

担当課	観光交流課			施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る						
事業名	観光関連団体助成事業						予算説明書ページ	97			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
47,971	53,501			4,929			35,000	13,572			
事業の目的・意図											
観光客の誘客を図るため、各種観光関連団体との連携により、効果的かつ効率的な情報発信やプロモーション、コンベンション事業を展開し、倉吉の魅力や情報を発信していくもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19節	負担金補助及び交付金			53,501千円							
	・鳥取中部ふるさと広域連合負担金（DMO）			9,858千円							
	・山陰国際観光協議会負担金			2,606千円							
	・【新規】山陰DESTINATIONキャンペーン負担金			750千円							
	・鳥取中部観光推進機構負担金			672千円							
	・県観光連盟負担金			955千円							
	・山陰観光連盟負担金			123千円							
	・全国京都会議負担金			50千円							
	・とっとりコンベンションビューロー運営費負担金			3,032千円							
	・とっとりコンベンションビューロー開催補助金			800千円							
	・関金温泉まつり開催費補助金			700千円							
	・倉吉観光マイス協会補助金			33,655千円							
	・コンベンション等誘致支援助成金			300千円							
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】地方創生推進交付金 4,929千円 【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 35,000千円											

担当課	観光交流課			施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る						
事業名	地域資源観光活用事業（関金地区）						予算説明書ページ	96			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,962	6,104			1,485			1,500	3,119			
事業の目的・意図											
<p>温泉及び中山間地域への観光客の誘客を行うため、関金地区の温泉や豊かな自然を活用しながら、体験型教育旅行誘致協議会や温泉旅館組合と連携するもの。また、東大山山麓に位置する関金地区の地域ブランディングを図るため、今年開山1300年を迎える大山と連携するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>9節 旅費 178千円（健康と温泉フォーラム） 12節 役務費 144千円（旧国鉄倉吉線廃線跡除草手数料） 19節 負担金補助及び交付金 5,782千円 ・会議参加負担金 12千円 ・大山開山1300年祭実行委員会負担金 3,070千円 （JAFデジタルスタンプラリー：220千円、東大山古道トレッキング1,000千円 大山山麓の謎解き宝探し：500千円、雅楽演奏会：500千円、ミニたたらワークショップ：250千円 刀剣・たたら関連イベント：500千円、実行委員会負担金：100千円） ・関金温泉活性化事業費補助金 200千円 ・農村型体験旅行推進事業費補助金 2,500千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 地方創生推進交付金 1,485千円（1/2補助） 【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,500千円</p>											

担当課	観光交流課			施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る						
事業名	琴桜記念館運営事業						予算説明書ページ	96			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
6,147	5,974							5,974			
事業の目的・意図											
<p>本市出身で名誉市民でもある第53代横綱琴桜に関する貴重な資料を展示している施設の管理運営を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>4節 琴桜記念館説明員社会保険料2名 615千円 7節 琴桜記念館説明員賃金2名 3,701千円 9節 旅費 186千円 11節 需用費 492千円 12節 役務費 289千円 ・通信運搬費 109千円 ・展示物保険料 180千円 13節 記念館警備委託料 65千円 14節 使用料及び賃借料 626千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課			施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る						
事業名	観光施設維持管理事業						予算説明書ページ	96			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
5,854	5,402						749	4,653			
事業の目的・意図											
<p>○ふるさと物産館・ふるさと工芸館において、地元の菓子・農産物・土産物等の販売、倉吉の伝統工芸品である倉吉餅の展示・実演・販売を行うもの。</p> <p>○観光駐車場等（琴桜・赤瓦バス回転広場、琴桜赤瓦観光駐車場、明治町観光駐車場、裁判所横観光駐車場、宮川町観光駐車場）の維持管理を行うもの。</p> <p>○エキパル倉吉の管理運営を指定管理者に委託するもの。</p> <p>指定管理者：特定非営利活動法人ふるさと遊誘駅舎館 指定管理期間：平成27年度～平成31年度（5年間）</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節	需用費				784千円						
	・消耗品費				60千円						
	・光熱水費				524千円						
	（物産館・工芸館・バス回転広場・宮川町観光駐車場）										
	・修繕料				200千円						
12節	役務費				502千円						
	（観光駐車場管理 他）										
13節	委託料				4,116千円						
	・宮川町観光駐車場外管理業務				599千円						
	・観光駐車場警備委託料（お盆及び秋行楽連休）				517千円						
	・エキパル倉吉等指定管理料				3,000千円						
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】観光施設光熱水費（物産館・工芸館上水道使用料）50千円 行政財産使用料（ふるさと物産館・倉吉駅前交番電力、給排水使用料）699千円											

担当課	観光交流課			施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る						
事業名	地域おこし協力隊による関金活性化事業						予算説明書ページ	96			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,768	2,766							2,766			
事業の目的・意図											
関金地区の活性化を図るため、地域おこし協力隊を配置し、関金温泉開湯1300年祭などを通じて取り組んできた地域資源を活用していくもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節	報酬				1,033千円		（地域おこし協力隊1名 4～10月分）				
4節	共済費				166千円						
8節	報償費				235千円						
9節	旅費				148千円						
11節	需用費				438千円						
12節	役務費				190千円						
14節	使用料及び賃借料				551千円						
	・会場借上料				65千円		（旧倉吉線廃線跡活用事業 他）				
	・自動車借上料				106千円						
	・器具借上料				100千円		（旧倉吉線廃線跡活用事業 他）				
	・建物借上料				280千円		（家賃@40,000円×7月）				
19節	負担金補助及び交付金				5千円		（会議参加負担金）				
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	観光交流課		施策	【戦略】5 魅力ある観光の振興により交流人口の拡大を図る							
事業名	ポップカルチャーによる観光客等誘致促進事業						予算説明書ページ	97			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,000	4,500				2,000		2,000	500			
事業の目的・意図											
本市の知名度・交流人口の拡大を図るため、本市に工場を構える世界的フィギュア製造メーカーと連携し、フィギュアやウェブ連動型音楽コンテンツといったポップカルチャーを活用した観光客誘致を行うもの。また、県のまんが王国との連携による周遊観光の促進を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
13節 委託料 4,000千円 ・ポップカルチャーによる観光客等誘致促進業務（「ひなビタ♪」と連携した集客イベント） 19節 負担金補助及び交付金 500千円 ・【新規】スタンプラリー付きまんが王国満喫周遊バス事業費負担金											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】アニメ資源活用誘客促進補助金 2,000千円（上限2,000千円、1/2補助） 【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 2,000千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	3	1	7	2	人権局	人権文化センター運営	1	15,266	5,273
〃	〃	3	1	7	7	人権局	やまびこ人権文化センター運営	1	10,553	2,085
〃	〃	3	1	7	8	人権局	さわやか人権文化センター運営	2	9,679	4,446
〃	〃	3	1	7	9	人権局	はばたき人権文化センター運営	2	10,683	3,647
〃	〃	3	1	7	10	人権局	あたごふれあい人権文化センター運営	3	10,154	2,636
〃	〃	3	1	8	1	人権局	同和対策	3	2,044	2,044
〃	〃	3	1	8	3	人権局	男女共同参画の推進	4	639	639
〃	〃	3	1	8	4	人権局	部落解放研究倉吉市集会・文化祭	4	697	697
〃	〃	3	1	8	6	人権局	人権啓発推進	5	7,672	6,607
							合計		67,387	28,074

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める					
事業名	【一部新規】人権文化センター運営						予算説明書ページ	63
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 7	人権文化センター費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
13,426	15,266			9,951		42	5,273	
事業の目的・意図								
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざす拠点施設として、全市民を対象とした人権啓発・広報活動及び生活上の各種相談事業を推進する。								
事業の概要（積算根拠等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること ・生活・人権相談に関すること ・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供 ・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援 ・【新規】旧明倫体育館跡地駐車場の隣接水路への土砂流出防止対策工事 								
【主な歳出】								
1節	報酬（非常勤職員報酬 3名等）						6,312千円	
4節	共済費（社会保険料）						1,017千円	
8節	報償費（各種教室、講座等講師謝金）						421千円	
9節	旅費（人権啓発研究集会等派遣旅費）						507千円	
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）						2,837千円	
12節	役務費（通信運搬費、清掃・冷暖房機保守管理手数料等）						1,136千円	
14節	使用料及び賃借料（バス・公用車借上料、印刷機借上料等）						745千円	
15節	工事請負費（【新規】旧明倫体育館跡地地面保護工事）						1,048千円	
18節	備品購入費（啓発学習ビデオ・DVD他）						375千円	
19節	負担金補助及び交付金（鳥取県人権文化センター運営費負担金等）						868千円	
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】隣保館運営費等補助金（国費2/4+県費1/4）補助率=3/4								
(1)隣保館運営事業 12,815千円×3/4= 9,611千円								
(2)地域交流促進事業 454千円×3/4= 340千円								

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める					
事業名	やまびこ人権文化センター運営						予算説明書ページ	63
会計・予算科目	会計 一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 7	人権文化センター費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,395	10,553			7,754		714	2,085	
事業の目的・意図								
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実（福祉・文化・生活の向上）に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。								
事業の概要（積算根拠等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること ・生活・人権相談に関すること ・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供 ・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援 								
【主な歳出】								
1節	報酬（非常勤職員報酬 3名）						6,160千円	
4節	共済費（社会保険料）						1,005千円	
8節	報償費（各種教室、講座等講師謝金）						361千円	
9節	旅費（管内旅費）						36千円	
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）						1,963千円	
12節	役務費（通信運搬費、清掃・空調機定期点検手数料等）						317千円	
14節	使用料及び賃借料（バス・公用車借上料、パフォーマンスチャージ料等）						597千円	
18節	備品購入費						40千円	
19節	負担金補助及び交付金（鳥取県隣保館連絡協議会負担金等）						74千円	
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】隣保館運営費等補助金（国費2/4+県費1/4）補助率=3/4								
(1)隣保館運営事業 9,999千円×3/4= 7,499千円								
(2)地域交流促進事業 340千円×3/4= 255千円								

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	さわやか人権文化センター運営					予算説明書ページ	63
会計・予算科目	会計一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 7	人権文化センター費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,880	9,679			5,233			4,446
事業の目的・意図							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実（福祉・文化・生活の向上）に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。							
事業の概要（積算根拠等）							
<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること ・生活・人権相談に関すること ・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供 ・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援 							
【主な歳出】							
1節	報酬（非常勤職員報酬 3名）						6,352千円
4節	共済費（社会保険料）						1,037千円
8節	報償費（各種教室、講座等講師謝金）						292千円
9節	旅費（管内旅費）						24千円
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）						1,072千円
12節	役務費（通信運搬費、清掃・空調機定期点検手数料等）						292千円
14節	使用料及び賃借料（バス・公用車借上料、印刷機借上料等）						536千円
19節	負担金補助及び交付金（鳥取県隣保館連絡協議会負担金等）						74千円
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】隣保館運営費等補助金（国費2/4+県費1/4）補助率=3/4							
(1)隣保館運営事業 6,386千円×3/4= 4,789千円							
(2)地域交流促進事業 592千円×3/4= 444千円							

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	はばたき人権文化センター運営					予算説明書ページ	63
会計・予算科目	会計一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 7	人権文化センター費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,024	10,683			7,025		11	3,647
事業の目的・意図							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実（福祉・文化・生活の向上）に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。							
事業の概要（積算根拠等）							
<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること ・生活・人権相談に関すること ・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供 ・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援 							
【主な歳出】							
1節	報酬（非常勤職員報酬 4名）						7,143千円
4節	共済費（社会保険料）						1,033千円
8節	報償費（各種教室、講座等講師謝金）						146千円
9節	旅費（管内旅費等）						24千円
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）						1,279千円
12節	役務費（通信運搬費、清掃・植木剪定整枝消毒手数料等）						333千円
14節	使用料及び賃借料（バス・公用車借上料、印刷機借上料等）						651千円
19節	負担金補助及び交付金（鳥取県隣保館連絡協議会負担金等）						74千円
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】隣保館運営費等補助金（国費2/4+県費1/4）補助率=3/4							
(1)隣保館運営事業 8,965千円×3/4= 6,723千円							
(2)地域交流促進事業 403千円×3/4= 302千円							

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める					
事業名	あたごふれあい人権文化センター運営						予算説明書ページ	63
会計・予算科目	会計一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 7	人権文化センター費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,217	10,154			7,398		120	2,636	
事業の目的・意図								
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと。また、地域の実態把握に努め、地域福祉の充実（福祉・文化・生活の向上）に資するとともに生活・人権相談事業を推進する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発並びに調査研究等の資料の収集及び広報に関すること ・生活・人権相談に関すること ・人権に関する市民及び同和地区住民の自主的活動の促進及び学習機会の提供 ・生活相談、生活改善に向けた生活実態の把握及び支援 								
【主な歳出】								
1節	報酬（非常勤職員報酬 3名）						6,613千円	
4節	共済費（社会保険料）						1,079千円	
8節	報償費（各種教室、講座等講師謝金）						283千円	
9節	旅費（管内旅費）						24千円	
11節	需用費（消耗品・光熱水費・修繕料等）						1,072千円	
12節	役務費（通信運搬費、清掃・冷暖房機保守管理手数料等）						389千円	
14節	使用料及び賃借料（バス・公用車借上料、印刷機借上料等）						495千円	
18節	備品購入費						125千円	
19節	負担金補助及び交付金（鳥取県隣保館連絡協議会負担金等）						74千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】隣保館運営費等補助金（国費2/4+県費1/4）補助率=3/4								
(1)隣保館運営事業 9,617千円×3/4= 7,212千円								
(2)地域交流促進事業 248千円×3/4= 186千円								

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める					
事業名	同和対策						予算説明書ページ	64
会計・予算科目	会計一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 8	人権啓発費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,050	2,044						2,044	
事業の目的・意図								
「第5次あらゆる差別をなくする総合計画」の人権尊重のまちづくりの基本目標である「お互いを認め、尊重し合える人権文化のまち」づくりの実現に向けた、人権施策の推進を図る。								
・あらゆる差別をなくする審議会（学識経験者・各種団体代表者16名で構成）を開催し、「あらゆる差別をなくする総合計画」の進捗状況等に基づき人権施策について協議し、今後の効果的な人権施策の推進について審議する。								
・同和問題の早期解決を期するため活動をしている倉吉市同和対策推進協議会に対し、その活動を支援するため補助金を交付する。								
・同和問題の早期解決をめざし、市民啓発・研修等の事業を実施している部落解放同盟倉吉市協議会に対しその活動支援をするため補助金を交付する。								
・特定新規学卒者就職支度金を支給する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
1節	報酬（あらゆる差別をなくする審議会委員報酬）						140千円	
8節	報償費（あらゆる差別をなくする審議会委員報償金）						20千円	
11節	需用費（事務用消耗品等）						24千円	
19節	負担金補助及び交付金						1,560千円	
（部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会補助金、倉吉市同和対策推進協議会補助金）								
20節	扶助費（特定新規学卒者就職支度金）						@25,000円×12人= 300千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	人権局		施策	【戦略】16 女性が地域や職場で活躍できる環境づくりを進める				
事業名	男女共同参画の推進						予算説明書ページ	64
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
552	639						639	
事業の目的・意図								
第5次くらし男女共同参画プランに基づき、男女がともに支え合い、その個性と能力を發揮できる男女共同参画社会の実現をめざすため、地域・職場等における女性の活躍を推進するとともに、ワーク・ライフ・バランス等に関する意識啓発を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
1節 倉吉市男女共同参画推進市民会議委員報酬							110千円	
8節 講師謝金等(フォーラムinくらし、あすをつくる倉吉女性塾講座、パワーアップ講座、ワーク・ライフ・バランス講座)							219千円	
9節 日本女性会議参加、女性塾視察研修旅費							92千円	
11節 啓発資料作成・事務用消耗品、倉吉市男女共同参画推進まちづくり表彰消耗品等							159千円	
12節 手数料ほか(男女共同参画推進講座託児31千円、託児保険料10千円、筆耕翻訳料8千円)							49千円	
14節 講座等会場借上料							10千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	人権局		施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める				
事業名	部落解放研究倉吉市集会・文化祭						予算説明書ページ	64
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
695	697						697	
事業の目的・意図								
<p>【部落解放研究第46回倉吉市集会】 「お互いを認め、尊重し合える人権文化のまち」づくりの実現に向け、『部落の完全解放と人権の確立を全市民の力で』をテーマに研究・討議を行う。 ・実行委員会(各地区同和教育推進団体、各種団体、企業、幼・保、小・中・養護学校PTA等の代表者115名で構成)を設置し、市集会運営について協議し、人権課題についての認識を深めながら実行委員自らの力で運営を行う。 ・全市民を対象とした集会であり、第5次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画に沿って部落問題をはじめあらゆる人権問題の解消をめざし、自らの課題として人権課題8分野【(1)部落の完全解放(2)障がいのある人の権保障(3)男女の人権が尊重される社会(4)先住民族の権利回復(5)外国にルーツを持つ人の人権保障(6)子どもの人権保障(7)高齢者の人権保障(8)その他のマイノリティの人権保障】をテーマに市民一人一人ができることは何かを話し合い差別の解消を目指す。</p> <p>【第44回倉吉市部落解放文化祭】 人間解放の文化を創造しようをテーマに、部落問題と人権の確立を自らの課題として捉え、人間解放への営みにふれながら差別をなくする力を培うことを目的に3日間実施する。 ・各種団体・関係機関等から人権をテーマとした作品(共同絵画、習字、ポスター)等を募集・展示(3日間)し、作品等を通して人権について啓発する。 ・差別解消に向けた取り組みの実践発表及び講演会を通して、解放の文化に触れながら人権問題を自らの課題として捉えることができる機会を提供する。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
8節 報償費（部落解放研究倉吉市集会全体会講師等）							205千円	
11節 需用費（部落解放研究倉吉市集会ステージ用花等）							118千円	
12節 役務費（部落解放研究倉吉市集会手話通訳等）							74千円	
14節 使用料及び賃借料（部落解放研究倉吉市集会会場借上料等）							300千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	人権局	施策	15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める					
事業名	人権啓発推進						予算説明書ページ	64
会計・予算科目	会計 一般	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 8 人権啓発費				
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
8,459	7,672			1,065			6,607	
事業の目的・意図								
<p>全市民を対象に、「第5次あらゆる差別をなくする総合計画」に基づき部落差別をはじめ人権課題8分野の解消に向けた啓発事業を実施する。各推進団体と連携し同和教育町内学習会等の充実、各町選出の同和教育推進員の研修等に努め、指導者育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民を対象にした講演・研修会を開催し、市民一人一人の学習機会や情報を提供する。 ・法務省の人権啓発活動地方委託事業の実施（人権のために学ぶ同和教育講座5回、人権の花運動、横断幕作成） ・倉吉市人権教育研究会事業、同和教育町内学習会・同和教育推進員研究・地区同和教育研究等の委託事業により、全市的・各地区別及び中学校区の人権教育・啓発事業を推進する。同和教育推進員の研修を実施。 ・第43回部落解放・人権西日本夏期講座（米子市）及び第43回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会（鳥取市）へ市民等を派遣する。 ・部落解放・人権政策確立要求倉吉市実行委員会の活動を支援する。 								
事業の概要（積算根拠等）								
1節	いじめ問題検証委員会委員報酬						188千円	
	同和教育推進員報酬(延175人)						875千円	
8節	人権のために学ぶ同和教育講座講師謝金						550千円	
	同和教育推進事業(講師謝金、地区同和教育推進員連絡協議会会長会報償金)						70千円	
11節	人権啓発活動地方委託事業(人権の花運動消耗品、啓発横断幕)						414千円	
	第43回部落解放・人権西日本夏期講座資料代						620千円	
	第43回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会資料代						300千円	
	同和教育推進員研修会他消耗品						94千円	
12節	人権のために学ぶ同和教育講座 手話通訳、託児、郵送料						148千円	
13節	同和教育町内学習事業委託料（公民館管理委員会、地区同和教育推進協議会等に委託）						1,180千円	
	同和教育推進員研究事業委託料(同和教育推進員連絡協議会に委託)						410千円	
	地区同和教育研究事業委託料(地区同和教育推進協議会等に委託)						468千円	
	倉吉市人権教育研究事業委託料(倉吉市人権教育研究会に委託)						1,080千円	
14節	第43回部落解放・人権西日本夏期講座バス借上げ						528千円	
	第43回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会バス借上げ						305千円	
19節	人権擁護委員協議会負担金						190千円	
	鳥取県人権教育推進協議会負担金						61千円	
	部落解放・人権政策確立要求倉吉市実行委員会補助金						191千円	
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】 人権啓発活動委託金 1,065千円								

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	3	1	1	2	福祉課	社会福祉総務	1	12,428	12,427
〃	〃	3	1	1	3	福祉課	民生委員	1	2,987	2,977
〃	〃	3	1	1	4	福祉課	社会福祉事業団体助成	2	56,048	54,422
〃	〃	3	1	1	5	福祉課	遺族援護関係	2	528	515
〃	〃	3	1	1	6	福祉課	行旅病人等取扱	3	1,017	0
〃	〃	3	1	1	7	福祉課	法外扶助	3	4,325	1,631
〃	〃	3	1	1	8	福祉課	特別障害者手当等給付	4	24,311	6,120
〃	〃	3	1	1	12	福祉課	自立支援制度管理	4	8,420	8,420
〃	〃	3	1	1	41	福祉課	地域支え愛活動支援事業	5	5,568	3,568
〃	〃	3	1	1	42	福祉課	生活困窮者自立支援	5	24,937	10,171
〃	〃	3	1	3	6	福祉課	障害支援区分認定審査	6	4,855	4,855
〃	〃	3	1	3	7	福祉課	自立支援給付事業	6	1,240,716	310,180
〃	〃	3	1	3	8	福祉課	地域生活支援事業	7	104,609	50,061
〃	〃	3	1	3	17	福祉課	障がい児・者在宅生活支援事業	7	2,590	886
〃	〃	3	1	3	32	福祉課	身体障がい者福祉運営対策	8	290	290
〃	〃	3	1	3	33	福祉課	身体障害者更生医療・補装具給付事業	8	86,414	21,606
〃	〃	3	1	3	34	福祉課	障がい者福祉一般単独	9	1,578	1,578
〃	〃	3	1	3	37	福祉課	障がい者グループホーム設置運営支援	9	1,650	826
〃	〃	3	1	3	40	福祉課	障がい者等交通費助成	10	13,456	13,456
〃	〃	3	1	3	44	福祉課	障がい児・者地域生活体験事業	10	103	52
〃	〃	3	1	3	53	福祉課	重度障がい児者支援事業	11	7,200	3,600
〃	〃	3	3	2	1	福祉課	生活保護	11	1,153,907	267,476
〃	〃	3	3	2	2	福祉課	中国残留邦人等支援給付	12	524	0
							合計		2,758,461	775,117

担当課	福祉課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	社会福祉総務						予算説明書ページ	56			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,329	12,428				1				12,427		
事業の目的・意図											
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者雇用推進のため、障がい者を雇用するための人件費を計上するもの。 ・社会福祉法第30条に規定する社会福祉法人の所轄庁としての役割を果たすため、必要な事務を行うもの。 ・「社会保障・税番号制度」の導入に係る情報基盤の整備を図るもの。 											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 報酬 2,333千円 非常勤職員報酬（障がい者雇用） 4節 共済費 374千円 11節 需用費 577千円 12節 役務費 137千円 13節 委託料 8,997千円 【社会保障・税番号制度システム整備】 障害者福祉・児童手当・児童扶養手当・子ども子育て・介護保険システム データ標準レイアウト改版対応 19節 負担金 10千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】社会福祉統計調査費交付金 1千円											

担当課	福祉課		施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる							
事業名	民生委員						予算説明書ページ	55			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,970	2,987				10				2,977		
事業の目的・意図											
地域福祉の増進を図るため、民生児童委員活動に必要な支援を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 報酬 120千円 9節 旅費 14千円 13節 委託料 2,039千円 要支援者の生活実態の把握と支援 19節 補助金 814千円 民生児童委員連合協議会への補助金											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】民生委員推薦会開催事業費補助金 10千円											

担当課	福祉課			施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる						
事業名	社会福祉事業団体助成						予算説明書ページ	57			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
62,110	56,048				1,626				54,422		
事業の目的・意図											
<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の増進を図るため、地域での共助、ボランティア育成、サロン活動、見守り活動を推進する市社会福祉協議会に対して支援を行うもの。 ・障がい者就労事業所の製品の販売促進を図るため、福祉の店の運営費を助成するもの。 											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>19節 補助金 56,048千円</p> <p>【倉吉市社会福祉協議会補助金】 52,794千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会への人件費等の助成 <p>【福祉の店販売機能強化事業補助金】 3,254千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉の店への人件費等の助成 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】福祉の店販売機能強化事業補助金 1,626千円（補助率1/2）											

担当課	福祉課			施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	遺族援護関係						予算説明書ページ	56			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
546	528				13				515		
事業の目的・意図											
戦没者英霊の遺徳顕彰や遺族の福祉の増進を図るため、必要な支援を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>11節 需用費 224千円 倉吉市戦没者慰霊祭131千円、地区慰霊祭65千円ほか</p> <p>12節 役務費 35千円 倉吉市戦没者慰霊祭(通信運搬費ほか)</p> <p>14節 使用料及び賃借料 33千円 倉吉市戦没者慰霊祭(会場借上料ほか)</p> <p>19節 補助金 236千円 倉吉市遺族連合会補助金</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】戦傷病者特別援護費委託金 13千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	行旅病人等取扱						予算説明書ページ	56			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,017	1,017						1,017	0			
事業の目的・意図											
「行旅病人及行旅死亡人取扱法」及び「墓地埋葬法第9条」の規定に基づき、市が葬祭等を実施するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
行旅死亡人及び葬祭執行者のいない者に係る葬祭経費等（年間見込4件） 8節 報償費 100千円 霊送謝礼、安置謝礼 11節 需用費 303千円 棺代、生花等 12節 役務費 436千円 官報公告料、検案料等 14節 使用料及び賃借料 178千円 霊安室、霊柩車借上料											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】行旅死亡人等県費支弁額 1,017千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	法外扶助						予算説明書ページ	57			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
6,682	4,325				2,694			1,631			
事業の目的・意図											
・被保護世帯で、義務教育を受けている児童生徒に対して、学習意欲の向上を図るため、修学旅行扶助費を支給するもの。 ・生活に困窮する世帯（被保護世帯、母子生活支援施設入所世帯）の生活意欲の向上を図るため、夏期（8月）に見舞金を支給するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
20節 扶助費 4,325千円 【修学旅行扶助費】 ・小学校：3,500円×10人＝35千円 ・中学校：10,000円×8人＝80千円 【被保護者等見舞金】 ・夏期見舞金：4,210千円（530世帯）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】被保護者等見舞金支給事務費委託金 2,694千円											

担当課	福祉課			施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	特別障害者手当等給付					予算説明書ページ	56				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
27,790	24,311				18,191				6,120		
事業の目的・意図											
在宅の重度障がい児者の経済的・精神的負担の軽減及び日常生活における生活の安定のため、経済的支援を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 15千円 12節 役務費 40千円 20節 扶助費 24,256千円 【障害児福祉手当】 重度障がいを有し日常生活に常時特別の介護を必要とする在宅の20歳未満の人に月額14,580円を支給 14,580円×延358人≒5,220千円 【特別障害者手当】 重度障がいを有し日常生活に常時特別の介護を必要とする在宅の20歳以上の人に月額26,810円を支給 26,810円×延710人≒19,036千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】特別障害者手当等給付費負担金 18,191千円(補助率 給付費の3/4)											

担当課	福祉課			施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	自立支援制度管理					予算説明書ページ	56				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,542	8,420								8,420		
事業の目的・意図											
障害者手帳・自立支援給付費・自立支援医療等の多岐にわたる障害福祉サービスの一元管理を行い、サービスの向上と効率化を図るもの。自立支援給付費に関する事業所請求に対し、システム審査を実施するとともに事業所への支払を国保連へ委託し、適正な支払事務を実施するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 263千円 12節 役務費 3,499千円 国保連合会への事務処理手数料 2,181千円 マイナンバー連携ユニット保守料 1,002千円 13節 委託料 536千円 【新規】障がい者福祉システム改元対応改修 14節 使用料及び賃借料 4,122千円 障害者福祉システム利用料 264千円×12月×1.08 3,422千円 障害福祉サービス審査支援ソフト 54千円×12月×1.08 700千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課			施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる						
事業名	地域支え愛活動支援事業						予算説明書ページ	56			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
5,531	5,568			2,000				3,568			
事業の目的・意図											
災害時や災害時に備えた対応のため、災害時要援護者情報を台帳として整備するもの。また、地域での支え愛活動の推進を図るため、地域住民への助言・指導を行う非常勤職員の雇用及び自治公民館へ必要な経費を支援するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
災害時に備え、日頃より地域で要支援者を支え合う体制を構築するための助言・指導を行う職員を雇用するための経費等。また、地域における支え愛体制の構築のため、支え愛マップの作成や避難訓練等を実施する自治公民館へ助成を行う。											
1節 報酬 3,812千円 非常勤職員報酬（地域支え愛推進員・防災普及員） 4節 共済費 617千円 〃 社会保険料 12節 役務費 639千円（通信運搬費、システム保守料） 19節 補助金 500千円 ・わが町支え愛マップ推進事業費補助金 ①促進事業 15自治公×25千円＝375千円 ②ステップアップ事業 2自治公×50千円＝100千円 ③モデル事業 1自治公×25千円＝25千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】生活困窮者就労準備支援事業費補助金 地域における生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業 2,000千円 補助率1/2（人口5万人以下 上限2,000千円）											

担当課	福祉課			施策	12 社会保障制度を適正に運用する						
事業名	生活困窮者自立支援						予算説明書ページ	56			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
24,402	24,937			12,614	2,152			10,171			
事業の目的・意図											
生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者世帯に対し、家計相談支援、就労準備支援、子どもの学習支援及び住居確保給付金の支給等を一体的に実施するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
13節 委託料 24,265千円 ・自立相談支援事業 13,965千円 就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のためのプラン作成等を実施 ・家計相談支援事業 3,492千円 家計に関する相談、家計管理に関する指導、必要に応じた貸付等を実施 ・就労準備支援事業 3,308千円 一般就労になかなか結び付かない方を対象に、職業訓練のあっせん、就職活動支援及び就労継続支援を実施 ・子どもの学習支援事業 3,500千円 経済的な理由等から学習環境が整っていない子どもを支援し、貧困の連鎖を防止する 20節 扶助費 672千円 ・住居確保給付金の支給 離職による住居喪失者（または喪失するおそれのある者）に対し家賃相当額を一定期間支給											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】生活困窮者自立相談事業費負担金 8,454千円（補助率 3/4） 生活困窮者就労準備事業費補助金 3,950千円（補助率 家計相談1/2 就労準備2/3） 210千円（補助率 学習支援 事業費×30%×40%×1/2）											
【県】生活困窮世帯等子ども学習支援事業費補助金 315千円（補助率 事業費×30%×60%×1/2） ひとり親家庭学習支援事業費補助金 1,837千円（補助率 事業費×70%×3/4）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	障害支援区分認定審査						予算説明書ページ	58			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,653	4,855								4,855		
事業の目的・意図											
<p>自立支援給付を利用する障がい者等にサービスの適正な支給量を決定するため、障害支援区分認定調査員等により障害支援区分の認定事務を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>1節 報酬 1,865千円 非常勤職員報酬（1名） 4節 共済費 299千円 非常勤職員社会保険料（1名） 11節 需用費 7千円 12節 役務費 933千円 医師意見書作成手数料 5千円×1.08×170人=918千円 ほか 19節 負担金 1,751千円 障害者総合支援認定審査負担金（中部ふるさと広域連合負担金）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	自立支援給付事業						予算説明書ページ	59			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,240,810	1,240,716			620,357	310,179				310,180		
事業の目的・意図											
<p>障がい者等が自己の有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスを提供するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>20節 扶助費 1,240,716千円 （身体・知的・精神・難病） 居宅介護、生活介護、共同生活援助、施設入所支援、就労継続B型、計画相談支援等 103,393千円×12月 = 1,240,716千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 自立支援給付費負担金 障害者自立支援給付費負担金 620,357千円（補助率1/2） 【県】 自立支援給付費負担金 障害者総合支援給付費負担金 310,179千円（補助率1/4）</p>											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	身体障がい者福祉運営対策						予算説明書ページ	58			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
290	290								290		
事業の目的・意図											
身体障がい者福祉の増進を図るため、必要な経費を執行するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 30千円 12節 役務費 260千円 手数料（自立支援医療等レセプト審査）ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	身体障害者更生医療・補装具給付事業						予算説明書ページ	59			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
86,306	86,414			43,206	21,602				21,606		
事業の目的・意図											
【更生医療】身体障がい者の障がいを軽減、除去し、日常生活能力等の回復を目的とする医療について、医療費負担の支援を行うもの。 【補装具給付】身体障がい児者の身体の一部欠損又は機能の障がいを補うため、補装具を給付するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
20節 扶助費 86,414千円 【更生医療】 心臓や関節の手術、腎臓又は肝臓移植後の免疫抑制療法、血液透析等 65,288千円 【療養介護医療】 高額医療費を除く療養介護医療費の自己負担、食事療養費の負担 9,240千円 【補装具給付】 身体障がい児者の身体の一部の欠損又は機能の障がいを補うための義肢・補装具等の給付 11,886千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 自立支援給付費負担金 身体障害児・者補装具給付費負担金 5,943千円（補助率1/2） 障害者医療費負担金 自立支援医療給付費負担金 32,643千円（補助率1/2） 【県】 自立支援給付費負担金 身体障害者療養介護医療費負担金 4,620千円（補助率1/2） 自立支援医療費負担金 身体障害児・者補装具給付費負担金 2,971千円（補助率1/4） 総合支援医療給付費負担金 16,321千円（補助率1/4） 身体障害者療養介護医療費負担金 2,310千円（補助率1/4）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	障がい者福祉一般単独					予算説明書ページ	58				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,393	1,578								1,578		
事業の目的・意図											
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が地域で安心安全に相談できる相談支援体制確保のため、障がい者相談員や障がい者虐待防止センター専用電話を設置するもの。 ・障がい者の社会参加やスポーツ振興のため、障がい者団体活動やスポーツ事業に対する支援を行うもの。 											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>8節 報償費 274千円 身体障がい者・知的障がい者相談員（11人）報償金</p> <p>12節 役務費 38千円 障がい者虐待防止センター電話代</p> <p>19節 補助金 645千円</p> <p style="padding-left: 20px;">鳥取さわやか車いすマラソン大会事業負担金 70千円</p> <p style="padding-left: 20px;">【新規】鳥取県身体障がい者体育大会負担金 350千円</p> <p style="padding-left: 20px;">市身体障害者福祉協会補助金 225千円</p> <p>20節 扶助費 621千円</p> <p style="padding-left: 20px;">自動車運転免許取得助成費、自動車改造助成費ほか</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	障がい者グループホーム設置運営支援					予算説明書ページ	59				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,789	1,650					824			826		
事業の目的・意図											
障がい者の利用するグループホームに夜間世話人等を配置している社会福祉法人等に対し、夜間世話人等の人件費の一部補助を行うことにより、利用者の安全と安心を確保するとともに、グループホームの設置促進及び運営の安定化を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>19節 補助金 1,650千円</p> <p style="padding-left: 20px;">夜間世話人1人に対する利用者数と利用者の障害支援区分に応じた単価あり</p> <p style="padding-left: 40px;">厚生事業団 7人 760千円</p> <p style="padding-left: 40px;">仁厚会 4人 890千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】障がい者グループホーム等夜間世話人等配置事業費補助金 824千円（補助率1/2）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	障がい者等交通費助成						予算説明書ページ	58			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
13,615	13,456								13,456		
事業の目的・意図											
<p>重度障がい者が地域で安心して生活していくため、社会活動の参加及び経済的負担の軽減を目的として、交通費の一部を助成するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>11節 需用費 201千円 タクシーチケット代 20節 扶助費 13,255千円 ・タクシーチケット料金助成費 5,255千円 ・障がい者通院助成費 8,000千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	障がい児・者地域生活体験事業						予算説明書ページ	60			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
103	103				51				52		
事業の目的・意図											
<p>在宅の障がい児者が将来自立した地域生活を営むことができるようにするため、生活技術と自立意欲を高める支援を受けながら地域生活を体験する事業に対し支援を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>在宅の障がい児・者が、地域生活を体験できる住宅（生活体験ホーム）において、支援を受けながら地域生活を体験する事業を実施した場合、生活体験ホームを運営する社会福祉法人等への助成を行う。</p> <p>20節 扶助費 103千円 生活体験ホーム利用者の一人当たりの日額単価に利用日数を乗じた額を給付 1人×2回×12月×4,270円÷12=103千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】障がい児・者地域生活体験事業費補助金 51千円（補助率1/2）											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	重度障がい児者支援事業						予算説明書ページ	59			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	3	障がい者福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
7,000	7,200				3,600				3,600		
事業の目的・意図											
重症心身障がい児者の日中の活動支援及び家族の精神的・経済的負担を軽減のため、重度心身障がい児者の受入を行う社会福祉法人等に対し助成を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19節 補助金 7,200千円 重症心身障がい児者等日中支援事業 生活介護 単価 2,900円 対象者10人 放課後デイサービス 単価 1,900円 対象者 2人 短期入所 単価 6,700円 対象者 5人											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 重度障がい児者支援事業費補助金 3,600千円(補助率1/2)											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	生活保護						予算説明書ページ	73			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	3	生活保護費	目	2	扶助費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,195,169	1,153,907			846,370	31,750		8,311	267,476			
事業の目的・意図											
生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するための支援を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 報酬 4,648千円：生活保護適正化推進員(1名)・就労支援員(1名)ほか 4節 共済費 585千円：生活保護適正化推進員・就労支援員社会保険料 9節 旅費 184千円：研修参加 11節 需用費 1,197千円：消耗品、参考図書、公用車燃料費、封筒作成ほか 12節 役務費 4,981千円：レセプト管理・生活保護システム利用手数料、診療報酬・介護審査手数料、マイナンバー連携ユニット保守料ほか 13節 委託料 8,968千円 【新規】業務効率化データシステムシステム改修 832千円 就労準備支援事業委託料 7,639千円 社会適応能力に問題を抱えていたり、勤労意欲が低下している被保護者の自立を助長するため、個々の適性に応じ、ボランティア活動体験から就職までの一貫した支援を行う。 14節 使用料及び賃借料 1,689千円：公用車・コピー機リース 18節 備品購入費 355千円 20節 扶助費 1,131,300千円 【生活保護扶助費】（参考）保護世帯・人員数 H29.12月末 526世帯 678人 生活扶助費等 530,460千円 医療扶助費 582,000千円 介護扶助費 18,840千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 生活扶助費等負担金 390,495千円（補助率（扶助費-返還金）×3/4） 医療扶助費等負担金 434,625千円（補助率（扶助費-返還金）×3/4） 介護扶助費等負担金 13,830千円（補助率（扶助費-返還金）×3/4） 生活困窮者自立相談事業費負担金 1,680千円（補助率3/4） 生活困窮者就労準備事業費補助金 5,740千円（就労準備2/3 適正化3/4 研修1/2） 国計 846,370千円											
【県】 生活保護費負担金 31,750千円（補助率 扶助費×1/4）											
【その他】 生活保護返還金 8,311千円											

担当課	福祉課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	中国残留邦人等支援給付						予算説明書ページ	73			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	3	生活保護費	目	2	扶助費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
524	524			524					0		
事業の目的・意図											
生活保護を受給している中国帰国者の社会的・経済的自立の助長を図るため、自立指導員を配置し、日本語学習や日常生活について支援を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
自立指導員を1名配置。生活保護ケースワーカーと同行で対象世帯を訪問し、相談支援を実施する。											
8節 報償費 487千円：自立指導員 9,360円×52日（週1日）＝ 486,720円											
9節 旅費 32千円：自立指導員旅費 ①＋②＝ 32千円											
①自立指導員活動旅費 1,860円×5日＝ 9,300円											
②中四国ブロック中国帰国者支援者研修会 22,500円（広島市内）											
11節 需用費 5千円：日本語学習教材等											
【国】生活困窮者就労準備事業費補助金 524千円（補助率10/10）											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	3	1	6	1	子ども家庭課	婦人保護	1	2,482	2,037
〃	〃	3	2	1	2	子ども家庭課	児童福祉総務	1	132,281	55,609
〃	〃	3	2	1	3	子ども家庭課	児童委員	2	2,039	2,039
〃	〃	3	2	1	4	子ども家庭課	児童手当給付	2	731,308	112,587
〃	〃	3	2	1	5	子ども家庭課	災害遺児手当給付	3	360	180
〃	〃	3	2	1	6	子ども家庭課	児童扶養手当	3	303,963	202,470
〃	〃	3	2	1	8	子ども家庭課	児童健全育成	4	93,352	2,122
〃	〃	3	2	1	16	子ども家庭課	障がい児支援給付事業	4	79,832	27,107
〃	〃	3	2	1	18	子ども家庭課	子育て支援事業	5	14,458	1,607
〃	〃	3	2	1	27	子ども家庭課	子どもの発達支援体制整備	5	1,061	539
〃	〃	3	2	1	28	子ども家庭課	ファミリーサポートセンター事業	6	2,849	983
〃	〃	3	2	1	35	子ども家庭課	公立放課後児童クラブ運営	7	66,647	20,435
〃	〃	3	2	1	36	子ども家庭課	【新規】放課後児童クラブ整備事業	7	4,167	867
〃	〃	3	2	2	2	子ども家庭課	【一部新規】保育所運営	8	1,880,042	579,077
〃	〃	3	2	2	9	子ども家庭課	病児保育事業	8	16,100	2,832
〃	〃	3	2	3	11	子ども家庭課	公立児童館運営	9	63,064	63,039
〃	〃	3	2	4	1	子ども家庭課	母子福祉事務	9	8,841	4,262
〃	〃	3	2	5	1	子ども家庭課	児童集会所管理	10	673	673
〃	〃	3	2	6	1	子ども家庭課	家庭児童相談室運営	10	6,719	2,812
							合計		3,410,238	1,081,277

担当課	子ども家庭課		施策	15 だれもが認め合い、理解し協力し合える人権尊重のまちづくりを進める							
事業名	婦人保護					予算説明書ページ	62				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	6	婦人保護費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,474	2,482				445				2,037		
事業の目的・意図											
売春防止法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、要保護女子の未然防止、保護更正を図るため、婦人相談員を配置するとともに、要保護女子等の発見、相談、指導、配偶者からの暴力等に係る相談、保護、自立支援を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
報酬、共済費 婦人相談員（1名） 2,366千円											
旅費、需用費、役務費 婦人相談員活動費 79千円											
負担金補助及び交付金 県家庭相談員連絡協議会負担金 2千円											
扶助費 要保護女子等の移送費 35千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】DV・女性保護対策等支援事業費補助金（1/2） 補助基準額 890千円×1/2 =445千円											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	児童福祉総務					予算説明書ページ	65				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
129,816	132,281				50,805	25,507		360	55,609		
事業の目的・意図											
児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護を行うため、児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づく事業を実施するもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
報酬、旅費 子ども・子育て会議の開催経費（全体会2回・分散会4回、委員報酬、費用弁償） 334千円											
委託料 児童福祉施設併設型民間児童館事業委託料 3施設 28,500千円 母子生活支援施設措置委託料 101,171千円 助産措置委託料 420千円											
補助金 アートスタート活動支援事業費補助金 200千円×1/2×2団体 200千円											
報償費 12 旅費 175 需用費 1,017 役務費 314 使用料及び賃借料 108 扶助費 30千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】児童措置費負担金（1/2）（基準額 101,591円－徴収金 360千円）×1/2≒ 50,615千円 特別児童扶養手当事務費委託金（10/10）190千円											
【県】児童措置費負担金（1/4）（基準額 101,591千円－徴収金 360千円）×1/4≒ 25,307千円 アートスタート活動支援事業費補助金（10/10）200千円											
【その他】児童措置費負担金（徴収金）360千円											

担当課	子ども家庭課	施策	9 みんなで支え合い、助け合える環境をつくる								
事業名	児童委員					予算説明書ページ	66				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
2,039	2,039							2,039			
事業の目的・意図											
児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童母子等の実態把握を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
委託料 2,039千円 民生委員 1,000円×140人×12月=1,680千円 地区会長 300円×13人×12月=47千円 主任児童委員 1,000円×26人×12月=312千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する								
事業名	児童手当給付					予算説明書ページ	68				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
756,023	731,308			507,238	111,483			112,587			
事業の目的・意図											
家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、中学校卒業まで児童を養育している者に児童手当を支給するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
【支給月額】 3歳未満：15,000円、3歳以上小学校修了前（第1・2子）：10,000円（第3子以降）：15,000円 中学生：10,000円 特例給付（所得制限限度額以上の受給者に対する給付）：0歳から中学生：一律5,000円 【支給月】 6月、10月、2月											
扶助費 730,205千円 年間延べ人数											
3歳未満被用者（受給者が厚生年金加入者等） 8,758人×15,000円/月=131,370千円											
3歳未満非被用者（受給者が国民年金加入者等） 1,750人×15,000円/月=26,250千円											
3歳以上小学校修了前（第1・2子） 33,731人×10,000円/月=337,310千円											
3歳以上小学校修了前（第3子以降） 6,438人×15,000円/月=96,570千円											
中学生 12,915人×10,000円/月=129,150千円											
特例給付 1,911人×5,000円/月=9,555千円											
需用費 96 役務費 1,007千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】児童手当負担金 507,238千円 (3歳未満被用者 131,370千円×37/45=108,015千円 左記以外の者 598,835千円×2/3=399,223千円)											
【県】児童手当負担金 111,483千円 (3歳未満被用者 131,370千円×4/45=11,677千円 左記以外の者 598,835千円×1/6=99,806千円)											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	災害遺児手当給付						予算説明書ページ	68			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
336	360				180				180		
事業の目的・意図											
災害遺児の健全な育成を図り、その福祉を増進するため、義務教育修了前の児童で、その養育者が天災または交通事故、自死、その他の事故により死亡又は障がいの状態となった場合に、災害遺児手当を支給するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>【支給額】 災害遺児1人あたり月額2,000円（所得税非課税世帯のみ支給）</p> <p>【支払月】 7月、11月、3月</p> <p>扶助費 360千円</p> <p>通年 : 2,000円×12人×12月=288千円</p> <p>新規見込 : 2,000円×3人×12月=72千円</p> <p>※給付対象：中学校卒業まで</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 災害遺児手当支給事業費補助金 360千円×1/2=180千円											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	児童扶養手当						予算説明書ページ	68			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
304,652	303,963			101,103			390		202,470		
事業の目的・意図											
離婚等により父又は母と生計を同じくしていない児童（18歳の年度末まで。ただし、支給要件に該当する障がいがある場合は、20歳未満まで。）が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童を育成する母又は父又は養育者に児童扶養手当を支給するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>【手当月額】 全部支給 : 42,620円</p> <p>一部支給 : 42,610円～10,060円までの10円刻みの額</p> <p>2子加算 : 10,070円～5,040円までの10円刻みの額</p> <p>3子以降加算 : 6,040円～3,020円までの10円刻みの額</p> <p>【支払月】 4月、8月、12月</p> <p>扶助費 303,312千円</p> <p>全部支給（4,8月期） : 42,620円×290人×8月=98,878千円</p> <p>全部支給（12月期） : 42,620円×340人×4月=57,963千円</p> <p>一部支給（4,8月期） : （平均）30,060円×325人×8月=78,156千円</p> <p>一部支給（12月期） : （平均）30,060円×275人×4月=33,066千円</p> <p>全部支給2子加算 : 10,070円×145人×12月=17,522千円</p> <p>全部支給3子以降加算 : 6,040円×70人×12月=5,074千円</p> <p>一部支給2子加算 : （平均）8,490円×113人×12月=11,512千円</p> <p>一部支給3子以降加算 : （平均）5,280円×18人×12月=1,141千円</p> <p>需用費 77 役務費 574千円</p>											
<p>【国】 児童扶養手当給付費負担金 101,103千円 対象経費 303,312千円×負担割合1/3</p> <p>【その他】 児童扶養手当返還金 390千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	児童健全育成						予算説明書ページ	67			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
83,170	93,352			29,409	31,821		30,000	2,122			
事業の目的・意図											
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を委託するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
委託料 放課後児童健全育成事業委託料 91,792千円 (10団体、12クラブ)											
使用料及び貸借料 1,560千円 旧河北中学校施設使用料 1,263千円 旧河北中学校空調機器リース料 297千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 子ども・子育て支援交付金（1/3） 補助基準額 88,231千円×補助率 1/3≒ 29,409千円											
【県】 子ども・子育て支援交付金（国庫事業分 1/3） " 88,231千円× " 1/3≒ 29,409千円											
（単県事業分 1/2） " 4,824千円× " 1/2= 2,412千円											
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 30,000千円											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	障がい児支援給付事業						予算説明書ページ	67			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
69,855	79,832			32,867	19,774		84	27,107			
事業の目的・意図											
障がい児の心身の健やかな成長と、保護者の介護、経済的負担の軽減を図るため、児童福祉法及び障害者総合支援法等に基づき、移動、通所等の支援給付及び利用者負担の助成を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
扶助費 79,528千円 自立支援医療（育成医療）給付費 1,600千円 自立支援給付費 11,020千円 地域生活支援給付費 33,230千円 障害児通所給付費 33,320千円 在宅生活支援給付費 304千円 児童発達支援センター利用者負担支援費 54千円											
需用費 20 役務費 179 負担金 105千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 障がい者医療費負担金 (1/2) 800千円 【県】 自立支援医療費負担金 (1/4) 400千円											
【国】 自立支援給付費負担金 (1/2) 5,509千円 【県】 自立支援給付費負担金 (1/4) 2,754千円											
【国】 障害児施設給付費等負担金 (1/2) 16,390千円 【県】 障害児施設給付費等負担金 (1/4) 8,195千円											
【国】 地域生活支援事業費補助金 10,168千円 【県】 地域生活支援事業費補助金 8,247千円											
（補助額の算出：前年度内示交付額）											
【その他】 日中一時支援事業利用料 84千円											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	子育て支援事業						予算説明書ページ	65			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
15,305	14,458			6,172	6,576		103	1,607			
事業の目的・意図											
<p>子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備するため、子育て支援拠点として子育て支援センターを設置し、運営するもの。</p> <p>【子育て支援センター】0歳～未就学児と保護者（倉吉市内在住の方）を対象に週5日開設。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市子育て総合支援センター「おひさま」 ・のびのび子育て支援センター（委託） 											
事業の概要（積算根拠 等）											
報酬、共済費、賃金	臨時職員、非常勤職員				6,570千円						
報償費	講習会講師謝金				130千円						
需用費	赤ちゃんと小学生交流会				80千円						
委託料	地域子育て支援センター事業委託料				4,920千円						
旅費 157 需用費 1,510 役務費 991 使用料及び賃借料 98 負担金 2千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】子ども・子育て支援交付金（1/3）</p> <p>地域子育て支援拠点事業 5,228千円 利用者支援事業 944千円</p> <p>【県】子ども・子育て支援交付金（1/3）</p> <p>地域子育て支援拠点事業 5,228千円 利用者支援事業 944千円</p> <p>子育て応援市町村交付金（1/2）</p> <p>保護者の子育て力育成講座 対象経費 729千円×補助率1/2＝ 364千円</p> <p>赤ちゃんと小中学生の交流会 対象経費 80千円×補助率1/2＝ 40千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	子どもの発達支援体制整備						予算説明書ページ	66			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,165	1,061			357	165			539			
事業の目的・意図											
<p>発達障害者支援法に基づき、発達障がい者（児）の自立及び社会参加に資するよう生活全般に渡る支援を行うため、継続した支援体制整備を図るもの。また、発達障がい者（児）の早期発見及び適切な支援を行うため、関係者の資質向上のための研修事業等を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会、保育所等の巡回指導、早期親子教室・通所指導教室の実施。 ・定住自立圏形成協定に伴う、子どもの発達支援に関わる研修会の実施。 ・地域の支援ネットワークづくり（発達障がい支援体制整備検討会の実施） 											
事業の概要（積算根拠 等）											
報償費	588千円										
<ul style="list-style-type: none"> ・巡回指導（作業療法士）107 ・リーダー育成研修会 147 ・通所指導教室等 54千円 ・定住自立圏協定事業 実践発表会 161 子どもの発達支援研修会 119千円 											
使用料及び賃借料	130千円										
<ul style="list-style-type: none"> ・実践発表会、研修会会場借上料 											
旅費 93 需用費 211 役務費 12 負担金 27千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】子ども・子育て体制整備補助金（1/2） 保育の質の向上のための研修事業 357千円</p> <p>【県】子育て応援市町村交付金（1/2） 通所指導教室・早期親子教室 165千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	ファミリーサポートセンター事業					予算説明書ページ	66				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,852	2,849			933	933			983			
事業の目的・意図											
<p>地域の中で子育て家庭を支援するため、育児の援助を行いたい者と育児の支援を受けたい者を会員として組織し、会員相互の育児に関する援助活動を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>共済費、賃金 臨時職員（保育士） 2,512千円</p> <p>報償費 提供会員養成講座講師謝金 100千円</p> <p>旅費 18 需用費 110 役務費 73 負担金 36千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 子ども・子育て支援交付金（1/3）補助基準額 2,800千円×補助率 1/3≒ 933千円</p> <p>【県】 子ども・子育て支援交付金（1/3） " 2,800千円× " 1/3≒ 933千円</p>											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	公立放課後児童クラブ運営					予算説明書ページ	65				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
64,573	66,647			17,962	20,434		7,816	20,435			
事業の目的・意図											
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を実施するもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
実施内容 7クラブ 週5～6日、公立児童館、児童集会所で開設											
報酬	学童保育指導員	7人	13,986千円								
	学童保育指導員補助	25人	36,207千円	(障がい児加配 等)							
共済費	8,089千円										
賃金	長期休暇アルバイト	7人	2,565千円								
報償費	10	旅費	330	需用費	4,631	役務費	418	使用料及び賃借料	294	備品購入費	117千円
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】	子ども・子育て支援交付金 (1/3)	補助基準額		53,887千円	×	補助率	1/3	≒	17,962千円		
【県】	子ども・子育て支援交付金 (国庫事業分 1/3)	"		53,887千円	×	"	1/3	≒	17,962千円		
	(単県事業分 1/2)	"		4,944千円	×	"	1/2	≒	2,472千円		
【その他】	利用料	7,476千円	保険料	340千円							

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	【新規】放課後児童クラブ整備事業					予算説明書ページ	66				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
245	4,167					3,300		867			
事業の目的・意図											
仕事と子育ての両立支援と児童の健全育成を図るため、河北小学校区における放課後児童クラブ登録児童数の増加及び現在の同地区のクラブで利用している県有施設が使用できなくなることに対応するよう、河北小学校の敷地内に学童保育施設を整備するもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
委託料 4,167千円 設計業務（河北） 事業概要 河北小学校敷地内にクラブ施設の新築 延床面積 120㎡（予定面積）木造平屋建て 児童定員 70名程度											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】	3,300千円	放課後児童クラブ整備事業債（社会福祉施設整備事業債） 対象事業費 4,167千円×充当率 80%									

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する								
事業名	【一部新規】保育所運営					予算説明書ページ	68				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	保育所費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,717,121	1,880,042			588,314	377,309	24,900	310,442	579,077			
事業の目的・意図											
保護者が就労や病気などで、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育するため、公立保育所の運営及び私立保育所、認定こども園へ委託を行うもの (公立保育所:10園うち指定管理1園、私立保育所:12園、認定こども園:4園)											
事業の概要(積算根拠等)											
○公立保育所の運営に係る経費											
職員に関する経費(臨時保育士、調理員の雇用、研修、旅費、細菌検査等) 195,546千円											
入所児童の保育に要する経費(保育材料費、賄材料費、遊具、健康診断等) 48,883千円											
運営に要する経費(光熱水費、電話代、修繕、備品購入、設備の点検、負担金等) 35,064千円											
【新規】指定管理委託料(上井) 88,718千円											
○私立保育所等に係る経費											
運営費委託料、特別保育委託料、広域入所委託料、施設型給付費負担金等 1,418,438千円											
【新規】保育所等整備交付金(耐震化改修、大規模改修 1施設) 93,393千円											
対象事業費 124,524千円×補助率3/4(国1/2、市1/4)											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】											
保育所運営費負担金 512,000千円 子ども・子育て支援交付金(1/3) 11,174千円											
保育対策総合支援事業費補助金(1/2) 2,878千円 保育所等整備交付金(1/2) 62,262千円											
【県】											
保育所運営費負担金 256,000千円											
その他の補助金計 121,309千円											
(子ども・子育て支援交付金、第3子保育料軽減、第3子以降保育料無償化、多子及び低所得者世帯保育料軽減、保育サービス多様化促進、低年齢児受入保育所保育士特別配置、子育て応援市町村交付金、産休等代替職員費)											
【地方債】24,900千円											
保育所整備事業債(社会福祉施設整備事業債)											
(対象事業費 93,393千円-国庫 62,262千円)×充当率80%											
【その他】											
保育料 192,603千円											
若者の定住化促進基金繰入金 30,000千円											
倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 70,000千円											

担当課	子ども家庭課	施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する								
事業名	病児保育事業					予算説明書ページ	69				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	2	保育所費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
16,053	16,100			5,284	5,284		2,700	2,832			
事業の目的・意図											
育児と就労等の両立支援を図るため、保育所等に入所している園児のうち、病気にかかっている乳幼児やその回復期にある乳幼児の保育を専用の保育室で継続して実施するもの											
事業の概要(積算根拠等)											
委託料 15,855千円											
病児保育事業 1施設											
基本、加算分 8,733千円 低所得者減免分 60千円											
病後児保育事業 1施設											
基本、加算分 7,042千円 低所得者減免分 20千円											
需用費 20 使用料及び賃借料 225千円											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】子ども・子育て支援交付金(1/3) 5,284千円											
基準額 15,775千円×補助率 1/3= 5,258千円 低所得者減免分 80千円×補助率 1/3= 26千円											
【県】子ども・子育て支援交付金(1/3) 5,284千円											
基準額 15,775千円×補助率 1/3= 5,258千円 低所得者減免分 80千円×補助率 1/3= 26千円											
【その他】病児、病後児保育事業負担金(1市4町の利用者按分) 2,700千円											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	公立児童館運営					予算説明書ページ	70				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	3	児童館費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
62,513	63,064						25	63,039			
事業の目的・意図											
児童に健全な遊びを与え、集団的・個別的に指導を行い、児童の健康増進と情操を豊かにしていくとともに、諸活動を通じて人権尊重の精神を養い、その実践力を身につけた児童を育成するため、各種行事等の企画・運営、施設の管理、保全業務を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
報酬 48,398千円 館長 6人 4,457千円 厚生員 14人 27,841千円 体力増進指導員 5人 10,394千円 土曜パート 7人 5,706千円 共済費 6,272千円 賃金 367千円 長期休暇アルバイト 1人 需用費 4,241千円 管理、行事用消耗品 1,485千円 光熱水費 2,112千円 ほか 報償費 198 旅費 834 役務費 1,458 使用料及び賃借料 694 備品購入費 428 負担金 174千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	母子福祉事務					予算説明書ページ	71				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	4	母子福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
9,982	8,841			4,179	400			4,262			
事業の目的・意図											
ひとり親及び寡婦家庭の生活基盤の安定を図るため、相談事業をはじめ、経済的自立の支援や就学時の支援を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
報酬、共済費 母子・父子自立支援員 1名 2,336千円 負担金補助及び交付金 市母子寡婦福祉連合会補助金 105千円 母子家庭自立支援給付補助金 5,572千円 扶助費 ひとり親家庭児童小中学校入学支度金 800千円 旅費 6 需用費 20 負担金 2千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】母子家庭等総合対策支援事業費国庫補助金（3/4） 4,179千円 【県】子育て応援市町村交付金（1/2） （ひとり親家庭児童小中学校入学支度金）対象経費 800千円×1/2=400千円											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	児童集会所管理					予算説明書ページ	72				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	5	児童福祉施設費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
698	673								673		
事業の目的・意図											
児童の豊かな情操と健全なる心身の育成増進を図るため、児童集会所の適切な管理、運営を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
北谷児童集会所の管理費 需用費（光熱水費等） 508千円 役務費（電話代、消防設備保守点検等） 165千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	子ども家庭課		施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	家庭児童相談室運営					予算説明書ページ	72				
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	2	児童福祉費	目	6	家庭児童相談室費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,628	6,719				2,580	1,248		79	2,812		
事業の目的・意図											
<p>家庭における適正な児童の養育、その他児童のいる家庭の福祉の向上を図るため、子どもに関わる各種関係機関と連携する中で、相談業務、乳児の全戸訪問、支援が必要な家庭への養育支援訪問及び子育て支援短期利用事業等を実施するもの。</p> <p>あわせて、児童福祉法に基づき設置している倉吉市要保護児童対策地域協議会の調整機関として、児童虐待の対応及び防止、支援が必要と思われる児童や特定妊婦に対する支援等を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
報酬、共済費 児童相談協力員 1名 2,276千円											
報償費、需用費、使用料及び賃借料 乳児全戸訪問（報償費、消耗品費等） 1,130千円 養育支援訪問（報償費、消耗品費等） 1,062千円 要保護児童対策地域協議会運営（報償費等） 282千円											
旅費、負担金補助及び交付金 研修派遣（旅費、受講料等） 490千円											
委託料 子育て支援短期利用事業（ショートステイ・トワイライトステイ委託料） 1,427千円											
旅費 32 役務費 20千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 児童虐待防止対策等支援事業費補助金（1/2）1,332千円 子ども・子育て支援交付金（1/3）1,248千円 《乳児全戸訪問、養育支援訪問、児童虐待防止研修会、子育て支援短期利用事業》 【県】 子ども・子育て支援交付金（1/3）1,248千円 《乳児全戸訪問、養育支援訪問、児童虐待防止研修会、子育て支援短期利用事業》 【その他】 子育て支援短期利用事業 利用者負担金 79千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	3	1	1	25	保険年金課	国民健康保険特別会計繰出	1	460,555	241,867
〃	〃	3	1	2	2	保険年金課	国民年金	1	1,512	36
〃	〃	3	1	4	15	保険年金課	高齢者医療一般	2	788,915	674,007
〃	〃	3	1	5	1	保険年金課	特別医療	2	317,760	147,132
〃	〃	3	1	5	2	保険年金課	未熟児養育医療	3	3,523	796
合計									1,572,265	1,063,838

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	国民健康保険特別会計繰出						予算説明書ページ	57			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
386,548	460,555			49,075	169,613			241,867			
事業の目的・意図											
<p>国民健康保険事業の健全な運営のため、保険料軽減等に応じて法定繰出等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保険料軽減分 保険料軽減世帯に係る保険料軽減額に相当する額を繰り出す。 ・ 保険者支援分 1人当たり平均保険料算定額×保険料軽減世帯に属する一般被保険者数×一定割合に相当する額を繰り出す。(※一定割合：7割軽減15%・5割軽減14%・2割軽減13%) ・ 出産育児一時金に要する費用の2/3に相当する額を繰り出す。 											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>28節 国民健康保険特別会計繰出金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保険基盤安定分(保険料軽減分) 193,436千円 ・ 保険基盤安定分(保険者支援分) 98,152千円 ・ 地方単独事業による国庫補助金減額分 14,788千円 ・ 出産育児一時金分 420千円×40人×2/3 = 11,200千円 ・ 財政安定化支援分 80,805千円 ・ 事務費等繰出金 62,174千円 											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【国】 保険者支援負担金 98,152千円×1/2≒ 49,075千円</p> <p>【県】 保険者支援負担金 98,152千円×1/4≒ 24,537千円</p> <p>保険基盤安定負担金 193,436千円×3/4≒ 145,076千円</p>											

担当課	保険年金課		施策	12 社会保障制度を適正に運用する							
事業名	国民年金						予算説明書ページ	58			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	2	国民年金費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
162	1,512			1,476				36			
事業の目的・意図											
<p>国民年金の資格の取得、喪失、種別変更、免除申請等の処理を行い、結果を岡山広域事務センターへ報告する。</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>11節 需用費 78千円</p> <p>12節 役務費 48千円</p> <p>13節 委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年金生活者支援給付金に係るシステム改修費 1,350千円 <p>20節 扶助費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 敬老年金 36千円 											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【国】 国民年金事務費委託金 8,951千円(うち事業充当分 1,206千円)</p> <p>年金生活者支援給付金支給準備市町村事務取扱交付金 270千円</p>											

担当課	保険年金課	施策	12 社会保障制度を適正に運用する				
事業名	高齢者医療一般				予算説明書ページ	60	
会計・予算科目	会計一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 4	老人福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
771,839	788,915			114,907		1	674,007
事業の目的・意図							
後期高齢者医療に係る一般会計分の事業を行う。 ・後期高齢者医療制度に係る療養給付分の市負担金を支払う。 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合事業への市負担金を支払う。 ・後期高齢者医療事業会計への保険料軽減分等の繰出を行う。							
事業の概要（積算根拠 等）							
12節 役務費 1千円 19節 負担金 ・後期高齢者医療療養給付費負担金 590,537千円 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金 35,743千円 28節 繰出金 ・後期高齢者医療事業特別会計へ繰出 162,634千円 （保険基盤安定分 153,210千円・事務費分 9,424千円）							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 保険基盤安定負担金 153,210千円×3/4≒ 114,907千円 【その他】 療養給付費負担金返還金 1千円							

担当課	保険年金課	施策	7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する				
事業名	特別医療				予算説明書ページ	62	
会計・予算科目	会計一般	款 3	民生費	項 1	社会福祉費	目 5	医療助成費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
317,929	317,760			140,408		30,220	147,132
事業の目的・意図							
障がいのある方（身体・知的・精神）、特定疾病患者、18歳までの子ども、ひとり親家庭について、健康の保持及び生活の安定をはかるため、医療費の助成を行うもの。							
事業の概要（積算根拠 等）							
11節 需用費 390千円 12節 役務費 ・システム保守料ほか 1,478千円 ・審査支払手数料【県補助対象】 9,446千円 20節 扶助費 ・特別医療扶助費【県補助対象】 301,564千円 重度身体障がい・重度知的障がい・重度精神障がい・特定疾病・ひとり親家庭・小児 ・特別医療扶助費【市単独】 4,882千円 身体障がい(重度以外)・知的障がい(重度以外)・精神障がい(通院)							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】 ・特別医療費補助金（補助率1/2） 135,685千円 ・事務費補助金 9,446千円×1/2= 4,723千円 【その他】 ・雑入（特別医療高額療養費等清算金） 30,220千円							

担当課	保険年金課		施策	7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する							
事業名	未熟児養育医療				予算説明書ページ	62					
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	5	医療助成費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,727	3,523			1,582	791		354	796			
事業の目的・意図											
養育のため病院又は診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、必要な医療の給付を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 2千円 12節 役務費 2千円 20節 扶助費 3,519千円 未熟児養育医療費 ・一般分（医療費自己負担分相当）100,525円/月×25件=2,513千円 ・生活保護分（医療費総額分相当）502,625円/月×2件=1,006千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 未熟児養育医療費等国庫負担金 （公費分医療費－受給者負担金）×1/2＝（3,519千円－354千円）×1/2≒1,582千円 【県】 未熟児養育事業県負担金 （公費分医療費－受給者負担金）×1/4＝（3,519千円－354千円）×1/4≒791千円 【その他】 未熟児養育医療費受給者負担金 100,525円×25件×14.10% ≒354千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	3	1	1	24	長寿社会課	伯耆しあわせの郷管理運営委託	1	51,075	50,954
〃	〃	3	1	4	1	長寿社会課	老人福祉一般	1	748,119	738,205
〃	〃	3	1	4	2	長寿社会課	措置	2	150,666	118,796
〃	〃	3	1	4	3	長寿社会課	在宅福祉（間接補助）	2	4,625	1,451
〃	〃	3	1	4	4	長寿社会課	敬老会及び敬老の日記念	3	14,759	14,759
〃	〃	3	1	4	6	長寿社会課	シルバー人材センター補助	3	9,360	9,360
〃	〃	3	1	4	7	長寿社会課	老人憩の家管理	4	1,590	1,509
〃	〃	3	1	4	8	長寿社会課	在宅福祉（単県補助）	4	1,899	1,779
〃	〃	3	1	4	10	長寿社会課	高齢者生活福祉センター管理運営委託	5	9,100	8,887
〃	〃	3	1	4	21	長寿社会課	認知症にかかる支援体制整備事業（定住自立圏）	5	1,966	1,966
							合計		993,159	947,666

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者の活躍による地域の担い手と活力をつくる				
事業名	伯耆しあわせの郷管理運営委託						予算説明書ページ	56
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
51,000	51,075						121	50,954
事業の目的・意図								
伯耆しあわせの郷を拠点として、高齢者を中心とした地域住民の生活文化の向上及び健康増進を図る事業を積極的に実施し、活力と潤いのある倉吉市の形成に寄与する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
伯耆しあわせの郷管理運営事業 指定管理者選定委員会委員報酬 75千円 施設修繕料 1,000千円 施設の指定管理料 50,000千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】伯耆しあわせの郷光熱水費 120千円 伯耆しあわせの郷使用料 1千円								

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる				
事業名	老人福祉一般						予算説明書ページ	60
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
714,537	748,119			4,574	4,417		923	738,205
事業の目的・意図								
高齢者に対し、介護予防及び生活支援等のための各種高齢者福祉事業を実施することにより、高齢者の自立した生活を確保し、もって福祉の増進に寄与する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急通報システム機器設置撤去手数料 528千円 ・ 緊急通報システム保守料 324千円 ・ 緊急通報システム運営事業委託料（緊急通報センター2箇所） 4,065千円 ・ 軽度生活援助事業委託料 1,141千円 ・ 生活管理指導員派遣事業委託料 2,013千円 ・ 生活管理指導短期宿泊事業委託料 962千円 ・ 市民後見人養成事業委託料 2,131千円 ・ 緊急通報センター装置借上料 700千円 ・ はり・きゅう・マッサージ施術費 600千円 ・ 繰出金（介護保険事業特別会計へ繰出） 734,596千円 ・ 報奨金ほか 1,059千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】低所得者保険料軽減負担金 4,574千円 【その他】軽度生活援助手数料ほか 923千円 【県】低所得者保険料軽減負担金 2,286千円 地域医療介護総合確保基金事業費補助金 2,131千円								

担当課	長寿社会課			施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる						
事業名	措置						予算説明書ページ	60			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
152,952	150,666						31,870	118,796			
事業の目的・意図											
65歳以上の高齢者で家庭環境や経済的理由により、居宅で養護が受けられない人を対象に養護老人ホームへの入所を実施する。 老人福祉法に基づくやむを得ない措置事業を実施する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・養護老人ホーム入所委託料 150,032千円 シルバー倉吉 本市からの入所予定者数48人(定員50人) 母来寮 本市からの入所予定者数32人(定員130人) ・デイサービス事業措置事業委託料ほか 634千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】老人保護措置費負担金 31,870千円											

担当課	長寿社会課			施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる						
事業名	在宅福祉（間接補助）						予算説明書ページ	61			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
4,025	4,625				3,174			1,451			
事業の目的・意図											
老人クラブの活動に対して補助を行い、高齢者の生きがいや健康づくりを推進する。 生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人利用者減免措置負担金 1,100千円 ・老人クラブ補助金 3,525千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】在宅福祉事業費補助金 2,349千円 介護保険利用者負担軽減事業費補助金 825千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	敬老会及び敬老の日記念						予算説明書ページ	60			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
14,909	14,759								14,759		
事業の目的・意図											
75歳以上の高齢者を対象に市内13地区で敬老会を実施し、高齢者の交流の場を提供するとともに、敬老の日を記念して100歳以上の高齢者の長寿をお祝いする。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 敬老会事業委託料 14,132千円 対象者75歳以上 13地区の自治公民館協議会と共催 ・ 消耗品費ほか 627千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】10 高齢者の活躍による地域の担い手と活力をつくる							
事業名	シルバー人材センター補助						予算説明書ページ	61			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
9,360	9,360								9,360		
事業の目的・意図											
シルバー人材センターに対し補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図る。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ シルバー人材センター補助金 9,280千円 ・ 県シルバー人材センター連合会負担金 30千円 ・ 全国シルバー人材センター事業協会負担金 50千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	老人憩の家管理			予算説明書ページ		60					
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,510	1,590						81	1,509			
事業の目的・意図											
地域の高齢者に対し心身の健康の増進を図るため、教養の向上及びレクリエーション等の場を提供する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> 老人憩の家光熱水費 812千円 老人憩の家修繕費 250千円 老人憩の家消防設備保守点検料等 447千円 消耗品費ほか 81千円 市直営の5か所の老人憩の家（福吉町、上小鴨、高城、上米積、北谷）の管理委託料・光熱水費・修繕費等を負担し、維持管理を行う。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 老人憩の家光熱水費（上小鴨児童クラブ入居負担額） 80千円 電話使用料 1千円											

担当課	長寿社会課		施策	【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる							
事業名	在宅福祉（単県補助）			予算説明書ページ		62					
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,899	1,899				120			1,779			
事業の目的・意図											
高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、住環境整備の実施及び年金を受け取ることができない外国人高齢者等に対し、給付金を支給する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者居住環境整備助成金 1,599千円 介護保険の要支援・要介護認定を受けている市民税非課税世帯の人を対象に、玄関・廊下・階段・居室・浴室等住宅の改修に必要な経費（新築・増築を除く）を支援。 <ul style="list-style-type: none"> 在住外国人高齢者障害者特別給付金 300千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 外国人等高齢者福祉給付金支給事業費補助金 120千円											

担当課	長寿社会課		施策		【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる						
事業名	高齢者生活福祉センター管理運営委託						予算説明書ページ	60			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
9,100	9,100						213	8,887			
事業の目的・意図											
高齢者生活福祉センターを管理運営することにより、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者等が安心して健康で明るい生活ができるよう支援する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 修繕料 500千円 ・ 高齢者生活福祉センター指定管理料 8,600千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 高齢者生活福祉センター行政財産使用料 213千円											

担当課	長寿社会課		施策		【戦略】11 高齢になっても障がいがあっても安心して健康でいきいき活躍できる環境をつくる						
事業名	認知症にかかる支援体制整備事業（定住自立圏）						予算説明書ページ	60			
会計・予算科目	会計	一般	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	4	老人福祉費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
2,258	1,966							1,966			
事業の目的・意図											
タッチパネルを利用した簡易検査で認知症を早期に発見し、医療機関との連携を図りながら適切な診断・治療を行い、認知症になっても地域で安心して暮らし続けることができるようにする。 中部成年後見支援センターの運営を支援し、認知症高齢者等の権利擁護を図る。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中部成年後見支援センター運営委託料 1,956千円 ・ 消耗品費 10千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位：千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	4	1	1	3	保健センター	保健衛生一般	1	21,548	21,548
〃	〃	4	1	1	4	保健センター	1歳6か月児健康診査	1	1,430	1,430
〃	〃	4	1	1	5	保健センター	矢櫃保健指導所	2	9,438	7,965
〃	〃	4	1	1	6	保健センター	妊産婦新生児等訪問指導	2	353	353
〃	〃	4	1	1	7	保健センター	6か月児健康診査	3	601	601
〃	〃	4	1	1	8	保健センター	5歳児発達相談	3	108	108
〃	〃	4	1	1	9	保健センター	3歳児健康診査	4	3,601	3,601
〃	〃	4	1	1	10	保健センター	妊産婦・乳幼児健康診査	4	41,646	41,474
〃	〃	4	1	1	11	保健センター	母子健康教室	5	3,235	2,935
〃	〃	4	1	1	12	保健センター	保健センター運営	5	10,883	10,829
〃	〃	4	1	1	18	保健センター	妊娠・出産包括支援事業	6	4,953	1,773
〃	〃	4	1	2	1	保健センター	感染症予防	6	78	78
〃	〃	4	1	3	4	保健センター	個別予防接種	7	143,590	143,590
〃	〃	4	1	3	8	保健センター	風しんワクチン接種費助成事業	7	510	259
〃	〃	4	1	5	2	保健センター	がん検診	8	76,252	75,752
〃	〃	4	1	5	3	保健センター	健康教育	8	856	728
〃	〃	4	1	5	4	保健センター	健康相談	9	413	319
〃	〃	4	1	5	5	保健センター	健康診査	9	2,596	1,253
〃	〃	4	1	5	6	保健センター	訪問指導	10	675	641
〃	〃	4	1	5	8	保健センター	こころの健康づくり事業	10	286	150
							合計		323,052	315,387

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	保健衛生一般						予算説明書ページ	75			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
18,019	21,548								21,548		
事業の目的・意図											
<p>中部ふるさと広域連合負担金 休日・夜間における救急医療体制を確保するため、鳥取中部ふるさと広域連合に業務委託を行うもの。</p> <p>中部口腔衛生センター運営費補助金 歯科保健事業を推進するため、鳥取県中部歯科医師会口腔衛生センターに運営費補助金を交付するもの。</p> <p>不妊・不育治療費助成費 高額となる保険適用外の医療費負担を軽減するため、不妊・不育治療にかかる費用の一部助成を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>1節 報酬（健康づくり推進協議会委員） 100千円</p> <p>11節 需用費 342千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 19千円</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 21,087千円</p> <p style="padding-left: 20px;">中部ふるさと広域連合負担金 15,161千円</p> <p style="padding-left: 20px;">中部口腔衛生センター運営費補助金 1,426千円</p> <p style="padding-left: 20px;">不妊・不育治療費助成費 4,500千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する						
事業名	1歳6か月児健康診査						予算説明書ページ	75			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,424	1,430								1,430		
事業の目的・意図											
<p>母子保健法第12条に基づき、1歳6か月児を対象として健康診査を実施し、幼児の健やかな発育・発達を目的として、異常の早期発見と発達の確認及び育児指導を行うもの。</p> <p>また、健診後の2次スクリーニングの場として、すこやか健康診査を実施するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>1歳6か月児健康診査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児科医師・歯科医師等による診察 ・保健師・栄養士・歯科衛生士による保健指導 ・必要に応じて、心理士による子育て相談 <p>すこやか健康診査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳神経小児科医師の診察、専門職による相談、保健指導 <p>8節 報償費（小児科医師、歯科医師、在宅栄養士） 857千円</p> <p>11節 需用費（事務用品費等） 102千円</p> <p>12節 役務費 53千円</p> <p>13節 委託料（小児科医師、精密健康診査） 368千円</p> <p>14節 使用料及び賃借料 50千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	矢櫃保健指導所				予算説明書ページ	75					
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
8,911	9,438				1,473				7,965		
事業の目的・意図											
へき地保健指導所運営事業に基づき、保健師が住民に対し保健指導を行い健康の保持増進を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
2節 給料(一般職給(保健師1名)) 4,389千円 3節 職員手当等(一般職給(保健師1名)) 2,994千円 4節 共済費(一般職給(保健師1名)) 1,699千円 11節 需用費(事務用品・燃料費) 338千円 12節 役務費 9千円 27節 公課費 9千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】へき地保健指導所運営事業費補助金(1/2) 2,947,491円×1/2≒1,473千円 (給与費(人件費の内70日/244日)、需用費・役務費については基準額342,000円) ※対象地域の保健活動分のみが、補助対象。											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する						
事業名	妊産婦新生児等訪問指導				予算説明書ページ	75					
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
359	353								353		
事業の目的・意図											
母子保健法第11条、17条に基づき、妊産婦・新生児・乳幼児等を対象として家庭訪問を実施し、健康状態の確認、必要な育児指導・助言を行い、育児不安の軽減を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
・保健師または母子保健推進員（保健師または助産師）による家庭訪問を実施。 ・訪問時に育児支援チェックリスト、エジンバラ産後うつ質問票等による聞き取りを行い、産婦のメンタル面も含めた支援の実施。											
8節 報償金(母子保健推進員) 297千円 妊産婦訪問指導 1,650円×90人 乳幼児訪問指導 1,650円×90人											
11節 需用費(パンフレット等) 56千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する						
事業名	6か月児健康診査						予算説明書ページ	75			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
579	601							601			
事業の目的・意図											
母子保健法第13条に基づき、6か月児を対象として健康診査を実施し、乳児の健やかな発育・発達を目的として、異常の早期発見と発達確認及び育児指導を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>6か月児健康診査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児科医師による診察 ・保健師・栄養士・歯科衛生士による保健指導 <p>8節 報償費（小児科医師、在宅栄養士） 475千円 11節 需用費（乳児カルテ用紙等） 51千円 12節 役務費 45千円 14節 使用料及び賃借料 30千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する						
事業名	5歳児発達相談						予算説明書ページ	75			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
108	108							108			
事業の目的・意図											
発達障害者支援法第5条に基づき、5歳児を対象に集団生活における社会性や自己統制力の発達等を診ることで、発達障がい児の早期発見や、就学に向けて児の特性にあわせた適切な支援をするため、また、子育てに関する保護者からの相談に対して適切な助言等を行い子育てへの支援をするため、発達相談を実施するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>5歳児すこやか相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳神経小児科医師による発達相談 ・心理士等による心理相談 ・教育委員会指導主事による教育相談 <p>8節 報償費（心理士） 36千円 11節 需用費 5千円 12節 役務費 5千円 13節 委託料（脳神経小児科医師） 54千円 14節 使用料及び賃借料 8千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する						
事業名	3歳児健康診査						予算説明書ページ	75			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,578	3,601							3,601			
事業の目的・意図											
母子保健法第12条に基づき3歳児を対象として健康診査を実施し、幼児の健やかな発育・発達を目的として、視聴覚を含めた異常の早期発見と発達確認及び育児指導を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
3歳児健康診査 ・小児科医師、歯科医師による診察 ・保健師、栄養士、歯科衛生士による保健指導 ・必要に応じて心理士による子育て相談											
1節	報酬(非常勤職託職員)				1,919千円						
4節	共済費(社会保険料)				314千円						
8節	報償費(小児科医師・歯科医師・在宅栄養士)				659千円						
9節	旅費(歯科指導)				10千円						
11節	需用費(事務用品費等)				172千円						
12節	役務費				83千円						
13節	委託料(小児科医師、精密健康診査)				391千円						
14節	使用料及び賃借料				53千円						
主な特定財源(名称、金額 等)											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する						
事業名	妊産婦・乳幼児健康診査						予算説明書ページ	75			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
41,502	41,646				172			41,474			
事業の目的・意図											
母子保健法第13条に基づき、妊娠糖尿病や高血圧症候群、心身障がい等の異常等を早期に発見し、適切な支援を行うことにより、妊婦及び乳児の健康の保持増進を図るため、医療機関へ委託し妊婦・乳児健康診査を実施するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
妊婦健康健診 ・14回分の妊婦健康診査を公費負担で実施。 妊婦歯科検診 ・妊娠中に1回 歯科検診を公費負担で実施。 乳児健康診査 ・3～4か月、9～10か月の乳児を対象に、医療機関において公費負担で乳児健康診査を実施。											
11節	需用費				67千円						
12節	役務費(手数料、妊婦・乳児分)				568千円						
13節	委託料				40,489千円						
	妊産婦・乳児健康診査委託料				40,144千円						
	妊婦歯科検診				345千円(補助対象)						
20節	扶助費(里帰り等で県外において妊婦一般健康診査実施分の助成)				522千円						
主な特定財源(名称、金額 等)											
【県】子育て応援市町村交付金 ・妊婦歯科検診(1/2) 344,400円×1/2=172千円											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する						
事業名	母子健康教室						予算説明書ページ	75			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,258	3,235					300			2,935		
事業の目的・意図											
倉吉市いきいき健康・食育推進計画の遂行に伴い、妊産婦及び乳幼児期から健康な生活を送り、子どもの成長に伴う子育ての不安を軽減し子育てを支援することを目的に、健康教室や相談事業を実施するもの。また、定住自立圏共生ビジョンに基づき、思春期を対象とした事業を実施するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
母親学級（両親学級を含む）			年12回								
離乳食講習会			年12回								
親子集団発達教室（にこにこ教室）			年12回								
親と子の食育教室			13地区								
いのちの教育学校出前講座			小学校を対象に実施								
思春期保健対策講演会			年1回								
1節	報酬（非常勤嘱託職員）		1,893千円								
4節	共済費（非常勤嘱託職員）		309千円								
8節	報償費（医師・助産師等）		262千円		（一部補助対象）		（定住自立圏）				
11節	需用費（食育関係食材費等）		310千円		（一部補助対象）		（定住自立圏）				
12節	役務費（通信運搬費・託児等）		422千円		（補助対象）						
14節	使用料及び賃借料		39千円		（補助対象）		（定住自立圏）				
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 子育て応援市町村交付金（1/2）											
			・母親・両親学級		135,800円×1/2=67千円						
			・離乳食講習会		467,584円×1/2=233千円						

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	保健センター運営						予算説明書ページ	75			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,784	10,883							54	10,829		
事業の目的・意図											
子育て支援や健康づくりなど市民の健康の保持・増進をはかるため、保健事業の拠点となる保健センターの管理運営を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節	報酬（非常勤嘱託職員）		1,919千円								
4節	共済費（非常勤嘱託職員）		314千円								
9節	旅費		158千円								
11節	需用費（事務用品等）		280千円								
12節	役務費（システム保守業務・通信運搬費）		3,333千円								
14節	使用料及び賃借料（コピー機賃借料等）		665千円								
19節	負担金補助及び交付金（保健センター維持管理費負担金）		4,214千円								
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 衛生費雑入 公衆衛生看護活動実習費 54千円											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する						
事業名	妊娠・出産包括支援事業						予算説明書ページ	75			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,871	4,953			1,590	1,590			1,773			
事業の目的・意図											
<p>妊娠期から出産後までの心身ともに不安定になりがちな妊産婦を総合的に支援することで、育児不安の早期解消を図り、児童虐待等の未然防止を図るもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>保健師等の専門職が妊産婦等の状況を把握し、関係機関と連携して支援プランを作成し、個々に応じたきめ細かい支援を行う。（補助対象）</p> <p>1節 報酬（非常勤嘱託職員） 3,838千円 4節 共済費（非常勤嘱託職員） 627千円 9節 旅費 10千円 11節 需用費（消耗品費・印刷製本費） 276千円 12節 役務費（通信運搬費） 11千円 14節 使用料及び賃借料（公用車リース） 191千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】 子ども子育て支援交付金（1/3） 4,771,865円×1/3≒1,590千円 【県】 子ども子育て支援交付金（1/3） 4,771,865円×1/3≒1,590千円</p>											

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	感染症予防						予算説明書ページ	77			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	感染症予防費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
78	78							78			
事業の目的・意図											
<p>感染症の予防に関する啓発及び感染症の発生が疑われる区域等の消毒を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>3節 職員手当等 特殊勤務手当（消毒） 6千円 11節 需用費（消毒液等） 72千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する						
事業名	個別予防接種						予算説明書ページ	77			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債			一般財源	
141,905	143,590									143,590	
事業の目的・意図											
伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するため、各種予防接種を実施するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
協力医療機関において各種の定期予防接種・任意予防接種を個別に実施する。 BCG、二種混合、日本脳炎、麻しん・風しん、水痘、不活化ポリオ、4種混合、ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、子宮頸がん、季節性インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌、おたふくかぜ、ロタウイルス											
1節	報酬（予防接種健康被害調査委員）						30千円				
9節	旅費（予防接種健康被害調査委員）						12千円				
11節	需用費（消耗品・印刷製本費）						955千円				
12節	役務費（通信運搬費・保険料）						2,234千円				
13節	委託料						121,823千円				
	定期予防接種						96,933千円				
	(BCG3,265千円、二種混合2,073千円、日本脳炎13,841千円、麻疹・風疹混合9,382千円、 不活化ポリオ222千円、四種混合17,710千円、ヒブ14,499千円、小児用肺炎球菌19,455千円、 子宮頸がん347千円、水痘7,038千円、B型肝炎9,101千円)										
	季節性インフルエンザ						16,560千円				
	高齢者用肺炎球菌						8,330千円				
20節	扶助費（定期・季節性インフルエンザ・高齢者用肺炎球菌・おたふくかぜ・ ロタウイルス）						18,536千円				
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	保健センター			施策	【戦略】7 子育て世代の負担軽減など、安心した子育て環境を提供する						
事業名	風しんワクチン接種費助成事業						予算説明書ページ	77			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
407	510					251			259		
事業の目的・意図											
風しんの流行を予防し、生まれてくる子どもを先天性風しん症候群（CRS）から守るための対策として、風しんの抗体価が低い者へのワクチン接種の助成を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19歳以上50歳未満の女性のうち、風しん抗体価の低い者及び妊娠している女性の配偶者を対象に、風しんワクチン接種費用の2/3（上限8,000円）を助成する。											
12節	役務費（通信運搬費）						7千円				
20節	扶助費						503千円				
	風しんワクチン接種助成費										
	19歳以上50歳未満の女性のうち、風しん抗体価の低い者						402千円				
	妊娠している女性の配偶者						101千円				
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】風しん対策特別促進事業（1/2） 502,500円×1/2≒251千円											

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める																								
事業名	がん検診				予算説明書ページ	79																							
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費																		
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																					
76,645	76,252			127	373			75,752																					
事業の目的・意図																													
<p>倉吉市民はがん罹患率が高く、がんの早期発見及び死亡者数を減少させるため、がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺）を実施するもの。</p>																													
事業の概要（積算根拠 等）																													
<ul style="list-style-type: none"> ・各地区公民館及び医療機関等において、各種がん検診を実施する。 ・21歳（子宮がん検診のみ）・41歳・61歳・生活保護受給者に対するがん検診の自己負担金無料を実施する。 ・医療機関・産業保健との連携により、がん検診の必要性をPRするとともに、休日検診を実施する等、受診者の利便性向上に向けた取り組みを推進する。 ・協会けんぽとの「健康づくり事業に関する包括連携協定」により、保健事業（受診率向上等）の推進を図る。 																													
<table> <tr> <td>1節</td> <td>報酬（非常勤嘱託職員）</td> <td>1,919千円</td> </tr> <tr> <td>4節</td> <td>共済費（非常勤嘱託職員）</td> <td>314千円</td> </tr> <tr> <td>8節</td> <td>報償費（看護師）</td> <td>19千円</td> </tr> <tr> <td>11節</td> <td>需用費（消耗品・印刷製本費等）</td> <td>730千円</td> </tr> <tr> <td>12節</td> <td>役務費（通信運搬費）</td> <td>4,442千円</td> </tr> <tr> <td>13節</td> <td>委託料（がん検診委託料）</td> <td>68,828千円</td> </tr> </table>												1節	報酬（非常勤嘱託職員）	1,919千円	4節	共済費（非常勤嘱託職員）	314千円	8節	報償費（看護師）	19千円	11節	需用費（消耗品・印刷製本費等）	730千円	12節	役務費（通信運搬費）	4,442千円	13節	委託料（がん検診委託料）	68,828千円
1節	報酬（非常勤嘱託職員）	1,919千円																											
4節	共済費（非常勤嘱託職員）	314千円																											
8節	報償費（看護師）	19千円																											
11節	需用費（消耗品・印刷製本費等）	730千円																											
12節	役務費（通信運搬費）	4,442千円																											
13節	委託料（がん検診委託料）	68,828千円																											
主な特定財源（名称、金額 等）																													
<p>【国】 新たながん検診の総合支援事業補助金（1/2） 255,030円×1/2≒127千円 【県】 休日がん検診実施支援費補助金（2/3） 480,000円×2/3=320千円 【県】 大腸がん検診特別推進事業補助金（1/2） 106,800円×1/2≒53千円</p>																													

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める															
事業名	健康教育				予算説明書ページ	79														
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費									
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源												
1,015	856				128			728												
事業の目的・意図																				
<p>生活習慣病を予防するために、健康づくり推進員、食生活改善推進員、くらし元気体操普及員、地区公民館等と連携して健康教育を実施し、市民の健康に対する意識を高めるもの。</p>																				
事業の概要（積算根拠 等）																				
<table> <tr> <td>8節</td> <td>報償費（講師謝金）</td> <td>262千円</td> </tr> <tr> <td>11節</td> <td>需用費（地区健康教室等）</td> <td>400千円</td> </tr> <tr> <td>12節</td> <td>役務費（くらし元気体操ボランティア保険・通信運搬費）</td> <td>194千円</td> </tr> </table>												8節	報償費（講師謝金）	262千円	11節	需用費（地区健康教室等）	400千円	12節	役務費（くらし元気体操ボランティア保険・通信運搬費）	194千円
8節	報償費（講師謝金）	262千円																		
11節	需用費（地区健康教室等）	400千円																		
12節	役務費（くらし元気体操ボランティア保険・通信運搬費）	194千円																		
主な特定財源（名称、金額 等）																				
<p>【県】 健康増進事業費補助金（2/3） 192,689円×2/3≒128千円</p>																				

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	健康相談				予算説明書ページ	79					
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
436	413				94				319		
事業の目的・意図											
市民ひとりひとりが、日常生活の中で健康管理をしていくことができるよう、個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行う。定例の健康相談を保健センターで月1回開催し、保健師・栄養士が相談に応じるとともに、随時、保健師・栄養士・歯科衛生士等が地区に出かけて健康に関する相談に応じるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費(消耗品・燃料費) 372千円 12節 役務費(通信運搬費) 41千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】健康増進事業費補助金（2/3） 141,090円×2/3≒94千円											

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	健康診査				予算説明書ページ	79					
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,839	2,596				1,343				1,253		
事業の目的・意図											
倉吉市では、がんに次いで脳卒中や心疾患など循環器疾患により死亡する者の割合が高いことから、これら循環器疾患を早期に発見し、生活習慣の改善や適切な治療につなげるため、健康診査を行うもの。また、歯の健康が体全体の健康に影響してくることから、歯周疾患検診を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
・医療保険制度の40～74歳の全加入者を対象として実施する特定健診と後期高齢者のいずれにも該当しない40歳以上の生活保護受給者等に対して、各地区及び医療機関等において実施する。 ・平日に健診を受けることの難しい20歳以上の人のために、休日健診を実施する等、受診者の利便性向上に向けた取り組みを推進する。 ・肝炎ウイルス検査は、40～74歳の未受診者を対象に実施する。（41・61歳は自己負担金無料） ・歯周疾患検診は、40・50・60・70歳の人を対象に自己負担金無料で歯科医療機関において実施する。											
8節 報償費（看護師） 19千円 11節 需用費（消耗品費・印刷製本費） 151千円 12節 役務費（通信運搬費） 112千円 13節 委託料（健康診査・肝炎ウイルス検査・歯周疾患検診） 2,268千円 14節 使用料及び貸借料（休日健診会場借上料） 41千円 20節 扶助費（肝炎ウイルス検査助成費） 5千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】健康増進事業費補助金（2/3） 2,014,671円×2/3≒1,343千円											

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	訪問指導				予算説明書ページ	79					
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
553	675				34			641			
事業の目的・意図											
市民の健康を保持増進させるため、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、保健指導が必要と認められる人及びその家族に対し、保健師・栄養士・歯科衛生士等が家庭訪問し、健康問題を総合的に把握し、必要な保健指導を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費（事務用品、公用車タイヤ代・点検・修繕等） 236千円 14節 使用料及び貸借料（公用車リース） 404千円 27節 公課費（自動車重量税） 35千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】健康増進事業費補助金（2/3） 52,000円×2/3=34千円											

担当課	保健センター			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	こころの健康づくり事業				予算説明書ページ	79					
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	健康増進費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
286	286				136			150			
事業の目的・意図											
自死の原因として、うつ病に罹患している人が多く、早期に気づき適切な支援をすることにより、自死予防につながる。正しい知識の普及、相談支援体制の充実、関係機関・関係課との連携を図り、「こころの健康づくり事業」を推進するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
8節 報償費（講師謝金等） 150千円 11節 需用費（啓発物品等） 136千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】市町村自死対策緊急強化交付金（1/2）136千円 人材育成のための講演会 150,000円×1/2=75千円 啓発物品 122,472円×1/2=61千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	6	13	農林課	ふるさと農村活性化基金	1	6	0
〃	〃	6	1	2	2	農林課	農林行政対策	1	1,885	897
〃	〃	6	1	2	4	農林課	久米農村広場維持管理	2	148	148
〃	〃	6	1	2	6	農林課	農村環境改善センター管理	2	5,461	5,461
〃	〃	6	1	3	3	農林課	特定野菜等価格安定対策	3	826	826
〃	〃	6	1	3	7	農林課	健康農園維持管理	3	704	353
〃	〃	6	1	3	9	農林課	担い手規模拡大促進事業	4	12,000	12,000
〃	〃	6	1	3	11	農林課	農業経営基盤強化資金利子補助事業	4	9	5
〃	〃	6	1	3	12	農林課	果樹等経営安定資金利子補助	5	5	5
〃	〃	6	1	3	14	農林課	農地を守る直接支払	5	100,451	28,596
〃	〃	6	1	3	15	農林課	地産地消推進	6	918	918
〃	〃	6	1	3	19	農林課	特産品生産振興対策事業	6	754	754
〃	〃	6	1	3	23	農林課	鳥取梨生産振興事業	7	1,928	101
〃	〃	6	1	3	31	農林課	小規模零細地域営農確立促進対策	7	597	0
〃	〃	6	1	3	33	農林課	就農条件整備事業	8	11,938	3,980
〃	〃	6	1	3	35	農林課	就農応援交付金事業	8	2,550	850
〃	〃	6	1	3	38	農林課	鳥獣被害総合対策事業	9	23,472	9,165
〃	〃	6	1	3	40	農林課	米価格低下緊急融資利子補助事業	10	73	73
〃	〃	6	1	3	42	農林課	経営所得安定対策事業	10	6,300	0
〃	〃	6	1	3	45	農林課	農業次世代人材投資事業	11	19,500	0
〃	〃	6	1	3	49	農林課	がんばる農家プラン事業	11	8,199	2,410
〃	〃	6	1	3	56	農林課	農地集積・集約化対策事業	12	13,709	0
〃	〃	6	1	3	58	農林課	親元就農促進支援交付金事業	12	2,600	867
〃	〃	6	1	3	59	農林課	人・農地問題解決加速化支援事業	13	140	70
〃	〃	6	1	3	62	農林課	薬用作物産地確立支援事業	13	1,151	751
〃	〃	6	1	3	64	農林課	園芸産地活力増進事業	14	1,100	367
〃	〃	6	1	3	65	農林課	農業経営力向上支援事業	14	600	0
〃	〃	6	1	3	66	農林課	定年帰農者等支援事業	15	300	300
〃	〃	6	1	3	71	農林課	荒廃農地等利活用促進事業	15	5,446	1,362
〃	〃	6	1	3	75	農林課	雪害農業施設等復旧支援資金利子補助	16	19	10
〃	〃	6	1	4	1	農林課	畜産経営改善	16	244	244
〃	〃	6	1	4	2	農林課	畜産振興対策事業	17	2,015	2,015
〃	〃	6	1	4	4	農林課	優良雌子牛購入資金貸付	18	2,420	1,820
〃	〃	6	1	4	13	農林課	鳥取和牛振興総合対策事業	18	24,000	0
〃	〃	6	1	5	1	農林課	土地改良	19	144,304	24,529
〃	〃	6	1	5	13	農林課	農業農村整備事業	19	21,000	8,180
〃	〃	6	1	5	19	農林課	環境保全型農業直接支援対策事業	20	5,390	1,273
〃	〃	6	1	5	20	農林課	多面的機能支払交付金事業	20	131,614	32,679
〃	〃	6	1	6	1	農林課	農道維持管理	21	38,934	37,434
〃	〃	6	2	1	2	農林課	林業行政対策	21	115	115
〃	〃	6	2	2	1	農林課	林業経営改善	22	395	395
〃	〃	6	2	2	2	農林課	林道維持管理	22	12,378	8,378
〃	〃	6	2	2	3	農林課	森林基幹道整備	23	12,197	1,297
〃	〃	6	2	2	4	農林課	森林整備担い手育成対策	23	705	353
〃	〃	6	2	2	5	農林課	林業労働者福祉向上推進	24	680	680

〃	〃	6	2	2	8	農林課	造林	24	7,409	360
〃	〃	6	2	2	9	農林課	森林病虫害等防除	25	12,981	804
〃	〃	6	2	2	10	農林課	森林整備地域活動支援交付金	25	100	0
〃	〃	6	2	2	12	農林課	緊急間伐	26	3,000	3,000
〃	〃	6	2	2	30	農林課	林地台帳整備事業	26	162	162
〃	〃	6	2	3	1	農林課	市行造林	27	4,500	0
〃	〃	6	3	1	4	農林課	漁業研修事業	27	4,664	304
〃	〃	11	1	1	1	農林課	現年度補助災害復旧	28	30,000	70
〃	〃	11	1	2	1	農林課	現年度単独災害復旧	28	10,000	2,550
							合計		691,996	196,911

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	ふるさと農村活性化基金					予算説明書ページ	41	
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
18	6						6	0
事業の目的・意図								
基金を造成し、その運用益等を活用して土地改良施設や農地を中心とした様々な地域資源を保全する共同活動について、地域の合意形成や保全・整備の提供等に必要な経費として支援するためのもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
ふるさと農村活性化基金積立金 基金利子 17,967,587円×0.030%=6千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】ふるさと農村活性化基金利子 6千円								

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する				
事業名	農林行政対策					予算説明書ページ	84	
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	2 農業総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
1,920	1,885						988	897
事業の目的・意図								
農林水産業の振興を図るための事務的経常経費及び倉吉市振興協議会、倉吉地区農業士会、倉吉市農業再生協議会（事務費）にかかる経費を支出するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 倉吉市農林振興協議会委員報酬 5,000円×12人×2回=120千円 ・ 臨時職員事務賃金・社会保険料 1名 899千円 ・ 経常経費 <ul style="list-style-type: none"> 旅費 スイカ販売キャンペーン（市長／東京）・IJU相談会（大阪）等 196千円 需用費 消耗品・公用車ガソリン代・公用車修繕等 189千円 【新規】農作業安全啓発用マグネットシート 10千円 役務費 通信運搬費（郵送料） 30千円 使用料及び賃借料 公用車借上料・複写機借上料 348千円 ・ 倉吉地区農業士会負担金 63千円 ・ 倉吉市農業再生協議会事務費負担金 30千円 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】農業費寄附金 1千円 コピー使用料 1千円 倉吉水耕栽培施設建物総合共済分担金 87千円 倉吉市農業再生協議会負担金 899千円								

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	久米農村広場維持管理						予算説明書ページ	84			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
148	148							148			
事業の目的・意図											
<p>農業者の健康及び福祉を増進するとともに、地域住民の相互交流による連帯意識の高揚を図り、以て農業の振興に資するため設置した農村広場の維持管理を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>・ 指定管理料（平成26年度から平成30年度 5年間） 148千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	農村環境改善センター管理						予算説明書ページ	84			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
7,224	5,461							5,461			
事業の目的・意図											
<p>農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化及び福祉の向上を図ることを目的に設置された農村環境改善センターの管理運営を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>・ 指定管理移行に伴う修繕料 500千円 ・ 指定管理料（平成30年度から平成32年度 3年間） 4,961千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	特定野菜等価格安定対策						予算説明書ページ	86			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,097	826								826		
事業の目的・意図											
野菜価格が著しく低落し保証基準を下回った場合、生産者に価格差補給金を交付し経営に及ぼす影響の緩和を図る。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>ブランド野菜価格安定対策事業費補助金 826千円（県:50%、市:15%、全農とっとり:10%、農協:25%）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春ねぎ（4～6月出荷） 4,459,000円×15%=669千円 ・夏秋きゅうり（7～9月出荷） 548,000円×15%= 82千円 ・夏秋きゅうり（10～11月出荷） 498,150円×15%= 75千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	健康農園維持管理						予算説明書ページ	85			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
606	704						351	353			
事業の目的・意図											
野菜や花き等を栽培して自然と触れ合うとともに、農業に対する興味と理解を深める農業体験の場となる健康農園を市内に2ヶ所設置し、農園の運営・維持管理を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>倉吉健康農園維持管理（倉吉健康農園＜区画数161＞・関金健康農園＜区画数33＞）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 20千円 ・光熱水費 34千円 ・修繕料（ナンバープレート・案内看板修繕） 60千円 ・郵送料 32千円 ・農園草刈り（シルバー人材） 98千円 ・関金健康農園管理委託料 72千円 ・土地借上料 倉吉健康農園 333千円・関金健康農園 45千円 ・機械借上料（管理機1台） 10千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】健康農園入園料 351千円											

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する						
事業名	担い手規模拡大促進事業						予算説明書ページ	86			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
11,600	12,000							12,000			
事業の目的・意図											
<p>認定農業者、準認定農業者が農業振興地域内にある農地について3年以上の賃貸借権設定を行った場合、対象農地面積10a当たり新規は8,000円、更新は4,000円を交付する。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>対象面積 〔新規〕 10,000a (100ha) × 8,000円 / 10a = 8,000千円 〔更新〕 10,000a (100ha) × 4,000円 / 10a = 4,000千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する						
事業名	農業経営基盤強化資金利子補助事業						予算説明書ページ	86			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
15	9				4			5			
事業の目的・意図											
<p>認定農業者が効率的・安定的な経営を目指し、農業経営基盤強化資金を借り受けた場合において、当該農業者の利子負担を軽減し、農家の経営安定を図る。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>農業経営基盤強化資金利子補助金 ・継続分利子補助金 9千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 農業経営基盤強化資金利子補助金 (1/2) 8,633円 × 1/2 = 4千円</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	果樹等経営安定資金利子補助						予算説明書ページ	86			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
23	5								5		
事業の目的・意図											
平成28年8月から9月の台風、10月21日に発生した鳥取県中部地震による被害を受けた果樹農家が経営安定資金を借り入れた場合に、利子負担を軽減することで、農家の経営安定と次年度に向けた生産意欲の高揚を図る。											
事業の概要（積算根拠 等）											
平成28年8月・9月の台風、10月21日に発生した鳥取県中部地震被害による果樹等経営安定資金利子補助 (利子助成期間：H29年度～H31年度) ・基準金利：1.60%（利子補給割合：県1/3、市1/3、実施主体1/3） ・貸付金額：1,310千円（2件） 平成29年度：1,310千円×1.6%×1/3×356/365日≒6,813円 平成30年度：(1,310千円－438千円)×1.6%×1/3×365/365日≒4,650円 (償還額) 平成31年度：436千円×1.6%×1/3×365/365≒2,324円 (貸付残高)											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地を守る直接支払						予算説明書ページ	85			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
99,386	100,451				71,855				28,596		
事業の目的・意図											
平成27年度から平成31年度までの5年間にわたり耕作放棄地を出さないことを条件に、農地の生産条件・面積に応じた交付金を交付する。 集落協定数 50協定											
事業の概要（積算根拠 等）											
○推進事業費（事務費） 800千円 ○農地を守る直接支払交付金（端数調整有）99,651千円 【知事特認地域】 急傾斜（田）17,416.78a×21,000円/10a+426.70a×16,800円/10a≒37,292千円 緩傾斜（田）8,612.37a×8,000円/10a≒6,890千円 【通常地域】 急傾斜（田）18,379.81a×21,000円/10a+2,288.48a×16,800円/10a≒42,443千円 緩傾斜（田）15,785.01a×8,000円/10a+621.84a×6,400円/10a≒13,026千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県農地を守る直接支払交付金等 ・推進交付金 800千円（対象経費800千円 交付率 県10/10） ・直接支払交付金 71,055千円（対象経費99,651千円 交付率 知事特認地域：県2/3 市1/3 通常地域：県3/4 市1/4）											

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する						
事業名	地産地消推進						予算説明書ページ	85			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
991	918								918		
事業の目的・意図											
地産地消の推進を図るため、市地産地消推進協議会の開催及び定住自立圏にかかる事業、中部発！食のみやこフェスティバルの市負担金の支出を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・市地産地消推進協議会委員報酬 40千円 ・定住自立圏にかかる推進協議会委員報酬 48千円 ・中部発！食のみやこフェスティバル負担金 830千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する						
事業名	特産品生産振興対策事業						予算説明書ページ	86			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
722	754								754		
事業の目的・意図											
梨・ぶどう・かきを対象とする果樹共済への加入を促進することにより、経営の安定と特産品の生産振興を支援する。											
事業の概要（積算根拠等）											
倉吉市果樹共済加入掛金補助金 ・共済加入農家負担掛金3,768,507円×助成率20%=754千円 (H29実績より)											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	農林課	施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで移げる農林水産業を確立する								
事業名	鳥取梨生産振興事業					予算説明書ページ	87				
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
11,045	1,928				1,827				101		
事業の目的・意図											
「新甘泉」「秋甘泉」「王秋」をはじめとした梨新品種の生産拡大、高齢化に対応する機械の共同利用、戦略的な出荷による価格安定など攻めの対策を実施することにより、鳥取県梨産業活性化ビジョンの実現を図る。											
事業の概要（積算根拠等）											
鳥取梨生産振興事業費補助金 1,928千円											
■「新甘泉」「秋甘泉」特別対策事業											
・生産基盤整備対策（県2/3）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,465千円											
①新植・全面改植 1,125,000円（苗木450本×2,500円/本）											
②ジョイント特許料 24,000円（苗木150本×160円/本）											
③整地・抜根 558,000円											
④網掛け施設整備 490,000円											
→2,197,000円（①+②+③+④）×2/3=1,465千円											
・育成促進対策（県1/2、市1/2）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・200千円											
→新植・全面改植 200,000円（10a×200,000円/10a）×10/10=200千円											
■「新甘泉」生産拡大特別対策事業（県2/3）・・・・・・・・・・・・・・・・・・263千円											
・大苗育苗委託経費 393,750円（150本×2,625円/本）×2/3=263千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】鳥取梨生産振興事業費補助金 1,827千円											
■「新甘泉」「秋甘泉」特別対策事業											
・生産基盤整備対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・2,197,000円×2/3=1,465千円											
・育成促進対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・200,000円×1/2=100千円											
■「新甘泉」生産拡大特別対策事業・・・・・・393,750円×2/3=262千円											

担当課	農林課	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める								
事業名	小規模零細地域営農確立促進対策事業					予算説明書ページ	85				
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,597	597						597		0		
事業の目的・意図											
倉吉水耕栽培施設の保守点検、維持管理等に係る必要経費。 第2フルーピア防除用導水管理設に伴う土地借上料であり農業用施設運用上の必要経費。											
事業の概要（積算根拠等）											
・倉吉水耕栽培施設											
通信運搬費（電話使用料） 180千円											
手数料（浄化槽検査・保守・清掃） 139千円											
電気保安業務委託 270千円											
・第2フルーピア防除用導水管理設											
土地借上料 8千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
・倉吉水耕栽培施設											
【その他】電話使用料 180千円											
【その他】浄化槽管理料（検査・保守・清掃） 139千円 電気保安管理料 270千円											
・第2フルーピア防除用導水管理設											
【その他】受益者負担金 8千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで移げる農林水産業を確立する							
事業名	就農条件整備事業						予算説明書ページ	86			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
4,467	11,938				7,958				3,980		
事業の目的・意図											
認定新規就農者等が就農時から5年以内に新たに必要に機械及び施設を自ら整備する事業に対する補助を行うことにより、就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
就農条件整備事業費補助金（県：1/3、市：1/6、事業主体：1/2） 事業費 23,875千円×1/2=11,938千円 ・認定新規就農者 5名											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】就農条件整備事業補助金（1/3） 7,958千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで移げる農林水産業を確立する							
事業名	就農応援交付金事業						予算説明書ページ	86			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
3,000	2,550				1,700				850		
事業の目的・意図											
認定新規就農者（45歳以上、親族の基盤を引継ぎリスクのない者）に対し、自らの営農計画の実現に向けて経営を開始するにあたり就農初期に対する負担軽減の措置を講じ、その自立を支援することを目的とする。											
事業の概要（積算根拠 等）											
就農応援交付金事業補助金（就農1年目：月額100千円、就農2年目：月額65千円、就農3年目：月額40千円） ・認定新規就農者 4名 2,550千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】就農応援交付金（2/3） 2,550千円×2/3=1,700千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	鳥獣被害総合対策事業					予算説明書ページ	85				
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
38,477	23,472					14,307			9,165		

事業の目的・意図

イノシシ等の有害鳥獣の捕獲とその被害を防ぐための施設の設置を支援するとともに、捕獲奨励金を交付することにより、農林産物等への被害を総合的に防止する。

事業の概要（積算根拠 等）

【報酬】 有害鳥獣被害対策実施隊 432千円

【報償金】 有害鳥獣捕獲奨励金:8,565千円

①有害鳥獣捕獲奨励金（県1/2、市1/2）

- ・イノシシ（猟期外） 10,000円×450頭=4,500千円 ・ヌートリア 3,000円×140頭=420千円
- ・シカ（猟期外） 10,000円×35頭=350千円、・シカ（猟期内） 5,000円×15頭=75千円
- ・アライグマ 10,000円×2頭=20千円

②有害鳥獣捕獲奨励金（県緊急捕獲10/10）

- ・シカ（成獣） 8,000円×50頭=400千円

③有害鳥獣捕獲奨励金（市10/10）

- ・イノシシ（猟期内・保護区） 10,000円×20頭=200千円
- ・イノシシ（猟期内・保護区外） 5,000円×400頭=2,000千円
- ・タヌキ・アナグマ等の中型獣 3,000円×200頭=600千円

【需用費】 消耗品費25千円

【委託料】 ツキノガメ遭遇回避総合対策事業 出没時安全対策（薬殺） 180,000円×1回=180千円

【鳥獣被害防止総合対策交付金】（国10/10）

- ①侵入を防ぐ対策（ワイヤーメッシュL=19,000m） 8,000,000円×10/10=8,000千円

【鳥獣被害総合対策事業費補助金】（県1/3、市1/3）

- ①個体数を減らす対策（JA9,000千円+漁協300千円） 9,300,000円×2/3=6,200千円
- ②捕獲員の育成確保（写真代、診断書代等） 5,000円×6人×2/3=20千円

【射撃環境改善事業費補助金】（県1/3、市1/3） 射撃練習支援 15,000円/人×5人×2/3=50千円

主な特定財源（名称、金額 等）

【県】

- ・鳥取県鳥獣被害総合対策事業費補助金
 - 有害鳥獣捕獲奨励金：5,365千円×1/2=2,682千円
 - 個体数を減らす対策：9,300千円×1/3=3,100千円、捕獲員の育成確保：30千円×1/3=10千円
- ・ツキノガメ遭遇回避総合対策事業
 - 出没時安全対策：180千円×1/2=90千円
- ・鳥獣被害防止緊急捕獲等対策交付金（国庫）
 - シカ（成獣）：8,000円×50頭×10/10=400千円
- ・鳥獣被害防止総合対策交付金（国庫）
 - 侵入を防ぐ対策：8,000千円×10/10=8,000千円
- ・射撃環境改善事業費補助金
 - 射撃練習支援 15,000円/人×5人×1/3=25千円

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	米価格低下緊急融資利子補助事業						予算説明書ページ	87			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
111	73								73		
事業の目的・意図											
平成26年産米の市場への供給過剰に伴う米価下落及び国の制度見直しにより交付金が半減し、その影響を受けた稲作農家が経営安定資金を借り入れた場合に、利子負担を軽減することで農家の経営安定と次年度に向けての水田営農の維持を図る。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>平成26年産米価格低下緊急融資利子 (利子助成期間：H27年度～H31年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準金利：2.05%（利子補給割合：県1/3、市1/3、実施主体1/3） ・貸付金額：27,030千円（21件） ・貸し付け残金：27,030千円－16,228千円＝10,802千円 (償還額) <p style="margin-left: 40px;"> 7,392千円×2.05%×1/3×365/365日≒51千円 1,760千円×1.85%×1/3×365/365日≒11千円 1,650千円×1.95%×1/3×365/365日≒11千円 計 73千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	経営所得安定対策事業						予算説明書ページ	87			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
5,736	6,300				6,300				0		
事業の目的・意図											
経営所得安定対策制度の円滑な実施を図るため、実施主体である倉吉市農業再生協議会に対し、活動に要する経費を補助する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>事業実施主体：倉吉市農業再生協議会 直接支払推進事務費 6,300千円（県を通じた国費）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】経営所得安定対策推進事業費補助金 6,300千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業次世代人材投資事業						予算説明書ページ	87			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
18,000	19,500				19,500				0		
事業の目的・意図											
経営が不安定な就農直後（5年以内）の所得を確保する給付金を交付し、認定新規就農者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るもの。											
事業の概要（積算根拠等）											
事業名変更：（旧）青年就農給付金（経営開始型）											
<ul style="list-style-type: none"> ・前年度からの継続給付者 認定新規就農者 10名 1名×750千円＝750千円 9名×1,500千円＝13,500千円 ・平成30年度に給付要件を満たす予定の者 認定新規就農予定者 4名 1名×750千円＝750千円 3名×1,500千円＝4,500千円 <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">計 19,500千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】農業次世代人材投資事業費補助金（国10/10）19,500千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	がんばる農家プラン事業						予算説明書ページ	87			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
6,000	8,199				5,789				2,410		
事業の目的・意図											
やる気のある農業者等が作成した、生産、流通等に関する計画（がんばる農家プラン）を県が認定し、プランの実現に必要な支援を県と市が行うことにより元気な農業者を育成するとともに地域農業の振興を図る。											
事業の概要（積算根拠等）											
<p>がんばる農家プラン事業費補助金（県1/3、市1/6※雇用目標を掲げた場合は県1/2に嵩上げ）8,199千円</p> <p>①【継続】フルーツトマト周年栽培によるリピーター倍増プラン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 3連棟ビニールハウス整備ほか ・事業費 5,818,192円 ・補助金（県1/2、市1/6）※雇用による県費嵩上げ 5,818,192円×2/3＝3,879千円 <p>②【変更】品質向上、販路拡大による売れる米作りプラン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 トラクター、ハンマーナイフモーター ・事業費 8,640,000円 ・補助金（県1/3、市1/6） 8,640,000円×1/2＝4,320千円 											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【県】がんばる農家プラン事業費補助金 5,789千円</p> <p>①事業費 5,818,192円×1/2＝2,909千円</p> <p>②事業費 8,640,000円×1/3＝2,880千円</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地集積・集約化対策事業						予算説明書ページ	85			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
29,763	13,709				10,450		3,259	0			
事業の目的・意図											
農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積と集約化を支援し、農業の競争力強化のために不可欠な農業構造の改革と生産コストの削減を実現することを目的とする。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ●農地中間管理事業等業務委託 3,259千円 農地中間管理機構との業務委託を受けて、担い手への農地集積・集約化に必要な業務を行う。 ●機構集積協力金交付事業 10,450千円 担い手への農地集積・集約化に協力する地域や農業者に対し、各種協力金を交付する。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域集積協力金 2割超5割以下 10,000円/10a×0ha= 0千円 5割超8割以下 14,000円/10a×5ha= 700千円 8割超 18,000円/10a×0ha= 0千円 ・経営転換協力金 0.5ha以下 300,000円/戸×15戸= 4,500千円 ・経営転換 協力金0.5ha超2ha以下 500,000円/戸×10戸= 5,000千円 2ha超 700,000円/戸×0戸= 0千円 ・耕作者集積協力金 5,000円/10a×5ha= 250千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】農地集積・集約化対策事業（国10/10） 10,450千円 【その他】農地中間管理事業等業務委託費（県農業農村担い手育成機構10/10） 3,259千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	親元就農促進支援交付金事業						予算説明書ページ	87			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,600	2,600				1,733			867			
事業の目的・意図											
認定農業者等、地域農業の担い手として位置づけられる農業経営体の親族の当該経営体への就農を促進し、農業経営の継続的な発展と地域農業の担い手としての定着を図る。											
事業の概要（積算根拠 等）											
親元就農促進支援交付金（月額100千円、最大2年間） <ul style="list-style-type: none"> ・前年度からの継続給付者 2名 1,400千円 100千円×2月×1人= 200千円 100千円×12月×1人=1,200千円 ・新規給付者 1,200千円 100千円×12月×2人=1,200千円 <p style="text-align: right;">— 計 2,600千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】親元就農促進支援交付金（2/3） 2,600千円×2/3=1,733千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	人・農地問題解決加速化支援事業						予算説明書ページ	85			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
170	140				70				70		
事業の目的・意図											
<p>●人・農地プランの見直し支援事業 地域の合意に基づき、農地集積を含む地域農業のあり方を記載した人・農地プラン（地域農業マスタープラン）を作成及び見直しをする。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>●人・農地プランの見直し支援事業〔国1/2〕 140千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】人・農地問題解決加速化支援事業費補助金 ●人・農地プランの見直し支援事業 70千円（国1/2）</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	薬用作物等生産振興対策事業						予算説明書ページ	85			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
2,146	1,151				400				751		
事業の目的・意図											
<p>漢方製剤・生薬の原料となる薬用作物の国内産地を目指し、地域の条件にあった栽培技術等の最適化を図るため、実証ほを設置し、耕作放棄地の活用や中山間地域の活性化に繋げる。 今年度、倉吉市薬用作物栽培研究会の支援を実施する。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>薬用作物栽培検討会の開催に係る経費及び製薬会社との調整や薬用作物の栽培技術の研修に係る経費 ・費用弁償 175千円 ・研修旅費 176千円 計 351千円</p> <p>倉吉市薬用作物栽培研究会が行う薬用作物の実証ほ設置に要する経費及び必要とされる技術の研修、成果物の検査等に要する経費を助成 倉吉市薬用作物等生産振興事業費補助金 800千円（県1/2 400千円, 市1/2 400千円） ・技術研修のための旅費、資材購入費、生産物の分析検査手数料、作業労賃など 800千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】薬用作物等生産振興対策事業費補助金（県1/2） 400千円</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	園芸産地活力増進事業						予算説明書ページ	87			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
0	1,100				733				367		
事業の目的・意図											
<p>農作業用共同機械や、簡易な出荷調整機械の導入、集出荷施設の改良等の取組を支援することにより、鳥取県農業の強みの一つである野菜や花き等、園芸品目の振興を図る。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>園芸産地活力増進事業費補助金 1,100千円 ■ 発展・成長タイプ（県：1/3、市1/6） ・集計機の導入 2,200千円×1/2 = 1,100千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】園芸産地活力増進事業費補助金 733千円 集計機の導入 2,200千円×1/3 = 733千円</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業経営力向上支援事業						予算説明書ページ	86			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
800	600				600				0		
事業の目的・意図											
<p>● 農業経営の法人化等支援事業 農業経営の法人化及び集落営農の組織化に対する支援補助金の交付。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>● 農業経営の法人化等支援事業 [国10/10] 集落営農の組織化支援 200千円×3組織 600千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】農業経営力向上支援事業費補助金 ● 農業経営の法人化等支援事業 600千円（国10/10）</p>											

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する						
事業名	定年帰農者等支援事業					予算説明書ページ	86				
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
900	300							300			
事業の目的・意図											
<p>これまで手伝い程度の農業従事者で定年、早期退職等を迎えた人（定年帰農者等）のうち、本格的に農業を始める意思のある者を新たな担い手としてとらえ、農業技術習得や就農初期にかかる経費の負担軽減を図る。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>国及び県の新規就農者に対する支援制度の要件を満たさない定年帰農者等に対し、農業技術習得や就農初期にかかる経費について、一人あたり30万円を上限に補助する。</p> <p>・ 300,000円/人×1人=300千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する						
事業名	荒廃農地等利活用促進事業					予算説明書ページ	86				
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,500	5,446				4,084			1,362			
事業の目的・意図											
<p>荒廃農地（耕作放棄地）を再生利用する取組及びこれに附帯する施設等の整備等を支援し、市内荒廃農地の早期解消を図る。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>荒廃農地等利活用促進事業費補助金（国1/2、県1/4、市1/4） 5,446千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容 荒廃農地88aの再生作業 ・ 事業主体 個人農家4名（A氏、B氏、C氏、D市） <ul style="list-style-type: none"> A氏：17aの取組 事業費 935,000円 B氏：15aの取組 事業費 935,000円 C氏：36aの取組 事業費1,980,000円 D氏：20aの取組 事業費1,596,000円 ・ 補助金 総事業費5,446,000円×補助率10/10=5,446千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】荒廃農地等利活用促進事業費補助金（国1/2、県1/4） 4,084千円 （うち国庫）・・・5,446千円×補助率1/2=2,723千円 （うち県費）・・・5,446千円×補助率1/4=1,361千円</p>											

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する						
事業名	雪害農業施設等復旧支援資金利子補助						予算説明書ページ	86			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
0	19				9				10		
事業の目的・意図											
平成29年1月中旬からの雪害により著しい被害を受けた農業者が、平成29年1月13日から平成29年12月31日までの間に被災施設の復旧のために農業近代化資金等を借り受けた場合に、当初6年間に限り金利が0円になるよう利子補助を行い負担軽減を図るもの。											
事業の概要（積算根拠等）											
平成29年雪害農業施設等復旧支援資金利子補助金（県1/2、市1/2） （債務負担行為期間：H31～35年度） ・利子助成 H29～35年度（6年間） ・貸付残高 6,569千円 ・基準金利 年0.3% ・利子補助額 18,563円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【県】雪害農業施設等復旧支援資金利子補助金 18,563千円×1/2≒9千円											

担当課	農林課		施策		【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する						
事業名	畜産経営改善						予算説明書ページ	85			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,002	244								244		
事業の目的・意図											
畜産に関する生産振興及び経営技術の指導、情報提供等普及啓発活動の支援を行うとともに、畜産物の消費及び流通の促進等を行うことにより、倉吉市の畜産振興に寄与する。											
事業の概要（積算根拠等）											
○報償金 家畜の繁殖と飼養管理技術の改善を促し、畜産農家の生産意欲の向上を図るために開催される各共進会の出品者に対し、1頭当たり5千円を支払う。 【中部畜産共進会、中部酪農祭、鳥取県畜産共進会各出品報奨金】 出品牛42頭×5千円/頭=210千円											
○県畜産推進機構負担金 鳥取県畜産推進機構会費（均等割20%、戸数割40%、頭羽数割40%で算出）34千円											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	畜産振興対策事業					予算説明書ページ	86				
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,038	2,015								2,015		
事業の目的・意図											
本市の畜産振興及び畜産農家の経営の維持・発展を図るため、繁殖等に係る費用について助成を行う。											
事業の概要（積算根拠等）											
<p>○肉用牛繁殖空胎防除対策事業費補助金 150千円 母牛の空胎期間短縮のための妊娠鑑定を行う費用を助成する。 ・2,000円×300頭×1/4=150千円</p> <p>○優良乳用牛造成支援事業費補助金 995千円 乳用牛改良のための、高品質精液等の導入費用を助成する。 ・性判別精液導入：4,500円×200本×1/2=450千円 ・高品質精液利用：170,000円×2本×1/2=170千円 ・和牛ET技術利用：15,000円×50本×1/2=375千円</p> <p>○肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金 401千円 肉用牛枝肉価格低落等による所得低下時に補填金を支出する基金に積み立てしている額の、生産者負担分10%を補助する。 ・肉用種：6,000円×10%×120頭=72千円 ・交雑種：19,000円×10%×150頭=285千円 ・乳用種：22,000円×10%×20頭=44千円</p> <p>○養豚経営安定対策事業費補助金 248千円 肉豚価格低落等による所得低下時に補填金を支出する基金に積み立てしている額の、生産者負担分10%を補助する。 ・467円×10%×5,300頭=248千円</p> <p>○養豚疾病予防対策事業費補助金 221千円 従来ワクチンから新ワクチンへの切替を推進するにあたり、その価格上昇が推進の弊害となるため、差額の一部を助成する。 ・価格差8,500円/本×78本×1/3=221千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											

担当課	農林課		施策	【戦略】2魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	優良雌子牛購入資金貸付						予算説明書ページ	87			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,408	2,420						600	1,820			
事業の目的・意図											
<p>繁殖農家に対して優良繁殖用雌子牛の購入資金を貸付することにより、繁殖雌牛の能力向上を図り、経済性の高い畜種の生産確保と改良増殖の促進を図る。</p> <p>【貸付条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付利息：無利子 ・貸付期間：5年以内 											
事業の概要（積算根拠等）											
<p>○貸付審査会審査報償金 貸付申込時の審査会に出席を依頼するJA和牛生産部支部長に対し、1回あたり5,000円を支払う。 ・5,000円×1人×4回=20千円</p> <p>○優良雌子牛購入資金貸付金 貸付金額：600,000円/頭（1農家3頭まで） ・600,000円×4頭=2,400千円</p>											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【その他】優良雌子牛購入資金貸付金元利収入 貸付金額600,000円×1頭分=600千円 平成30年度中に償還期限が到来するもの。</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】2魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	鳥取和牛振興総合対策事業						予算説明書ページ	88			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	4	畜産業費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
29,384	24,000				16,000		8,000	0			
事業の目的・意図											
<p>高能力種雄牛の誕生を機に和牛増頭の気運が盛り上がっている一方、和子牛価格の高騰により増頭が阻害されているため、増頭に取り組む農業者の当該増頭にかかる経費の支援を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠等）											
<p>○担い手の増頭に対する支援（県1/3、市1/6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 15戸：40頭×1,200千円/頭=48,000千円 ・補助金 48,000千円×1/2=24,000千円 											
主な特定財源（名称、金額等）											
<p>【県】鳥取和牛振興総合対策事業費補助金（担い手の増頭に対する支援） 48,000千円×1/3=16,000千円 【その他】地域産業振興基金繰入金 8,000千円</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	土地改良				予算説明書ページ	88					
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
81,258	144,304				57,600	51,800	10,375	24,529			
事業の目的・意図											
<p>農地の保全及び農業経営の発展のために、農業用施設の適正な維持管理を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業用施設等の補修整備を行う団体（自治公民館、改良区等）を対象に、これに要する資材の支給及び建設機械等の借上げを実施。 ・土地改良事業費補助金交付（債務負担行為） ・県営事業費負担金 											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・農業用施設補修用機械借上 4,400千円 ・農業用施設補修用資材支給 3,900千円 ・土地改良事業費補助金（債務負担行為） 109千円 ・県営事業負担金 57,850千円 ・委託料 4,500千円 ・整備工事 70,500千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 しっかり守る農林基盤交付金 4,150千円 農業基盤整備促進事業費補助金 7,200千円 団体営農業水利施設保全合理化事業費補助金 28,350千円 農地耕作条件改善事業費補助金 13,400千円 ため池防災減災対策推進事業費補助金 4,500千円</p> <p>【地方債】 土地改良事業債 51,800千円 【その他】 受益者分担金 10,375千円</p>											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業農村整備事業				予算説明書ページ	88					
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
26,000	21,000				8,620		4,200	8,180			
事業の目的・意図											
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・測量設計 3,000千円 ・整備工事 18,000千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 しっかり守る農林基盤交付金 補助率40%及び50% 8,620千円 【その他】 受益者分担金 負担率20% 4,200千円</p>											

担当課	農林課		施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する							
事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業						予算説明書ページ	88			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
5,207	5,390				4,117				1,273		
事業の目的・意図											
環境にやさしい営農活動に取り組む農業者に対し化学肥料・化学合成農薬の使用を県慣行基準の5割以上低減を条件に取組内容・面積に応じた交付金を交付する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○推進事業費（事務費） 300千円</p> <p>○環境保全型農業直接支援対策交付金 5,950a×8,000円/10a+750a×4,400円/10a=5,090千円</p> <p>【支援単価】 カバークロープ、堆肥の施用、有機農業等8,000円/10a 堆肥4,400円/10a</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】環境保全型農業直接支払交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進交付金 300千円（対象経費300千円 交付率 県10/10） ・直接支払交付金 3,817千円（対象経費5,090千円 交付率 県3/4 市1/4） 											

担当課	農林課		施策	27 自然・居住・産業がバランスよく調和した土地利用を進める							
事業名	多面的機能支払交付金事業						予算説明書ページ	89			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農地費	目	5	農地費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
136,543	131,614				98,935				32,679		
事業の目的・意図											
<p>地域の手で農地、農業用水や地域環境を守る取り組みについて支援するもの。</p> <p>【農地維持支払】 水路の草刈、泥上、農道の砂利補修など「農地、水路等の資源の管理」を支援。</p> <p>【資源向上活動（共同活動）】 農村地域の環境保全に関する活動を支援。</p> <p>【資源向上活動（長寿命化）】 老朽化が進む農業用排水路等の長寿命化のための補修、更新を支援。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>・多面的機能支払交付金（国1/2、県1/4、市1/4） 協定対象農用地の面積に応じて交付金を交付</p> <p>【農地維持支払】 田165,245a×3,000円/10a+畑39,543a×2,000円/10a+草地2,455a×250円/10a=57,544千円</p> <p>【資源向上支払（共同活動）】 継続6/6単価 田24,412a×1,800円/10a+畑2,805a×1,080円/10a=4,697千円 継続5/6単価 田76,263a×1,500円/10a+畑34,350a×900円/10a+草地2,455a×150円/10a=14,568千円 新規5/6単価 田554a×2,000円/10a=111千円</p> <p>【資源向上支払（長寿命化）】 6/6単価 田84,802a×4,400円/10a+畑35,170a×2,000円/10a+草地2,455a×400円/10a=44,445千円 5/6単価 田24,402a×3,666円/10a+畑1,219a×1,666円/10a=9,149千円</p> <p>【広域組織化支援（県1/2）】 100千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】多面的機能支払推進交付金 1,000千円</p> <p>多面的機能支払交付金 97,935千円</p>											

担当課	農林課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	農道維持管理					予算説明書ページ	90				
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	6	農道整備事業費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
39,867	38,934				1,500				37,434		
事業の目的・意図											
市管理農道を常に良好な状態に管理し、農道としての機能を十分に発揮するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
農道修繕(市管理農道) 2,000千円 農道維持管理委託（一般農道、広域農道等） 33,213千円 整備工事（県交付金対象） 2,500千円 工事材料費（県交付金対象） 500千円 農道台帳管理費負担金 505千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】しっかり守る農林基盤交付金 補助率50% 1,500千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業行政対策					予算説明書ページ	91				
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	1	林業総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
115	115								115		
事業の目的・意図											
林業の振興を図ることを目的とし、団体運営事業費を負担するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
○負担金 ・ 広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金 45千円 ・ 県緑化推進委員会負担金 70千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業経営改善						予算説明書ページ	91			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
351	395								395		
事業の目的・意図											
緑地休養施設等の維持管理を行い、人と森林のふれあいの促進を図ることを目的とし、各施設の維持管理、団体運営事業費の負担を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
【需用費】 ・消耗品費 25千円 ・修繕料 50千円 【役務費】 ・市行造林国営保険 161千円 【委託料】 ・高城山休養施設 25千円 ・四王寺山山村広場 70千円 【負担金】 ・県治山林道協会負担金 54千円 ・天神川流域林業活性化センター負担金 10千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林道維持管理						予算説明書ページ	91			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
9,883	12,378				4,000				8,378		
事業の目的・意図											
市管理林道を常に良好な状態に管理し、林道としての機能を十分に発揮するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
林道維持管理作業員の雇用(139人役) 1,001千円 消耗品・燃料費 70千円 修繕料（県交付金対象） 1,000千円 清掃等委託料 2,711千円 機械借上料（県交付金対象） 500千円 維持補修工事（県交付金対象） 5,500千円 工事材料費（県交付金対象） 1,000千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 補助率50% 4,000千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林基幹道整備						予算説明書ページ	92			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
7,671	12,197					10,900		1,297			
事業の目的・意図											
民有林の合理的な管理経営及び公益的機能の維持増進を図るため、森林整備の基礎となる骨格的な林道を整備するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
【新規】 林業専用道整備事業費負担金 12,197千円 事業費140百万円×21.3%×40.9% (富海福山線 全体調査L=10.2km、道路工 倉吉富海工区、三朝福山工区 各575m)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】 林道整備事業債10,900千円 12,197千円×充当率90%（十万円未満切捨て）											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林整備担い手育成対策						予算説明書ページ	92			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
768	705				352			353			
事業の目的・意図											
森林整備の担い手である林業労働者を育成・確保するため、林業労働者の技術向上、労働条件の改善を図る。 林業労働者の社会保険料に係る事業主負担分の1/2を補助。											
事業の概要（積算根拠 等）											
森林整備担い手育成対策事業費補助金 ・助成対象労働者 大和森林株式会社（2名分） ・事業主負担社会保険料 計 973,552円×1/2(県1/4、市1/4) ≒ 487千円 ・助成対象労働者 鳥取県中部森林組合（1名分） ・事業主負担社会保険料 計 434,664円×1/2(県1/4、市1/4) ≒ 218千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 森林整備担い手育成対策事業費補助金 大和森林株 973,552円 × 1/4 ≒ 243千円 中部森林組合 434,664円 × 1/4 ≒ 109千円											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林業労働者福祉向上推進						予算説明書ページ	92			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
615	680							680			
事業の目的・意図											
<p>林業労働者の年金への加入を促進するとともに年末一時金を完全支給することにより、生活の安定と福祉の向上を推進し、林業労働者の安定的確保を図る。公益財団法人鳥取県森林担い手育成財団の取り扱う共済年金および年末一時金の支給に要する経費の4/10を県内市町村が共同して補助。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費 15,409,666円 ・ 負担割合 県4/10、関係市町村4/10、林業団体2/10 →関係市町村のうち、倉吉市の負担割合11.0204%(林業就労促進基金への拠出金額割合) ・ 補助金 15,409,666円×4/10×11.0204%÷680千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	造林						予算説明書ページ	92			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,952	7,409				7,049			360			
事業の目的・意図											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 松林保護樹林帯造成事業 森林病虫害等の被害のまん延防止及び森林の保全を行う。（マツから他種への樹種転換事業費の9%を補助） ・ 竹林整備事業：森林環境保全税（県税）を財源とする事業 森林が持つ公益的機能を持続的に発揮させるため、荒廃竹林の整備推進及び事業後の適正管理を行うもの。 （荒廃した竹林をタケノコ、竹材生産林、景観竹林として整備する費用の8/10を助成） 											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>松林保護樹林帯造成事業 事業主体：鳥取県中部森林組合 事業量：3.0ha（河来見ほか） 補助金：3.0ha×1,329千円/ha×9%÷359千円</p> <p>竹林整備事業 事業主体：森林所有者、森林組合、NPO等 6団体 事業量：計3.65ha（富海ほか5か所） 事業費：計8,812千円 補助金：8,812千円×8/10÷7,050千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】森林環境保全税関連事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 竹林整備事業費 8,812千円×補助率8.0/10÷7,049千円 											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林病虫害等防除						予算説明書ページ	91			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
6,973	12,981				12,177			804			
事業の目的・意図											
<p>森林の保全を図るため、松くい虫、カシノナガキクイムシ等の森林病虫害を早期且つ徹底的に駆除し、まん延防止を徹底するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・松くい虫防除事業（県1/2、市1/2） 354千円 事業量 20m³ ・ナラ枯れ防除事業（国5/10、県5/10） 12,000千円 事業量 2,000本 ・枯松等伐採促進事業 245千円 伐採経費の合計から5,000円を控除した額の3/10を補助 ・事務費（消耗品、燃料等） 382千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】松くい虫等防除事業費補助金 12,177千円 松くい虫防除 事業費 354千円×補助率 1/2= 177千円 ナラ枯れ防除 事業費12,000千円×補助率10/10=12,000千円</p>											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	森林整備地域活動支援交付金						予算説明書ページ	92			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
150	100				100			0			
事業の目的・意図											
<p>木材の安定供給を進めていくために森林の経営の委託を受けて森林経営計画を作成し集約化された施業を行うことで、生産コストの低減を図るもの。 森林所有者、森林組合等が行う森林施業の集約化に必要な森林情報の収集、境界確認等の諸活動を行うため、作業路網の改良実施に対し支援を行う。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>森林整備地域活動支援交付金（国10/10）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積算基礎森林面積：6.6ha ・事業費：100千円（施業集約化の促進） 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】森林整備地域活動支援交付金 ・事業費100,000円 × 10/10 = 100千円</p>											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	緊急間伐						予算説明書ページ	92			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,000	3,000										
事業の目的・意図											
間伐の遅れによる森林の公益的機能の低下を防ぐため公益的機能の高い森林の計画的かつ一体的な間伐の推進を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
緊急間伐事業費補助金 ・3,000㎡×1,000円/㎡=3,000千円 事業主体：鳥取県中部森林組合 間伐事業量：13,200㎡ 施業予定地：関金町堀ほか											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	林地台帳整備事業						予算説明書ページ	91			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
0	162										
事業の目的・意図											
県が整備した「森林クラウドシステム」を使用することで、森林の情報の修正・更新を適切に行う事により所有者情報の精度を向上させる。											
事業の概要（積算根拠 等）											
・森林クラウドシステム使用料 162千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農林課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	市行造林						予算説明書ページ	92			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	3	市行造林事業費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
4,500	4,500					4,500			0		
事業の目的・意図											
昭和48年度より植林を始め、「造林思想の啓発普及を図り、あわせて森林資源の造成を期すること」を目的とし保育するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
保育業務（直営） 732千円 ・社会保険料 42千円 ・労務賃金 690千円 保育業務（委託） 3,732千円 ・事業量 除伐5.0ha、間伐5.0ha、枝打5.0ha 事務費（消耗品、燃料等） 36千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】市行造林事業債（充当率100%） 4,500千円											

担当課	農林課		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	漁業研修事業						予算説明書ページ	92			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	1	水産業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
2,386	4,664				4,360				304		
事業の目的・意図											
ギンザケ稚魚の養殖を行う漁業者が新規就業希望者を新たに雇用し、漁労研修を実施することにより、漁労者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図る。											
事業の概要（積算根拠 等）											
・雇用に係る研修手当、通勤手当、研修用具費、指導経費（健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料）等を助成 ・2名雇用 雇用期間 H29.4.1～H30.3.31（新規） 4,664千円 ・負担区分 指導経費 市1/2、事業主体1/2 その他の経費 県10/10											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】漁業研修事業費補助金 4,360千円											

担当課	農林課		施策		36 災害に強いまちをつくる						
事業名	現年度補助災害復旧				予算説明書ページ		134				
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	1	農林水産業施設災害復旧費	目	1	農林水産業施設補助災害復旧費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30,000	30,000					17,700	11,000	1,230	70		
事業の目的・意図											
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧工事費 <ul style="list-style-type: none"> 農地 12,000千円 農業用施設 18,000千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】農地及び農業用施設災害復旧事業補助金 農地 12,000千円×50% = 6,000千円 農業用施設 18,000千円×65% = 11,700千円 合計17,700千円</p> <p>【地方債】補助災害復旧事業債 農地 (事業費12,000千円-補助金 6,000千円) ×90% = 5,400千円 農業用施設 (事業費18,000千円-補助金11,700千円) ×90% = 5,600千円 合計11,000千円</p> <p>【その他】受益者分担金 農地 12,000千円× 5% = 600千円 農業用施設 18,000千円×3.5% = 630千円 合計1,230千円</p>											

担当課	農林課		施策		36 災害に強いまちをつくる						
事業名	現年単独災害復旧				予算説明書ページ		134				
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	1	農林水産業施設災害復旧費	目	2	農林水産業施設単独災害復旧費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,000	10,000						4,500	2,950	2,550		
事業の目的・意図											
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧工事費 <ul style="list-style-type: none"> 農地 1,000千円 農業用施設 7,000千円 ・測量設計委託料 2,000千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【地方債】単独災害復旧事業債 農業用施設 7,000千円×65% = 4,500千円</p> <p>【その他】受益者分担金 農地 1,000千円×50% = 500千円 農業用施設 7,000千円×35% = 2,450千円 合計2,950千円</p>											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	6	26	商工課	企業立地推進基金積立金	1	31	0
〃	〃	2	1	6	32	商工課	地域産業振興基金積立金	1	30	0
〃	〃	5	1	1	1	商工課	勤労者福祉	2	10	10
〃	〃	7	1	1	2	商工課	商工総括事業	2	1,388	1,372
〃	〃	7	1	2	1	商工課	同和対策	3	413	413
〃	〃	7	1	2	2	商工課	商工業振興	3	264	264
〃	〃	7	1	2	3	商工課	企業誘致	4	18,652	13,270
〃	〃	7	1	2	5	商工課	地場産業振興	4	885	885
〃	〃	7	1	2	6	商工課	金融対策	5	1,553,615	4,406
〃	〃	7	1	2	7	商工課	商店街等活性化	5	6,630	5,885
〃	〃	7	1	2	8	商工課	関西事務所運営費	6	1,299	1,299
〃	〃	7	1	2	13	商工課	倉吉市くらしよし産業元気条例推進	6	437	437
〃	〃	7	1	2	16	商工課	市場開拓支援事業	7	1,096	1,096
〃	〃	7	1	2	17	商工課	起業家育成事業	7	334	334
〃	〃	7	1	2	26	商工課	大谷工業団地再整備事業	8	79,790	79,790
〃	〃	7	1	2	29	商工課	就職情報提供事業	8	2,012	2,012
〃	〃	7	1	2	31	商工課	【震災関連】特別金融支援事業	9	1,060,326	0
〃	〃	7	1	2	34	商工課	災害等緊急対策資金利子補助(台風関連)	9	1,317	659
〃	〃	7	1	3	4	商工課	まちかどステーション管理	10	1,700	1,700
〃	〃	7	1	3	7	商工課	飲食・物販施設管理	10	14,299	0
							合計		2,744,528	113,832

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	企業立地推進基金積立金						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
61	31							31	0		
事業の目的・意図											
<p>企業立地による雇用の創出については、本市における最重要の取り組みとしてその促進を図っている。新規企業誘致や既存企業の規模拡大等による今後の企業立地に伴う補助金の増加に対応するため、企業立地推進基金を設置した。</p> <p>基金の運用による運用益金を、基金に繰り入れるものとする。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
積立金（利子分） 31千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】基金利子 31千円 $101,594,555円 \times 0.030\% \times 365/365 \div 30,478円$</p>											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	地域産業振興基金積立金						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
42	30							30	0		
事業の目的・意図											
<p>寄附金を積み立て、くらしよし産業元気条例に基づく、地域産業振興ビジョンの取り組みに活用するための利子積立。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>積立金（利子分） 29千円 寄附分 1千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】基金利子 29千円 $95,254,883円 \times 0.030\% \times 367/365 \div 28,734円$ 寄附分 1千円</p>											

担当課	商工課			施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える						
事業名	勤労者福祉						予算説明書ページ	82			
会計・予算科目	会計	一般	款	5	労働費	項	1	労働諸費	目	1	勤労者福祉
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
10	10								10		
事業の目的・意図											
「勤労者・生活者の福祉向上」のため、勤労者福祉及び職場環境の向上を促進する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
消費品費 10千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課			施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える						
事業名	商工総括事業						予算説明書ページ	93			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	1	商工総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,442	1,388						16	1,372			
事業の目的・意図											
事業所の事業拡大・販路開拓、中小企業組合の運営の支援、中小企業者の経営上の諸課題解決等の相談に対応し、市内企業の定着・発展を図る。 ・商工業の振興に関して必要な一般事業費。 ・日本貿易振興機構鳥取貿易情報センター（ジェトロ鳥取）の負担金 ・鳥取県中小企業団体中央会補助金 ・倉吉中小企業相談所補助金											
事業の概要（積算根拠 等）											
○需用費 309千円 ○役務費 29千円 ○使用料及び賃借料 169千円 ○負担金補助及び交付金 881千円 ジェトロ鳥取運営負担金 364千円 鳥取県中小企業団体中央会補助金 250千円 倉吉中小企業相談所補助金 267千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】商工関係証明手数料（営業証明手数料） 15千円 寄付金 1千円											

担当課	商工課		施策		15 だれもが認め合い、理解し合い、協力し合える人権尊重のまちづくりを進める						
事業名	同和対策						予算説明書ページ	95			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
413	413							413			
事業の目的・意図											
倉吉市同和問題企業連絡会の会員相互が連携し、主体性を持って、企業の立場から同和問題に対する正しい認識と理解を深め、同和問題の解決に資するため、倉吉市同和問題企業連絡会に対して補助金を交付するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
倉吉市同和問題企業連絡会補助金 413千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策		【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える						
事業名	商工業振興						予算説明書ページ	94			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
364	264							264			
事業の目的・意図											
<ul style="list-style-type: none"> ・地域産業の活性化と西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展のため、産業支援機関及び各種団体等の会員として連携した取組みを行う。 ・商業街路灯の維持の取組みを支援し、地域産業の振興を図る。 											
事業の概要（積算根拠 等）											
○負担金補助及び交付金 264千円 県産業振興機構負担金 20千円 西倉吉工業団地共栄会負担金 100千円 鳥取大学振興協力会負担金 15千円 商業街路等維持費補助金 倉吉地区 97千円・関金温泉 32千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	企業誘致						予算説明書ページ	94			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
106,963	18,652				1,757		3,625	13,270			
事業の目的・意図											
<p>企業立地による雇用の創出については、本市における最重要の取り組みとしてその促進を図っている。 市内外の企業訪問による企業誘致活動、工場用地(西倉吉工業団地、テクノパーク灘手)の整備を行うもの。</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>○企業誘致活動(旅費) 1,193千円 ○需用費 1,187千円 ○テクノパーク灘手草刈等業務 766千円 ○関西機械要素技術展出展 748千円 ○西倉吉工業団地造成工事 14,262千円 ○西倉吉工業団地貸工場用地下水道受益者負担金 496千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【県】工業団地再整備事業費補助金 3,515千円×1/2≒1,757千円 【その他】貸工場用地使用料 3,625千円</p>											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	地場産業振興						予算説明書ページ	95			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,885	885							885			
事業の目的・意図											
<p>ふるさと産業の保存、活動を支援するため、事業者、団体等に対する補助を行うもの。</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>○補助金 ・倉吉継後継者育成事業費補助金 145千円 ・はこた人形後継者育成事業費補助金 740千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	金融対策						予算説明書ページ	94			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,890,186	1,553,615						1,549,209	4,406			
事業の目的・意図											
<p>市内の中小企業者の経営安定化、経営基盤強化のための金融支援を行うもの。 ○長期・低利の制度融資を実施するため、資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託する。 (※金融機関への預託は年度当初または融資実行後に行い、年度末に一括償還)</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
○需用費 10千円 ○制度融資事務委託料 3,659千円 ○信用保証料負担軽減補助金 50千円 ○中小企業災害等緊急対策事業利子補助金 282千円 ○貸付金 1,549,208千円											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】商工振興資金貸付金元利収入 1,549,208千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	商店街等活性化						予算説明書ページ	94			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
6,630	6,630			745				5,885			
事業の目的・意図											
<p>商店街等の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりのため下記の事業を実施する。 ・チャレンジショップ設置運営事業(店舗運営の体験など新規開業に向け支援) ・にぎわいのある商店街づくり事業費補助金 (中心市街地の空店舗を活用し新規に商業活動を行う者等に対し、家賃・店舗改装費の一部を補助) ・中心市街地にぎわい創出事業費補助金(「あきない中心倉」活動支援)</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
○チャレンジショップ設置運営事務委託料 1,300千円 [家賃] 34,300円×12ヶ月=411,600円 [未入居店舗、広報費、店舗管理費及び会議事務費] 888,400円(未入居店舗家賃優先) ○にぎわいのある商店街づくり事業補助金 5,080千円 [家賃] 18,000円×12月×5件=1,080千円 [店舗改装] 1,000,000円×4件=4,000千円 ○中心市街地にぎわい創出事業補助金 250千円											
主な特定財源(名称、金額等)											
【国】社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備交付金)745千円 【補助率】1/2 【補助対象経費】 ・チャレンジショップ家賃(34,300円×12月)×1/2=205千円 ・にぎわいのある商店街づくり事業 [家賃補助(18,000円/月×12月×5件)]×1/2=540千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	関西事務所運営費						予算説明書ページ	94			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,366	1,299								1,299		
事業の目的・意図											
近畿圏から本市への企業誘致を推進し、本市経済の活性化と雇用創出を図るため、近畿圏における企業誘致活動を実施するもの。雇用創出に向け、本市への企業立地を推進するため、関西圏における企業立地活動を実施するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○企業訪問旅費 873千円 ○事務所通信料等 320千円 ○自動車借上料等 76千円 ○関西本部負担金 30千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	6 地域の中でお金がまわる、拠点性の高いまちをつくる							
事業名	倉吉市くらしよし産業元気条例推進						予算説明書ページ	93			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
300	437								437		
事業の目的・意図											
市民、事業者、産学官が協力して地域産業の振興に取り組むため、倉吉市地域産業振興戦略会議を開催し、地域産業振興ビジョンの進捗状況の管理、成果の評価等を行うもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○地域産業振興戦略会議委員報酬 225千円 ○地域産業振興戦略会委員旅費 212千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	市場開拓支援事業						予算説明書ページ	94			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,402	1,096								1,096		
事業の目的・意図											
○市内中小企業者の新たな販売ルートを促進し、販売力・競争力をさらに向上させ、中小企業者の事業拡大を支援する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
○旅費 86千円 ○需用費 10千円 ○商品等販路開拓支援事業費補助金(5件) 1,000千円 (商談会への参加に係る費用の一部を支援)											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課商工課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	起業家育成事業						予算説明書ページ	94			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
344	334								334		
事業の目的・意図											
市内小中学校の児童・生徒を対象に、社会や仕事について考えるための授業(体験型プログラム)を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
○講師謝金 40千円 ○需用費 294千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	大谷工業団地再整備事業						予算説明書ページ	94			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
0	79,790								79,790		
事業の目的・意図											
市内企業の事業拡大（工場新・増設）に係る用地を確保することにより、雇用の創出及び地域の活性化を図る。											
事業の概要（積算根拠 等）											
○大谷工業団地造成設計業務 8,500千円 ○不動産鑑定委託料 722千円 ○表土撤去委託料 27,168千円 ○土地購入費 36,900千円 ○立竹木等補償費 6,500千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える							
事業名	就職情報提供事業						予算説明書ページ	94			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,009	2,012								2,012		
事業の目的・意図											
就労意欲のある市民が、就業情報（事業所の求人情報）を得られるようにするもの（無料職業紹介事業の実施）											
事業の概要（積算根拠 等）											
○雇用推進コーディネーター報酬（1人） 1,733千円 ○雇用推進コーディネーター社会保険料 279千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】3 ものづくり産業の競争力を高めるための環境を整える							
事業名	【震災関連】特別金融支援事業						予算説明書ページ	96			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
950,000	1,060,326						1,060,326	0			
事業の目的・意図											
平成28年10月21日に発生した鳥取中部地震により影響を受けた中小企業に対し、経営の安定化のための支援を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
○鳥取県災害等緊急対策資金貸付金 1,060,326千円 鳥取県災害等緊急対策資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託することにより、長期低利の制度融資を実施する。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 鳥取県災害等緊急対策資金貸付金元利収入 1,060,326千円											

担当課	商工課		施策	36 災害に強いまちをつくる							
事業名	災害等緊急対策資金利子補助（台風関連）						予算説明書ページ	95			
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	2	商工業振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
0	1,317				658			659			
事業の目的・意図											
平成29年台風18号により経営の安定に深刻な影響を受けた中小企業者等が、鳥取県災害等緊急対策資金を受けた際に生じる利子の負担軽減を図る。											
事業の概要（積算根拠 等）											
【事業概要】 (1) 対象者 鳥取県災害等緊急対策資金を下記事象を理由として融資を受ける者に対し、利子補助を行うもの。 (2) 事象 平成29年台風18号の被害により融資を受けた事業者。 (3) 補助対象期間 災害等緊急対策資金の融資を受けた日から起算して、3年を経過する日までとする。 (4) 補助金額、補助率 3年間分の利子相当額（毎年1月1日から6月30日まで及び7月1日から12月31日までの各期間における当該融資の毎月末融資残高に補助率1.43%（上限）を乗じて得た額に、12分の1を乗じて得た額の合計額）とする。 ○台風18号災害等緊急対策事業利子補助金 1,317千円 【債務負担行為】 融資実行日から3年を経過する日までの間に生じた利子の額											
【県】 台風18号災害等緊急対策事業利子補助金 利子の額1,317千円×1/2≒658千円											

担当課	商工課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	まちかどステーション管理					予算説明書ページ	96				
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,700	1,700								1,700		
事業の目的・意図											
まちかどステーションおよび倉吉線鉄道記念館の運営・維持管理を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○修繕料 200千円 ○指定管理委託料 1,500千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	商工課		施策	【戦略】28 にぎわいのあるまちなかを再生する							
事業名	飲食・物販施設管理					予算説明書ページ	96				
会計・予算科目	会計	一般	款	7	商工費	項	1	商工費	目	3	観光費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
14,247	14,299						14,299	0			
事業の目的・意図											
飲食・物販施設（倉吉パークスクエア食彩館）の維持・管理を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○需用費 12,008千円 ・消耗品費 48千円 ・光熱水費 10,960千円 ・修繕料 1,000千円 ○手数料 76千円 ・催事室グリストラップ清掃手数料 16千円 ・排水管洗浄 60千円 ○委託料 2,176千円 ・消防用設備警備委託料 117千円 ・食彩館清掃委託料 1,932千円 ・自家用電気工作物保安管理 127千円 ○トイレ洗浄脱臭器具借上料 39千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】飲食・物販施設使用料 4,250千円 食彩館使用料（光熱費等）等 10,049千円</p>											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	4	1	1	13	環境課	衛生総務	1	235	235
〃	〃	4	1	1	17	環境課	動物愛護事業	1	1,450	50
〃	〃	4	1	3	1	環境課	狂犬病予防	2	490	0
〃	〃	4	1	4	1	環境課	環境衛生	2	26,583	26,583
〃	〃	4	1	4	2	環境課	公衆浴場確保対策	3	700	450
〃	〃	4	1	4	3	環境課	市民町内清掃支援	3	9,586	9,586
〃	〃	4	1	4	4	環境課	市有墓地維持管理	4	320	320
〃	〃	4	1	4	6	環境課	こどもエコクラブ事業	4	1,190	595
〃	〃	4	1	4	7	環境課	住宅用太陽光発電システム導入促進	5	6,000	3,000
〃	〃	4	1	4	9	環境課	E V 導入推進	5	1,110	1,110
〃	〃	4	1	4	10	環境課	家庭用燃料電池導入促進	6	360	180
〃	〃	4	1	6	1	環境課	公害対策	6	4,378	3,127
〃	〃	4	2	1	2	環境課	清掃総務	7	1,111	1,051
〃	〃	4	2	2	1	環境課	塵芥処理	7	425,527	374,527
〃	〃	4	2	2	2	環境課	川をきれいにする運動	8	230	230
〃	〃	4	2	2	3	環境課	廃棄物減量等推進	8	45,294	42,894
〃	〃	4	2	2	4	環境課	環境美化促進対策	9	2,040	1,040
〃	〃	4	2	3	1	環境課	し尿処理	9	73,520	50,071
〃	〃	4	3	1	1	環境課	簡易水道の上水道統合	10	9,360	9,360
〃	〃	4	3	2	1	環境課	簡易水道・小規模水道等整備	10	100,290	97,426
							合計		709,774	621,835

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	衛生総務						予算説明書ページ	75			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
178	235								235		
事業の目的・意図											
衛生行政の総務的事務費用のため											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 環境課事務費 50千円 公用車維持管理費 178千円 27節 自動車重量税 7千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	動物愛護事業						予算説明書ページ	75			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,200	1,450					450		950	50		
事業の目的・意図											
傷病動物の治療や飼い主不明の犬・猫等の保護、動物愛護の啓発等を実施する団体等に補助金を交付するもの。 野良猫不妊・去勢手術の費用の一部を助成し繁殖を抑制し生活環境の保全を図るとともに、市民の動物愛護意識の高揚を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 消耗品費 50千円 19節 動物愛護活動事業費補助金 500千円 野良猫不妊去勢手術費補助金 900千円（10,000円×90頭）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 人と動物の共生社会実現推進事業費補助金 450千円（900千円×1/2） 【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 950千円											

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	狂犬病予防						予算説明書ページ	77			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	3	予防費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
441	490						490	0			
事業の目的・意図											
<p>狂犬病を予防するため、狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病予防注射を実施する。接種率の向上及び飼い主の手続きの効率を図るもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>11節 犬の登録・狂犬病予防注射に係る事務 94千円 12節 予防注射接種案内通知 205千円 獣医師（動物病院）での交付事務 191千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【その他】犬登録手数料 360千円 予防注射済票交付手数料 130千円</p>											

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	環境衛生						予算説明書ページ	78			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
25,002	26,583							26,583			
事業の目的・意図											
<p>中部ふるさと広域連合が運営する鳥取中部ふるさと斎場の運営等に係る経費の負担ほか環境衛生総務費に係るもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>9節 視察研修旅費 5千円 11節 消耗品費 31千円 19節 中部ふるさと広域連合が運営する斎場に係る経費の負担金 26,547千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	公衆浴場確保対策						予算説明書ページ	78			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
700	700					250			450		
事業の目的・意図											
公衆浴場の経営の安定化を図り、地域住民の利用の機会を確保し、公衆衛生の向上を図るため、公衆浴場に対し補助金を交付するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19節 公衆浴場確保対策費補助金 700千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県公衆浴場確保対策費補助金 250千円（補助対象額上限500千円×1/2）											

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	市民町内清掃支援						予算説明書ページ	78			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,618	9,586								9,586		
事業の目的・意図											
地域住民による生活排水溝の維持管理活動等を支援し、市内の公衆衛生を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
13節 生活排水溝清掃土砂運搬委託料 7,949千円（230台分） 14節 フックロールコンテナ車借上料 1,637千円（2トンコンテナ 100台、4トンコンテナ 55台）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	市有墓地維持管理						予算説明書ページ	78			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
320	320								320		
事業の目的・意図											
市有墓地の危険箇所の修繕、危険木の伐採等を行い、維持管理を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
12節 市有墓地立木伐採事業費手数料 300千円 16節 市有墓地参道改善原材料費 20千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	こどもエコクラブ事業						予算説明書ページ	78			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,190	1,190					595			595		
事業の目的・意図											
子どもの環境学習活動を支援することにより、人間と環境の関わりへの理解を深め、将来にわたる環境保全への高い意識を醸成するため、こどもエコクラブに登録した団体に対し補助金を交付するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19節 こどもエコクラブ活動支援費補助金 1,190千円（700円×1,700人）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県こどもエコクラブ活動支援費補助金 595千円（1,190千円×1/2）											

担当課	環境課			施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	住宅用太陽光発電システム導入促進						予算説明書ページ	78			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
8,000	6,000				3,000			3,000			
事業の目的・意図											
環境負荷の少ない自然エネルギーの導入促進と環境保全意識の向上を図るため、住宅用太陽光発電システム設置者に対し補助金を交付するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19節 住宅用太陽光発電システム導入促進事業費補助金 6,000千円（上限200,000円×30件）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】住宅用太陽光発電システム導入促進事業費補助金 3,000千円（6,000千円×1/2）											

担当課	環境課			施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	E V導入推進						予算説明書ページ	78			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,130	1,110							1,110			
事業の目的・意図											
CO2削減による地球温暖化対策に貢献するため、環境負荷の少ないE V（電気自動車）の普及推進を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 電気自動車用充電設備維持費（倉吉市役所急速充電器、湯命館普通充電器） 急速充電器電気料 762千円 充電器・電気自動車修繕料 250千円 13節 急速充電器保守管理料 98千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	35 みんなで地球環境にやさしい取組を実践する						
事業名	家庭用燃料電池導入促進						予算説明書ページ	78			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
360	360				180				180		
事業の目的・意図											
環境負荷の少ない自然エネルギーの導入促進と環境保全意識の向上を図るため、家庭用燃料電池の導入者に対し補助金を交付するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19節 家庭用燃料電池導入促進事業費補助金 360千円（180,000円×2件）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県家庭用燃料電池導入促進補助金 180千円（360千円×1/2）											

担当課	環境課			施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	公害対策						予算説明書ページ	79			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	6	公害対策費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,978	4,378			1,250			1	3,127			
事業の目的・意図											
公害の未然防止を図るため、水質・悪臭・アスベスト・自動車騒音等の環境検査・測定を行い、環境の保全の状況等を監視するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 倉吉市環境審議会委員報酬 75千円 11節 消耗品費 31千円 油吸着マット 58千円 12節 アスベスト検査手数料 1,250千円（国費対象5箇所） 13節 環境測定業務委託料 2,964千円 公共用水域水質検査 1,504千円 事業所排水水質検査 317千円 悪臭物質測定 80千円 自動車騒音監視業務等 1,063千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 社会資本整備総合交付金 アスベスト緊急撤去支援交付金 1,250千円 【その他】 環境保全事業費寄附金 1千円											

担当課	環境課			施策	34 ごみを適正に処理する						
事業名	清掃総務					予算説明書ページ	80				
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1, 118	1, 111						60	1, 051			
事業の目的・意図											
一般廃棄物の適正処理を図るため、一般廃棄物処理業の許可に係る事務や家庭ごみの排出状況の点検（環境パトロール）を行う。市内の環境美化・市民の環境意識の向上を図るため、ごみゼロ全市一斉清掃を実施するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節	消耗品費				10千円						
12節	ごみゼロ全市一斉清掃実施報告返信用切手				19千円						
14節	ごみゼロ全市一斉清掃ごみ収集車両借上料等 コピー機借上料				533千円 549千円						
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】一般廃棄物処理業許可申請手数料 60千円（3,000円×20件）											

担当課	環境課			施策	34 ごみを適正に処理する						
事業名	塵芥処理					予算説明書ページ	80				
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
443, 433	425, 527						51, 000	374, 527			
事業の目的・意図											
生活環境の保全を図るため、一般廃棄物（ごみ）の適正処理を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節	事務用消耗品				20千円						
	指定ごみ袋				15, 965千円						
	指定ごみ袋（障がい者就労施設からの物品調達）				837千円						
	折りたたみコンテナ				295千円						
	公用車燃料費				50千円						
	ごみ収集日程表等印刷費				191千円						
	清掃トラック等車検・修繕費				100千円						
12節	郵送料				20千円						
	清掃トラックタイヤ交換				32千円						
	適正処理困難物処理手数料				10千円						
	家電リサイクル等手数料				44千円						
	ごみ袋販売手数料				4, 080千円						
	ごみ袋強度検査				16千円						
13節	一般廃棄物収集運搬業務				156, 960千円						
	指定ごみ袋保管及び配送業務				3, 518千円						
	ガラスびんリサイクル処理業務				3, 402千円						
19節	中部ふるさと広域連合負担金				239, 547千円						
	ごみ処理費				165, 033千円						
	ごみ施設建設費				19, 344千円						
	最終処分場建設費				55, 170千円						
	ごみ集積場整備費補助金（上限7万円）				500千円						
27節	自動車重量税				20千円						
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】ごみ処理手数料 51,000千円											

担当課	環境課			施策	34 ごみを適正に処理する						
事業名	川をきれいにする運動						予算説明書ページ	80			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
230	230								230		
事業の目的・意図											
河川美化による生活環境の向上を図るため、河川清掃活動の支援を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
12節 玉川清掃業務 230千円 玉川の清掃活動 12回 ボランティア活動の支援 7回											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	環境課			施策	34 ごみを適正に処理する						
事業名	廃棄物減量等推進						予算説明書ページ	80			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
45,898	45,294							2,400	42,894		
事業の目的・意図											
ごみの減量及び再資源化（リサイクル）を図るため分別収集等を推進し良好な生活環境の向上を図るもの。 ごみ減量推進員を設置し、ごみの分別減量を図るもの。（研修会の開催）											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 廃棄物減量等推進審議会委員報酬 50千円 8節 資源ごみ回収報奨金 1,880千円 11節 ペットボトル収集用ネット等 196千円 イエローシール等印刷 104千円 12節 郵送料 98千円 13節 再生資源収集処理業務 42,966千円 ペットボトル 6,571千円 古紙等 32,993千円 発泡スチロール 3,402千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】再生資源ごみ買上代金 2,400千円											

担当課	環境課			施策	34 ごみを適正に処理する						
事業名	環境美化促進対策						予算説明書ページ	80			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,146	2,040					1,000			1,040		
事業の目的・意図											
不法投棄事案の処理及び不法投棄禁止の啓発を行うことにより、生活環境の保全を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 不法投棄防止用資材 40千円 13節 不法投棄廃棄物処理委託料 2,000千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 鳥取県投棄廃棄物処理事業費補助金 1,000千円 (2,000千円×1/2)											

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	し尿処理						予算説明書ページ	81			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	3	し尿処理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
64,456	73,520							23,449	50,071		
事業の目的・意図											
公衆衛生の確保を図るため、一般廃棄物（し尿）の適正処理を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 し尿処理手数料審議会委員報酬 100千円 11節 消耗品費 10千円 くみ取り予定表等印刷費 216千円 12節 郵送料 11千円 し尿処理券販売手数料 475千円 13節 し尿の収集及び運搬業務 23,448千円 19節 中部ふるさと広域連合負担金 49,260千円 クリーンセンター費 45,960千円 し尿処理施設建設費 3,300千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 し尿汲入手数料 23,448千円 (90%につき977円) し尿汲取用三角旗売払代 1千円											

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	簡易水道の上水道統合						予算説明書ページ	81			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	3	水道費	目	1	上水道費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12,526	9,360								9,360		
事業の目的・意図											
<p>上水道に統合された小規模水道の起債償還金について、水道事業会計の負担にならないよう水道局に対し補助するもの。 (栗尾・半坂・小鴨川右岸)</p>											
事業の概要 (積算根拠 等)											
<p>19節 東日本大震災被災者水道料金免除負担金 98千円 (5世帯分) 簡易水道統合事業費補助金 9,262千円 (元金 7,924千円 利息 1,338千円)</p>											
主な特定財源 (名称、金額 等)											

担当課	環境課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	簡易水道・小規模水道等整備						予算説明書ページ	82			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	3	水道費	目	2	簡易水道費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
125,646	100,290							2,864	97,426		
事業の目的・意図											
<p>小規模水道の安全な水の確保を図るため、施設の維持管理を行うもの。</p>											
事業の概要 (積算根拠 等)											
<p>11節 専用水道等衛生管理用薬剤 307千円 用水施設修繕費 220千円 13節 専用水道等水質検査委託料 6,533千円 15節 用水施設修繕工事費 1,000千円 19節 専用水道等指導監督業務負担金 100千円 専用水道・小規模水道衛生管理負担金 1,314千円 飲料水供給施設整備費補助金 1,000千円 28節 簡易水道事業特別会計繰出 89,816千円</p>											
主な特定財源 (名称、金額 等)											
<p>【その他】 小規模水道整備地元負担金 812千円 衛生管理地元負担金 2,052千円</p>											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	8	2	1	1	管理計画課	道路橋梁総務 (管理)	1	17,758	17,757
"	"	8	2	2	1	管理計画課	境界確定	1	959	959
"	"	8	4	1	3	管理計画課	都市計画総務費 (景観)	2	292	0
"	"	8	4	1	4	管理計画課	倉吉打吹地区街なみ環境整備	2	14,854	12,854
"	"	8	4	1	6	管理計画課	都市計画総務 (管理)	3	446	406
"	"	8	4	1	8	管理計画課	県道改良事業費地元負担金 (街路事業)	3	16,951	1,751
"	"	8	4	2	1	管理計画課	打吹公園管理	4	29,596	24,686
"	"	8	4	2	2	管理計画課	トイレ管理	4	3,853	3,853
"	"	8	4	2	3	管理計画課	まちづくり管理	5	2,025	2,025
"	"	8	4	2	4	管理計画課	公園管理事業	5	11,074	7,074
"	"	8	4	2	5	管理計画課	都市公園管理	6	9,325	9,325
"	"	8	5	2	5	管理計画課	【震災関連】被災宅地擁壁等復旧事業	6	16,370	8,185
							合計		123,503	88,875

担当課	管理計画課		施策		29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える						
事業名	道路橋梁総務（管理）						予算説明書ページ	101			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,143	17,758							1	17,757		
事業の目的・意図											
認定道路の適正な管理を行うため、道路台帳システム等保守並びに台帳作成及び修正を行うもの。国県道整備に係る期成会に参画し、要望及び期成会活動等を通じて各道路の整備促進を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・市道台帳の作成および修正（道路台帳修正、橋梁台帳作成・修正） <ul style="list-style-type: none"> 13節 道路台帳作成及び修正委託料 5,000 千円 ・道路台帳データ作成（マイラー原図のCADデータ化） <ul style="list-style-type: none"> 13節 データ作成委託料 4,959 千円 ・道路台帳閲覧システムの更新及び保守等管理（台帳閲覧、台帳調書管理、システムハードウェア・サーバー更新、システムデータ更新支援） <ul style="list-style-type: none"> 13節 道路台帳システム等保守委託料 1,662 千円 13節 道路台帳閲覧システム機器更新業務 4,509 千円 ・道路整備促進期成会等に係る積極的な活動（総会・国等への要望活動等積極的な参加、負担金） <ul style="list-style-type: none"> 9節 道路関係期成会要望活動等旅費 648 千円 19節 道路関係期成会等負担金（9機関） 354 千円 ・その他事業に必要な経費 626 千円（11節 421千円、12節188千円、14節 17千円） 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 その他証明手数料 1千円											

担当課	管理計画課		施策		44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める						
事業名	境界確定						予算説明書ページ	102			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,016	959								959		
事業の目的・意図											
市道や法定外公共物（赤線・青線）についての境界確定事務を迅速かつ適正に実施し、将来にわたって、これら行政財産の適切な保全並びに管理ができる体制を整えるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 境界確定作業（立会）及び事前調査事務 調査用公用車維持管理費（燃料費・修繕料等） 153 千円 12節 市道や法定外公共物（赤線・青線）の管理における嘱託登記等に係る資料（書類）作成 境界確定に伴う立会資料作成手数料 806 千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	都市計画総務費（景観）						予算説明書ページ	105			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,891	292							292	0		
事業の目的・意図											
自然と調和した総合的な土地利用の促進と良好な景観形成を図るもの。 都市計画審議会の開催（審議内容：都市計画・景観計画）											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>1節 都市計画審議会委員報酬 150千円（10人×3回）</p> <p>13節 屋外広告物管理システム運用保守 98千円</p> <p>・その他計画に必要な経費 44千円（11節）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】屋外広告物表示許可申請手数料 292千円											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	倉吉打吹地区街なみ環境整備						予算説明書ページ	105			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,226	14,854					2,000			12,854		
事業の目的・意図											
明倫河原町地区の八橋往来から、成徳地区の伝統的建造物群の歴史的な情緒の残る地域を、倉吉固有の景観を活かした街なみへ整備を進めるとともに、鳥取県中部地震で被災した屋根・外壁等の修理を行う際に、街なみにあった修景工事を対象に支援するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>8節 倉吉打吹デザイン研究会審議会 280千円（7人×8回）</p> <p>19節 街なみ環境整備事業費補助金 1,800千円×7/9（補助率）=1,400千円/件</p> <p>1,400千円×10件=14,000千円</p> <p>・その他整備に必要な経費 574千円（9節 60千円、11節 55千円、14節 447千円、19節 12千円）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県とっりの美しい街なみづくり補助金 街なみ環境整備 2,000千円 1,800千円×1/9=200千円/件 200千円×10件=2,000千円											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	都市計画総務（管理）						予算説明書ページ	106			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
446	446							40	406		
事業の目的・意図											
建設工事及び測量等業務に係る指名・入札等に関する業務を一元化しており、入札及び契約等の適正化並びに公共工事等の品質確保を図る。											
事業の概要（積算根拠 等）											
14節 工事等実績情報システム使用料 141 千円 ・その他入札等業務に必要な事務費 305 千円（11節 82千円、12節 29千円、14節 194千円）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】コピー使用料 40千円											

担当課	管理計画課		施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える							
事業名	県道改良事業費地元負担金（街路事業）						予算説明書ページ	106			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
19,430	16,951						15,200		1,751		
事業の目的・意図											
街路上井羽合線は、倉吉駅橋上化や区画整理による駅周辺の都市環境・土地利用の変化を踏まえた広域的な交通を担う幹線街路として駅北側に延長1,200mの県道として整備するもので、駅周辺交通の分散化や鳥取短期大学へのアクセス向上などが図られるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19節 県道改良事業費地元負担金 16,951千円 街路事業（道路改良事業 改良1種） 地元負担金 253,000千円 × 6.7%（負担率）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】街路整備事業債（充当率90%） 15,200千円											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	打吹公園管理						予算説明書ページ	106			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
28,857	29,596				88		4,822	24,686			
事業の目的・意図											
市民全般の休息、散歩、観賞等 総合的に利用され、国の登録有形文化財である飛龍閣を有する打吹公園を、快適で安心・安全な魅力のある公園として維持管理を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> 公園内のトイレ清掃及び遊具等の維持補修による維持管理 公園内の除草、樹木の剪定等による維持管理 小動物園の動物飼養及び動物舎の維持管理 飛龍閣の適正な維持管理 その他、公園施設の維持管理 公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理 											
1・4節 非常勤職員(公園管理人)報酬等 5名 11,990 千円 (共済費含む)											
11節 打吹公園内施設修繕料 1,000 千円											
12節 打吹公園、園内施設管理手数料 3,177 千円 (ゴミ処理、危険木・枯損木等伐採、園内除草集草処理等)											
13節 植栽管理、園内清掃委託料 6,871 千円 (つつじ外剪定、公園管理清掃業務等)											
15節 維持補修工事、整備工事 814 千円 (遊歩道補修工事)											
・その他維持管理に必要な経費 5,744 千円 (11節 5,272千円、12節 36千円、14節 313千円、16節 103千円、19節 20千円)											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 中国自然歩道管理費委託金 88 千円											
【その他】 公園使用料・飛龍閣使用料等 822 千円											
緑を守り育てる基金繰入金 4,000 千円											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	トイレ管理						予算説明書ページ	106			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,683	3,853							3,853			
事業の目的・意図											
公衆用トイレ施設を快適に保つため、適切な維持管理を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
各施設の清掃委託による維持管理 施設の専門業者への定期清掃委託（さわやかトイレ） 各施設の補修等による維持管理											
11節 トイレ施設修繕料 650 千円 (さわやかトイレフラッシュバルブ等)											
13節 トイレ清掃等業務委託料 2,204 千円 (さわやかトイレ外)											
・その他維持管理に必要な経費 999 千円 (11節 949千円、12節 50千円)											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	まちづくり管理					予算説明書ページ	106				
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,581	2,025							2,025			
事業の目的・意図											
市民が快適で住みやすい生活が送れるよう、施設の適切な維持管理を行う。 【対象施設】 プロムナード公園（プロムナード池周辺）、小鴨地区広場、絵下谷川側道桜並木、倉吉駅南広場、伯耆みちしるべ案内所(バスプラザ)、C11蒸気機関車展示場											
事業の概要（積算根拠 等）											
各施設の除草及び樹木剪定等による維持管理 各施設の補修等による維持管理 公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理 倉吉駅南口の清掃委託による維持管理											
11節 倉吉駅南口広場等修繕料 424 千円 12節 除草 薬剤散布手数料 544 千円（プロムナード公園、絵下谷川側道桜並木等） 13節 植栽管理委託料 779 千円（西倉吉工業団地、プロムナード公園等） 倉吉駅南口広場清掃委託料 83 千円 ・その他維持管理に必要な経費 195 千円（11節）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	公園管理事業					予算説明書ページ	106				
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
10,828	11,074						4,000	7,074			
事業の目的・意図											
市民全般の休息、遊戯等に利用されている公園を、快適で安心・安全な公園として維持管理を行う。 【対象施設】 都市公園以外の公園施設（116箇所）											
事業の概要（積算根拠 等）											
○公園管理委託（地元公民館等 42 団体：70箇所） ○大平山公園（トイレ清掃委託／除草、樹木剪定及び伐採／浄化槽維持管理／水質検査等） ○園内清掃（研屋町公園）/ゴミ収集委託（研屋町公園、上灘多目的施設、大平山公園） ○公園施設の修繕等による維持管理、既存遊具の撤去及び取替 ○公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理、公園施設台帳の更新及び整備											
11節 公園施設等修繕料 2,000 千円（屋外遊具修繕等） 12節 公園除草集草枯損木伐採業務手数料 1,460 千円 13節 公園施設維持管理委託料 4,731 千円 （大平山浄化槽・水質検査、各公園管理委託[自治公民館等]） 15節 公園整備工事請負費 1,919 千円（公園屋外遊具取替） ・その他維持管理に必要な経費 964 千円（11節 662千円、12節 14千円、14節 188千円、16節 100千円）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 4,000 千円											

担当課	管理計画課		施策		32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	都市公園管理						予算説明書ページ	106			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	2	公園費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,270	9,325								9,325		
事業の目的・意図											
市民全般の休息、遊戯等に利用されている都市公園を、快適で安心・安全な公園として維持管理を行う。 【対象施設】都市公園・都市緑地 21箇所（打吹公園及び関金支所管理の都市公園を除く）											
事業の概要（積算根拠 等）											
公園管理委託（地元公民館等 19団体：26箇所）※都市公園以外の公園を含む[一体的管理] トイレ及び園内清掃委託（上灘中央公園・七峰公園・河北中央公園 他7施設公園） ゴミ収集委託 園内除草（地元公民館等委託を除く）及び樹木剪定・伐採等による維持管理 公園施設の修繕等による維持管理 公園内行為及び占用許可による施設の適切な維持管理 公園施設台帳の更新及び整備											
11節 都市公園施設修繕料 2,150千円（屋外遊具、水路柵等） 12節 都市公園除草集草業務手数料 1,451千円（高木剪定、ゴミ処理、公園内除草集草処理等） 13節 都市公園施設維持管理委託料 4,700千円（各公園管理委託[自治公民館等]） ・その他維持管理に必要な経費 1,024千円（11節 939千円、12節 6千円、16節 79千円）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	管理計画課		施策		その他（鳥取県中部地震対策）						
事業名	【震災関連】被災宅地擁壁等復旧事業						予算説明書ページ	109			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	2	住宅建設費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
0	16,370					8,185			8,185		
事業の目的・意図											
平成28年鳥取県中部地震で被災した宅地の擁壁の復旧に要する経費の一部を補助し、住家の安全を確保するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19節 被災宅地擁壁等復旧事業補助金 16,370千円 平成30年度補助事業実施者分 29件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】鳥取県被災宅地擁壁等復旧事業補助金 8,185千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	8	1	1	2	建設課	土木総務 (建設)	1	331	266
〃	〃	8	2	1	2	建設課	道路橋梁総務 (建設)	1	10,650	10,329
〃	〃	8	2	1	3	建設課	除雪対策	2	56,538	52,338
〃	〃	8	2	2	2	建設課	道路維持 (建設)	2	99,770	73,770
〃	〃	8	2	3	3	建設課	地方道路整備事業 (地域活力基盤創造交付金)	3	83,800	3,798
〃	〃	8	2	3	9	建設課	一般道路新設改良 (緊急防災・減災事業)	3	43,320	520
〃	〃	8	2	3	11	建設課	安全・安心生活空間の整備 (社会資本整備総合交付金)	4	306,000	34,183
〃	〃	8	2	4	1	建設課	橋梁維持補修	4	1,000	1,000
〃	〃	8	3	1	1	建設課	河川総務及び維持	5	5,972	3,806
〃	〃	8	3	2	2	建設課	小規模急傾斜地崩壊対策	5	500	500
〃	〃	8	3	2	3	建設課	【新規】自然災害防止対策	6	3,500	0
〃	〃	11	2	1	1	建設課	公共土木補助災害復旧	6	50,000	50
〃	〃	11	2	2	1	建設課	公共土木単独災害復旧	7	10,000	2,000
							合計		671,381	182,560

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	土木総務（建設）						予算説明書ページ	99			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	1	土木総務費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
331	331							65	266		
事業の目的・意図											
工事図面作成システムの管理等、道路橋梁事業に係る事務を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
09節 旅費 31千円 11節 需用費 50千円 12節 役務費 244千円（工事図面等作成システム保守料外） 19節 負担金 6千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】土木費雑入（設計システム使用料） 65千円											

担当課	建設課		施策	30 安全な暮らしを支える生活道路を整える							
事業名	道路橋梁総務（建設）						予算説明書ページ	101			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
10,650	10,650					320		1	10,329		
事業の目的・意図											
夜間交通の安全確保等を図るため、道路照明灯の管理及び防犯街灯設置の推進を実施するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 道路照明灯電気使用料 4,010千円 道路照明灯修繕料 1,000千円 15節 倉吉駅前道路照明灯LED切替工事 1,000千円 19節 防犯街灯設置費補助金 4,640千円（145基）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】LED防犯灯設置促進事業費補助金（1/3）新設30基×@32千円×1/3=320千円											

担当課	建設課		施策		30 安全な暮らしを支える生活道路を整える						
事業名	除雪対策				予算説明書ページ	101					
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	1	道路橋梁総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
44,605	56,538					4,200			52,338		
事業の目的・意図											
道路交通の円滑化を図るため、除雪を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
04節 共済費 24千円 07節 除雪オペレーター賃金 1,488千円 08節 地域除雪作業支援報償金 6,600千円 11節 需用費 7,685千円（凍結防止剤購入費、除雪車燃料費、融雪装置電気代、除雪車点検外） 12節 役務費 567千円 13節 支障木伐採、支障箇所修繕、融雪装置管理業務 2,800千円 14節 除雪車、凍結防止剤散布車機械借上料 28,273千円 15節 除雪支障箇所修繕工事 1,000千円 19節 除雪機械運転手育成支援事業費補助金 8,000千円 27節 公課費 101千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 歩道除雪費委託金 200千円 除雪機械運転手育成支援事業費補助金（1/2） 8,000千円×1/2=4,000千円											

担当課	建設課		施策		30 安全な暮らしを支える生活道路を整える						
事業名	道路維持（建設）				予算説明書ページ	102					
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	2	道路維持費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
165,704	99,770							26,000	73,770		
事業の目的・意図											
市道を適切に管理するため、市道舗装や側溝修繕等を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
07節 市道維持作業員労務賃金 816千円 11節 需用費 6,333千円（道路修繕料外） 12節 役務費 100千円 13節 道路維持業務 50,000千円（植樹管理、除草等） 14節 建設機械借上料 13,200千円 15節 市道舗装、側溝、交通安全施設工事 10,000千円 16節 市道補修用原材料 13,300千円 17節 土地購入費 3,000千円（排水路管理道用地の購入、八幡町） 22節 市道上井海田東町線配電設備移転補償費 3,000千円 27節 公課費 21千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 基金繰入金 26,000千円											

担当課	建設課	施策	29 まちの骨格を形成する幹線道路網を整える								
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）					予算説明書ページ	103				
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
233,200	83,800				46,002		34,000		3,798		
事業の目的・意図											
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の改良工事を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
04節 共済費 77千円 07節 事務賃金 463千円 11節 需用費 315千円 13節 市道改良工事測量設計業務 20,000千円（市道伊木9号線外） 14節 使用料及び賃借料 945千円（公用車、コピー機リース外） 15節 市道八屋福庭線改良工事 16,000千円 市道西倉吉町北野線改良工事 22,000千円 17節 土地購入費 6,000千円 19節 県工事負担金 14,000千円（市道天神野福光線、小鴨福山線） 22節 物件移転補償費 4,000千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】社会資本整備総合交付金（56.1%） 交付金対象事業費82,000千円×補助率56.1%=46,002千円 【地方債】地域活力基盤創造交付金事業債 （起債対象事業費83,800千円-国庫46,002千円）×充当率90%≒34,000千円											

担当課	建設課	施策	36 災害に強いまちをつくる								
事業名	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）					予算説明書ページ	103				
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
前年度予算額 （千円）	本年度予算額 （千円）		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
27,000	43,320						42,800		520		
事業の目的・意図											
大規模災害の減災、防災対策として避難路等の整備工事を行うもの。 三明寺東地区避難路整備											
事業の概要（積算根拠 等）											
04節 共済費 103千円 07節 事務賃金 617千円 11節 需用費 100千円 13節 三明寺東地区避難路整備工事工損調査 500千円 15節 三明寺東地区避難路整備工事 40,000千円 17節 土地購入費 1,000千円 22節 物件移転補償費 1,000千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【地方債】緊急防災・減災事業債 起債対象事業費 42,820千円×充当率100%≒42,800千円											

担当課	建設課		施策		30 安全な暮らしを支える生活道路を整える						
事業名	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）						予算説明書ページ	103			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	3	道路新設改良費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
594,800	306,000				166,617		105,200		34,183		
事業の目的・意図											
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、通学路の安全対策、道路舗装、道路側溝整備、橋梁点検や橋梁補修を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
04節 共済費 615千円 07節 事務賃金 3,701千円 11節 需用費 1,987千円 12節 役務費 100千円 13節 測量設計業務 15,000千円（通学路安全対策、橋梁補修、側溝整備工事等測量設計） 橋梁定期点検、市道陥没調査、工損調査業務 51,000千円（起債対象外） 14節 使用料及び賃借料 2,597千円（公用車、コピー機リース外） 15節 工事請負費 225,000千円 （通学路安全対策、橋梁補修、市道側溝修繕、市道みどり町法面整備工事外） 17節 土地購入費 1,000千円 22節 物件移転補償費 5,000千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 防災安全交付金（56.1%） 交付金対象事業費297,000千円×補助率56.1%=166,617千円 【地方債】 安全安心生活空間整備交付金事業債 （起債対象事業費255,000千円-起債対象国庫138,006千円）×充当率90%≒105,200千円											

担当課	建設課		施策		30 安全な暮らしを支える生活道路を整える						
事業名	橋梁維持補修						予算説明書ページ	104			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	2	道路橋梁費	目	4	橋梁維持費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	1,000								1,000		
事業の目的・意図											
橋梁の保全と通行者の安全を確保するため、橋梁の維持を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 橋梁修繕料 1,000千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建設課		施策		36 災害に強いまちをつくる						
事業名	河川総務及び維持						予算説明書ページ	104			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	1	河川総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
30,649	5,972				1,527	639			3,806		
事業の目的・意図											
河川及び水路の維持改修を進めるとともに、関係自治体と連携し、治水・砂防事業等の推進を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
01節 樋門点検操作員報酬 1,162千円 09節 旅費 464千円 11節 需用費 94千円（樋門修繕外） 12節 役務費 385千円 13節 排水機場点検操作、樋門点検操作業務 1,004千円 浚渫等清掃業務 2,000千円 14節 使用料及び賃借料 470千円（建設機械等借上料） 16節 原材料費 83千円 19節 天神川改修期成同盟会負担金外 310千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 樋門管理、排水機場操作委託金 1,527千円 【県】 樋門操作委託金 639千円											

担当課	建設課		施策		36 災害に強いまちをつくる						
事業名	小規模急傾斜地崩壊対策						予算説明書ページ	105			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	3	河川費	目	2	砂防費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
500	500								500		
事業の目的・意図											
住民の人命及び財産の保護を図るため、国庫補助事業及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない5戸未満の急傾斜地において崩壊防止対策を実施するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
13節 新規事業化調査 500千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建設課	施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	【新規】自然災害防止対策					予算説明書ページ	105
会計・予算科目	会計 一般	款 8	土木費	項 3	河川費	目 2	砂防費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	3,500				3,500		0
事業の目的・意図							
県が施工する砂防工事の流末での浸水を防ぐため、流末水路を整備するもの							
事業の概要（積算根拠 等）							
13節 大立下谷川流路工測量設計業務（大立） 3,500千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【地方債】自然災害防止事業債 起債対象事業費 3,500千円×充当率100%=3,500千円							

担当課	建設課	施策	36 災害に強いまちをつくる				
事業名	公共土木補助災害復旧					予算説明書ページ	134
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 2	公共土木施設災害復旧費	目 1	公共土木施設補助災害復旧費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
50,500	50,000		33,350		16,600		50
事業の目的・意図							
異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。							
事業の概要（積算根拠 等）							
15節 道路河川災害復旧工事 50,000千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【国】公共土木施設災害事業費負担金 補助金対象事業費50,000千円×補助率0.667=33,350千円 【地方債】補助災害復旧事業債 (起債対象事業費50,000千円-補助金33,350千円)×充当率100%≒16,600千円							

担当課	建設課		施策		36 災害に強いまちをつくる			
事業名	公共土木単独災害復旧					予算説明書ページ	134	
会計・予算科目	会計	一般	款	11	災害復旧費	項	2	公共土木施設災害復旧費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他
11,000	10,000						8,000	一般財源 2,000
事業の目的・意図								
異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
11節 災害復旧修繕料 100千円 12節 役務費 100千円（がれき撤去等） 13節 災害復旧工事測量設計業務 1,000千円 土砂撤去業務 1,500千円 14節 建設機械借上料 100千円 15節 道路河川災害復旧工事 7,000千円 16節 原材料費 200千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【地方債】単独災害復旧事業債 起債対象事業費8,000千円×充当率100%=8,000千円								

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	6	14	下水道課	集落排水事業推進基金積立金	1	60	0
"	"	4	1	4	5	下水道課	合併処理浄化槽設置推進	1	7,518	4,327
"	"	6	1	5	12	下水道課	集落排水事業特別会計繰出金	2	349,784	305,229
"	"	8	4	1	2	下水道課	下水道繰出	2	1,139,848	1,139,848
							合計		1,497,210	1,449,404

担当課	下水道課		施策		33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	集落排水事業推進基金積立金						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,333	60						60	0			
事業の目的・意図											
整備に必要な費用の一部を確保することで、集落排水事業の安定した執行を図るもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
・基金積立金 60 千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】集落排水事業推進基金繰替運用利子 60 千円											

担当課	下水道課		施策		33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる						
事業名	合併処理浄化槽設置推進						予算説明書ページ	78			
会計・予算科目	会計	一般	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	環境衛生費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
13,956	7,518			1,449	1,742			4,327			
事業の目的・意図											
生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽の設置を推進するもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・合併浄化槽設置費補助金 <li style="padding-left: 20px;">(5人槽) 4基 2,442 千円 <li style="padding-left: 20px;">(6～7人槽) 4基 3,054 千円 <li style="padding-left: 20px;">(8～50人槽) 2基 1,888 千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<ul style="list-style-type: none"> 【国】循環型社会形成推進交付金 1,449 千円 【県】合併処理浄化槽設置費補助金 1,742 千円 											

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	集落排水事業特別会計繰出金						予算説明書ページ	90			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	5	農地費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
348,586	349,784						44,555	305,229			
事業の目的・意図											
<p>集落排水事業特別会計の安定運営を確保するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落排水特別会計における赤字補填の確保。 ・事業の性質上、公共的部分に係る経費の一部を一般会計が負担する。 											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・繰出金額 349,784 千円 うち農集分 347,638 千円 うち林集分 2,146 千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】集落排水事業推進基金繰入金 44,555 千円											

担当課	下水道課		施策	33 水と緑の豊かな自然環境を守り、育てる							
事業名	下水道繰出						予算説明書ページ	106			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	4	都市計画費	目	1	都市計画総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,066,449	1,139,848							1,139,848			
事業の目的・意図											
<p>下水道事業特別会計の安定運営を確保するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道特別会計における赤字補填分の確保。 ・事業の性質上、公共的部分に係る経費の一部を一般会計が負担する。 											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・繰出金額 1,139,848 千円 うち公共分 1,037,531 千円 うち特環分 102,317 千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	8	1	2	1	建築住宅課	建築指導	1	61,157	15,194
〃	〃	8	1	2	3	建築住宅課	営繕	1	1,112	1,112
〃	〃	8	1	2	4	建築住宅課	空き家対策	2	9,325	3,325
〃	〃	8	5	1	2	建築住宅課	市営住宅維持管理	2	30,039	2,143
〃	〃	8	5	1	7	建築住宅課	県営住宅維持管理	3	2,945	0
〃	〃	8	5	1	10	建築住宅課	【震災関連】鳥取県中部地震被災者向け民間賃貸住宅家賃補助事業	3	944	472
合計									105,522	22,246

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	建築指導						予算説明書ページ	99			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築指導費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
83,491	61,157				29,271	13,657		3,035	15,194		
事業の目的・意図											
建築基準法に基づく建築確認等の建築指導を行い秩序あるまちづくりを行うとともに、耐震改修、アスベスト、がけ地近接住宅移転、福祉のまちづくりの推進に対する助成を通じて、震災に強いまちづくり、市民の生命、健康及び財産の保護を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1 節 報酬 1,956千円 ・非常勤職員報酬（建築指導員）、倉吉市建築審査会委員報酬 4 節 共済費 301千円 9 節 旅費 225千円 11 節 需用費 331千円 12 節 役務費 1,648千円 13 節 委託料 3,338千円 ・木造住宅耐震診断事業委託料（木造住宅*30件） 19 節 負担金補助及び交付金 53,358千円 ・震災に強いまちづくり促進事業費補助金（31,791千円） 戸建住宅：耐震診断*5件、耐震設計*12件、耐震改修*15件 建築物：耐震診断*3件、耐震設計*3件+倉吉北高1件 ・アスベスト緊急撤去支援事業費補助金（1,250千円） アスベスト含有調査*5件 ・がけ地近接等危険住宅移転事業費補助金（8,028千円） 除却移転、建物助成*1件 ・福祉のまちづくり推進事業費補助金（12,100千円） バリアフリー法の基準その他バリアフリー化に資する整備支援 トイレ改修・オストメイト設置・玄関改修・音声誘導装置設置*1件・既存建物トイレ洋式化*10件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 社会資本整備総合交付金 29,271千円 【県】 土木管理費補助金 13,657千円 【その他】 確認申請等審査手数料 3,035千円											

担当課	建築住宅課		施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める							
事業名	営繕						予算説明書ページ	100			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築指導費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,367	1,112								1,112		
事業の目的・意図											
市有建築物の営繕業務に関する設計、工事監理及び設計・監理業務委託の指導及び監督より良い市有建築物の建設・改修を行い、利用する市民の利便の向上を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
9 節 旅費 141千円 11 節 需用費 249千円 12 節 役務費 163千円 ・全庁保全管理システム保守料 14 節 使用料及び賃借料 449千円 ・積算資料情報サービス利用料 19 節 負担金補助及び交付金 110千円 ・技術講習会等受講負担金											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	建築住宅課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	空き家対策				予算説明書ページ	99					
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	1	土木管理費	目	2	建築指導費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
6,777	9,325				3,000	2,500		500	3,325		
事業の目的・意図											
管理不全な状態にある空き家等について、行政指導、行政処分を行うとともに、老朽危険空き家等の除却を行う者への助成を通じて、空き家の老朽化による倒壊などを未然に防止し、生活環境の保全と安全で安心な市民生活を確保するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1 節 報酬 150千円 ・ 空き家等対策審議会委員報酬 4 節 共済費 308千円 7 節 賃金 1,851千円 9 節 旅費 67千円 11 節 需用費 70千円 12 節 役務費 344千円 ・ 空き家情報管理システム保守料 13 節 委託料 500千円 ・ 緊急安全措置委託料100千円×5件 19 節 負担金補助及び交付金 6,035千円 ・ 老朽危険空き家等除却支援事業費補助金 (6,000千円) 補助額1,200千円×5件											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 社会資本整備総合交付金 3,000千円 【県】 鳥取県空き家対策支援事業補助金 2,500千円 【その他】 空き家緊急安全措置所有者負担金 500千円											

担当課	建築住宅課			施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える						
事業名	市営住宅維持管理				予算説明書ページ	107					
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
26,288	30,039							27,896	2,143		
事業の目的・意図											
公営住宅法に基づく公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理をするもの。 (15カ所：上余戸・うわなだ中央・長坂新町・明治町二丁目・みどり町・八幡町・鴨川町・金谷A・大坪・八王子・マロニエ・福吉町二丁目・中河原二・余戸谷町・サンテラス大平)											
事業の概要（積算根拠 等）											
管理戸数：市営住宅420戸、特公賃住宅12戸、改良住宅22戸、市単独住宅13戸、都市再生住宅18戸 計485戸											
1 節 報酬 2,047千円 ・ 非常勤報酬（収納嘱託員1名・住宅管理人26名） 4 節 共済費 463千円 7 節 賃金 1,234千円 9 節 旅費 74千円 11 節 需用費 10,974千円 ・ 住宅維持管理修繕料（10,500千円） 12 節 役務費 7,766千円 ・ 受水槽清掃手数料（1,772千円）・ 消防用設備保守点検料（1,854千円）・ 量水器取替（2,367千円） 13 節 委託料 6,676千円 ・ エレベータ保守点検委託料（3,222千円）・ 市営住宅定期点検委託料（1,250千円） ・ 水道料金等徴収業務委託料（2,145千円） 14 節 使用料及び賃借料 452千円 19 節 負担金補助及び交付金 353千円 ・ 鳥取県居住支援協議会負担金（237千円）・ 鳥取県家賃債務保証制度創設経費負担金（96千円）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 家賃・駐車場使用料 25,287千円 退居に伴う修繕（入居者負担分）2,600千円											

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	県営住宅維持管理						予算説明書ページ	107			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,952	2,945					2,945			0		
事業の目的・意図											
<p>県より管理代行している県営住宅の維持管理をするもの。 (6カ所：三明寺・北野・小鴨・東和田・高城第1・高城第3)</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>管理戸数：県営住宅(管理代行分)70戸 2節 給料 338千円 4節 共済費 206千円 7節 賃金 617千円 9節 旅費 51千円 11節 需用費 1,501千円 ・住宅維持管理修繕料(1,230千円) 12節 役務費 152千円 14節 使用料及び賃借料 61千円 19節 負担金補助及び交付金 19千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【県】県営住宅管理費委託金 2,945千円											

担当課	建築住宅課		施策	32 ゆとりと潤いにあふれた住環境を整える							
事業名	【震災関連】鳥取県中部地震被災者向け民間賃貸住宅家賃補助事業						予算説明書ページ	108			
会計・予算科目	会計	一般	款	8	土木費	項	5	住宅費	目	1	住宅管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,200	944					472			472		
事業の目的・意図											
<p>平成28年鳥取県中部を震源とする地震により住宅が被害を受け、長期に渡り住宅に居住できない方に対して、民間賃貸住宅への入居にかかる家賃の一部又は全部を助成することにより被災者の経済的負担の軽減を図るもの。</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>19節 負担金補助及び交付金 ・民間賃貸住宅家賃補助 944千円</p> <p>●補助金交付が平成30年度執行の世帯分 持ち家 (3人以上) 46千円/月・戸×1戸×3月 賃貸住宅 (3人以上) 20千円/月・戸×1戸×3月 (2人以下) 15千円/月・戸×4戸×3月 (2人以下) 15千円/月・戸×1戸×6月</p> <p>●補助期間内に修繕が終わらない世帯の延長分(予定+3月分) 持ち家 (3人以上) 46千円/月・戸×1戸×6月 (2人以下) 50千円/月・戸×1戸×4月</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
【県】鳥取県中部地震被災者向け民間賃貸住宅家賃軽減事業費補助金 472千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	6	15	教育総務課	教育振興基金積立金	1	461	0
"	"	10	1	1	1	教育総務課	教育委員会	1	2,349	2,349
"	"	10	1	2	2	教育総務課	教育委員会事務局	2	47,907	44,713
"	"	10	1	2	5	教育総務課	輝く人育成	2	1,193	0
"	"	10	2	1	2	教育総務課	小学校運営(総務)	3	114,993	113,443
"	"	10	2	2	1	教育総務課	小学校教材整備	3	54,703	53,663
"	"	10	3	1	2	教育総務課	中学校運営(総務)	4	51,068	50,392
"	"	10	3	2	1	教育総務課	中学校教材整備	4	27,736	27,236
合計									300,410	291,796

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	教育振興基金積立金						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
458	461						461	0			
事業の目的・意図											
平成5年度に故石谷文海氏の遺志による寄附を受けた1億5千万円を原資として、次代を担う児童、生徒等のスポーツの奨励、文化活動の振興及び国際交流の促進を目的とした「教育振興基金」を創設した。 児童生徒のスポーツ・文化活動振興等に活用するため、国債・島根県債の運用利息を基金に積み立てるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
教育振興基金から生じた利息を基金に積み立てる。 25節 教育振興基金積立金 461千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 教育振興基金利子 460千円 元金：国債（預入期間20年）100,000,000円×0.200%×1（年）＝ 200,000円 島根県債（預入期間20年）50,000,000円×0.506%×1（年）＝253,000円 運用資金：21,755,749円×0.030%×1（年）≒6,526円 計459,526円 寄附金 1千円											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	教育委員会						予算説明書ページ	112			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	1	教育委員会費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,343	2,349							2,349			
事業の目的・意図											
地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置されている教育委員会の委員の活動を推進するため、研修等に係る経費を計上するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1節 教育委員報酬 2,256千円 9節 費用弁償 市町村教育委員会委員研修会（鳥取市）14千円 11節 消耗品費 35千円 19節 鳥取県市町村教育委員会研究協議会負担金 44千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	教育委員会事務局						予算説明書ページ	113			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
47,942	47,907						3,194	44,713			
事業の目的・意図											
教育委員会事務局の運営及び学校の事務補助を行うため、臨時職員（学校主事）の雇用等を行うもの 社会に役立つ人材育成を行うため、経済的理由により修学が困難な大学生等を対象とする奨学金の貸与等を行うもの											
事業の概要（積算根拠 等）											
4節	共済費	5,631千円		(学校主事社会保険料)							
5節	災害補償費	20千円		(療養補償費ほか)							
7節	賃金	33,308千円		(学校主事)							
8節	報償費	20千円		(教育委員会表彰副賞)							
9節	旅費	825千円		(管内旅費ほか)							
10節	交際費	50千円									
11節	需用費	959千円		(参考図書用追録代、燃料費、諸用紙印刷代、修繕料)							
12節	役務料	159千円		(後納郵便料ほか)							
14節	使用料及び賃借料	909千円		(パフォーマンスチャージ料)							
19節	負担金補助及び交付金	26千円		(教育長協議会等負担金)							
21節	貸付金	6,000千円		(奨学資金貸与金)							
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 奨学資金貸与金元利収入（16人） 3,192千円											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	輝く人育成						予算説明書ページ	113			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,199	1,193						1,193	0			
事業の目的・意図											
故石谷文海氏の遺志による1億5千万円の寄付金を原資とした教育振興基金の果実を活用し、スポーツ・文化活動の振興を図るため、次代を担う人材の育成を推進するもの。 ・打吹公園だんご教育奨励賞の授与 ・児童生徒全国大会出場激励費の支給											
事業の概要（積算根拠 等）											
8節	報償費	1,176千円		(児童・生徒大会出場奨励費ほか)							
11節	需用費	17千円		(消耗品費、集合写真印刷代)							
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 教育振興基金繰入金 1,193千円											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校運営（総務）						予算説明書ページ	115			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
112,354	114,993							1,550	113,443		
事業の目的・意図											
倉吉市が設置する小学校13校を管理運営し、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、児童・教職員に良好な教育環境を確保するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節	需用費	78,762千円									
	・消耗品費	10,253千円（参考図書代ほか、消耗品費学校配当分）									
	・燃料費	7,653千円（小学校暖房用配達灯油代ほか）									
	・印刷製本費	745千円（諸用紙印刷代・学校配当分）									
	・光熱水費	42,190千円（電気使用料、上下水道使用料、LPガス学校配当分）									
	・修繕料	17,163千円（建物及び庁舎器具修理、明倫小屋根塗装、学校配当分ほか）									
	・医薬材料費	758千円（学校配当分）									
12節	役務費	11,197千円									
	・通信運搬費	3,748千円（電話料、回線使用料、郵便料学校配当分）									
	・手数料	7,335千円（貯水槽定期清掃料ほか管理手数料、プール濾過装置点検等学校配当分）									
	・筆耕料	114千円（卒業証書筆耕料）									
13節	委託料	14,293千円（エレベーター保守管理、警備、ごみ処理、電気保安業務委託料ほか）									
14節	使用料及び賃借料	7,271千円（テレビ聴視料、機械借上料、学校配当分）									
16節	原材料費	350千円（学校配当分）									
18節	備品購入費	3,117千円（児童机椅子、学校配当分、高城小特別支援学級空調機器）									
19節	負担金補助及び交付金	3千円（学校田土地改良区賦課金）									
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】校舎等使用料 1,414千円 小学校電話使用料ほか 136千円											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校教材整備						予算説明書ページ	116			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
57,390	54,703				1,040				53,663		
事業の目的・意図											
小学校における教育活動（授業）の充実及び読書活動を推進するため、教材備品、児童用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節	需用費	15,534千円（消耗品費 学校配当分教授用消耗品ほか）									
12節	役務費	444千円（ピアノ調律代 学校配当分）									
14節	使用料及び賃借料	26,133千円									
	・情報教育用LANシステム借上料	24,832千円									
	・コンピュータソフト使用料	1,301千円									
18節	備品購入費	12,592千円									
	・教材備品費	6,780千円（学校配当分教材備品他）									
	・理科教育備品	2,080千円（理科振興教育備品費）									
	・図書購入費	3,732千円（学校配当分）									
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】理科教育振興費国庫補助金 2,080千円×1/2≒ 1,040千円											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校運営（総務）						予算説明書ページ	117			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
60,147	51,068						676	50,392			
事業の目的・意図											
倉吉市が設置する中学校5校を管理運営するため、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、生徒・教職員に良好な教育環境を確保するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 35,302千円 ・消耗品費 6,080千円（参考図書代、消耗品費学校配当分） ・燃料費 3,290千円（中学校暖房用配達灯油代ほか） ・印刷製本費 552千円（諸用紙印刷代・学校配当分） ・光熱水費 18,968千円（電気使用料、上下水道使用料、LPGガス学校配当分） ・修繕料 5,973千円（建物及び庁舎器具修理、学校配当分ほか） ・医薬材料費 439千円（学校配当分） 12節 役務費 5,053千円 ・通信運搬費 1,825千円（電話料、回線使用料、郵便料学校配当分） ・手数料 3,139千円（貯水槽定期清掃料ほか管理手数料、プール濾過装置点検等学校配当分） ・筆耕料 89千円（卒業証書筆耕料） 13節 委託料 6,066千円（エレベーター保守管理、警備、ごみ処理、電気保安業務委託料ほか） 14節 使用料及び賃借料 2,923千円（テレビ聴視料、機械借上料、学校配当分） 16節 原材料費 170千円（学校配当分） 18節 備品購入費 1,554千円（生徒机椅子、学校配当分）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】校舎等使用料 646千円 中学校電話使用料ほか 30千円											

担当課	教育総務課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校教材整備						予算説明書ページ	119			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
27,487	27,736			500				27,236			
事業の目的・意図											
中学校における教育活動（授業）の充実及び読書活動を推進するため、教材備品、生徒用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 6,382千円（消耗品費 学校配当分教授用消耗品ほか） 12節 役務費 132千円（ピアノ調律代 学校配当分） 14節 使用料及び賃借料 12,307千円 ・情報教育用LANシステム借上料 11,842千円 ・コンピュータソフト使用料 465千円 18節 備品購入費 8,915千円 ・教材備品費 5,415千円（学校配当分） ・理科教育備品 1,000千円（理科教育振興備品費） ・図書購入費 2,500千円（学校配当分）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】理科教育振興費国庫補助金 1,000千円×1/2= 500千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	10	1	2	3	学校教育課	教育総務	1	8,671	8,650
〃	〃	10	1	2	10	学校教育課	児童生徒舞台芸術鑑賞	1	1,126	1,126
〃	〃	10	1	2	15	学校教育課	スクールソーシャルワーカー活用	2	4,561	1,521
〃	〃	10	1	2	18	学校教育課	人権同和教育推進	2	2,564	2,564
〃	〃	10	1	2	22	学校教育課	元気はつらつプラン	3	18,658	658
〃	〃	10	1	2	23	学校教育課	ふるさと鳥取見学(県学)支援事業	3	297	0
〃	〃	10	1	2	27	学校教育課	土曜授業実施事業	4	500	0
〃	〃	10	1	2	28	学校教育課	適正配置準備	4	989	989
〃	〃	10	1	2	32	学校教育課	幼保小連携推進事業	5	400	0
〃	〃	10	1	2	35	学校教育課	地域学校協働活動推進事業	5	1,936	646
〃	〃	10	1	2	36	学校教育課	地域未来塾事業	6	1,200	400
〃	〃	10	1	2	37	学校教育課	教科指導法研究事業	6	3,209	0
〃	〃	10	1	2	38	学校教育課	特別支援学校通学支援事業	7	3,854	0
〃	〃	10	2	1	3	学校教育課	小学校運営(学校)	7	57,037	56,787
〃	〃	10	2	1	4	学校教育課	小学校保健	8	8,879	7,770
〃	〃	10	2	2	4	学校教育課	小学校遠距離通学費補助	8	549	549
〃	〃	10	2	2	5	学校教育課	小学校給食	9	226	226
〃	〃	10	2	2	6	学校教育課	小学校教育研修	9	4,137	4,136
〃	〃	10	2	2	7	学校教育課	初等教育研究	10	3,267	3,267
〃	〃	10	2	2	8	学校教育課	小学校就学援助	10	8,641	7,818
〃	〃	10	2	2	10	学校教育課	小学校図書館ネットワーク事業	11	1,509	1,509
〃	〃	10	3	1	3	学校教育課	中学校運営(学校)	11	23,438	23,438
〃	〃	10	3	1	4	学校教育課	中学校保健	12	3,788	3,258
〃	〃	10	3	2	4	学校教育課	中学校遠距離通学費補助	12	4,770	4,770
〃	〃	10	3	2	5	学校教育課	中学校給食	13	82	82
〃	〃	10	3	2	6	学校教育課	中学校教育研修	13	5,961	5,960
〃	〃	10	3	2	7	学校教育課	中学校教育研究	14	7,813	7,813
〃	〃	10	3	2	8	学校教育課	中学校就学援助	14	10,985	10,247
〃	〃	10	3	2	10	学校教育課	中学校図書館ネットワーク事業	15	580	580
〃	〃	10	3	2	11	学校教育課	中学校寄宿舎運営	15	1,103	683
〃	〃	10	3	2	12	学校教育課	語学指導等外国青年招致	16	21,605	19,894
〃	〃	10	3	2	13	学校教育課	心の教室相談	16	4,173	4,173
〃	〃	10	3	2	14	学校教育課	運動部活動外部指導者活用	17	841	421
							合計		217,349	179,935

担当課	学校教育課		施策		【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	教育総務						予算説明書ページ	112			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
19,082	8,671						21	8,650			
事業の目的・意図											
<ul style="list-style-type: none"> ・本市の教育課題解決を図るため、審議会を開催するもの。 ・本市に愛着を持ち豊かな心をもつ児童生徒の育成を図るため、「菜の花プロジェクト」を継続実施するもの。 ・児童生徒の不登校状態の改善を図るもの（中部子ども支援センター）。・教職員の資質向上推進を図るもの。 											
事業の概要（積算根拠 等）											
01節 報酬 255千円（教育審議会委員報酬・倉吉市青少年問題対策協議会委員報酬） 08節 報償費 510千円 09節 旅費 122千円 11節 需用費 672千円（「菜の花プロジェクト」種子・肥料代、中学校合同研修会消耗品費、倉吉市イングリッシュユッシュュワールーム開催費用等） 14節 使用料及び賃借料 248千円 19節 負担金補助及び交付金 6,855千円（中部子ども支援センター負担金3,583千円 学校業務支援システム負担金 3,261千円等） 27節 公課費 9千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】「くらし風土記」有償頒布 20千円											

担当課	学校教育課		施策		【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	児童生徒舞台芸術鑑賞						予算説明書ページ	114			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,126	1,126							1,126			
事業の目的・意図											
次世代を担う子どもたちに対し、本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することで文化芸術に親しみ、豊かな心を育む情操教育を推進するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
13節 委託料 1,126千円（青少年劇場巡回公演1校、青少年劇場小公演2校、芸術鑑賞教室1校）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	スクールソーシャルワーカー活用					予算説明書ページ	113				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
4,561	4,561				3,040				1,521		
事業の目的・意図											
<p>不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、社会福祉士等の資格を有する者を雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行うもの（スクールソーシャルワーカー3人雇用）。</p> <p>研修については、県内で研修する機会が限られており、県外での研修が必要な状況があるため。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>スクールソーシャルワーカー3人雇用</p> <p>07節 賃金 4,389千円 社会福祉士 2,700円×655時間×1人 = 1,769千円 教員経験者 2,000円×655時間×2人 = 2,620千円 (週12時間×21週、週13時間×31週)</p> <p>09節 旅費 172千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金（2/3） 3,040千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	人権同和教育推進					予算説明書ページ	113				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
2,564	2,564								2,564		
事業の目的・意図											
<p>本市学校教育における人権同和教育の、より一層の推進に資するもの。</p> <p>本市が制定した「第5次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」を基本とし、様々な人権問題を主体的に解決する力の育成をめざすもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校教職員や保護者の人権同和教育啓発事業 ・地区学習会推進事業 <p>08節 報償費 1,679千円(学校教員地域進出、講師謝金)</p> <p>11節 需用費 630千円(研修会消耗品、地区学習会消耗品)</p> <p>13節 委託料 225千円(人権同和教育委託料45,000円×5校区)</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 30千円(中部地区人権教育懇談会)</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	元気はつらつプラン					予算説明書ページ	113				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
18,675	18,658						18,000	658			
事業の目的・意図											
特別支援学級に限らず、通常学級にも個別支援が必要な児童生徒が多数在籍し、その数は増加の一途をたどっている。小中学校に「元気はつらつ教員補助職員」を配置し、個別の対応によって児童生徒が落ち着いて学習、生活できるようにするもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>教員補助職員18人雇用</p> <p>04節 共済費 161千円（社会保険料） 07節 賃金 18,497千円（元気はつらつ教員補助職員18人）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 18,000千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	ふるさと鳥取見学（県学）支援事業					予算説明書ページ	114				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
281	297				297				0		
事業の目的・意図											
鳥取県の将来を担う子ども達が生徒が鳥取県についての理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育てるため、小学校の社会科見学で県の財産である自然環境、公共施設、文化財、建造物、工場等を広く見学できるよう支援を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>小学校が実施する社会科見学で要件を満たす事業に対して補助を行う。</p> <p>14節 使用料及び賃借料 297千円 施設見学バス借上料</p> <p>小鴨小学校 5年 84千円 小鴨小学校 6年 84千円 河北小学校 5年 32千円 河北小学校 6年 64千円 北谷小学校 5・6年 33千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】ふるさと鳥取見学（県学）支援事業費補助金（10/10） 297千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	土曜授業実施事業						予算説明書ページ	113			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
500	500			500				0			
事業の目的・意図											
倉吉市教育振興基本計画の学校教育分野「倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成」をさらに進めるため、土曜授業を活用するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
土曜授業5回実施 08節 報償費 286千円（外部講師謝金：土曜授業支援員・外部人材講師） 11節 需用費 214千円（消耗品費）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（3/3） 500千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	適正配置準備						予算説明書ページ	114			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
54	989							989			
事業の目的・意図											
適正配置について保護者、市民等の理解を深めるため、市民シンポジウムを開催するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
適正配置協議会の開催 集合学習、交流学习の実施 11節 需用費 100千円（適正配置協議会関係資料等用紙） 14節 使用料及び賃借料 889千円（交流学习に係るバス借上料）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	幼保小連携推進事業					予算説明書ページ	113				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
600	400				400				0		
事業の目的・意図											
幼児期の育ちを小学校へ円滑につなげるため、接続期のカリキュラムの作成・実践等を通して、幼児教育・保育と小学校教育をつなぐ取組を進めるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
円滑な接続をめざした幼保小の連携に向けて、効果的な取組（スタートカリキュラムの作成等）を行う。											
08節 報償費 100千円（幼保小合同研修会講師謝金）											
09節 旅費 100千円（先進地視察旅費）											
11節 需用費 190千円（教材費等消耗品費）											
14節 使用料及び賃借料 10千円（研修会会場借上料）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】幼保小連携推進事業補助金（10/10） 400千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	地域学校協働活動推進事業					予算説明書ページ	113				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
2,173	1,936				1,290				646		
事業の目的・意図											
幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支え、地域を創生する活動を推進するもの。まち全体で地域の将来を担う子供たちを育成するとともに地域のコミュニティの活性化を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
学校、家庭及び地域住民相互の連携・協働を推進するため、学校を核として地域住民等の参画や地域の特色を生かした事業を展開する。											
○運営委員会の設置											
○研修等の実施											
○地域コーディネーターの配置：学校関係者や地域の団体、地域住民等のボランティア、保護者等と連携・協働しながら、地域学校協働活動を行う。											
○地域学校協働活動の実施・運営											
08節 報償費 1,050千円（コーディネーター謝金・地域学校委員会講師謝金）											
11節 需用費 756千円（地域学校委員会消耗品・ボランティアグッズ・名札ほか）											
12節 役務費 130千円（ボランティア保険 300円×370人分）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 1,290千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	地域未来塾事業					予算説明書ページ	113				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,200	1,200				800				400		
事業の目的・意図											
<p>経済的な理由や家庭の事情で、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない中学生を対象に、短期大学生・教員経験者・地域住民等（地域と学校の連携・協働）により個別指導や自習補助等の学習支援を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>対象：倉吉市内中学生希望者 開催場所：市内2ヶ所（倉吉交流プラザ、はばたき人権文化センター） 学習内容：高校入試に向けて学力を高めるために、数学と英語を中心とした基礎基本事項の定着を図り、生徒の状況に応じて応用問題への実践力を身につける。 指導者：1会場につき、コーディネーター1名、指導員（短大生等）5名</p> <p>08節 報償費 1,118千円（コーディネーター謝金、指導員謝礼） 09節 旅費 47千円（指導員旅費） 11節 需用費 32千円（事業執行に係る教材等消耗品） 12節 役務費 3千円（後納郵便料、切手）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 800千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	教科指導法研究事業					予算説明書ページ	113				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,489	3,209				3,209				0		
事業の目的・意図											
<p>通常の学級において発達障害の可能性のある児童生徒が、学習上つまずくポイントを教科毎に明らかにし、効果的な教科指導の在り方について調査研究を行うもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>発達障害の可能性のある児童生徒に対する教科指導法研究事業 ○教育委員会に教科教育スーパーバイザーの配置 ○学習上につまずきなど、特定の困難を示す児童生徒に対する指導方法の研究</p> <p>01節 報酬 2,552千円（教科教育スーパーバイザー 232,000円×11ヶ月×1人） 04節 共済費 409千円 08節 報償費 90千円 09節 旅費 22千円 11節 需用費 136千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】教科指導法研究事業費委託金（10/10） 3,209千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	特別支援学校通学支援事業					予算説明書ページ	114				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,927	3,854				3,854				0		
事業の目的・意図											
通学バスや公共交通機関などで介助があっても県立特別支援学校への通学が困難な児童生徒を対象に、自動車を使用する通学の送迎に対して助成を行い、児童生徒の通学の安全確保及びその保護者の負担軽減を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
県立特別支援学校に就学する児童生徒の通学のため、居住地から学校までの間の送迎を行うもの。											
14節 使用料及び賃借料 3,854千円 自動車借上料 29年度205日登校予定 4,700円×205日×2回（往復）×2便=3,854,000円 （医療的ケアが必要な児童に対する加算単価）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】特別支援学校通学支援交付金（10/10） 3,854千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校運営（学校）					予算説明書ページ	115				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
67,217	57,037				250				56,787		
事業の目的・意図											
<ul style="list-style-type: none"> ・適正な就学を図るための就学指導委員会を開催するもの。 ・学校医、学校薬剤師、学校歯科医、学校耳鼻科医、学校眼科医を各校1名ずつ配置するもの。 ・学校図書館司書を全小学校へ配置し、図書館の機能充実を図るもの。 ・情報教育指導員を配置するもの。・35人学級実施のための教員を加配するもの。 ・複式学級の担任を補助する非常勤教員を配置するもの。 											
事業の概要（積算根拠 等）											
01節 報酬 35,661千円（就学指導委員・学校医等・学校図書館司書 ・情報教育指導員・複式学級補助教員の報酬）											
04節 共済費 4,965千円（学校図書館司書・情報教育指導員・複式学級補助教員の社会保険料）											
07節 賃金 240千円											
08節 報償費 375千円											
09節 旅費 89千円											
11節 需用費 1,992千円											
12節 役務費 72千円											
13節 委託料 3,406千円（スクールバス運行管理委託料3,200千円等）											
19節 負担金補助及び交付金 196千円（修学旅行引率教職員費用負担金）											
26節 寄附金 10,000千円（35人学級加配教員を配置するための協力金・5名分）											
27節 公課費 41千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（2/3） 250千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校保健						予算説明書ページ	115			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
8,592	8,879								1,109		7,770
事業の目的・意図											
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・就学時健康診断の実施 ・児童や教職員の健康診断 ・学校環境衛生検査 ・日本スポーツ振興センター災害共済加入 ・全国市長会学校管理者賠償責任保険加入 <p>01節 報酬 817千円（就学時健康診断学校医等報酬） 11節 需用費 321千円 12節 役務費 4,632千円（児童検診・教職員健康診断・プール水質検査等手数料等） 14節 使用料及び賃借料 300千円 18節 備品購入費 357千円（オーディオメーター（聴覚検査機器）） 19節 負担金補助及び交付金 2,452千円（日本スポーツ振興センター共済掛金・中部学校保健会負担金）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,109千円 一般 460円×2,216人 ≒ 1,019千円 準要保護 345円×(201+60)人 ≒ 90千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	小学校遠距離通学費補助						予算説明書ページ	117			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
549	549								549		
事業の目的・意図											
片道の通学距離が4km以上となる児童の保護者に対して補助をし、保護者の負担を軽減及び義務教育の公平化を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19節 負担金補助及び交付金 549千円 該当校 上小鴨小学校 1人 13千円 北谷小学校 9人 325千円 高城小学校 6人 105千円 社小学校 4人 53千円 関金小学校 4人 53千円 計 24人 549千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校給食						予算説明書ページ	116			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
230	226								226		
事業の目的・意図											
学校給食の衛生管理を行うために、除菌用品等の給食用消耗品の購入を支援するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 226千円 給食用消耗品 2,000円×113普通学級=226千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校教育研修						予算説明書ページ	116			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
4,158	4,137						1		4,136		
事業の目的・意図											
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の学力実態を測り、学力向上を推進するための諸検査を実施するもの。 ・いじめ等の問題行動の未然防止を図るための集団適応検査を実施するもの。 ・喫煙の弊害を指導することにより心身ともに健康な児童の育成を目指して外部講師招聘を行うもの。・諸行事の運営に対し適切な補助を行い、保護者の負担軽減を図るもの。 											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・知能検査、学力検査、集団適応検査の実施及び診断 ・喫煙防止教育講座 											
08節 報償費 78千円											
11節 需用費 1,920千円（各種検査用紙代：知能検査2,4,6年・NRT4,5,6年・集団適応検査4,5,6年 等）											
12節 役務費 1,727千円（各種検査診断料等）											
14節 使用料及び賃借料 412千円（宿泊訓練バス借上料）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】小学校費寄附金 1千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	初等教育研究						予算説明書ページ	116			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
3,293	3,267								3,267		
事業の目的・意図											
各教育関係機関に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。また各学校が児童や地域の課題解決をめざすとともに、独自の特色ある学校づくりを推進するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
08節 報償費 50千円（研究部会・研修会講師謝金） 11節 需用費 150千円（金管バンド指揮者制服等、児童体育祭消耗品） 12節 役務費 78千円 14節 使用料及び賃借料 838千円（中部水泳大会、県水泳大会、県陸上大会バス借上料） 19節 負担金補助及び交付金 2,151千円 （県学校図書館協議会、中部特別支援教育研究会、中部小学校体育連盟、 難聴・言語障がい教育研究協議会負担金 163千円 初等教育研究会研究活動費補助金 302千円 児童大会派遣費補助金 680千円 創意と特色ある学校づくり推進事業補助金 1,006千円）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校就学援助						予算説明書ページ	117			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
7,651	8,641			823					7,818		
事業の目的・意図											
学校教育法第19条の規定に基づいて経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者、及び特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的な負担を軽減するためにその負担能力の程度に応じ、就学に必要な援助をし、義務教育の円滑な実施及び特別支援教育の振興に資するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
20節 扶助費 8,641千円 特別支援教育就学奨励費扶助費（特別支援学級入級者） 1,514千円 新入学学用品・通学用品購入費（1人当たり支給額10,235円）、学用品・通学用品購入費（〃 5,710円）、 校外活動等参加費（交通費・宿泊費・見学費の1/2）、修学旅行費（実費の1/2）、学校給食費（1/3補助） ※支給額等は国庫補助限度額による。対象予定人数により予算額を算定。 要準要保護児童就学援助費 7,127千円 新入学学用品費（1人当たり支給額40,600円）、 学用品費（〃 11,420円）、通学用品費（〃 2,230円）、 校外活動等参加費（実費）、修学旅行費（実費）、学校給食費（2/3補助）、医療費（実費）等 ※対象予定人数により予算額を算定。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】要保護児童就学援助費補助金（1/2） 66千円 修学旅行費、医療費 特別支援教育就学奨励費補助金（1/2） 757千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	小学校図書館ネットワーク事業						予算説明書ページ	116			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
7,316	1,509						1,509				
事業の目的・意図											
<p>学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピューターによる貸し出しや蔵書管理を可能とするもの。さらに、市内の小中学校とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>12節 役務費 1,087千円（サーバーウィルス対策更新料、システム保守料） 14節 使用料及び賃借料 422千円（TRC使用ライセンス料）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校運営（学校）						予算説明書ページ	117			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
29,639	23,438						23,438				
事業の目的・意図											
<ul style="list-style-type: none"> ・学校医、学校薬剤師、学校歯科医、学校耳鼻科医、学校眼科医を各校1名ずつ配置するもの。 ・学校図書館司書を全中学校に配置するもの。 ・35人学級実施のための教員を加配するもの。 											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>01節 報酬 11,073千円（学校医等・学校図書館司書の報酬） 04節 共済費 1,498千円（学校図書館司書の社会保険料） 07節 賃金 240千円 09節 旅費 23千円 12節 役務費 37千円 13節 委託料 99千円 19節 負担金補助及び交付金 468千円（修学旅行引率教職員費用負担金） 26節 寄附金 10,000千円（加配教員を配置するための協力金・5名分）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校保健					予算説明書ページ	117				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
3,792	3,788						530	3,258			
事業の目的・意図											
学校における保健管理、安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒や教職員の健康診断 ・学校環境衛生検査 ・日本スポーツ振興センター災害共済加入 ・全国市長会学校管理者賠償責任保険加入 <p>11節 需用費 84千円 12節 役務費 2,401千円（生徒検診・教職員健康診断・プール水質検査等手数料等） 14節 使用料及び賃借料 120千円 19節 負担金補助及び交付金 1,183千円（日本スポーツ振興センター共済掛金・中部学校保健会負担金）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】日本スポーツ振興センター保護者負担金 530千円 一般 460円×1,022人 ≒ 470千円 準要保護 345円×(134+40)人 ≒ 60千円											

担当課	学校教育課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校遠距離通学費補助					予算説明書ページ	120				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
4,534	4,770							4,770			
事業の目的・意図											
片道の通学距離が6km以上となる生徒の保護者に対して補助をし、保護者の負担を軽減及び義務教育の公平化を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
19節 負担金補助及び交付金 4,770千円 該当校 東中学校 23人 2,952千円 西中学校 10人 180千円 久米中学校 13人 234千円 鴨川中学校 15人 1,404千円 計 61人 4,770千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策		【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校給食					予算説明書ページ	119				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
86	82							82			
事業の目的・意図											
学校給食の衛生管理を行うために、除菌用品等の給食用消耗品の購入を支援するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 82千円 給食用消耗品 2,000円×41普通学級=86千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策		【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	中学校教育研修					予算説明書ページ	119				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
5,245	5,961						1	5,960			
事業の目的・意図											
・生徒の学力実態を測り、学力向上を推進するため諸検査を実施するもの。・いじめ等の問題行動の未然防止を図るため集団適応検査を実施するもの。・喫煙の弊害と性への正しい理解を図り、心身ともに健康な生徒の育成を目指して外部講師招聘を行うもの。・諸行事の運営に対し適切な補助を行い、保護者の負担軽減を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
・知能検査、学力検査、集団適応検査、生活・学習意識調査の実施及び診断 ・喫煙防止教育講座、性教育講座、キャリア教育講座											
08節 報償費 230千円（性教育、喫煙防止教育、キャリア教育講師謝金） 11節 需用費 1,683千円（各種検査用紙代：知能検査1,3年・NRT全学年・集団適応検査全学年 等） 12節 役務費 1,814千円（各種検査診断料等） 13節 委託料 1,210千円（学力到達度調査業務委託料1,2年） 14節 使用料及び賃借料 407千円（宿泊訓練バス借上料） 19節 負担金補助及び交付金 617千円（全国中学校ソフトボール大会負担金）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】中学校費寄附金 1千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校教育研究						予算説明書ページ	119			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
7,730	7,813								7,813		
事業の目的・意図											
各教育関係機関に対する支援を行い、義務教育の充実に資する。また各学校が生徒の学力等の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
14節 使用料及び賃借料 3,800千円（県内体育文化関係大会バス借上料） 19節 負担金補助及び交付金 4,013千円 （中部・県中学校体育連盟、県中学校文化連盟、県学校図書館協議会、中部特別支援教育研究会、 県中学校指導部連盟負担金 811千円 中学校教育振興会研究活動費補助金 270千円 中学校文化事業費補助金 55千円 生徒大会派遣費補助金 2,420千円 創意と特色ある学校づくり推進事業補助金 457千円）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校就学援助						予算説明書ページ	120			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
9,161	10,985			738					10,247		
事業の目的・意図											
学校教育法第19条の規定に基づいて経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者、及び特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するためにその負担能力の程度に応じ、就学に必要な援助をし、義務教育の円滑な実施及び特別支援教育の振興に資するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
20節 扶助費 10,985千円 特別支援教育就学奨励費扶助費（特別支援学級入級者） 1,237千円 新入学学用品・通学用品購入費（1人当たり支給額11,775円）、学用品・通学用品購入費（〃 11,160円）、 校外活動等参加費（交通費・宿泊費・見学費の1/2）、修学旅行費（実費の1/2）、学校給食費（1/3補助） ※支給額等は国庫補助限度額による。対象予定人数により予算額を算定。 要準要保護生徒就学援助費 9,748千円 新入学学用品費（1人当たり支給額47,400円）、 学用品費（〃 22,320円）、通学用品費（〃 2,230円）、 校外活動等参加費（実費）、修学旅行費（実費）、学校給食費（2/3補助）、医療費（実費）等 ※対象予定人数により予算額を算定。											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】 要保護生徒就学援助費補助金（1/2） 120千円 修学旅行費、医療費 特別支援教育就学奨励費補助金（1/2） 618千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校図書館ネットワーク事業						予算説明書ページ	119			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
2,815	580							580			
事業の目的・意図											
<p>学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピューターによる貸し出しや蔵書管理を可能とするもの。さらに、市内小中学校とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させる。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>12節 役務費 418千円（サーバーウィルス対策更新料、システム保守料） 14節 使用料及び賃借料 162千円（TRC使用ライセンス料）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	中学校寄宿舎運営						予算説明書ページ	119			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
1,009	1,103			391			29	683			
事業の目的・意図											
<p>片道の通学距離が6km以上となる生徒の通学の負担を軽減するため、冬季期間寄宿舎を運営するもの。生徒が充実した寄宿舎生活を送るために必要な措置を講じる。 ・鴨川中学校（冬季間）開設 調理員1人 入舎予定生徒15人</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
調理員を配置し、生徒が充実した寄宿舎生活を送るために必要な措置を講じる。											
<p>04節 共済費 2千円 07節 賃金 192千円 11節 需用費 884千円（日用消耗品50千円、暖房等燃料費119千円、光熱水費180千円 修繕料100千円、賄材料費435千円） 12節 役務費 22千円（寝具等クリーニング代、調理員細菌検査手数料） 14節 使用料及び賃借料 3千円（NHK受信料）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【国】へき地児童生徒援助費補助金（交付要綱 国庫補助限度額） 391千円 【その他】寄宿舎舎監共食費 29千円</p>											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	語学指導等外国青年招致						予算説明書ページ	119			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
20,609	21,605						1,711	19,894			
事業の目的・意図											
<p>外国青年を招致し、外国語教育の充実を図るとともに、国際交流の推進を図るもの。 ・英語指導助手（ALT）4人雇用</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>英語指導助手（ALT）4人を雇用し、倉吉市内中学校に配置する。</p> <p>01節 報酬 14,600千円（英語指導助手の報酬） 04節 共済費 2,383千円（英語指導助手の社会保険料） 09節 旅費 542千円 11節 需用費 220千円 14節 使用料及び賃借料 3,008千円（英語指導助手の賃貸住宅借上料） 19節 負担金補助及び交付金 852千円（外国青年傷害保険負担金・自治体国際化協会負担金）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】建物借上個人負担 1,711千円											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	心の教室相談						予算説明書ページ	119			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源			
4,173	4,173							4,173			
事業の目的・意図											
<p>生徒の学校への適応を援助したり、悩み等を気楽に話せるようにすることで生徒のストレスを和らげたりするため、市内全中学校に相談員を配置し、生徒指導上の諸問題の解決、改善に資するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>倉吉市内全中学校に「心の教室相談員」を配置し、生徒の悩み相談や話し相手その他学校の教育活動の支援を行う。</p> <p>07節 賃金 4,173千円 賃金 880円×6h×4日×38週×5人 4,013千円 通勤手当 160千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	学校教育課		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	運動部活動外部指導者活用						予算説明書ページ	119			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
624	841					420			421		
事業の目的・意図											
<p>中学校の運動部活動において、地域の専門的指導者を派遣して運動部活動と地域社会との連携を進め、運動部活動の活性化を図るもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>○外部指導者の謝金、旅費、保険料 （指導内容：バレーボール、ソフトボール等）</p> <p>08節 報償費 800千円（運動部活動外部指導者謝金・1人当たり年間10万円を限度とする） 09節 旅費 26千円 12節 役務費 15千円（スポーツ安全保険料）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】運動部活動外部指導者活用事業費補助金（1/2） 420千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	10	4	1	2	生涯学習課	社会教育総務	1	18,894	18,894
"	"	10	4	1	3	生涯学習課	成人式	1	1,552	1,552
"	"	10	4	2	1	生涯学習課	生涯学習推進	2	207	207
"	"	10	4	2	2	生涯学習課	成人教育	2	544	384
"	"	10	4	4	1	生涯学習課	【一部新規】公民館管理	3	116,539	116,497
"	"	10	4	4	2	生涯学習課	公民館活動	3	1,522	1,522
"	"	10	4	8	5	生涯学習課	青少年教育	4	3,322	3,322
"	"	10	4	8	6	生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	4	3,623	1,215
"	"	10	5	1	2	生涯学習課	社会体育総務	5	740	740
"	"	10	5	1	3	生涯学習課	学校体育施設開放	5	1,399	1,399
"	"	10	5	1	4	生涯学習課	生涯スポーツ振興	6	520	520
"	"	10	5	1	5	生涯学習課	くらよし女子駅伝競走大会	6	5,143	5,143
"	"	10	5	1	7	生涯学習課	【一部新規】社会体育振興	7	9,717	9,717
"	"	10	5	2	1	生涯学習課	【一部新規】体育施設維持管理	7	11,643	3,817
"	"	10	5	2	3	生涯学習課	【一部新規】体育施設管理運営	8	93,123	93,123
"	"	10	5	2	6	生涯学習課	【一部新規】関金B&G海洋センター管理	8	4,060	3,654
							合計		272,548	261,706

担当課	生涯学習課			施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	社会教育総務				予算説明書ページ	120					
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
18,887	18,894							18,894			
事業の目的・意図											
生涯学習全般についての助言、会議（社会教育委員協議会、公民館管理委員長会）を開催するもの。 公民館長の配置、職員の研修を行い、各地域の生涯学習内容の充実を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
報酬 <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員報酬（5,000円×11人×3回） 165千円 ・公民館長報酬（99,700円×13人×12月） 15,554千円 共済費（公民館長社会保険料 15,694円×13人×12月） 2,449千円 報償金（公民館管理委員長会 5,000円×13人×3回） 195千円 旅費（公民館長管内旅費・社会教育主事講習旅費） 154千円 消耗品費 103千円 燃料費 49千円 修繕料（公用車点検代） 90千円 通信運搬費 21千円 使用料及び賃借料 50千円 負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・県社会教育委員連絡協議会負担金 12千円 ・県社会教育協議会負担金 26千円 ・県公民館連合会 26千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める						
事業名	成人式				予算説明書ページ	121					
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,551	1,552							1,552			
事業の目的・意図											
多くの市民で新成人をお祝いする成人式を開催するもの。「新成人から感謝を伝えよう」をテーマに新成人等有志で実行委員会を構成し企画運営する。中学生・高校生のボランティア参加を呼びかけ、将来の実行委員の育成につなげる。											
事業の概要（積算根拠 等）											
報酬費 11千円 消耗品費・食糧費 87千円 印刷製本費（しおり・記念写真） 367千円 通信運搬費 187千円 委託料（成人式実行委員会運営委託料） 700千円 会場借上料（未来中心） 200千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	生涯学習推進						予算説明書ページ	122			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	成人教育費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
207	207								207		
事業の目的・意図											
様々な専門知識や技術を習得された方々を人材銀行に登録し、子ども会や自治公民館など市内の地域活動団体等が主催する諸活動、学級講座等に講師として派遣することで、学習活動を支援するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>人材銀行指導謝金（4,000円×50人） 200千円 消耗品費 7千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	成人教育						予算説明書ページ	122			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	成人教育費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
544	544						160	384			
事業の目的・意図											
市民の高度な学習要求に対応し、鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座や生涯学習講座等により専門的な学習機会を提供するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>報償金（生涯学習講座ほか講師謝金） 160千円 旅費 3千円 消耗品費 31千円 委託料（鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座） 350千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】生涯学習講座受講料 160千円											

担当課	生涯学習課		施策		19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	【一部新規】公民館管理				予算説明書ページ		124				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	公民館費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
112,109	116,539							42	116,497		
事業の目的・意図											
住民が気軽に集い、継続して学習できる環境を整備するため地区公民館の維持管理運営を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
消耗品費（誘導灯バッテリー・AEDパッド他） 290千円 修繕料 【新規】西郷公民館昇降機修繕業務 540千円 【新規】成徳公民館昇降機修繕業務 378千円 【新規】灘手公民館空調機取替業務 1,570千円 ・その他修繕（高城公民館空調機取替業務他） 1,082千円 委託料 ・公民館定期点検業務委託料 1,038千円 ・消防用設備点検委託料 724千円 ・公民館清掃委託料 2,360千円 ・地区公民館指定管理委託料（13館） 108,178千円 上北条8,088千円、上井9,549千円、西郷7,640千円、上灘9,793千円、成徳9,104千円、明倫8,305千円 灘手8,046千円、社 8,041千円、北谷7,092千円、高城7,915千円、小鴨8,178千円、上小鴨8,179千円 関金7,253千円、産休等補填賃金995千円 機械借上料（公民館AEDリース料） 379千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】地区公民館使用料、光熱水費 42千円											

担当課	生涯学習課		施策		【戦略】23 地域における人と人との結びつきを強め、人が集い魅力ある地域をつくる						
事業名	公民館活動				予算説明書ページ		124				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	公民館費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,522	1,522								1,522		
事業の目的・意図											
地域における多様な生涯学習活動を推進するため、地域課題や現代的課題に関する学習機会を地域住民に提供し、住民が主体となって企画・運営を行い、中長期的な視野で課題を解決する「研究指定事業」として開催するもの。 地区公民館の日頃の活動・学習の成果を広く市民に発表する「公民館まつり」を開催するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
消耗品費 12千円 委託料 ・公民館まつり委託料（作品展・公民館活動発表） 600千円 ・公民館研究指定事業（13館×70千円） 910千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する						
事業名	青少年教育							予算説明書ページ	129		
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	8	生涯学習費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,562	3,322								3,322		
事業の目的・意図											
<p>青少年の健全育成を図るため、倉吉市青少年育成協議会、青少年育成鳥取県民会議、倉吉市子ども会連絡協議会、倉吉地区少年補導センターとの連携・支援を図るもの。 「中部ものづくり道場（鳥取大学・鳥取県連携）」支援により指導者の養成と子どもたちのものづくり体験機会の充実を図るもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>報償金（子ども会リーダー研修等講師謝金他） 49千円 消耗品費 20千円 通信運搬費 5千円 委託料（青少年育成協議会委託料 45千円×13地区） 589千円 自動車借上料（送迎用バス） 180千円 負担金 ・倉吉地区少年補導センター負担金（3,568千円×2/3） 2,379千円 ・中部ものづくり道場負担金 100千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める						
事業名	放課後子ども教室推進事業							予算説明書ページ	129		
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	8	生涯学習費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
3,817	3,623				2,408				1,215		
事業の目的・意図											
<p>倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成を図るため、地域の方々の参画を得て各地区に安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の特色を生かした体験活動、交流活動を推進するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>報償金（安全管理員、学習アドバイザー等謝金） 2,249千円 週末（13地区いきいきプラン）、放課後（関金）、連携型（関金） 消耗品費・印刷製本費 444千円 通信運搬費 51千円 保険料（指導者等スポーツ保険） 518千円 使用料及び賃借料 ・会場借上料 10千円 ・自動車借上料（送迎用バス） 300千円 ・器具借上料 51千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 補助対象額3,613千円×補助率2/3 2,408千円											

担当課	生涯学習課			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	社会体育総務							予算説明書ページ	130		
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
785	740								740		
事業の目的・意図											
スポーツ振興に係る事務費等経費											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>需用費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費（一般事務用品） 220千円 ・ 公用車燃料費 69千円 <p>使用料及び賃借料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公用車リース料 363千円 ・ コピー機パフォーマンスチャージ料 88千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	学校体育施設開放							予算説明書ページ	130		
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,399	1,399								1,399		
事業の目的・意図											
<p>地域住民のスポーツ活動の場として、学校体育施設を有効利用し、市内の小中学校（13校）と中学校（5校）の体育施設を地域住民に開放して地域スポーツの振興を図るため、学校体育施設ごとに設置されている学校体育施設開放企画運営委員会へ運営委託するもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>学校体育施設開放企画運営委託料 1,399千円 16委員会（小学校 11委員会、中学校 3委員会、小中学校合同 2委員会）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	生涯スポーツ振興							予算説明書ページ	130		
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
520	520							520			
事業の目的・意図											
生涯スポーツの普及促進を図るため、各地区でスポーツ教室を実施し、スポーツ活動参加への動機づけ並びに継続活動の基盤となる仲間づくりを図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>スポーツ教室講師謝金 260千円(20千円×13地区)</p> <p>スポーツ教室教材費 260千円(20千円×13地区)</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課			施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める						
事業名	くらし女子駅伝競走大会							予算説明書ページ	130		
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
5,143	5,143							5,143			
事業の目的・意図											
<p>南部忠平杯第33回くらし女子駅伝競走大会(1チーム5区間21.0975km)を開催し、市民のスポーツ活動への意識高揚を図るとともに、スポーツを通じた地域活性化を図るもの。</p> <p>新日本海新聞社に開催業務を委託し、運営業務の効率化・経費の軽減を図るもの。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>くらし女子駅伝競走大会開催費委託料 5,143千円</p> <p>第33回大会 平成30年10月7日開催予定</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	13 一人ひとりのライフサイクルに応じた健康づくりを進める								
事業名	【一部新規】社会体育振興						予算説明書ページ	130			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
9,599	9,717								9,717		
事業の目的・意図											
<p>スポーツ基本法に基づくスポーツ推進審議会を開催するもの。 地域住民に対する実技指導・助言及び地域スポーツの振興を目的としたスポーツ推進委員の資質向上を図るため、研修会（講習会・実技研修・ニュースポーツ交流会他）を実施する。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
報酬 スポーツ推進審議会委員報酬、スポーツ推進委員講習会外部講師謝金、推進委員報酬等 1,628千円 旅費 関西ワールドマスターズゲームス開催に向けた先進地視察 93千円 負担金 ・鳥取県体育協会負担金 24千円 ・鳥取県スポーツ推進委員協議会負担金 78千円 ・全国スポーツ推進委員連合負担金 26千円 補助金 ・櫻杯争奪相撲選手権大会事業補助金 218千円 郷土が生んだ横綱琴桜の顕彰と青少年の心身の健全な育成を目的に桜相撲振興協議会の運営を支援 ・倉吉市体育協会補助金 4,517千円 市体育協会に対し、スポーツ等の普及、競技力向上並びに市民体育大会・スポーツ表彰の開催等運営を支援 ・倉吉市児童生徒全国大会出場補助金 1,600千円 市内小中学校の児童生徒が全国大会に出場するための必要な旅行経費を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図る ・日本海駅伝競走大会補助金 972千円 全国のトップレベルの高校が参加する日本海駅伝競走大会の開催・運営を支援 ・全日本クライミングユース選手権ボルダリング競技大会補助 200千円 全国から選手250名が集うスポーツクライミング大会の開催を支援											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	生涯学習課	施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める								
事業名	【一部新規】体育施設維持管理						予算説明書ページ	131			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	2	体育施設費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
28,382	11,643				4,125		3,700	1	3,817		
事業の目的・意図											
利用者が安心安全に利用できるよう体育施設等の老朽化・経年劣化による不良箇所の修繕・整備を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
修繕料 ・市営関金野球場照明安定器取替ほか修繕 3,000千円 委託料 【新規】市営野球場バックスクリーン・スコアボード改修工事実施設計 8,251千円 ・久米中学校・西中学校ナイター照明電気設備保安管理 176千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【国】社会資本整備総合交付金 8,251千円×1/2 4,125千円 【地方債】体育施設整備事業債 8,251千円×1/2×90% 3,700千円											

担当課	生涯学習課			施策	44 公共施設の維持管理の最適化に向けた取組を進める						
事業名	【一部新規】体育施設管理運営						予算説明書ページ	131			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	2	体育施設費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
87,773	93,123							93,123			
事業の目的・意図											
<p>体育施設及び温水プールを利用者が安心安全に利用できるよう指定管理者制度により適切に管理し、スポーツの振興と健康増進を図るもの。また温水プールについては高齢者の健康増進を目的に70歳以上の者を無料とし、その減免分を一定額支出する。</p> <p>体育施設指定管理協定が平成30年度で満了するため、選定委員会を設置し次期指定管理者を選定する。</p> <p>体育施設 15施設 (株)ミズノに委託 26～30年度 倉吉スポーツセンター(合宿所・体育館)、体育センター、陸上競技場、庭球場、野球場、武道館、相撲広場、射撃場、東巖城町河川敷スポーツ広場、ラグビー場、関金野球場、関金テニス場、関金多目的広場、関金屋根付多目的広場、関金健康増進施設 市営温水プール (株)リースキン倉吉に委託 27～31年度</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>報酬</p> <p>【新規】指定管理候補者選定委員会 75千円 体育施設等指定管理料 48,000千円 温水プール指定管理料 45,000千円(高齢者健康増進事業1,500千円を含む) " AEDリース料 48千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											

担当課	生涯学習課			施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	【一部新規】関金B&G海洋センター管理						予算説明書ページ	131			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	2	体育施設費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
5,389	4,060						406	3,654			
事業の目的・意図											
<p>海洋性スポーツ・レクリエーション活動を通じて青少年の健全育成、生涯スポーツの普及促進を図るもの。</p>											
事業の概要(積算根拠等)											
<p>監視員賃金・社会保険料(臨時職員6カ月2人、3カ月1名) 2,939千円 旅費(教育長会議、中国ブロック及び県連事務局会議他) 370千円 需用費(ライフジャケット購入、一般修繕他) 338千円 役務費(水質検査手数料他) 181千円 備品購入費 【新規】体験用カヌー 2艇 147千円 負担金 ・鳥取県地域海洋センター連絡協議会負担金 25千円 ・大山池管理負担金 50千円</p>											
主な特定財源(名称、金額等)											
<p>【その他】関金B&G海洋センター使用料 250千円 B&G財団助成金 130千円</p>											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	10	4	3	1	文化財課	文化財保護	1	3,459	3,448
〃	〃	10	4	3	2	文化財課	市内遺跡分布調査	1	10,000	2,500
〃	〃	10	4	3	3	文化財課	市内埋蔵文化財緊急発掘調査	2	2,000	0
〃	〃	10	4	3	4	文化財課	史跡維持管理	2	11,710	11,501
〃	〃	10	4	3	5	文化財課	伝統的建造物群保存地区保存事業	3	130,936	3,659
〃	〃	10	4	3	6	文化財課	指定文化財保存整備	3	13,919	3,714
〃	〃	10	4	3	40	文化財課	【震災関連】指定文化財保存整備事業	4	3,853	853
〃	〃	10	4	3	43	文化財課	両長谷遺跡第2次発掘調査	4	13,800	0
〃	〃	11	3	1	10	文化財課	【震災関連】くら用心災害復旧	5	2,305	96
							合計		191,982	25,771

担当課	文化財課		施策	【戦略】4 みんなが働きやすい安定した雇用基盤を整える							
事業名	文化財保護						予算説明書ページ	122			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
2,187	3,459					11	3,448				
事業の目的・意図											
歴史上の遺跡・建造物・彫刻など有形のもの、伝統的な民俗芸能や工芸技術などなど無形なもので、歴史上、芸術上、学術上の価値が高いものを保護し、優れた文化の創造と発展に寄与するため、貴重な市民の財産として後世に伝えることで国内外に売り込むもの。											
事業の概要（積算根拠等）											
<ul style="list-style-type: none"> 文化財保護審議会開催（3回）。 国県市指定及び国登録有形文化財等や未指定文化財を調査し、保護措置を図る。 倉吉文化財協会等市民団体と協働した文化財の啓発・活用活動の推進。伝統建築技術、啓発活動への支援。 											
〔主な支出科目〕											
報酬	文化財保護審議会委員報酬						150千円				
報償費	指定文化財管理者報償金等						534千円				
旅費	文化財保護審議会委員旅費等						296千円				
需用費	消耗品費、印刷製本費（文化財パンフレット等）						761千円				
役務費	足場の組み立て等特別講習料等						26千円				
委託料	案内看板設置委託料（波波伎神社社叢案内看板外）						169千円				
使用料及び賃借料	公用車リース料、コピー機借り上げ料等						798千円				
負担金補助及び交付金	2018住まい職人の技inくらし事業費補助金等						150千円				
公課費	公用車重量税						18千円				
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】図書販売等 11千円											

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	市内遺跡分布調査						予算説明書ページ	122			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源				
10,000	10,000		5,000	2,500			2,500				
事業の目的・意図											
市内の埋蔵文化財包蔵地における各種開発において、埋蔵文化財の保護を図るため、また開発事業との調整を行うために試掘・確認調査を行うもの。											
事業の概要（積算根拠等）											
<ul style="list-style-type: none"> 調査予定地及び予定面積 福山地区（国道313号線改良）、国府地区（産業廃棄物処分場造成地）など計4地区 820m² 											
〔主な支出科目〕											
共済費	労働災害保険料等						43千円				
賃金	発掘作業員賃金等						8,889千円				
需用費	発掘用品、報告書印刷費等						537千円				
役務費	し尿汲取り手数料						42千円				
使用料及び賃借料	仮設トイレ、バックホー・回送料等						489千円				
主な特定財源（名称、金額等）											
【国】国宝重要文化財等保存整備費補助金（発掘調査等） 10,000千円 × 1/2 = 5,000千円											
【県】鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金（緊急発掘調査等） 10,000千円 × 1/4 = 2,500千円											

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える																									
事業名	市内埋蔵文化財緊急発掘調査						予算説明書ページ	122																					
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費																		
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																					
2,000	2,000						2,000	0																					
事業の目的・意図																													
住宅建設に伴うものや工事中に遺物が出てきた場合、災害により遺構が出てきた場合など、当初計画にない開発事業等に対応し、緊急に発掘調査を行うもの。																													
事業の概要（積算根拠 等）																													
<p>・調査面積 約400㎡</p> <p>〔主な支出科目〕</p> <table border="0"> <tr> <td>共済費</td> <td>労働災害保険料等</td> <td>7千円</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>発掘作業員賃金等</td> <td>1,506千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>調査指導旅費</td> <td>2千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>発掘調査用品等</td> <td>439千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>し尿汲み取り手数料</td> <td>5千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>仮設トイレ借り上げ料</td> <td>41千円</td> </tr> </table>												共済費	労働災害保険料等	7千円	賃金	発掘作業員賃金等	1,506千円	旅費	調査指導旅費	2千円	需用費	発掘調査用品等	439千円	役務費	し尿汲み取り手数料	5千円	使用料及び賃借料	仮設トイレ借り上げ料	41千円
共済費	労働災害保険料等	7千円																											
賃金	発掘作業員賃金等	1,506千円																											
旅費	調査指導旅費	2千円																											
需用費	発掘調査用品等	439千円																											
役務費	し尿汲み取り手数料	5千円																											
使用料及び賃借料	仮設トイレ借り上げ料	41千円																											
主な特定財源（名称、金額 等）																													
【その他】埋蔵文化財発掘調査収入 2,000千円																													

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える																									
事業名	史跡維持管理						予算説明書ページ	122																					
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	文化事業費																		
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																					
17,506	11,710						209	11,501																					
事業の目的・意図																													
史跡は歴史・学術上価値の高いものであり、歴史と文化財の正しい理解のため、これらを保存・維持管理しながら公開などの活用をはかるもの。事業総括については、伯耆国庁跡・法華寺畑遺跡・伯耆国分寺跡・大御堂廃寺跡の環境整備を行うことで国内外に発信するもの。																													
事業の概要（積算根拠 等）																													
<p>・本市には6か所（約134千㎡）の史跡があり、保全管理を行っている。逐次、歴史公園等に環境整備され、利活用が図られてきた。歴史公園等に整備された伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡・大御堂廃寺跡についてはトイレ等の清掃業務及び植栽樹芝管理等を業務委託し管理を行っている。</p> <p>また、未整備地である伯耆国庁跡・阿弥大寺古墳群については、地区住民と一緒に除草等業務を行い維持管理に努めている。</p> <p>〔主な支出科目〕</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>歴史公園管理人報酬</td> <td>1,011千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>史跡ネットワーク会議</td> <td>23千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>電気・上下水道使用料等</td> <td>672千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>史跡除草等</td> <td>914千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>史跡清掃・植栽樹芝管理委託料等</td> <td>9,061千円</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>真砂土</td> <td>29千円</td> </tr> </table>												報酬	歴史公園管理人報酬	1,011千円	旅費	史跡ネットワーク会議	23千円	需用費	電気・上下水道使用料等	672千円	役務費	史跡除草等	914千円	委託料	史跡清掃・植栽樹芝管理委託料等	9,061千円	原材料費	真砂土	29千円
報酬	歴史公園管理人報酬	1,011千円																											
旅費	史跡ネットワーク会議	23千円																											
需用費	電気・上下水道使用料等	672千円																											
役務費	史跡除草等	914千円																											
委託料	史跡清掃・植栽樹芝管理委託料等	9,061千円																											
原材料費	真砂土	29千円																											
主な特定財源（名称、金額 等）																													

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業						予算説明書ページ	122
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
201,048	130,936		89,387	12,769		25,121	3,659	
事業の目的・意図								
<p>倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区に所在する伝統的建造物の修理・修景を行い、歴史的景観を守るとともに、地区住民の住環境を整備する。地区内にある「くら用心」を委託管理する倉吉町並み保存会とともに、移住定住、商店の復活など地域の諸問題に取り組んでいくことで中心市街地の活性化を図るもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・鳥取県中部地震で被災した倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区の伝統的建造物を修理することで地区住民の生活を守り、本市の観光地である白壁土蔵群の速やかなる復旧を図るとともに「倉吉市は元気です！」を国内外に発信していくことで同地区の復興、中心市街地の活性化に繋げていく。</p>								
〔主な支出科目〕								
報酬	伝建群保存審議会委員報酬（伝建審議会委員、建築技師）						2,234千円	
旅費	文化庁伝建現地指導旅費等						474千円	
需用費	防災センターくら用心光熱水費等						249千円	
役務費	郵便料						47千円	
委託料	防災センターくら用心管理業務委託料						250千円	
使用料及び賃借料	コピー機使用料等						314千円	
負担金補助及び交付金	伝建修理修景事業費補助金等						127,060千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 伝統的建造物群保存事業補助金			89,387千円					
【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金（修理）			12,769千円					
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金			25,000千円					

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	指定文化財保存整備						予算説明書ページ	122
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
42,918	13,919			115		10,090	3,714	
事業の目的・意図								
<p>国・県・市指定文化財の建造物、美術工芸品等の保護、保存修理を行う。主に広く一般市民に対して、指定文化財を公開活用するために保存整備事業を行い、活用したまちづくりに繋げるもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・伝建地区西側に位置する市指定文化財旧牧田家住宅「倉吉淀屋」を活用し、淀屋運営委員会とともに観光交流人口の増加を図っていく。また、高齢化の進む明倫地区の集会場機能としても設備を充実させる。県指定名勝小川氏庭園の保存修理を進める。</p> <p>・文化財の消防設備の保守管理を行う。</p>								
〔主な支出科目〕								
需用費	倉吉淀屋パンフレット、旧牧田家住宅保存修理報告書等						730千円	
役務費	関金のシイ樹勢回復事業樹木医診断・指導手数料						217千円	
委託料	倉吉淀屋管理委託料等						2,895千円	
負担金補助及び交付金	県指定名勝小川氏庭園保存修理事業等						10,077千円	
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金			関金のシイ樹勢回復事業		345千円×1/3 = 115千円			
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金			10,000千円					

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える										
事業名	【震災関連】指定文化財保存整備事業						予算説明書ページ	123						
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費							
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源							
5,502	3,853					3,000	853							
事業の目的・意図														
鳥取県中部地震で被災した県指定保護文化財不入岡の石仏や桑田家住宅の修理を支援することにより、文化財の保護を図る。														
事業の概要（積算根拠 等）														
<ul style="list-style-type: none"> 地震被害の修理 〔主な支出科目〕 <table> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>県指定保護文化財不入岡の石仏修理事業</td> <td>21千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>桑田家住宅保存修理事業</td> <td>3,832千円</td> </tr> </table>									負担金補助及び交付金	県指定保護文化財不入岡の石仏修理事業	21千円		桑田家住宅保存修理事業	3,832千円
負担金補助及び交付金	県指定保護文化財不入岡の石仏修理事業	21千円												
	桑田家住宅保存修理事業	3,832千円												
主な特定財源（名称、金額 等）														
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金 3,000千円														

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える																						
事業名	両長谷遺跡第2次発掘調査						予算説明書ページ	122																		
会計・予算科目	会計 一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費																			
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																			
0	13,800					13,800	0																			
事業の目的・意図																										
産業廃棄物処分場造成に伴い影響を受ける範囲について発掘調査を行い記録保存を行う。																										
事業の概要（積算根拠 等）																										
<ul style="list-style-type: none"> 調査場所 倉吉市国府 調査予定面積 3,800㎡（全体7,800㎡） 現地調査期間 6ヶ月 事業年度 H30～31 ※現地調査H30～31 報告書刊行H31 <table> <tr> <td>〔主な支出科目〕</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>労働災害保険料等</td> <td>49千円</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>発掘作業員賃金等</td> <td>11,501千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>発掘用品、遺物整理用品等</td> <td>536千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>し尿汲取り手数料、空中写真撮影手数料</td> <td>422千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>自動車、ユニットハウス、仮設トイレ借上等</td> <td>1,292千円</td> </tr> </table>									〔主な支出科目〕			共済費	労働災害保険料等	49千円	賃金	発掘作業員賃金等	11,501千円	需用費	発掘用品、遺物整理用品等	536千円	役務費	し尿汲取り手数料、空中写真撮影手数料	422千円	使用料及び賃借料	自動車、ユニットハウス、仮設トイレ借上等	1,292千円
〔主な支出科目〕																										
共済費	労働災害保険料等	49千円																								
賃金	発掘作業員賃金等	11,501千円																								
需用費	発掘用品、遺物整理用品等	536千円																								
役務費	し尿汲取り手数料、空中写真撮影手数料	422千円																								
使用料及び賃借料	自動車、ユニットハウス、仮設トイレ借上等	1,292千円																								
主な特定財源（名称、金額 等）																										
【その他】埋蔵文化財発掘調査収入 13,800千円																										

担当課	文化財課		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える												
事業名	【震災関連】くら用心災害復旧						予算説明書ページ	135								
会計・予算科目	会計 一般	款 11	災害復旧費	項 3	その他公共施設災害復旧費	目 1	教育施設災害復旧費									
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源									
0	2,305		1,613	96	500		96									
事業の目的・意図																
鳥取県中部地震で被災したくら用心は、本町通りから玉川へ通り抜けできない状態が続いている。復旧工事を行うことで地域の防災拠点、公開施設としての機能回復を図る。																
事業の概要（積算根拠 等）																
<p>・平成29年度からの継続事業でくら用心北側の土蔵3棟の修理を行う。</p> <p>〔主な支出科目〕</p> <table> <tr> <td>委託料</td> <td>設計監理料</td> <td>303千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>災害復旧工事</td> <td>2,002千円</td> </tr> </table>								委託料	設計監理料	303千円	工事請負費	災害復旧工事	2,002千円			
委託料	設計監理料	303千円														
工事請負費	災害復旧工事	2,002千円														
主な特定財源（名称、金額 等）																
<table> <tr> <td>【国】 伝統的建造物群保存事業補助金</td> <td>2,305千円×0.7</td> <td>= 1,613千円</td> </tr> <tr> <td>【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金（修理）</td> <td></td> <td>96千円</td> </tr> <tr> <td>【地方債】 災害復旧事業債</td> <td></td> <td>500千円</td> </tr> </table>								【国】 伝統的建造物群保存事業補助金	2,305千円×0.7	= 1,613千円	【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金（修理）		96千円	【地方債】 災害復旧事業債		500千円
【国】 伝統的建造物群保存事業補助金	2,305千円×0.7	= 1,613千円														
【県】 鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金（修理）		96千円														
【地方債】 災害復旧事業債		500千円														

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	10	4	7	2	図書館	図書館運営	1	52,256	52,162
"	"	10	4	7	3	図書館	読書活動推進	1	1,374	1,089
"	"	10	4	7	4	図書館	パークスクエア管理	2	13,612	13,451
"	"	10	4	7	5	図書館	交流プラザ総務管理	2	28,580	24,765
"	"	10	4	7	9	図書館	山上憶良短歌募集	3	1,077	1,077
合計									96,899	92,544

担当課	図書館			施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	図書館運営						予算説明書ページ	127			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
52,194	52,256						94	52,162			
事業の目的・意図											
住民の学習活動等を援助するため資料の収集、保存、提供を行うもの。個々のニーズ、ライフサイクルに応じた学習ができるよう新刊図書や郷土資料等、多様な資料を整備し、児童・青少年、高齢者、障がい者等に配慮した方法で提供をする。すべての市民の高度化・多様化する要求に応えるため“知のインフラ”整備を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
1 節 非常勤職員報酬 11,061千円 4 節 社会保険料 4,475千円 7 節 事務賃金16,205千円（臨時職員） 9 節 管内旅費 20千円 11節 消耗品費 3,129千円、印刷製本費 59千円（督促状、個人情報保護シール）、修繕料 100千円 12節 通信運搬費 40千円、図書データ作成料 439千円、図書館システム保守手数料 2,083千円 ボランティア保険料13千円 14節 図書館システムコンピュータ借上料 5,721千円、情報サービス使用料 902千円（図書データベース利用料、視覚障害者用点字等データ（サピエ）使用料、日本海新聞記事検索データベース利用料） 18節 図書購入費 8,000千円 19節 県図書館協会負担金 9千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	図書館			施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	読書活動推進						予算説明書ページ	127			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,479	1,374				280		5	1,089			
事業の目的・意図											
子どもを中心とした多くの市民が本と触れ合う機会を作るため、読み聞かせや読書について啓発・普及活動を行い、生涯を通じた読書習慣の育成を目的に読書活動を推進するもの。読書習慣の定着により情報・知識の積極的な取得や文化芸術の理解の促進を図り、豊かな人間性の醸成や生きる力の育成を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
8 節 講師謝金、運営ボランティア謝金212千円 （子育て講演会、読み聞かせ連続講座） 9 節 講師旅費 77千円（子育て講演会） 11節 消耗品費 927千円（行事用消耗品、ブックスタート配布用絵本、バック等） 講師食糧費 1千円（子育て講演会）、印刷製本費 103千円（子育て講演会） 12節 通信運搬費 24千円、手話通訳手数料 5千円（子育て講演会）、託児手数料 25千円（子育て講演会）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 社会教育市町村補助金（子育て応援市町村交付金） 280千円											

担当課	図書館			施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	パークスクエア管理						予算説明書ページ	127			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
14,055	13,612						161	13,451			
事業の目的・意図											
安心・安全な憩いと交流の場を提供するため、パークスクエア屋外施設（広場・遊具施設・噴水設備・駐車場等）の維持管理を行うもの。自然の大切さ・人と動物の共生する社会の実現に向けた学習の場を提供するため、ニホンリスの展示飼養及びニホンリスオープンケージ内の一般公開を行うもの。											
事業の概要（積算根拠等）											
11節 消耗品費 239千円、光熱水費 1,826千円、修繕料 2,000千円、飼料費 350千円 医療材料費 6千円（救急箱医薬品購入） （修繕料） 遊具施設修繕 959千円（劣化遊具の修繕対策 474千円、屋根付ベンチ(1本柱)再塗装修繕 485千円） その他屋外施設等修繕 1,041千円											
12節 遊具点検業務 294千円、植栽剪定等管理・除草業務 1,143千円、除雪・検診業務等 263千円											
13節 警備業務 3,200千円、噴水機械設備維持管理業務 459千円、清掃等業務 3,817千円 （清掃等業務） パークスクエアトイレ及び周辺清掃等業務 3,436千円 屋外トイレ定期清掃業務（磁器タイル洗浄、サッシクリーニング等） 217千円 パークスクエアごみ収集業務 164千円											
16節 原材料費 15千円（多目的広場 砂・真砂土）											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】パークスクエア広場使用料 128千円											

担当課	図書館			施策	19 一人ひとりライフステージに応じた学習・スポーツの機会を確保する						
事業名	交流プラザ総務管理						予算説明書ページ	127			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
29,178	28,580						3,815	24,765			
事業の目的・意図											
図書館の機能と交流学習の機能を合わせ持つ倉吉交流プラザ建物施設の適正な維持管理を行い、市民の交流学習等を支援するもの。倉吉交流プラザ研修室等の使用許可手続き及び使用料の収受事務等を行うもの。											
事業の概要（積算根拠等）											
1 節 報酬 895千円（夜間管理人）											
4 節 共済費 3千円（夜間管理人）											
11節 消耗品費 730千円、燃料費 2,888千円、光熱水費 9,795千円、修繕料 1,481千円 （修繕料） 空調設備（冷温水・冷却水ポンプ主軸取替え）修繕 756千円 屋上階採光窓シーリング打換え修繕 91千円、その他設備・器具等修繕 634千円											
12節 通信運搬費 489千円 視聴覚ホール舞台照明設備・電動式可動席、構内電話機保守点検等 1,099千円 保険料 85千円（公民館総合補償制度）											
13節 清掃業務 3,672千円、建物総合管理業務 6,202千円、電気設備管理業務 455千円 （建物総合管理業務） 建築物環境衛生管理、消防用設備、昇降機設備、空調設備、地下タンク貯蔵所、給排水設備、 中央監視制御設備、機械警備設備											
14節 器具借上料53千円（AED）、テレビ視聴料 32千円、機械借上料 486千円（コピー機）											
18節 庁用器具費 206千円（研修室用ワイヤレスアンプ）											
27節 自動車重量税 9千円											
主な特定財源（名称、金額等）											
【その他】交流プラザ使用料 2,900千円											

担当課	図書館		施策	【戦略】18 子どもたちがどこに行っても自慢したくなる、倉吉の愛着と誇りづくりを進める							
事業名	山上憶良短歌募集					予算説明書ページ	127				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	図書館費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
966	1,077								1,077		
事業の目的・意図											
2回目の全国公募を行った29年度は前年度をやや下回ったものの、全国及びおよび海外から5,495首という多数の応募があり、歴史のまち倉吉を広くPRすることができた。30年度も引き続き全国公募を行うことにより、山上憶良賞及び鳥取県中部地震から復興した倉吉を宣伝し、知名度のアップと定着、市民の郷土への意識の高揚と肯定感を醸成し、郷土の魅力の向上に貢献するもの。											
事業の概要 (積算根拠 等)											
8節 選者謝金等 302千円 受賞者副賞 79千円 (一般:憶良賞10,000円 入選3,000円 佳作1,500円 小中高:憶良賞3,000円 入選1,000円 佳作500円) 9節 選者旅費 18千円 職員打合せ旅費 20千円 11節 消耗品費 80千円 (封筒、表彰状、手提袋など) 選者昼食 1千円 印刷製本費 156千円 (チラシ、受賞作品集) 12節 通信運搬費 115千円 (チラシ、受賞作品集郵送) 雑誌広告料 164千円 作品データ入力手数料等 81千円 14節 表彰式会場借上料30千円 広報ビデオ用著作権使用料 21千円 万葉衣装借上料 10千円											
主な特定財源 (名称、金額 等)											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	6	16	博物館	博物館資料整備基金	1	2	0
〃	〃	10	4	3	12	博物館	市展	1	1,109	728
〃	〃	10	4	3	13	博物館	創作文華展	2	285	74
〃	〃	10	4	3	14	博物館	県展	2	210	210
〃	〃	10	4	5	2	博物館	博物館維持管理	3	30,656	30,567
〃	〃	10	4	5	3	博物館	博物館普及活動	3	209	203
〃	〃	10	4	5	4	博物館	博物館調査研究活動	4	257	257
〃	〃	10	4	5	5	博物館	博物館資料収集保存活動	4	2,279	659
〃	〃	10	4	5	6	博物館	自然科学	5	658	658
〃	〃	10	4	5	7	博物館	特別展 前田寛治大賞展	5	12,386	10,654
〃	〃	10	4	5	13	博物館	博物館展示活動	6	1,349	689
〃	〃	10	4	5	35	博物館	鳥取県の郷土刀	6	1,772	967
〃	〃	10	4	5	36	博物館	特別展 山本二三展	7	2,001	2,001
〃	〃	10	4	6	1	博物館	資料館維持管理	7	2,572	2,572
〃	〃	10	4	6	2	博物館	資料館展示活動	8	341	341
〃	〃	10	4	6	3	博物館	資料館調査研究活動	8	60	60
〃	〃	10	4	6	4	博物館	資料館資料収集保存活動	9	10	10
							合計		56,156	50,650

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	博物館資料整備基金						予算説明書ページ	41
会計・予算科目	会計一般	款 2	総務課	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3	2					2	0	
事業の目的・意図								
博物館の資料整備を目的として寄附金を積立て、運用していく。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 博物館の整備、充実を目的として寄附を受け、その寄附金を積立てて資料購入・整備に充てるもの。 積立金 2千円（博物館資料整備基金寄附金、博物館資料整備基金利息） 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 博物館資料整備基金寄附金 1千円 博物館資料整備基金利子 1千円								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	市展						予算説明書ページ	122
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,050	1,109					381	728	
事業の目的・意図								
倉吉市並びに県中部地域において創作活動をする人たちの発表の場として開催し、併せて芸術文化活動の振興、幅広い創作者の発掘・育成を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県中部圏域で唯一の8部門（日本画・洋画・版画・彫刻・工芸・書道・写真・デザイン）からなる総合美術展覧会。一般応募作品のうち入選作品と無鑑査作家・審査員・招待作家等の作品、約300点を展示。会期は前期・後期に分けて開催。 賃金 288千円（展示監視員賃金） 報償費 384千円（運営委員・審査員謝金各30人、特賞8人・市展賞30人） 需用費 82千円（ポスター・出品目録印刷代等） 役務費 37千円（通信運搬費等） 委託料 318千円（展示作業委託料）								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 市展搬入料 261千円 入館料 120千円								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	創作文華展						予算説明書ページ	122
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
285	285					211	74	
事業の目的・意図								
倉吉市美術展覧会の構成部門以外の分野で創作活動する人たちに作品発表の場を提供し、多くの美術愛好者に観覧していただくことで、美術創作活動の振興を図る。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 俳画、水墨画、ちぎり絵、切り絵、絵手紙、押し絵、押し花絵、その他の8部門からなり、例年は180点程度の出品がある。創設41年を超え、市民の一層の創作活動の振興・育成を図る。 <p>賃金 72千円（展示監視員賃金） 報償費 58千円（運営委員謝金、奨励賞16人・鑑賞者賞1人・創作文華展賞1人） 需用費 43千円（ポスター、出品目録印刷代等） 役務費 21千円（通信運搬費等） 委託料 91千円（展示作業委託料）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】 創作文華展搬入料 180千円 入館料 31千円								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	県展						予算説明書ページ	122
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 3	文化事業費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
513	210						210	
事業の目的・意図								
鳥取県美術展覧会を中部で鑑賞する機会を創出することを目的として実施。展覧会の運営について、展示会場施設として参画し、運営のあり方等の協議にも加わり、親しみやすかつ質の高い美術展開催を目的とする。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥取県全域を対象とした美術展の巡回。洋画・日本画・版画・彫刻・工芸・書道・写真・デザインの8部門から構成。各部門に県展賞が授与され、入選以上の作品を前期・後期に分けて展示。展示・入替・撤収・搬出作業は、県文化政策課を補助する。 <p>需用費 5千円（文具代ほか） 委託料 205千円（展示作業委託料）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	博物館維持管理					予算説明書ページ	124				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
26,502	30,656						89	30,567			
事業の目的・意図											
博物館の施設維持管理と運営を統括する事業。来館者に親しみやすく、安全安心な鑑賞環境を提供するための整備・充実化を目的とする。また、博物館の運営を効率的で円滑にすすめるため、非常勤職員配置や博物館協議会委員等の選任による運営を行うもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> 協議会委員8人、文化顧問2人、専門委員5人（部門：考古1人・美術1人・民俗1人・自然2人）専門的指導と助言を受ける。 嘱託・非常勤職員（嘱託1人、学芸員2人、受付2人）配置。 <p>報酬 9,175千円（委員報酬、非常勤職員報酬） 共済費 1,478千円（社会保険料） 報償費 200千円（顧問報償費） 旅費 358千円（全国博物館館長会議旅費ほか） 需用費 12,942千円（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等） 役務費 930千円（通信運搬費、施設定期点検手数料等） 委託料 5,166千円（エレベータ、消防設備、空調機、電気設備等保守管理、植栽管理、清掃業務等） 使用料及賃借料 347千円（自動車借上料、機械借上料等） 負担金補助及び交付金60千円（日本博物館協会会費ほか）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】博物館会場使用料 86千円 博物館事業費寄附金 1千円 コピー使用料 2千円											

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	博物館普及活動					予算説明書ページ	125				
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
208	209						6	203			
事業の目的・意図											
博物館の役割である普及活動として、子どもから高齢者まで幅広い市民に博物館資料や歴史文化に興味関心を持ってもらうことを目的に、「親しみ学ぶ機会の提供できる博物館」を基本方針として、市内全域を対象とした講座等を実施。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> 博物館講座、子ども博物館等の講座に加え、開催中の展覧会と関連した実技講座なども実施。各地区の歴史や文化財、文化芸術を取り上げ、各学芸員の専門性を活かしたテーマを設定して開講。さらに市民の多様なニーズや周年、節目対応した内容に応じた外部講師にも依頼、地区公民館等とも連携して講座を開催する。博物館講座10回、子ども博物館2回、民話の会1回、実技講座4回。 <p>報償費 135千円（講座講師謝金） 需用費 68千円（各講座関係文具代等） 役務費 6千円（郵便料）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】講座受講料 6千円											

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	博物館調査研究活動						予算説明書ページ	125
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 5	博物館費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
257	257						257	
事業の目的・意図								
倉吉市内ほか周辺地域から博物館資料を収集・保管し、展示公開や顕彰活動へ繋げることを目的として、学芸員による専門的な調査研究を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 博物館資料として文化遺産・文化資源との有機的な連携をはかるための調査研究を進め、身近な文化資源に対して理解を深めていく活動を展開する。平成29年度に新たに作品寄贈を受けた大坂弘道調査を引き続き実施し市民に倉吉市名誉市民の創作活動の紹介を行う。 <p> 報償費 50千円（資料調査協力者謝金） 旅費 137千円（大坂弘道氏作品調査旅費） 需用費 35千円（文具代ほか） 役務費 5千円（郵便料） 備品購入費 30千円（参考図書購入） </p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	博物館資料収集保存活動						予算説明書ページ	125
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 5	博物館費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
937	2,279					1,620	659	
事業の目的・意図								
博物館資料の充実を図るとともに、貴重な資料を後世に継承するため、資料の保全を目的に修復等を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> 絵画修復：中井金三《百合》を修復する。中井作品の中では比較的大きく、しっかりと描写されているが、経年変化により全体的に黄変、汚れがある。さらに昨年地震の揺れにより絵の具の浮きが目立つようになり修復を要する。 考古資料修復：鳥取県中部地震で大きな被害を受けた未指定文化財の鉄製鋤先と馬形埴輪の修理を行う。 <p> 需用費 2,167千円（絵画修復費、鳥取県中部地震被災考古資料保存修理） 役務費 112千円（運送料ほか） </p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】文化財維持・修復事業助成金 1,620千円								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える							
事業名	自然科学						予算説明書ページ	125			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
666	658								658		
事業の目的・意図											
総合博物館として自然科学分野の展示・調査研究及び普及活動を実施する。身近な動植物や天体などの観察を通して、自然に触れ合い親しむ機会を提供し、自然や自然環境についての興味・理解を深めてもらうことを目的とする。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> 自然科学部門の資料収集、整理、保存及び調査研究を進め活用する。 自然科学展：倉吉自然科学研究会会員の所蔵品を主体に公開展示するもので、資料の特質上、専門的な知識を持った会員による取扱い・展示を行う。 自然ウォッチング：動物観察4回、植物観察4回、天体観測3回の計11回を計画 各回とも倉吉自然科学研究会会員による専門解説を盛り込み、参加者の満足度を高める。 <p>賃金 144千円（展示監視員賃金） 報償費 110千円（自然ウォッチング講師謝金11回分） 需用費 182千円（自然科学展展示用材料等、ポスター印刷代等） 役務費 22千円（天体望遠鏡動産総合保険料ほか） 委託料 100千円（展示作業委託料） 使用料及び賃借料100千円（展示物借上料）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する							
事業名	特別展 前田寛治大賞展						予算説明書ページ	125			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	博物館費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
779	12,386						1,732	10,654			
事業の目的・意図											
博物館が開館以来実施している、独自の写実主義を提唱した郷土の洋画家・前田寛治の画業を顕彰する事業として、将来を嘱望される作家による展覧会を開催し、上質な絵画作品を鑑賞する機会を市民に提供することを目的とするもの。合わせて、大賞・市民賞作品を買い上げ貴重な財産とし、展示活用することを目的とする。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> 著名な作家、評論家の推薦による指名応募制で、将来性を嘱望される作家30名の応募による展覧会。大賞・佳作賞を選定する。 トリエンナーレ展として30年近く実施継続しており、既に全国的に認知され、倉吉市のみならず鳥取県を代表する美術展として全国に発信している。 <p>【東京（日本橋高島屋）】平成30年8月8日（水）～14日（火） 【倉吉博物館】平成30年9月8日（土）～10月8日（月・祝） ○表彰式・ギャラリートーク 9月8日（土）15:00～需用費 ○鳥取県関係の歴代受賞者・出品作家による作品展を資料館で同時開催</p> <p>賃金 404千円（2人×28日） 報償費 3,070千円（大賞・市民賞買上料、審査委員謝金） 旅費 774千円（受賞者、審査員等旅費） 需用費 1,626千円（図録・ポスター・チラシ印刷） 役務費 679千円（鳥取県関係作家作品運送料、作品撮影料） 委託料 5,813千円（作品運送展示撤収作業等） 使用料及び賃借料 20千円（自動車借上料）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】 入館料 750千円 図録販売代 800千円 展示作品搬入料 182千円											

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	博物館展示活動					予算説明書ページ	125	
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 5	博物館費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,278	1,349					660	689	
事業の目的・意図								
博物館の美術・考古・自然の各部門の収蔵資料を中心に調査研究を行った成果を市民はじめ多くの人にわかり易く伝えるため展示公開活動を行う。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・収蔵資料の適切な公開を目指し、各部門での常設展示替えを積極的に進め、資料の持つ様々な属性を取り上げ適時公開していく。平成30年度は美術部門で7回、考古部門3回のテーマ展示を実施し、多様な収蔵資料を広く市民に紹介する。</p> <p>報償費 160千円（展示資料寄託・借用等協力者謝金） 需用費 173千円（展示設備小修理等） 役務費 18千円（郵便料） 委託料 998千円（展示作業委託料）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【その他】常設入館料 400千円 図録販売代 260千円								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	鳥取県の郷土刀					予算説明書ページ	125	
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 5	博物館費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
0	1,772		805				967	
事業の目的・意図								
日本美術刀剣保存協会鳥取県支部と共催して実行委員会を組織し、鳥取県の郷土刀を中心に展示、日本刀のふるさと倉吉を広く紹介することを目的とするともに、「大山開山1300年祭」の連携事業として実施、大山東麓の豊かな歴史や文化を紹介する。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>日本美術刀剣保存協会鳥取県支部会員の所蔵する鳥取県ゆかりの郷土刀をはじめ、鏢などの外装品を展示。あわせて日本刀の祖 伯耆安綱・真守についても紹介する。 解説パネルなどを充実させ、これまで馴染みのなかった方にもわかりやすく、日本刀の魅力を感じていただけるような展示構成とする。</p> <p>・補助対象経費のうち1/4を倉吉市と鳥取県、1/2を国が負担する。 ・開催期間 平成30年8月4日(土)～8月26日(日)20日間</p> <p>修繕料 162千円（展示用照明器具取り付け用ダクトレール設置費） 大山開山1300年祭実行委員会負担金 1,610千円 （伯耆国「大山開山1300年祭」協働・連携事業）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】地方創生推進交付金 805千円								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	特別展 山本二三展					予算説明書ページ	125	
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 5	博物館費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
0	2,001						2,001	
事業の目的・意図								
行政と地元マスメディアが共催し、互いのノウハウを活かすことにより、効率的・効果的な文化芸術振興事業を開催するもの。春祭りの期間の賑わいの創出も目的とする。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・日本のアニメーション美術の創造者といわれる、山本二三（にぞう）氏の原画展を開催するもの。「未来少年コナン」「天空の城ラピュタ」など数々の名作アニメーションの美術監督を手がけてきた氏による、入念な取材と構想、精緻な描写によって表現された迫真的な「アニメーション背景画」の世界について鑑賞する機会を提供するもの。東日本大震災からの復興を祈念し制作された作品なども展示する。</p> <p>・事業費のうち、展示監視員賃金及び負担金（合計200万円）を倉吉市が負担する。 ・開催期間 平成30年4月14日（土）～5月20日（日）</p> <p>賃金 1,016千円（展示監視員賃金） 負担金補助及び交付金 985千円（負担金）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	資料館維持管理					予算説明書ページ	126	
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 6	歴史民俗資料館費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,683	2,572						2,572	
事業の目的・意図								
歴史民俗資料館の維持管理事業を統括し、よりよい鑑賞環境整備に努め、展示スペースだけでなく、収蔵庫、作業室、研修室等が全て安全安心な施設となるよう維持管理を行うことを目的とする。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>・経常的な維持管理を、消防設備点検・清掃・空調点検等により実施する。</p> <p>需用費 880千円（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等） 役務費 74千円（貯水槽清掃等） 委託料 1,274千円（消防設備点検、清掃等、空調管理等） 備品購入費 342千円（収蔵庫棚） 負担金補助及び交付金 2千円（鳥取県ミュージアムネットワーク会費）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	21 文化・芸術活動を活性化し、文化の薫りに満ちたまちの魅力を創造する				
事業名	資料館展示活動					予算説明書ページ	126	
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 6	歴史民俗資料館費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
295	341						341	
事業の目的・意図								
<p>倉吉の農業・産業・風俗などについて、歴史民俗資料館が収蔵する資料を中心として調査研究を行った成果を展示公開し、市民をはじめ多くの来館者に対して、「学び」と「楽しみ」を体感していただく施設としての役割を果たすことを目的とする。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 時季を捉えて収蔵する関連資料を展示。年間4回程度の常設展示替えを行い、加えて周年や特別展との関連テーマを設けた企画展示も行うことで、来館者により関心を持っていただけるような展示を行う。 また、資料を館外に持ち出して展示し、倉吉の歴史を広く紹介するとともに、まちのにぎわい創出とも連携する。 ・ 展示作業については、専門業者への委託により実施。 <p>委託料 341千円（展示作業委託料）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	資料館調査研究活動					予算説明書ページ	126	
会計・予算科目	会計一般	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 6	歴史民俗資料館費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
60	60						60	
事業の目的・意図								
<p>民俗資料館が収蔵する資料を活用し、質の高い展示公開や分類保存などを行うため学芸員による専門的な調査研究を行うことを目的とする。資料の収集、収蔵物の調査研究活動の重要性や意義について、多くの市民の理解・協力を繋げていくもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地震による家屋や蔵の解体にともなう歴史資料（古文書、農具、民具）の滅失を防ぐために資料を収集した。これらの資料の整理と概要調査を実施する。 また、所蔵する刀については、専門家による定期的な手入れを実施、適性の保存に努める。古文書は専門家に解読を依頼し、資料化を進める。 <p>報償費 25千円（調査協力者謝金） 需用費 35千円（文具代ほか）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	博物館		施策	20 貴重な歴史文化遺産を守り、伝える				
事業名	資料館資料収集保存活動					予算説明書ページ	126	
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費	
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
404	10						10	
事業の目的・意図								
収蔵する民俗資料の適正保存を目的として資料収集等を行い、後世に永く継承していくことを目的とする。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 民俗資料収集に関わる経費 需用費 10千円（文具代ほか） 								
主な特定財源（名称、金額 等）								

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	10	5	3	2	学校給食センター	給食センター	1	393,000	170,482
合計									393,000	170,482

担当課	学校給食センター		施策	【戦略】17 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子どもを育成する							
事業名	給食センター						予算説明書ページ	132			
会計・予算科目	会計	一般	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	3	学校給食センター費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
400,907	393,000							222,518	170,482		
事業の目的・意図											
市内の小学校13校と中学校5校に、安全・安心で栄養バランスの取れた給食を提供するとともに食育の推進を図るもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
給食数(教職員等を含む) 小学校 13校 平均 198回 延 561,055食 中学校 5校 平均 193回 延 261,487食 給食センター年間稼働日数 203日 1食単価 小学校 283円 中学校 322円											
11節 需用費 燃料費(重油、LPガス、ガソリン) 5,142千円 光熱水費(電気、上下水道) 12,911千円 賄材料費(主食・副食食材費、牛乳) 249,279千円											
13節 委託料 調理等業務委託料 81,441千円 学校給食輸送委託料 30,996千円											
その他 報酬 101千円、報償費 577千円、需用費(燃料費、光熱水費、賄材料費を除く) 2,941千円 役務費 5,774千円、委託料(調理等業務、学校給食輸送を除く) 3,076千円、使用料及び賃借料 750千円 負担金補助及び交付金 3千円、公課費 9千円											
主な特定財源(名称、金額 等)											
【その他】 学校給食費 222,468千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	5	1	会計課	出納事務	1	2,695	2,695
〃	〃	2	1	6	17	会計課	用品調達基金	1	2,450	50
							合計		5,145	2,745

担当課	会計課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	出納事務						予算説明書ページ	39			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	会計管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,513	2,695								2,695		
事業の目的・意図											
歳入並びに歳出が適法かつ効率的に執行されるよう、適正な管理に努め、財政の健全性の確保に資するもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>公金支払事務、公金管理事務、決算調製事務、物品の出納及び保管、指定金融機関に関すること。</p> <p>9節 旅費 研修旅費 5千円 11節 需用費 消耗品費、印刷製本費等 670千円 12節 役務費 公金振込通知書郵送料 ファームバンキング、コンビニ収納、収納事務取扱、 公共料金明細サービス、税公金システム収納ほか手数料 1,853千円 14節 使用料及び賃借料 T S C 料金 167千円</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	会計課		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	用品調達基金						予算説明書ページ	41			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	財産管理費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,500	2,450							2,400	50		
事業の目的・意図											
<p>行政事務で使用する用品の取得及び管理に関する事務を円滑かつ効率的に行うため、用品調達基金を設け、基金運用により用品の調達を行うもの。（基金額5,000千円で、平成29年度積立金2,550千円に対し不足額2,450千円を一般会計から用品調達基金へ繰出し、基金運用を行う。また50千円を積み立てる。）</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>28節 繰出金 用品調達基金へ繰出：2,450千円（年度末積立累計 2,600千円）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】用品調達基金繰入金 2,400千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	1	1	1	1	議会事務局	議会事務局費	1	167,981	167,981
合計									167,981	167,981

担当課	議会事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	議会事務局費						予算説明書ページ	33
会計・予算科目	会計	一般	款	1	議会費	項	1	議会費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
163,577	167,981							167,981
事業の目的・意図								
<p>議会は市政の「意思決定機関」であり、行政をチェックする役割を担う。議会事務局は、議長をはじめ各議員がその役割を十分に果たすことができるよう活動を支援・補佐する。また、本会議、委員会等の議事運営が円滑に行うことができるように事務を執行する。</p> <p>【平成30年度当初予算における特記事項】</p> <p>1 平成29年10月改選。議員実数の1人増による報酬、期末手当及び市議会議員共済会負担金等の増。</p> <p>2 平成29年度に引き続き、議会だよりを年4回発行。定例会等の議会活動についての広報広聴を推進するため、1号あたりのページ数を増やし、内容の充実を図る。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>1 【議会活動】</p> <p>1) 本会議：①定例会…4回（3・6・9・12月）／②臨時会…必要があるとき</p> <p>2) 議会運営委員会：必要があるとき</p> <p>3) 常任委員会：①総務経済常任委員会 ②建設企画常任委員会 ③教育福祉常任委員会</p> <p>2 【予算の積算根拠】</p> <p>1) 報酬：81,240千円（議長 6,000千円、副議長 5,040千円、議員 70,200千円）</p> <p>2) 期末手当：31,278千円（議長 2,310千円、副議長 1,941千円、議員 27,027千円）</p> <p>3) 費用弁償（議員調査旅費・常任委員会視察旅費等）：5,000千円</p> <p>4) 議会だより印刷代：2,672千円（年4回発行。A4判×16頁）</p> <p>5) 手話通訳者派遣費：1,159千円（1定例会あたり289,590円×4定例会）</p> <p>6) テレビ中継委託料：3,899千円</p> <p>7) 政務活動費補助金：4,080千円（議員1名あたり月額20千円）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	6	1	2	監査委員事務局	監査事務	1	2,445	2,445
							合計		2,445	2,445

担当課	監査委員事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	監査事務						予算説明書ページ	55			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	6	監査委員費	目	1	監査委員費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,755	2,445								2,445		
事業の目的・意図											
<ul style="list-style-type: none"> ・決算審査、定期監査、例月出納検査、財政援助団体等監査等を実施するもの。 ・各都市監査委員会、研修参加のため。（全国、西日本、中国、山陰） 											
事業の概要（積算根拠 等）											
<ul style="list-style-type: none"> ・監査委員報酬 代表監査委員 71千円/月*12月=852千円 識見監査委員 66千円/月*12月=792千円 議選監査委員 30千円/月*12月=360千円 ・旅費 全国都市監査委員会総会・研修会（福井市） 西日本都市監査事務研修会（周南市） 中国都市監査委員会（東広島市） 山陰都市監査委員会（安来市） 等 318千円 ・負担金 研修会等参加負担金 51千円 監査委員会負担金 36千円 											
主な特定財源（名称、金額 等）											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	4	1	2	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会費	1	2,115	2,101
〃	〃	2	4	2	1	選挙管理委員会事務局	選挙啓発費	1	641	641
〃	〃	2	4	3	1	選挙管理委員会事務局	鳥取県知事選挙費	2	6,042	0
〃	〃	2	4	4	1	選挙管理委員会事務局	鳥取県議会議員一般選挙費	2	1,849	0
〃	〃	2	4	5	1	選挙管理委員会事務局	市長選挙費	3	1,845	1,845
〃	〃	2	4	6	1	選挙管理委員会事務局	土地改良区総代選挙費	3	128	0
合計									12,620	4,587

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する																	
事業名	選挙管理委員会費						予算説明書ページ	51													
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	1	選挙管理委員会費										
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源													
1,961	2,115				14				2,101												
事業の目的・意図																					
選挙管理委員会の適正、円滑な運営をするもの。 選挙管理委員会開催。選挙人名簿調整。裁判員候補者予定者・検察審査員候補者予定者選定事務。																					
事業の概要（積算根拠 等）																					
<table border="0"> <tr> <td>選挙管理委員会委員長、3委員報酬</td> <td>1,308千円</td> </tr> <tr> <td>各種連合会理事会・総会等旅費</td> <td>163千円</td> </tr> <tr> <td>委員会事務用品等</td> <td>105千円</td> </tr> <tr> <td>パフォーマンスチャージ料等</td> <td>473千円</td> </tr> <tr> <td>各種連合会負担金（全国・中国支部・県）</td> <td>66千円</td> </tr> </table>												選挙管理委員会委員長、3委員報酬	1,308千円	各種連合会理事会・総会等旅費	163千円	委員会事務用品等	105千円	パフォーマンスチャージ料等	473千円	各種連合会負担金（全国・中国支部・県）	66千円
選挙管理委員会委員長、3委員報酬	1,308千円																				
各種連合会理事会・総会等旅費	163千円																				
委員会事務用品等	105千円																				
パフォーマンスチャージ料等	473千円																				
各種連合会負担金（全国・中国支部・県）	66千円																				
主な特定財源（名称、金額 等）																					
【県】 在外選挙事務費委託金 14千円																					

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する																	
事業名	選挙啓発費						予算説明書ページ	52													
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	2	選挙啓発費										
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源													
649	641								641												
事業の目的・意図																					
政治意識の向上と明るい選挙の推進のための啓発を図るもの。																					
事業の概要（積算根拠 等）																					
<p>研修会参加。啓発資料配布。地区推進員協議会事業委託。</p> <table border="0"> <tr> <td>フォーラム参加旅費</td> <td>46千円</td> </tr> <tr> <td>啓発資料</td> <td>85千円</td> </tr> <tr> <td>郵便料等</td> <td>34千円</td> </tr> <tr> <td>明るい選挙推進事業委託料（13地区）</td> <td>470千円</td> </tr> <tr> <td>県明るい選挙推進協議会連合会負担金</td> <td>6千円</td> </tr> </table>												フォーラム参加旅費	46千円	啓発資料	85千円	郵便料等	34千円	明るい選挙推進事業委託料（13地区）	470千円	県明るい選挙推進協議会連合会負担金	6千円
フォーラム参加旅費	46千円																				
啓発資料	85千円																				
郵便料等	34千円																				
明るい選挙推進事業委託料（13地区）	470千円																				
県明るい選挙推進協議会連合会負担金	6千円																				
主な特定財源（名称、金額 等）																					

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	鳥取県知事選挙費					予算説明書ページ	52
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 3	鳥取県知事選挙費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	6,042			6,042			0
事業の目的・意図							
鳥取県知事選挙を執行するもの 任期 平成31年4月12日							
事業の概要（積算根拠 等）							
期日前投票所の投票管理者・立会人報酬 466千円 期日前投票所の職務代理者及び事務従事職員手当 996千円 臨時職員の社会保険料 103千円 臨時職員の事務賃金 705千円 事務用品等 490千円 郵送料等 2,145千円 ポスター掲示場設置管理等委託料（平成30～31年度債務負担行為） 995千円 会場借上料等 142千円							
【県】鳥取県知事選挙費委託金 6,042千円							

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する				
事業名	鳥取県議会議員一般選挙費					予算説明書ページ	52
会計・予算科目	会計 一般	款 2	総務費	項 4	選挙費	目 4	鳥取県議会議員一般選挙費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)	予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	1,849			1,849			0
事業の目的・意図							
鳥取県議会議員一般選挙を執行するもの 任期 平成31年4月29日							
事業の概要（積算根拠 等）							
臨時職員の社会保険料 77千円 臨時職員の事務賃金 551千円 事務用品等 139千円 パフォーマンスチャージ料 87千円 ポスター掲示場設置管理等委託料（平成30～31年度債務負担行為） 995千円							
主な特定財源（名称、金額 等）							
【県】鳥取県議会議員一般選挙費委託金 1,849千円							

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	市長選挙費						予算説明書ページ	53			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	5	市長選挙費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
20,365	1,845								1,845		
事業の目的・意図											
市長選挙を執行するもの。 任期 平成30年4月10日											
事業の概要（積算根拠 等）											
臨時職員の社会保険料 26千円 臨時職員の事務賃金 155千円 ポスター掲示場設置管理等委託料（平成29～30年度債務負担行為） 1,664千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	土地改良区総代選挙費						予算説明書ページ	53			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	4	選挙費	目	6	土地改良区総代選挙費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
371	128						128	0			
事業の目的・意図											
土地改良区総代選挙を執行するもの。 大鴨土地改良区総代選挙 任期 平成30年7月25日 2選挙区 総代37人											
事業の概要（積算根拠 等）											
選挙長・選挙立会人・選挙事務従事者報酬 65千円 その他必要な事務費 63千円											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】土地改良区総代選挙受託収入 128千円											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	2	1	8	1	公平委員会	公平委員会	1	1,105	1,105
							合計		1,105	1,105

担当課	公平委員会		施策	40 行政資源をより一層効果的・効率的に活用する							
事業名	公平委員会						予算説明書ページ	44			
会計・予算科目	会計	一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	公平委員会費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,189	1,105								1,105		
事業の目的・意図											
職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分に関する審査請求を審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずるもの。											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>公平委員会の開催並びに事例研究。全国公平委員会連合会等各種会議・研修会への参加。</p> <p>1 節 報酬 822千円 委員3人</p> <p>9 節 旅費 232千円 全国公平委員会連合会通常総会・本部研究会 全国公平委員会連合会中国支部理事会・総会 鳥取県公平委員会連合会総会</p> <p>11 節 需用費 16千円 参考図書、事務用消耗品</p> <p>19 節 負担金補助及び交付金 35千円 総会等出席者負担金 公平委員会連合会負担金</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

平成 30 年 度 予 算 事 業 一 覧 表

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	予算額	一般財源
一般	歳出	6	1	1	2	農業委員会事務局	農業委員会	1	14,955	10,637
〃	〃	6	1	1	3	農業委員会事務局	農地法に基づく許認可・利用調整	1	115	115
〃	〃	6	1	1	4	農業委員会事務局	農業者年金業務	2	405	0
〃	〃	6	1	1	5	農業委員会事務局	農地中間管理機構特例事業	2	24	0
〃	〃	6	1	1	6	農業委員会事務局	国有農地の管理・処分	3	29	0
〃	〃	6	1	1	7	農業委員会事務局	農用地利用権設定等促進事業	3	1,359	1,359
〃	〃	6	1	1	8	農業委員会事務局	農地調整事務処理	4	15	0
合計									16,902	12,111

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業委員会						予算説明書ページ	82			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
14,834	14,955				4,273		45	10,637			
事業の目的・意図											
<p>農業委員会等に関する法律並びに農業委員会憲章等に沿って農業の健全な発展に努めるため、農業委員会組織運営にあたる。</p> <p>農地移動の適正管理、農業委員会の組織運営、農業委員等の研修会等への参加。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>1節 報酬 10,440千円（農業委員19人、農地利用最適化推進委員9人）</p> <p>8節 報償費 24千円（くらし農家相談会謝金）</p> <p>9節 旅費 648千円（全国会長大会、全国会長代表者集会、県外視察研修等）</p> <p>10節 交際費 30千円（会長交際費）</p> <p>11節 需用費 301千円（消耗品費、食糧費、農業委員会だより印刷製本費）</p> <p>12節 役務費 2,063千円（農地台帳システム利用料等 1,868千円、農地地図情報システムデータ更新 167千円、公務災害補償保険料 28千円）</p> <p>14節 使用料及び賃借料 973千円（会場借上料 12千円、自動車借上料 540千円、農地地図情報システム借上料 216千円、電子複写機トータルサービス料 205千円）</p> <p>19節 負担金補助及び交付金 476千円（鳥取県農業委員会会長協議会負担金 17千円、鳥取県農業会議負担金 264千円、中部農業委員会協議会負担金 182千円、鳥取県農業委員会女性協議会負担金 9千円、農業委員会職員研究会出席者負担金 4千円）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
<p>【県】 農業委員会補助金 4,273千円</p> <p>【その他】 農業関係証明手数料 45千円</p>											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地法に基づく許認可・利用調整						予算説明書ページ	83			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
115	115							115			
事業の目的・意図											
<p>農地法に基づく農地の権利移動・設定関係の許認可、利用調整事務を行う。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>8節 報償費 60千円（農地転用現地調査謝金）</p> <p>11節 需用費 55千円（消耗品費、食糧費）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農業者年金業務						予算説明書ページ	82			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
386	405						405	0			
事業の目的・意図											
<p>農業者年金基金からの受託により農業者年金の加入推進、脱退、死亡等の諸手続き及び経営移譲年金等の裁定手続き、農業者年金友の会事務を行う。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>2節 給料 405千円（農業者年金事務担当者給料）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】農業者年金業務委託料 10/10 405千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地中間管理機構特例事業						予算説明書ページ	83			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
24	24						24	0			
事業の目的・意図											
<p>公益財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構が実施する農地中間管理事業の特例事業の受託事務で、農地の売買等の調整、契約・登記手続き、書類の収集、連絡調整を行う。</p>											
事業の概要（積算根拠 等）											
<p>11節 需用費 22千円（消耗品費） 12節 役務費 2千円（郵便料）</p>											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【その他】農地中間管理機構の特例事業業務委託費 24千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	国有農地の管理・処分						予算説明書ページ	83			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
29	29				29				0		
事業の目的・意図											
自作農創設特別措置法等に基づき、国有農地の管理・処分の事務を行う。 農地对価徴収令に基づき、農地等対価徴収事務を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
11節 需用費 27千円（消耗品費） 12節 役務費 2千円（郵便料）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 農業経営基盤強化事業事務取扱交付金 10/10 29千円											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農用地利用権設定等促進事業						予算説明書ページ	83			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
1,877	1,359								1,359		
事業の目的・意図											
農地の有効利用のため、農地の利用集積、遊休農地の発生防止、解消対策等に取り組む。 農業経営基盤強化促進法に基づき利用権の設定・所有権移転の受付・登記事務を行う。 遊休農地、違反転用の調査のため、農地パトロールを実施する。 遊休農地解消対策のため、遊休農地解消対策助成金を交付する。											
事業の概要（積算根拠 等）											
8節 報償費 46千円（農地利用状況調査謝金、違反転用農地現地調査謝金） 11節 需用費 254千円（利用権設定基本台帳等代金、その他消耗品費、食糧費） 12節 役務費 59千円（利用権設定終期・更新通知郵便料） 19節 負担金補助及び交付金 1,000千円（遊休農地解消対策助成金）											
主な特定財源（名称、金額 等）											

担当課	農業委員会事務局		施策	【戦略】2 魅力と可能性を最大限に引き出し、80歳まで稼げる農林水産業を確立する							
事業名	農地調整事務処理						予算説明書ページ	83			
会計・予算科目	会計	一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	1	農業委員会費
前年度予算額 (千円)	本年度予算額 (千円)		予算額の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
15	15				15				0		
事業の目的・意図											
農地の利用関係の紛争発生の際の和解仲介を行う。											
事業の概要（積算根拠 等）											
8節 報償費 12千円（和解仲介委員報償金） 11節 需用費 3千円（消耗品費）											
主な特定財源（名称、金額 等）											
【県】 農業委員会補助金 10/10 15千円											